

No. 74

昭和59事業年度

収入支出予算明細書

国際協力事業団

昭和五十九事業年度 収入支出予算明細書

国際

000

36

FAF

LIBRARY

JICA LIBRARY



1033484[5]

国際協力事業団	
受入 月日 '84.10.29	000
登録No. 10790	36
	FAF.

目 次

一般勘定収入	3
(款) 交付金収入	5
(款) 出資金収入	5
(款) 雑収入	5
(款) 他勘定より受入	20
一般勘定支出	21
(款) 管理費	23
I 業務運営に必要な経費	23
1. 一般業務経費	23
(1) 人件費	23
(2) 管理経費	37
(3) 運営審議会経費	68
(4) 職員研修経費	68
2. 海外事務所に必要な経費	74
3. 国際協力計画調整調査及び効果測定経費	101
4. 情報管理に必要な経費	106
5. 電子計算機関係に必要な経費	114
6. 広報に必要な経費	122

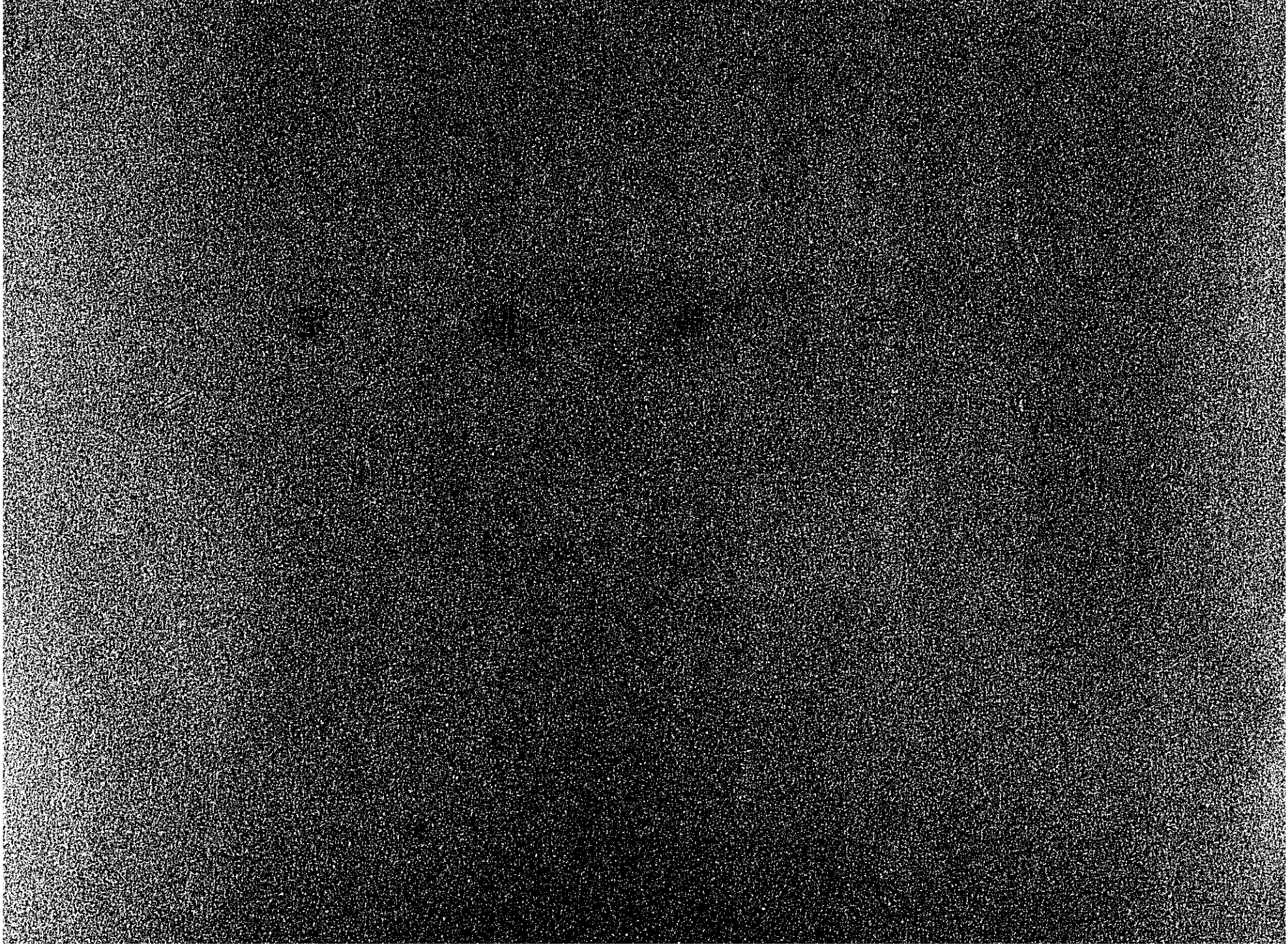
7. 青年海外協力隊業務に必要な経費	131
(1) 協力隊事務局経費	131
(2) 駒ヶ根訓練所経費	136
8. アセアン青年招へい業務に必要な経費	140
I. 事業運営に必要な経費	145
1. 研修員受入業務経費	145
2. 帰国研修員アフターケア業務経費	148
3. 専門家フォローアップ業務経費	150
4. 専門家派遣業務経費	152
5. 機材供与業務経費	155
6. 技術協力センター業務経費	158
7. 開発調査業務経費	162
8. 保健医療協働業務経費	165
9. 農林業協力業務経費	171
10. 産業開発協力業務経費	174
11. 開発協力業務経費	177
12. 開発投融资業務経費	178
13. 無償協力業務経費	180
14. 特殊機材仕様書等作成経費	182

15. 地域別、国別計画調査及び調整に必要な経費	185
Ⅲ. 附属機関及び国内支部に必要な経費	189
1. 附属機関に必要な経費	189
(1) 国際研修センター業務に必要な経費	189
(2) 海外移住センター業務経費	193
(3) 海外移住研修所業務経費	195
(4) 国際協力総合研修所に必要な経費	199
2. 国内支部に必要な経費	202
Ⅳ. 予備費	207
(款) 海外技術協力事業費	208
1. 研修員受入費	208
2. 専門家派遣費	234
3. 開発調査費	256
4. 技術協力センター費	312
5. 機材供与費	346
6. 保健医療協力費	351
7. 人口家族計画協力費	382
8. 農林業協力費	402
9. 専門家等福利厚生費	433
10. 専門家養成確保費	440

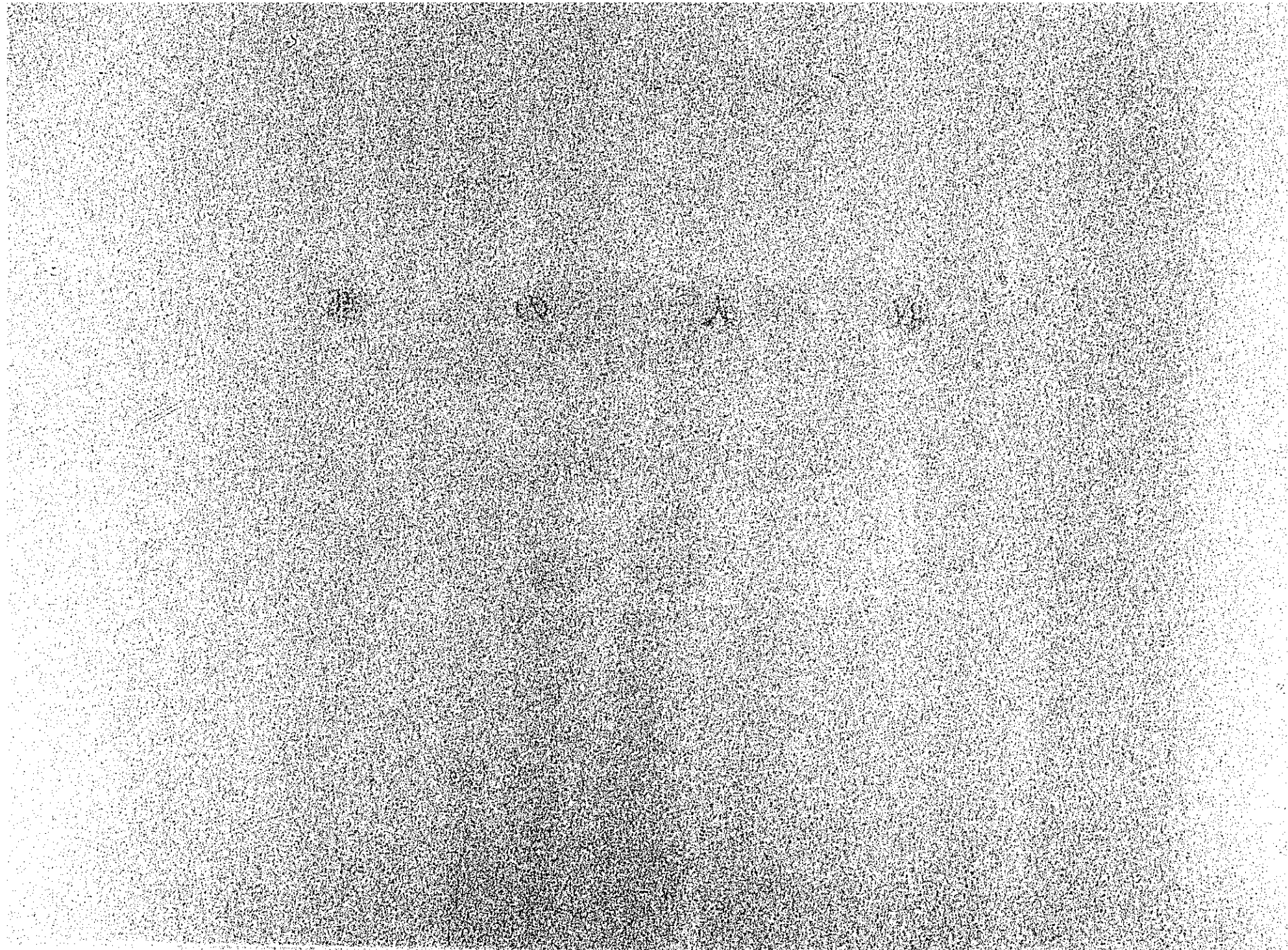
11. 開発協力費	465
12. 産業開発協力費	484
13. 無償資金協力促進費	503
14. 青年海外協力隊派遣費	511
15. アセアン青年招へい費	544
(款) 海外移住事業費	568
1. 移住業務の調査統計に必要な経費	568
(1) 移住業務調査統計費	568
(2) 農業情報収集費	575
(3) 出資企業監査調査費	578
(4) 伯国移住対策調査費	579
(5) 中南米移住地自立安定対策調査費	580
(6) 移住事業評価調査費	582
2. 海外移住知識の普及および相談斡旋に必要な経費	583
3. 訓練講習に必要な経費	600
4. 移住者の送出事業に必要な経費	626
5. 移住者の援助指導に必要な経費	635
(1) 営農普及費	635
(2) 医療衛生対策費	675
(3) 教育対策費	693
(4) 生活環境整備費	708

(5) 道路対策費	713
(6) 移住地電化対策費	715
(秋) 出資金等施設整備費	716
国内研修施設勘定収入	723
国内研修施設勘定支出	729
開発投融资勘定収入	759
開発投融资勘定支出	763
入植地勘定収入	769
入植地勘定支出	777
移住投融资勘定収入	795
移住投融资勘定支出	799
受託等事業勘定収入	805
(秋) 受託事業収入	807
(秋) 直営事業収入	808
受託等事業勘定支出	809
(秋) 海外開発計画調査事業費	811
(秋) 直営事業費	825
(参考)	
1. 昭和59年度一般勘定外職員定員表	829
2. 昭和59年度自己収入見合等の収入支出予算	829

一 般 勘 定



収 入 の 部



(5)
(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(款) 交付金収入	(71,196,563) 71,875,232	77,734,413	5,859,181	(注) 1. 前年度予算額欄の上段()内額は、補正後の予算額である。なお、前年度比較額は当初予算額である。 2. 積算基礎の欄の⊕の表示は外貨関連経費を示す。 3. 積算基礎の欄の⊖の表示は原則節約対象除外経費を示す。
(項) 管理費収入				
(目) 管理費収入	(11,337,834) 11,462,534	12,313,917	851,383	
(項) 海外技術協力事業費収入				
(目) 海外技術協力事業費収入	(57,961,286) 58,420,738	63,419,683	4,998,945	
(項) 海外移住事業費収入				
(目) 海外移住事業費収入	(1,897,445) 1,991,960	2,000,813	8,853	
(款) 出資金収入				
(項) 出資金収入				
(目) 出資金収入	(4,542,000) 5,118,000	4,651,000	△ 467,000	
(款) 雑収入				
(項) 雑収入	(1,000,174) 1,000,174	1,111,384	111,210	
(目) 利息収入	(461,813) 461,813	503,302	41,489	
(目) 所属先給与補てん収入	(203,491) 203,491	224,205	20,714	技術協力派遣職員給与 $(393,600) \times (517) / 552.5 \text{人月} = 224,205 \text{ (203,491)}$

(6)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目)家賃収入	123,715	159,507	35,792	1. 職員宿舍収入 49,995 (49,452)						
				地区	職員住宅名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金額
				東京	新原町田グリーンハイツ	14,000	14,000	12	9	1,512,000
					新原町田グリーンハイツ	14,500	14,500	12	3	522,000
					南海神	13,400	13,400	12	2	321,600
					西八王子	18,800	18,800	12	17	3,835,200
					宮前平グリーンハイツ	15,000	15,000	12	10	1,800,000
					鎌ヶ谷	10,300	11,000	12	10	1,320,000
					鎌ヶ谷	13,600	14,200	12	10	1,704,000
					京王北野	18,800	18,800	12	2	451,200
					所沢(A)	6,100	18,100	12	4	868,800
					所沢	6,100	5,300	12	16	1,017,600
					メジロ台ハイム	17,600	18,400	12	10	2,208,000
					八王子セントラル	17,700	20,000	12	12	2,880,000
					八王子千人町ハイム	32,500	33,200	12	1	398,400
					町屋ハイム	16,500	15,300	12	12	2,203,200
					宮前平ウインガーハイム	18,300	17,100	12	4	820,800
					相模大野住宅	6,700	7,800	12	10	936,000
					相模大野住宅	8,000	9,600	12	1	115,200
					根岸	11,000	11,300	12	12	1,627,200
					相武台住宅	7,300	13,400	12	6	964,800
					相武台住宅	7,600	9,300	12	4	446,400

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
				地区	職員住宅名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金額
				東京	篠原町	21,800 ^円	19,400 ^円	12	2	465,600 ^円
					葛西第2スカイハイツ	18,100	18,900	12	6	1,360,800
					パイロット東村山	23,200	23,200	12	4	1,113,600
					聖蹟桜ヶ丘	20,700	21,400	12	4	1,027,200
					見次公園ハイデンス	18,800	18,800	12	2	451,200
					見次公園ハイデンス	19,500	19,500	12	1	234,000
					府中住宅(予定)58年度	0	22,300	12	2	535,200
					新規購入物件59年度	0	16,700	8	2	267,200
					三軒茶屋	5,000	5,100	12	6	367,200
					高円寺	5,500	5,700	12	14	957,600
					小岩	5,900	6,100	12	16	1,171,200
					小岩	5,900	6,300	12	4	302,400
					ハynes立川	5,100	4,700	12	2	112,800
					相武台独身	4,100	4,300	12	10	516,000
				神奈川	横須賀ハイム	14,500	14,500	12	1	174,000
					横須賀ハイム	23,000	23,000	12	1	276,000
					相南長沢	22,700	21,800	12	1	261,600
				大阪	南春日丘	10,400	10,400	12	2	249,600
					南春日丘(B)	10,400	11,100	12	2	266,400
					桃山台マンション	15,500	16,400	12	2	393,600
					桃山台マンション	13,600	14,400	12	1	172,800

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
				地区	職員住宅名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金額
				大阪	ルネ千里丘	19,300 ^円	19,800 ^円	12	6	1,425,600 ^円
					ピアン西宮	16,300	17,000	12	1	204,000
					メゾン新大阪	17,600	15,500	12	1	186,000
					メゾン新大阪	11,200	10,100	12	2	242,400
					メゾン新大阪	9,500	9,000	12	2	216,000
				名古屋	名古屋センター	12,500	12,500	12	1	150,000
					ハイツサンライズ	20,300	20,700	12	1	248,400
					日進町	8,600	9,200	12	2	220,800
					平和が丘サンハイツ	32,800	32,000	12	1	384,000
					名鉄新栄町ハイツ	21,900	21,900	12	1	262,800
					パールマンション金山	20,400	20,400	12	1	244,800
					エスポア一社	6,900	7,100	12	2	170,400
				兵庫	須磨一の谷グリーン	13,900	13,600	12	2	326,400
					須磨一の谷グリーン	15,000	14,600	12	1	175,200
					甲南本山コーポ	9,800	11,400	12	1	136,800
				筑波	筑波溝外	16,700	17,900	12	12	2,577,600
					筑波溝外	8,900	9,900	12	6	712,800
					駒ヶ根溝外	14,400	13,800	12	4	662,400
				群馬	移住研修所	10,200	9,500	12	5	570,000
				札幌	G.Sハイム	17,800	17,800	12	1	213,600
				仙台	コープ野村	16,300	16,300	12	1	195,600

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
				地区	職員住宅名	旧家賃額	新家賃額	月数	戸数	金額
				福岡	スカイマンション高宮	24,800 ^円	23,800 ^円	12	2	571,200 ^円
					エクセルハイツ大塚公園	24,000	24,000	12	1	288,000
				沖縄	ロイヤルマンション泉崎	18,600	19,100	12	1	229,200
					小 計					47,242,400
					(借上職員住宅)					
				札幌	北海道支部		5,600	12	1	67,200
				仙台	東北支部		6,000	12	1	72,000
					"		11,000	12	1	132,000
					"		19,000	12	1	228,000
				広島	中国支部		9,200	12	1	110,400
					"		16,100	12	1	193,200
					"		7,400	12	1	88,800
				高松	四国支部		12,400	12	1	148,800
					"		8,100	12	1	97,200
				福岡	九州支部		11,500	12	1	138,000
					"		5,000	12	1	60,000
					"		6,300	12	1	75,600
					"		5,400	12	1	64,800
				横浜	神奈川国際研修センター		4,200	12	1	50,400
					"		5,400	12	1	64,800
					"		12,000	12	1	144,000

(10)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和57年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎						
				地区	職員住宅名	旧家賃額 円	新家賃額 円	月数	戸数	金額 円
				駒根	駒ヶ根訓練所		8,000	12	1	96,000
				沖縄	沖縄国際研修センター		17,800	12	3	640,800
					沖縄支部		16,500	12	1	198,000
				筑波	筑波インターナショナルセンター		6,900	12	1	82,800
					小計					2,752,800
					合計					49,995,200
				2. 厚生施設利用収入(伊東、那須、箱根、勝浦保養所)						
				(1) 伊東	1,000円 × 470人	=	470,000円			
				(2) 那須	1,000円 × 210人	=	210,000円			
				(3) 箱根	1,500円 × 870人	=	1,305,000円			
				(4) 勝浦	1,500円 × 1,200人	=	1,800,000円			
						計	3,785	(3,785)		

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎						
					3. 派遣職員用借上げ住宅収入 105,727(70,478)						
派遣地域	氏 名	住居手 当の号	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間	
			現地通貨	\$ 貨	邦 貨	月数	\$ 貨	邦 貨			
マニラ ジャカルタ	A	1	P 20,000	1,428 ⁵⁸	340,002	12	17,142 ²⁶	4,080,025	1,428 ⁵⁸ × 12 ^月 × 238	58.7.16~60.7.15	
	B	3	P 9,500	678 ⁵⁸	161,502	12	8,142 ²⁶	1,938,025	678 ⁵⁸ × 12 ^月 × 238	58.7.1~60.6.30	
	C	4	P 13,100	935 ²¹	222,699	12	11,028	2,624,664	919 × 12 ^月 × 238	58.7.11~60.7.10	
	D	2	P 17,402	1,243	295,834	12	14,916	3,550,008	1,243 × 12 ^月 × 238	59.4.1~61.3.31	
	E	2	P 17,402	1,243	295,834	12	14,916	3,550,008	1,243 × 12 ^月 × 238	59.4.1~61.3.31	
	F	2	P 17,402	1,243	295,834	12	14,916	3,550,008	1,243 × 12 ^月 × 238	59.4.1~61.3.31	
	G	1	\$ 1,900	1,900	452,200	12	20,100	4,783,800	1,675 × 12 ^月 × 238	58.9.1~61.8.31	
	H	2	\$ 1,000	1,000	238,000	7 ¹⁰ / ₃₀	7,333	1,745,254	1,000 × 7 ¹⁰ / ₃₀ × 238	56.11.11~59.11.10	
				\$ 1,720	1,720	409,360	4 ²⁰ / ₃₀	6,422	1,528,436	1,376 × 4 ²⁰ / ₃₀ × 238	59.11.11~62.11.10
	I	2	\$ 1,360	1,360	323,680	12	16,320	3,884,160	1,360 × 12 ^月 × 238	58.5.14~61.5.13	
	J	4	\$ 950	950	225,150	10 ¹⁵ / ₂₈	10,009	2,382,142	950 × 10 ¹⁵ / ₂₈ × 238	57.2.16~60.2.15	
				\$ 1,271 ²⁵	1,271 ²⁵	302,558	1 ¹³ / ₂₈	1,489	354,382	1,017 × 1 ¹³ / ₂₈ × 238	60.2.16~63.2.15
	K	3	\$ 900	900	214,200	6 ² / ₃₀	5,670	1,349,460	900 × 6 ² / ₃₀ × 238	56.10.10~59.10.9	
				\$ 1,495	1,495	355,810	5 ²¹ / ₃₀	6,818	1,622,684	1,196 × 5 ²¹ / ₃₀ × 238	59.10.10~62.10.9
L	4	\$ 1,000	1,000	238,000	6 ³ / ₃₀	6,100	1,451,800	1,000 × 6 ³ / ₃₀ × 238	58.10.4~59.10.3		
			\$ 1,271 ²⁵	1,271 ²⁵	302,558	5 ²⁷ / ₃₀	6,001	1,428,238	1,017 × 5 ²⁷ / ₃₀ × 238	59.10.4~62.10.3	
M	4	\$ 1,200	1,200	285,600	12	12,204	2,904,552	1,017 × 12 ^月 × 238	57.9.12~60.9.11		
N	3	\$ 1,495	1,495	355,810	12	14,352	3,415,776	1,196 × 12 ^月 × 238	59.4.1~62.3.31		

事項及び科目			前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
派遣地域	氏名	住所 当の号	契約家賃の月額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
			現地通貨	\$ 貨	邦 貨	月数	\$ 貨	邦 貨		
ダッカ	O	1	TK 13,500	551	131,138	4	2,204	524,552	$551 \times 4 \text{月} \times 238 \text{円}$	58.8.1~59.7.31
			TK 15,000	612. ²⁵	145,716	8	4,898	1,165,724	$612.25 \times 8 \text{月} \times 238$	59.8.1~60.7.31
	P	2	TK 15,000	612. ²⁵	145,716	6	3,673. ⁵⁰	874,293	$612.25 \times 6 \text{月} \times 238$	59.10.1~60.9.30
	Q	4	TK 12,500	510. ²⁰	121,428	5 ¹⁹ / ₃₀	2,875	684,250	$510.20 \times 519/30 \text{月} \times 238$	57.9.20~59.9.19
	TK 14,000		571. ⁴³	136,001	6 ¹¹ / ₃₀	3,639	866,082	$571.43 \times 611/30 \text{月} \times 238$	59.9.20~60.9.19	
R	3	TK 14,000	571. ⁴³	136,001	12	6,857. ¹⁶	1,632,005	$571.43 \times 12 \text{月} \times 238$	59.4.1~60.3.31	
リマド	S	2	SR 17,083. ²³	4,923. ¹⁵	1,171,710	3 ⁸ / ₃₁	16,039. ²⁴	3,817,506	$4,923.15 \times 38/31 \text{月} \times 238$	57.7.9~59.7.8
			SR 19,000	5,475. ⁵¹	1,303,172	8 ²³ / ₃₁	47,866. ⁵⁶	11,392,242	$5,475.51 \times 823/31 \text{月} \times 238$	59.7.9~61.7.8
ラングーン	T	2	K 5,460	671. ⁸⁵	159,901	12	7,524	1,790,712	$627 \times 12 \text{月} \times 238$	60.3.28~61.3.27
	U	3	K 4,500	553. ²¹	131,783					58.6.1~59.5.31
			K 4,725	581. ⁴⁰	138,374	12	6,540	1,556,520	$545 \times 12 \text{月} \times 238$	59.6.1~60.5.31
コロンボ	V	1	RS 24,000	991. ³³	235,937	12	11,895. ²⁶	2,831,239	$991.33 \times 12 \text{月} \times 238$	59.3.29~60.3.28
	W	2	RS 15,313	632. ⁴⁹	150,533	3	1,897. ⁴⁷	451,598	$632.49 \times 3 \text{月} \times 238$	57.7.1~59.6.30
			RS 18,376	759. ⁰³	180,650	9	6,821. ²²	1,625,843	$759.03 \times 9 \text{月} \times 238$	59.7.1~60.6.30
ダレサラム	X	1	TSR 7,500	623. ²⁶	148,455	3	1,871. ²⁸	445,365	$623.26 \times 3 \text{月} \times 238$	56.7.1~59.6.30
			# 3,000	3,000	714,000	9	26,948. ²⁰	6,413,791	$2,994.20 \times 9 \text{月} \times 238$	59.7.1~61.6.30
	Y	2	# 3,000	3,000	714,000	12	29,548. ⁰⁰	7,032,615	$2,462.00 \times 12 \text{月} \times 238$	59.4.1~61.3.31
	Z	3	# 2,500	2,500	595,000	12	25,661	6,107,318	$2,138.40 \times 12 \text{月} \times 238$	59.4.1~61.3.31

(単位:千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
派遣地域	氏名	住居手 当の号	契約家賃の日額			年間借上住宅使用料			積算基礎	契約期間
			現地通貨	円貨	邦貨	月数	円貨	邦貨		
イスラバード	A'	2	RP 9,000	672. ⁴²	160,036	12	6,410. ⁴⁴	1,525,733	$534.22 \times 12 \text{月} \times 238$	58.8.1~60.7.31
ザンビア	B'	3	K 1,400	1,163. ²⁸	276,861	1	1,163. ²⁸	276,861	$1,163 \times 1 \text{月} \times 238$	58.3.1~59.2.29
			K 1,540	1,279. ⁶⁰	304,545	11	14,075. ⁶⁰	3,349,993	$1,279.60 \times 11 \text{月} \times 238$	59.3.1~60.2.28
ガーナ	C'	2	¢ 2,800	1,018. ¹²	242,330	1	1,018. ¹²	242,330	$1,018.12 \times 1 \text{月} \times 238$	58.5.1~59.4.30
			¢ 3,400	1,236. ³²	294,256	11	13,600. ²⁷	3,236,817	$1,236.32 \times 11 \text{月} \times 238$	59.5.1~60.4.30
マラウイ	D'	1	K 750	575. ⁴²	136,950	5	2,877. ¹⁰	684,750	$575.42 \times 5 \text{月} \times 238$	58.9.1~59.8.31
			K 825	633	150,654	7	4,431	1,054,578	$633 \times 7 \text{月} \times 238$	59.9.1~60.8.31
合計	30						105,727 ^{千円}	(70,478)		

(14)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 施設利用収入	(3,818) 3,818	3,818	0	<p>1. 宿泊料収入</p> <p>(1) 移住センター(横浜、沖縄)</p> <p>470円 × 650人 = 306 (306)</p> <p>680円 × 350人 = 238 (238)</p> <p>小計 544 (544)</p> <p>(2) 海外移住研傷所</p> <p>470円 × 100人 = 47 (47)</p> <p>680円 × 100人 = 68 (68)</p> <p>小計 115 (115)</p> <p>計 659 (659)</p> <p>2. 宿泊者食費収入</p> <p>(1) 移住センター(横浜、沖縄)</p> <p>1,170円 × 1,000人 = 1,170 (1,170)</p> <p>(2) 海外移住研傷所</p> <p>講師 1,170円 × 100人 = 117 (117)</p> <p>職員 1,170円 × 300日 × 5人 = 1,755 (1,755)</p> <p>外部 1,170円 × 100人 = 117 (117)</p> <p>小計 1,989 (1,989)</p> <p>小計 (1) + (2) 3,159 (3,159)</p> <p>合計 3,818 (3,818)</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 海外移住研修所収入	(5,531) 5,531	5,531	0	1. 圃場(野菜、果樹) 208(208) 2. 温室(切花、針物) 494(494) 3. 畜産 (1) 肥育豚 45,150円 × 70頭 = 3,161(3,161) (2) ブロイラー 680円 × 500羽 = 340(340) (3) 鶏卵 20円 × 235個 × 240日 = 1,128(1,128) (4) 肥育牛 199,500円 × 1頭 = 200(200) 小計 (1)~(4) 4,829(4,829) 合計 5,531(5,531)
(目) 農場収入	(24,658) 24,658	18,658	△ 6,000	1. 海外分 (1) パラグアイ農業総合試験場(本場) イ. 畜類売却収入 サンタ・ヘルトルデイス(廃牛) 60,960円 × 10頭 = 610(610) サンタ・ヘルトルデイス(育成牛) 45,730円 × 20頭 = 915(915) ネローレ種(育成牛) 30,480円 × 10頭 = 305(305) 計 1,830(1,830) (2) パラグアイ農業総合試験場アルト・パラナ分場

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				1. 畑作物売却収入 大豆 $63円 \times 53,170Kg = 3,350 (3,350)$ とうもろこし $26円 \times 25,540Kg = 664 (664)$ 小麦 $63円 \times 21,600Kg = 1,361 (1,361)$ 計 $5,375 (5,375)$ (3) スエバ、エスペランサ畜産試験農場 イ. 畜類売却収入 種牛(産牛) $38,180円 \times 40頭 = 1,527 (1,527)$ パールドスイス(育成牛) $23,340円 \times 40頭 = 934 (934)$ 小計 $2,461 (2,461)$ ロ. 薬品販売収入 $140円 \times 4,000頭 = 560 (560)$ ハ. 往給料収入 $190円 \times 10件 \times 12月 = 23 (23)$ 計 イ. ~ ハ $3,044 (3,044)$ (4) サン・ファン試験農場 イ. 畜類売却収入 牛(産牛) $38,180円 \times 4頭 = 153 (153)$ 牛(育成牛) $28,810円 \times 9頭 = 259 (259)$ 小計 $412 (412)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ロ、農産物売却収入
				種子粃 $84円 \times 9,200 \text{ Kg} = 773 (773)$
				大豆 $84円 \times 11,000 \text{ Kg} = 924 (924)$
				ポンカン $16円 \times 14,200 \text{ 個} = 227 (227)$
				柑橘 $11円 \times 10,000 \text{ 個} = 110 (110)$
				マンゴ $5円 \times 10,000 \text{ 個} = 50 (50)$
				マカダミアナッツ $390円 \times 300 \text{ Kg} = 117 (117)$
				果樹苗木 $780円 \times 100 \text{ 本} = 78 (78)$
				小計 $2,279 (2,279)$
				計 イ + ロ $2,691 (2,691)$
				(5) ママゾニア新潟農業総合試験場
				胡椒売却収入 $470円 \times \frac{(17,200)}{7,260} \text{ Kg} = 3,412 (8,084)$
				その他前年度限り $0 (1,328)$
				計 $3,412 (9,412)$
				(6) アルゼンチン園芸センター
				苗売却収入
				カーネーション苗 $21円 \times 80,000 \text{ 本} = 1,680 (1,680)$
				合計 (1) ~ (6) $18,032 (24,032)$
				2. 国内分
				筑波農業センター農業実習による収穫物換金収入

(18)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和57年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																																																																																					
(目) 医療収入	(40,942) 40,942	46,942	6,000	米 $200\text{円} \times 2050\text{kg} = 410 (410)$ その他類 216 (216) 合計 626 (626) 総計 1 + 2 18,658 (24,658)																																																																																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1516 852 1774 898">支部及び診療所</th> <th data-bbox="1774 852 1893 898">区分</th> <th data-bbox="1893 852 1991 898">数量</th> <th data-bbox="1991 852 2160 898">単価</th> <th data-bbox="2160 852 2341 898">金額</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>円</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5" data-bbox="1516 905 2341 1010">(アスンシオン支部) アルパラナ診療所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>初診料</td> <td>1,000</td> <td>340</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td></td> <td>再診料</td> <td>3,000</td> <td>170</td> <td>510</td> </tr> <tr> <td></td> <td>往診料</td> <td>1,250</td> <td>660</td> <td>825</td> </tr> <tr> <td></td> <td>処置料</td> <td>5,000</td> <td>660</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>注射料</td> <td>3,500</td> <td>340</td> <td>1,190</td> </tr> <tr> <td></td> <td>入院料</td> <td>1,200</td> <td>340</td> <td>408</td> </tr> <tr> <td></td> <td>薬品代</td> <td>12月</td> <td>(432,820)</td> <td>(5,194)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>雑収入</td> <td></td> <td>689,250</td> <td>8,271</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>2,882</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>(14,649)</td> </tr> <tr> <td colspan="5" data-bbox="1516 1465 2341 1486">フラム診療所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>初診料</td> <td>500</td> <td>340</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td></td> <td>再診料</td> <td>2,000</td> <td>170</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td></td> <td>往診料</td> <td>500</td> <td>660</td> <td>330</td> </tr> </tbody> </table>					支部及び診療所	区分	数量	単価	金額			人	円	千円	(アスンシオン支部) アルパラナ診療所						初診料	1,000	340	340		再診料	3,000	170	510		往診料	1,250	660	825		処置料	5,000	660	3,300		注射料	3,500	340	1,190		入院料	1,200	340	408		薬品代	12月	(432,820)	(5,194)		雑収入		689,250	8,271		計			2,882					(14,649)	フラム診療所						初診料	500	340	170		再診料	2,000	170	340	
支部及び診療所	区分	数量	単価	金額																																																																																					
		人	円	千円																																																																																					
(アスンシオン支部) アルパラナ診療所																																																																																									
	初診料	1,000	340	340																																																																																					
	再診料	3,000	170	510																																																																																					
	往診料	1,250	660	825																																																																																					
	処置料	5,000	660	3,300																																																																																					
	注射料	3,500	340	1,190																																																																																					
	入院料	1,200	340	408																																																																																					
	薬品代	12月	(432,820)	(5,194)																																																																																					
	雑収入		689,250	8,271																																																																																					
	計			2,882																																																																																					
				(14,649)																																																																																					
フラム診療所																																																																																									
	初診料	500	340	170																																																																																					
	再診料	2,000	170	340																																																																																					
	往診料	500	660	330																																																																																					

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎				
				支部及び診療所	区 分	数 量	単 価	金 額
						人	円	千円
					処置料	2,500	660	1,650
					注射料	2,000	340	680
					入院料	500	340	170
					薬品代	12月	(183,880)	(2,207)
					雑収入		292,850	3,514
					計			2,319
								(7866)
								9,173
				イグアス診療所	初診料	500	340	170
					再診料	1,200	170	204
					往診料	500	660	330
					処置料	2,000	660	1,320
					注射料	1,500	340	510
					入院料	500	340	170
					薬品代	12月	(227,250)	(2,727)
					雑収入		361,900	4,343
					計			1,555
								(6,986)
								8,602
				(サンタクルス支部)				
				サンファン診療所	初診料	1,200	920	1,104
					再診料	1,500	230	345
					往診料	500	2,310	1,155

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
				支部及び診療所	区分	数量	単価	金額
						人	円	千円
					処置料	1,500	770	1,155
					注射料	2,500	230	575
					入院料	1,200	350	420
					薬品代	12月	528,910	6,347
					雑収入			340
					計			11,441
				合計				(40,942) 46,942
(目) 不動産売却収入	(10,300) 10,300	25,600	15,300	職員住宅売却収入				
(目) 有償技術協力事業収入	(98,800) 98,800	95,200	△ 3,600	有償専門家派遣諸費	交付金負担金	相手国負担分		
(目) 雑収入	(27,106) 27,106	28,621	1,515	249,347千円	-	154,147千円	=	95,200千円
(款) 他勘定より受入				雇用保険料預り金	5,203,518千円	$\times \frac{5.5}{1000}$	=	28,621千円
(項) 他勘定より受入								
(目) 他勘定より受入	(109,219) 109,219	42,915	△ 66,304					

支 出 の 部

(24)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 職員基本給	(3,243,641) 3,243,641	3,357,995	114,354	(1) 職員俸給 (イ) 一般 $\frac{(280,510)}{289,940} \text{円} \times 837 \text{人} \times 12 \text{月} = 2,912,158 (2,760,218)$ (ロ) 派遣職員 $\frac{(280,510)}{289,940} \text{円} \times \frac{80}{100} \times 69 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,920,57 (1,858,10)$ (ハ) 現採職員 伯国 $\frac{(224,533)}{231,595} \text{円} \times (31-10) \text{人} \times 12 \text{月} \times (1-0.015) = 57,486 (81,783)$ その他 $\frac{(223,426)}{230,454} \text{円} \times (39-10) \text{人} \times 12 \text{月} \times (1-0.015) = 78,995 (102,381)$ 小計 136,481 (184,164) 計 (イ) ~ (ハ) 3,240,696 (3,130,192)
				(2) 扶養手当 (イ) 一般 $\frac{(9,835)}{10,789} \text{円} \times 837 \text{人} \times 12 \text{月} = 108,365 (96,778)$ (ロ) 派遣職員 $\frac{(9,835)}{10,789} \text{円} \times 69 \text{人} \times 12 \text{月} = 8,934 (8,144)$ 計 (イ) ~ (ロ) 117,299 (104,922) 合計 (1) ~ (2) 3,357,995 (3,235,114)
(目) 職員諸手当	(2,872,884) 2,872,884	3,082,944	210,060	(1) 管理取手当 (イ) 一般 $\frac{(10,553)}{10,703} \text{円} \times 837 \text{人} \times 12 \text{月} = 107,502 (103,841)$ (ロ) 派遣職員 $\frac{(10,553)}{10,703} \text{円} \times 69 \text{人} \times 12 \text{月} = 8,862 (8,738)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計(1)~(ロ) 116,364(112,579)
				(2) 通勤手当 $9,517円 \times 837人 \times 12月 \times 1.045 = 99,891(93,224)$
				(3) 宿日直手当 (海外移住センター 2人 海外移住研傷折 1人) (沖縄支部 1人 協力隊 4人)
				(イ) 宿日直 $2,400円 \times 8人 \times 52日 = 999(999)$
				(ロ) 宿直 $1,600円 \times 8人 \times 313日 = 4,007(4,007)$
				(ハ) 日直 $1,600円 \times 8人 \times 68日 = 857(876)$
				計(1)~(ハ) 5,863(5,882)
				(4) 特別手当
				(イ) 一級
				職員俸給 扶養手当
				$(2,912,158千円 + 108,365千円) \times 1.0248 \times \frac{49}{12}$
				$= 1,263,969(1,195,608)$
				割増分 $2,912,158千円 \times 0.0125 = 36,402(32,847)$
				小計 1,300,371(1,228,455)
				(ロ) 派遣職員
				職員俸給 扶養手当
				$(192,057千円 + 8,934千円) \times \frac{49}{12} = 82,072(79,198)$
				(ハ) 現採職員
				伯国 職員俸給 $57,487千円 \times \frac{15}{12} = 7,186(10,223)$
				その他 職員俸給 $78,995千円 \times \frac{1}{12} = 6,583(8,532)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				小 計 13,769 (18,755)
				計 (1)~(4) 1,396,212 (1,326,408)
				(5) 寒冷地手当
				(1) 一般寒冷地手当
				職員俸給単価 扶養手当単価
				3級地 (289,940円 + 10,789円) × $\frac{30}{100}$ × 10人 = 871 (871)
				2級地 (289,940円 + 10,789円) × $\frac{23}{100}$ × 8人 = 534 (534)
				1級地 (289,940円 + 10,789円) × $\frac{17}{100}$ × 15人 = 766 (766)
				(2) 定 額 分
				3級地 63,100円 × 10人 = 631 (631)
				2級地 49,100円 × 8人 = 393 (393)
				1級地 36,100円 × 15人 = 742 (742)
				(3) 北海道分 81,600円 × 6人 = 313 (313)
				(4) 3級地及び2級地 (除く北海道)
				3級地 21,600円 × 4人 = 68 (68)
				2級地 13,000円 × 8人 = 67 (67)
				計 (1)~(4) 4,467 (4,385)
				(6) 住居手当 2,684円 × 837人 × 12月 = 26,958 (25,957)
				(7) 特別都市手当
				(一般職員俸給 扶養手当 管理取手当)
				(3,912,158円 + 108,365円 + 107,502円) × 0.0248
				= 77,576 (73,428)
				(8) 在勤基本手当

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(目) 超過勤務手当	(258,495) 258,495	264,010	5,515	<p>(イ) 80人 $474,874円 \times 80人 \times 12月 = 455,880 (312,400)$ (ロ) 69人 $399,839円 \times 69人 \times 12月 = 331,067 (250,338)$ 計 (イ)~(ロ) 786,947 (562,738)</p> <p>(9) 配偶者手当 (イ) 80人 $474,874円 \times \frac{40}{100} \times 80人 \times 12月 \times \frac{80}{100} = 145,882 (124,961)$ (ロ) 69人 $399,839円 \times \frac{40}{100} \times 69人 \times 12月 \times \frac{75}{100} = 99,320 (87,118)$ 計 (イ)~(ロ) 245,202 (212,079)</p> <p>(10) 在外住居手当 (イ) 80人 $513,827円 \times 114円 \times \frac{50}{100} \times 80人 \times 12月 = 209,424 (345,590)$ (ロ) 69人 $529,900円 \times 238円 \times 69人 \times 12月 \times \frac{70}{100} = 73,098 (72,428)$ 計 (イ)~(ロ) 282,522 (418,018)</p> <p>(11) 子女教育手当 (イ) 80人 $40,500円 \times 80人 \times 12月 \times \frac{1}{2} = 12,960 (8,331)$ (ロ) 69人 $27,329円 \times 69人 \times 12月 \times \frac{42}{100} = 9,504 (8,835)$ 計 (イ)~(ロ) 22,464 (17,166)</p> <p>(12) 租税負担金 $18,478円 \times 1 = 18,478 (18,478)$ 合計 (イ)~(12) 3,082,944 (2,870,342)</p> <p>U) 一般 $\left\{ \left(\frac{2,877,365円}{2,288円 \times 689人} \times 1.0248 \times 0.809066 \times 1.25 \times 689人 \right) + \left(\frac{34,793円}{2,288円 \times 10人} \times 1.0248 \times 1.25 \times 10人 \right) \right\} \times \frac{1}{699}人 = 1,892,202円$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				$(1,819,384)$ (1) $1,892,202 \text{円} \times 570 \text{人} \times 12 \text{月} \times 15 \text{H} = 194,140 (185,830)$ $(1,819,384)$ (ロ) $1,892,202 \text{円} \times 54 \text{人} \times 12 \text{月} \times 10 \text{H} = 12,259 (11,790)$ (ハ) 特別分 45,638 (45,638) 計 252,037 (243,258)
				(2) 現採職員 伯国 $\frac{231,595 \text{円} \times 12 \text{月} \times 1.25}{52 \times 44} = 1,518^{23}$ $(1,463^{25})$ $1,518^{23} \text{円} \times 21 \text{人} \times 10 \text{H} \times 12 \text{月} \times (1-0.015) = 3,769 (5,362)$ 特別分 $1,569 \text{円} \times (1-0.015) = 1,546 (1,585)$ 計 5,315 (6,947)
				その他 $\frac{230,452 \text{円} \times 12 \text{月} \times 1.25}{52 \times 44} = 1,510^{25}$ $(1,456^{63})$ $1,510^{25} \text{円} \times 29 \text{人} \times 10 \text{H} \times 12 \text{月} \times (1-0.015) = 5,179 (6,712)$ 特別分 $1,501 \text{円} \times (1-0.015) = 1,479 (1,578)$ 計 6,658 (8,290)
				合計 (1) ~ (2) 264,010 (257,716)
(目) 休職者給与	(10,930) 10,930	11,350	420	$(280,510)$ 俸給 $289,940 \text{円} \times \frac{80}{100} \times 4 \text{人} \times 12 \text{月} = 11,350 (10,930)$
(目) 法定福利費	(618,311) 618,311	631,323	13,012	(1) 健康保険料 (イ) 役員分 $470 \text{千円} \times 14 \text{人} \times 6 \text{月} \times \frac{42}{1,000} = 1,659$ $710 \text{千円} \times 12 \text{人} \times 6 \text{月} \times \frac{42}{1,000} = 2,147$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$689千円 \times 2人 \times 6月 \times \frac{42}{1000} = 348$ <p>小計 4,154 (3,317)</p> <p>(ロ) 一般分</p> <p>(一般職員俸給 派遣職員俸給 扶養手当 管理職手当 通勤手当 $2,912,158 + 192,057 + 117,299 + 116,364 + 99,891 +$ 宿日直手当 住居手当 特別郡市手当 在勤基本手当 $5,863 + 26,958 + 77,575 + 786,947$ 配偶者手当 子女教育手当 超過勤務手当) $245,202 + 22,464 + 252,037$) $\times \frac{41}{1,000} \times 0.9330$ $= 185,712 (172,675)$</p> <p>計 (イ)~(ロ) 189,866 (175,992)</p> <p>(2) 厚生年金保険料</p> <p>(イ) 役員分 $410千円 \times 14人 \times 12月 \times \frac{37}{1,000} = 2,549 (2,549)$</p> <p>(ロ) 一般分</p> <p>(一般職員俸給 派遣職員俸給 扶養手当 管理職手当 通勤手当 $2,912,158 + 192,057 + 117,299 + 116,364 + 99,891 +$ 宿日直手当 住居手当 特別郡市手当 超過勤務手当 休暇給付) $5,863 + 26,958 + 77,575 + 252,037 + 11,350$ $\times \frac{32.7}{1,000} \times 1.001516 \times 0.9384 = 117,140 (125,880)$</p> <p>計 (イ)~(ロ) 119,689 (128,429)</p> <p>(3) 厚生年金保険料</p> <p>(イ) 役員分 $440千円 \times 14人 \times 12月 \times \frac{40.5}{1,000} = 2,994 (2,994)$</p> <p>(ロ) 一般分</p> <p>(一般職員俸給 派遣職員俸給 扶養手当 管理職手当 通勤手当 $2,912,158 + 192,057 + 117,299 + 116,364 + 99,891 +$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$\begin{aligned} & \left(\begin{array}{l} \text{宿日直手当} \quad \text{住居手当} \quad \text{特別都市手当} \quad \text{超過勤務手当} \quad \text{休暇手当} \\ 5,863 + 26,958 + 77,575 + 252,037 + 11,350 \end{array} \right) \times \\ & \frac{40.9}{1,000} \times 0.9217 = 143,685 (133,942) \\ & \text{計 (イ) ~ (ロ)} \quad 146,679 (136,936) \end{aligned}$
				<p>(4) 雇用保険料</p> $\begin{aligned} \text{(イ)} & \left(\begin{array}{l} \text{一般職員俸給} \quad \text{派遣職員俸給} \quad \text{扶養手当} \quad \text{管理職手当} \quad \text{通勤手当} \\ 2,912,158 + 1,920,57 + 117,297 + 116,364 + 9,891 + \\ \text{宿日直手当} \quad \text{住居手当} \quad \text{一般職員特別手当} \quad \text{派遣職員特別手当} \quad \text{寒冷地手当} \\ 5,863 + 26,958 + 1,300,371 + 82,072 + 4,467 \\ \text{特別都市手当} \quad \text{超過勤務手当} \end{array} \right) \times \frac{9}{1,000} = 45,946 (43,643) \\ \text{(ロ)} & \text{自己収入見込分} \quad 5,187,113^{\text{円}} \times \frac{5.5}{1,000} = 28,530 (27,106) \\ & \text{計 (イ) ~ (ロ)} \quad 74,476 (70,749) \end{aligned}$
				<p>(5) 労働災害保険料</p> <p>(イ) 国内分</p> $\begin{aligned} & \left(\begin{array}{l} \text{一般職員俸給} \quad \text{扶養手当} \quad \text{管理職手当} \quad \text{通勤手当} \quad \text{宿日直手当} \\ 2,912,158 + 108,365 + 107,502 + 99,891 + 5,863 + \\ \text{住居手当} \quad \text{一般職員特別手当} \quad \text{寒冷地手当} \quad \text{特別都市手当} \quad \text{超過勤務手当} \\ 26,958 + 1,300,371 + 4,467 + 77,576 + 252,037 \end{array} \right) \\ & \times \frac{5}{1,000} = 24,477 (23,232) \end{aligned}$ <p>(ロ) 海外分</p> $7,000^{\text{円}} \times 365^{\text{日}} \times \frac{11}{1,000} \times 149^{\text{人}} = 4,188 (4,047)$ <p>計 (イ) ~ (ロ) 28,665 (27,279)</p> <p>(6) 共済組合負担金 $313,066^{\text{円}} \times 70^{\text{人}} \times \frac{66.626}{1,000} \times 12 = 17,521 (14,075)$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(7) 派遣職員共済給付制度負担金 $(474,874円 + 151,960円) \times 80人 \times 12月 \times \frac{12}{1,000}$ $= 7,222 (5,249)$
				(8) 派遣職員福利厚生基金納付金 $\frac{\text{派遣職員俸給}}{192,057千円} \times \frac{35}{1,000} = 6,722 (6,504)$
				(9) 公務災害補償費 (イ) $5,000円 \times 80人 \times 12月 = 4,800 (4,500)$ (ロ) $\left(\frac{\text{派遣職員俸給}}{192,057千円} + \frac{\text{同左の25\%}}{48,015千円} \right) \times \frac{1.5}{1,000} = 361 (349)$
				(ハ) 伯国現探取員分 (職員俸給 特別手当 超過勤務手当) $\left(\frac{57,486千円}{57,486千円} + \frac{7,186千円}{7,186千円} + \frac{5,315千円}{5,315千円} \right) \times \frac{1.38}{100} = 966 (1,366)$
				(ニ) その他現探取員分 $\frac{\text{職員俸給}}{78,995千円} \times \frac{1.5}{1,000} = 119 (147)$ 計 (イ) ~ (ニ) $6,240 (6,362)$
				(10) 海外福利費 (イ) 伯国派遣職員社会保険料 $\left(\frac{\text{在勤基本手当}}{33,106千円} + \frac{\text{配偶者手当}}{99,320千円} + \frac{\text{在外住居手当}}{73,098千円} + \frac{\text{子女教育手当}}{9,504千円} \right) \times \frac{12人}{69人} \times \frac{50}{100} \times \frac{8}{100} = 3,569 (5,826)$
				(ロ) 伯国現探取員社会保険料

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和57年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				$\left(\begin{array}{l} \text{職員俸給} \\ 57,486 \text{千円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{特別手当} \\ 7,186 \text{千円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{超過勤務手当} \\ 5,315 \text{千円} \end{array} \right) \times \frac{15.1}{100}$ $= 10,568 (14,942)$
				(ハ) その他現採職員社会保険料
				$\left(\begin{array}{l} \text{職員俸給} \\ 78,995 \text{千円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{特別手当} \\ 6,583 \text{千円} \end{array} \right) \times \frac{18}{100}$ $= 15,074 (19,690)$
				(ニ) 社会総合プログラム基金納付金
				$2,053 \text{千円} \times (1 - 0.015)$ $= 2,023 (2,023)$
				(ホ) 家族手当基金納付金(伯国)
				$\left(\begin{array}{l} \text{職員俸給} \\ 57,486 \text{千円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{特別手当} \\ 7,186 \text{千円} \end{array} + \begin{array}{l} \text{超過勤務手当} \\ 5,315 \text{千円} \end{array} \right) \times \frac{4.3}{100}$ $= 3,009 (4,255)$
				計(イ)～(ホ)
				34,243 (46,736)
				合計
				63,323 (618,311)
(目) 児童手当	(3,326) 3,326	3,494	168	(1) 役員分
				$410 \text{千円} \times 14 \text{人} \times 12 \text{月} \times \frac{0.9}{1,000}$ $= 62 (62)$
				(2) 一般分
				$\left(\begin{array}{l} \text{一般取員俸給} \\ 2,912,158 \end{array} + \begin{array}{l} \text{派遣取員俸給} \\ 192,057 \end{array} + \begin{array}{l} \text{扶養手当} \\ 117,299 \end{array} + \begin{array}{l} \text{管理取手当} \\ 116,364 \end{array} + \begin{array}{l} \text{通勤手当} \\ 99,891 \end{array} + \right.$ $\left. \begin{array}{l} \text{痛日直手当} \\ 5,863 \end{array} + \begin{array}{l} \text{住居手当} \\ 26,958 \end{array} + \begin{array}{l} \text{特別都市手当} \\ 77,575 \end{array} + \begin{array}{l} \text{超過勤務手当} \\ 252,037 \end{array} + \begin{array}{l} \text{休暇手当} \\ 11,350 \end{array} \right)$ $\times \frac{0.9}{1,000}$ $= 3,432 (3,255)$
				計(1)～(2)
				3,494 (3,317)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項) 退職手当	(139,546) 139,546	143,270	3,724	
(目) 退職手当	(139,546) 139,546	143,270	3,724	(1) 役員分 総 裁 $1,062,000円 \times \frac{36}{100} \times 1人 \times 12月 = 4,588 (4,497)$ 副総裁 $872,000円 \times \frac{36}{100} \times 2人 \times 12月 = 7,534 (7,387)$ 理 事 $729,000円 \times \frac{36}{100} \times 9人 \times 12月 = 28,344 (27,800)$ 監 事 $638,000円 \times \frac{36}{100} \times 2人 \times 12月 = 5,512 (5,400)$ 計 45,978 (45,084) (2) 一般職員、派遣職員 (イ) 一般職員俸給 $2,912,158千円 \times 0.03 \times 0.939959 = 82,121 (76,273)$ (ロ) 派遣職員俸給 $192,057 \times 1.25 \times 0.03 = 7,203 (6,968)$ 計 89,324 (83,241) (3) 伯国現採職員分 勤続期間保証基金 (F. G. T. S.) $(職員俸給 特別手当 超過勤務手当) \times \frac{8}{100} = 5,599 (7,918)$ $(57,486 + 7,186 + 5,315) \times \frac{8}{100} = 5,599 (7,918)$ (4) その他現採職員分 職員俸給 $78,995千円 \times 0.03 = 2,369 (3,071)$ 合 計 (1) ~ (4) 143,270 (139,314)

(34)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(項) 技術協力派遣職員給与	(203,491) 203,491	224,205	20,714	
(目) 技術協力派遣職員給与	(203,491) 203,491	224,205	20,714	自己収入見合予算 $\frac{(393,600)}{405,800} \times \frac{(517)}{552.5人月} = 224,205 (203,491)$
(口) 新規増員	0	18,610	18,610	
(項) 役職員給与	0	18,278	18,278	
(目) 職員基本給	0	11,643	11,643	(1) 職員俸給 (国内) $184,455円 \times 10人 \times 6月 = 11,068 (0)$
				(2) 扶養手当 $9,570円 \times 10人 \times 6月 = 575 (0)$ 合計 (1) ~ (2) 11,643 (0)
(目) 職員諸手当	0	3,646	3,646	(1) 通勤手当 $9,517円 \times 10人 \times 6月 = 571 (0)$ (2) 特別手当 職員俸給 扶養手当 特別都市手当 $(11,068千円 + 575千円 + 289千円) \times \frac{1.25}{6} = 2,625 (0)$ (3) 住居手当 $2,684円 \times 10人 \times 6月 = 161 (0)$ (4) 特別都市手当 一般職員俸給 扶養手当 $(11,068千円 + 575千円) \times 0.0248 = 289 (0)$ 合計 (1) ~ (4) 3,646 (0)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 超過勤務手当	0	1,116	1,116	職員俸給単価 特別都市手当単価 $\frac{184,455円 + 4,811円}{52 \times 44} \times 12月 \times 1.25 = 1,239,289円$ $1,239,289円 \times 10人 \times 15^H \times 6月 = 1,116 (0)$
(目) 法定福利費	0	1,860	1,860	(1) 健康保険料 (一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 $11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円$ + 特別都市手当 超過勤務手当) $+ 289千円 + 1,116千円) \times \frac{41}{1000} \times 0.9330$ $= 528 (0)$
				(2) 厚生年金保険料 (一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 $11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円$ + 特別都市手当 超過勤務手当) $+ 289千円 + 1,116千円) \times \frac{32.7}{1000} \times 0.9384$ $= 424 (0)$
				(3) 厚生年金基金 (一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 $11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円$ + 特別都市手当 超過勤務手当) $+ 289千円 + 1,116千円) \times \frac{40.90}{1000} \times 0.9217$ $= 520 (0)$
				(4) 雇用保険料

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(イ) (一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 一般職員特別手当 $(11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円 + 2,625千円$ $+ 特別都市手当 超過勤務手当) \times \frac{9}{1,000} = 148(0)$
				(ロ) 自己収入見合分 $16,405千円 \times \frac{5.5}{1,000} = 91(0)$ 計 (イ) ~ (ロ) 239(0)
				(5) 労働災害保険料 一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 一般職員特別手当 $(11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円 + 2,625千円$ $+ 特別都市手当 超過勤務手当) \times \frac{5}{1,000} = 82(0)$
				(6) 共済組合員租金 $1,116.66円 \times 10人 \times 6月 = 67(0)$ 合計 (1) ~ (6) 1,860(0)
(目) 児童手当	0	13	13	一般職員俸給 扶養手当 通勤手当 住居手当 $(11,068千円 + 575千円 + 571千円 + 161千円$ $+ 特別都市手当 超過勤務手当) \times \frac{0.9}{1,000} = 13(0)$
(項) 退職手当				
(目) 退職手当	0	332	332	一般職員俸給 $11,068千円 \times 0.03 = 332(0)$

(37)

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) 管理経費	(1,363,167) 1,386,858	1,516,889	130,031	全額 ODA
(1) 既定分	(1,363,167) 1,386,858	1,515,461	128,603	
(項) 業務諸費	(1,335,918) 1,357,597	1,484,992	127,395	
(目) 諸謝金	(53,306) 53,679	53,951	272	1. 顧問謝金 ☆
				(1) 顧問謝金
				$593,000円 + (593,000円 \times 0.08) \times 1人 \times 12月$
				= 7685 (7,685)
				(2) 特別慰労金
				$\{593,000円 \times 0.08\} + (593,000円 \times 1.25) \times 3.8$
				= 2997 (2,997)
				(3) 退職慰労金 $593,000円 \times \frac{36}{100} \times 12月$
				= 2562 (2,562)
				(4) 社会保険料
				(1) 健康保険料 $470千円 \times 1人 \times 12月 \times \frac{42}{1000} = 237 (237)$
				(ii) 厚生年金 $410千円 \times 1人 \times 12月 \times \frac{37}{1000} = 182 (182)$
				(iii) 厚生年金基金 $410千円 \times 1人 \times 12月 \times \frac{44}{1000} = 216 (194)$
				小計 (1) ~ (iii)
				635 (613)
				計 (1) ~ (4)
				13,879 (13,857)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2. その他謝金
				(1) 技術顧問謝金* $417,320 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} = 5,008$ (5,008)
				$332,620 \text{円} \times 4 \text{人} \times 12 \text{月} = 15,966$ (15,966)
				小計 20,974 (20,974)
				(2) 調査委託謝金* $68,870 \text{円} \times 2 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,653$ (1,653)
				(3) 会計士謝金* $51,710 \text{円} \times 2 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,241$ (1,241)
				(4) 医師謝金* $140,780 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,686$ (1,686)
				(5) 弁護士謝金* $50,560 \text{円} \times 3 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,821$ (1,821)
				(6) 看護婦謝金* $116,760 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} = 1,401$ (1,401)
				(7) 基金謝金 $88,420 \text{円} \times 1 \text{人} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 955$ (955)
				(8) 入札予定価格調査謝金 $3,550 \text{円} \times 20 \text{人} \times 0.9 = 64$ (64)
				(9) 検査謝金 $4,250 \text{円} \times 20 \text{人} \times 0.9 = 77$ (77)
				(10) 作業部会専門講師謝金* $3,310 \text{円} \times 5 \text{人} \times 5 \text{日} \times 2 \text{件} = 166$ (166)
				(11) 諸学検定謝金
				海外 $138,142 \text{円} \times 4 \text{人} \times 1 \text{回} \times 0.9 = 497$ (497)
				国内 $138,142 \text{円} \times 3 \text{人} \times 2 \text{回} \times 0.9 = 746$ (746)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				計 1,243 (1,243)
				(12) 嘱託謝金
				(1) 一般 $89,070円 \times 3人 \times 12月 \times 0.9 = 2,886 (2,886)$
				$3,540円 \times 30人 \times 0.9 = 96 (96)$
				(17) 語学*
				英語 $130,330円 \times 1人 \times 12月 = 1,564 (1,564)$
				仏語 $18,030円 \times 60人月 = 1,082 (1,082)$
				西語 $18,030円 \times 60人月 = 1,082 (1,082)$
				(11) 入植地管理謝金*
				$108,960円 \times (12月+4.8月) \times 1人 = 1,831 (1,831)$
				計 (1) ~ (11) 8,541 (8,541)
				(13) 配偶者派遣前オリエンテーション謝金
				$(0) 25,000円 \times (0) 10回 = 250 (0)$
				合計 (1) ~ (13) 40,072 (39,822)
				総計 1 + 2 53,951 (53,679)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎																		
(目) 赴任旅費	(13,075) 13,075	13,075	0	★本部～附属機関 237,730円 × 55人 = 13,075 (13,075)																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>等級</th> <th>基準地</th> <th>鉄道賃</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>移動料</th> <th>着後手当</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赴任旅費</td> <td>3</td> <td>大阪</td> <td>14,950円 × 25人 = 37,375円</td> <td>(1,100円 × 1日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 2,200円</td> <td>(5,100円 × 1泊) × (1 + 2/3 + 1/3) = 10,200円</td> <td>125,955円</td> <td>(6,200円 × 5日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 62,000円</td> <td>237,730円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	等級	基準地	鉄道賃	日当	宿泊料	移動料	着後手当	計	赴任旅費	3	大阪	14,950円 × 25人 = 37,375円	(1,100円 × 1日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 2,200円	(5,100円 × 1泊) × (1 + 2/3 + 1/3) = 10,200円	125,955円	(6,200円 × 5日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 62,000円	237,730円
区 分	等級	基準地	鉄道賃	日当	宿泊料	移動料	着後手当	計														
赴任旅費	3	大阪	14,950円 × 25人 = 37,375円	(1,100円 × 1日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 2,200円	(5,100円 × 1泊) × (1 + 2/3 + 1/3) = 10,200円	125,955円	(6,200円 × 5日) × (1 + 2/3 + 1/3) = 62,000円	237,730円														
(目) 職員旅費	(5,830) 6,269	6,814	545	<p>1. 役員分</p> <p>(1) 一般 28,985円 × 47回 × 0.9 = 1,226 (1,226)</p> <p>(2) 集団研修コース開閉講式 13,140円 × 50回 × 0.9 = 591 (591)</p> <p>小 計 1,817 (1,817)</p> <p>2. 職員分</p> <p>(1) 国内研修センター監査指導 19,270円 × 2人 × 5ヵ所 × 9回 × 0.9 = 1,561 (1,561)</p> <p>(2) 国内事務所予算会計指導 19,750円 × 2人 × 16回 × 0.9 = 569 (569)</p> <p>(3) 移住センター事務連絡 500円 × 2人 × 13回 × 0.9 = 12 (12)</p> <p>(4) 役員随行 20,880円 × 5人 × 5回 × 0.9 = 470 (470)</p> <p>(5) 業務状況視察 24,038円 × 2人 × 40回 × 0.9 = 1,731 (1,731)</p> <p>(6) 語学検定 20,167円 × 3人 × 2回 × 0.9 = 109 (109)</p>																		

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
				(7) 評鑑センター設置特別分				
					(0)	(0)	(0)	= 545(0)
					90,900円 × 2人 × 3回			
					小計			4,997(4,452)
					計 1 + 2			6,814(6,269)
区分	等級	基準地	期間	鉄道賃	日当	宿泊料	計	
役員旅費								
一 般	役員	大阪	3泊4日	5,421円 × 2 = 10,842円	965円 × 4日 = 3,860円	4,761円 × 3泊 = 14,283円	28,985円	
コース開閉講式	〃	名古屋	1泊2日	3,225円 × 2 = 6,450円	965円 × 2日 = 1,930円	4,760円 × 1泊 = 4,760円	13,140円	
職員旅費								
国内研修センター (監査指導)	3	大阪 名古屋 筑波 内原 横須賀 兵庫	4泊5日	4,301円	722円 × 23日 × $\frac{1}{5}$ = 3,321円	{(3,345円 × 12日) + (3,017円 × 6日)} × $\frac{1}{5}$ = 11,648円	19,270円	
国内事務所 (予算会計指導)	4	大阪	3泊4日	3,539円 × 2 = 7,078円	708円 × 4日 = 2,832円	3,280円 × 3泊 = 9,840円	19,750円	
移住センター (業務連絡)	4		日帰り	500円	0	0	500円	
役員随員	3	大阪	3泊4日	7,957円	722円 × 4日 = 2,888円	3,345円 × 3泊 = 10,035円	20,880円	
業務状況視察	3	大阪	4泊5日	3,681円 × 2 = 7,378円	708円 × 5日 = 3,540円	3,280円 × 4泊 = 13,120円	24,038円	
語学検定	3	大阪	3泊4日	8,244円	722円 × 4日 = 2,888円	3,345円 × 3泊 = 10,035円	20,167円	
評鑑センター特別分	3	評鑑	2泊3日	67,400円	1,900円 × 3日 = 5,700円	8,900円 × 2泊 = 17,800円	90,900円	

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(1,244,791) 1,265,658	1,391,228	125,570	<p>1. 人当庁費</p> <p> $\left(\begin{array}{l} \text{役員}^{(14)} \quad \text{本部}^{(529)} \quad \text{国際研修センター}^{(59)} \\ 14人 \quad 529人 \quad 64人 \\ \text{国際協力総合研修所}^{(0)} \quad \text{計}^{(602)} \\ 9 \quad 616人 \end{array} \right)$ </p> <p>既定 $39,730円 \times \frac{(602)^{(9)}}{(616-0)人} \times 0.9 = 22,026 (21,482)$</p> <p>2. 厚生費</p> <p>(1) 人当厚生費</p> <p> $\left(\begin{array}{l} \text{役員}^{(14)} \quad \text{本部}^{(529)} \quad \text{国際研修センター}^{(59)} \\ 14人 \quad 529人 \quad 64人 \\ \text{国際協力総合研修所}^{(0)} \quad \text{海外事務所}^{(58)} \quad \text{計}^{(660)} \\ 9人 \quad 65人 \quad 68人 \end{array} \right)$ </p> <p>既定 $3,900円 \times \frac{(660)^{(9)}}{(616-0)人} \times 0.9 = 2,162 (2,312)$</p> <p>(2) 職員厚生費</p> <p>(1) 成人病予防及び精密検診費</p> <p> $\left(\begin{array}{l} \text{役員}^{(14)} \quad \text{本部}^{(529)} \quad \text{国際研修センター}^{(59)} \\ 14人 \quad 529人 \quad 64人 \\ \text{海外事務所}^{(58)} \quad \text{移住センター}^{(15)} \quad \text{移住研修所}^{(7)} \\ 65人 \quad 9人 \quad 7人 \\ \text{国内支部}^{(63)} \quad \text{国際協力総合研修所}^{(0)} \quad \text{計}^{(745)} \\ 63人 \quad 9人 \quad 760人 \end{array} \right)$ </p> <p>既定 $5,210円 \times \frac{(745)^{(9)}}{(760-0)人} \times \frac{2}{3} \times 0.9 = 2,376 (2,337)$</p> <p>(ロ) 海外帰国職員特別健康診断費</p> <p>$11,250円 \times 33人 \times 1 \times 2.5 \times 0.834 = 774 (774)$</p> <p>(ハ) 診療所運営費 $120,870円 \times 12月 \times 0.9 = 1,305 (1,305)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(二) 海の家、山の家借上げ費 $352,280円 \times 5カ所 \times 0.9 = 1,617 (1,617)$
				(木) 保養所借上げ費 $170,850円 \times 4カ所 \times 12月 \times 0.9 = 7,381 (7,381)$
				(ニ) 職員の生活施設借上げ費 $176,667円 \times 12月 \times 0.9 = 1,908 (1,908)$
				(ト) グラウンド借上げ費 野球場 $1,000円 \times 5H \times 2回 \times 12月 \times 0.9 = 108 (108)$ テニスコート $25,500円 \times 12月 \times 0.9 = 275 (275)$ 計 (1) ~ (ト) $15,744 (15,705)$
				合計 (1) + (2) $17,906 (18,017)$
				3. 備品費
				(1) 既定備品
				キャビネット $27,118円 \times 17 \times 0.9 = 415 (415)$
				戸棚 $32,615円 \times 26 \times 0.9 = 927 (927)$
				卓上電子計算機 $92,667円 \times 3 \times 0.9 = 253 (253)$
				間仕切り $21,113円 \times 80 \times 0.9 = 1,520 (1,520)$
				衝立 $21,000円 \times 5 \times 0.9 = 95 (95)$
				ロッカー $27,886円 \times 35 \times 0.9 = 878 (878)$
				並机 $23,720円 \times 25 \times 0.9 = 534 (534)$
				椅子 $8,840円 \times 25 \times 0.9 = 199 (199)$

(44)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				欧文タイプライター $100,000円 \times 2 \times 0.9 = 180 (180)$ 複写機 $247,600円 \times 5 \times 0.9 = 1,114 (1,114)$ 診療所備品 $1,872 (1,872)$ その他備品 $4,854 (4,854)$ 小計 $12,841 (12,841)$
				(2) カセットプリンター $350,000円 \times 2 \times 0.9 = 630 (630)$
				(3) シュレツパー $500,000円 \times 3 \times 0.9 = 1,350 (1,350)$
				(4) 電動タイプライター $300,000円 \times 4 \times 0.9 = 1,080 (1,080)$
				(5) 応接セット $168,330円 \times 3 \times 0.9 = 454 (454)$
				(6) 事務合理化機器(ワードプロセッサ) $86,560円 \times 12月 \times 2 = 2,077 (0)$
				合計 (1) ~ (6) $18,422 (16,355)$
				4. 消耗品費
				(1) 用紙帳簿類 $245,583円 \times 12月 \times 0.9 = 2,652 (2,652)$
				(2) 雑誌新聞購読料 $48,750円 \times 12月 \times 0.9 = 527 (527)$
				(3) その他事務用品 $73,500円 \times 12月 \times 0.9 = 794 (794)$
				計 (1) ~ (3) $3,973 (3,973)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>5. 被服費</p> <p>(1) 電話交換手、タイピスト、秘書 $10,000円 \times 15人 \times 0.9 = 135 (135)$</p> <p>(2) 運転手 $20,000円 \times 16人 \times 2着 \times 0.9 = 576 (576)$</p> <p>計 (1) + (2) $711 (711)$</p> <p>6. 印刷製本費</p> <p>(1) 予算関係 $631円 \times 375部 \times 20種 \times 0.9 = 4,259 (4,259)$</p> <p>(2) 経理決算関係 $654円 \times 290部 \times 15種 \times 0.9 = 2,560 (2,560)$</p> <p>(3) 物品不動産管理関係及台帳類 $18.4円 \times 1,500部 \times 30種 \times 0.9 = 753 (753)$</p> <p>(4) 法令規程追録 $394円 \times 500部 \times 3回 \times 0.9 = 532 (532)$</p> <p>(5) 事業団通達等例 $3,336円 \times 300部 \times 3回 \times 0.9 = 2,702 (2,702)$</p> <p>(6) 関係国法例集(原文対訳和訳) $550円 \times 100部 \times 7種 \times 0.9 = 347 (347)$</p> <p>(7) 移住地概況 $423円 \times 400部 \times 0.9 = 152 (152)$</p> <p>(8) 機関誌「移住研究」 $171円 \times 2,000部 \times 2回 \times 0.9 = 616 (616)$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(9) 移住執務月報 $468円 \times 100部 \times 2種 \times 12月 \times 0.9 = 1,011 (1,011)$
				(10) 融資業務諸報告用紙 $13,500円 \times 12月 \times 0.9 = 146 (146)$
				(11) 入植地管理業務諸用紙 $9.7円 \times 1,810部 \times 4種 \times 0.9 = 63 (63)$
				(12) 証憑書製本 $223円 \times 773冊 \times 0.9 = 155 (155)$
				(13) その他諸資料 $62.3円 \times 250部 \times 30種 \times 12月 \times 0.9 = 5,046 (5,046)$
				計 (1) ~ (13) $18,342 (18,342)$
				7. 通信運搬費
				(1) 電話料(旧庁舎及び新庁舎)
				(イ) 電話交換維持費 $56,944円 \times 3台 \times 12月 \times 0.9 = 1,845 (1,845)$
				(ロ) 基本料 $1,932円 \times 50本 \times 3台 \times 12月 = 3,477 (3,477)$
				(ハ) 内線使用料 $149円 \times 350本 \times 3台 \times 12月 \times 0.9 = 1,690 (1,690)$
				(ニ) 度数料 $7.4円 \times 203回 \times 25日 \times 50本 \times 3台 \times 12月 \times 0.9$ $= 60,839 (60,839)$
				(ホ) 市外通話料 $270円 \times 24通話 \times 350回 \times 12月 \times 0.9 = 29,499 (29,499)$
				(ヘ) 国際通話料 $7,462円 \times 5回 \times 19ヶ月 \times 0.9 = 638 (638)$
				(ト) 専用電話料

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				外務省分 $2,250円 \times 12月 \times 0.9 = 24 (24)$ 東京セツ分 $1,625円 \times 2本 \times 12月 \times 0.9 = 35 (35)$ 小計 59 (59) 計 (イ) ~ (ト) 93,042 (93,042)
				私宅電話公賃負担分 $\Delta 1,974 (\Delta 1,974)$
				合計 91,068 (91,068)
				(2) テレックス
				(イ) 機器使用料 $22,125円 \times 2台 \times 12月 = 531 (531)$
				(ロ) 通信費 $840円 \times 20分 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 4,536 (4,536)$
				計 (イ) + (ロ) 5,067 (5,067)
				(3) 郵便料
				(国内)
				普通郵便 $37円 \times 306通 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 3,088 (3,088)$
				ハガキ $15円 \times 50通 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 203 (203)$
				速達 $156円 \times 26通 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 1,095 (1,095)$
				書留 $238円 \times 30通 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 1,928 (1,928)$
				小包 $505円 \times 150件 \times 12月 \times 0.9 = 818 (818)$
				(国外)
				航空便 $334円 \times 1,650通 \times 12月 \times 0.9 = 5,952 (5,952)$
				小包 $653円 \times 60件 \times 12月 \times 0.9 = 423 (423)$
				計 13,507 (13,507)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(4) 印刷物発送費</p> <p>(イ) 事務用印刷物等送付 $554,417円 \times 12月 \times 0.9 = 5,988 (5,988)$</p> <p>(ロ) 在外支那等伝票等地送付 $19,275円 \times 10kg \times 12月 \times 0.9 = 2,082 (2,082)$</p> <p>計 (イ) + (ロ) $8,070 (8,070)$</p> <p>(5) 電報料</p> <p>(イ) 国内 $149円 \times 317通 \times 12月 \times 0.9 = 510 (510)$</p> <p>(ロ) 国外 $3,718円 \times 250通 \times 12月 \times 0.9 = 10,039 (10,039)$</p> <p>計 (イ) + (ロ) $10,549 (10,549)$</p> <p>合計 (1) ~ (5) $128,261 (128,261)$</p> <p>8. 光熱水料</p> <p>(イ) 共通相当割当額</p> <p>(イ) 三井ビル庁舎</p> <p>電気 $374円 \times 56.25万kW \times 12月 \times 0.9 = 20,898 (20,898)$</p> <p>ガス $167,060円 \times 12月 \times 0.9 = 1,804 (1,804)$</p> <p>水道 $234,000円 \times 12月 \times 0.9 = 2,527 (2,527)$</p> <p>小計 $25,229 (25,229)$</p> <p>(ロ) 経協ビル庁舎</p> <p>電気 $19,040,040円 \times \frac{39.7}{100} \times 0.9 = 6,803 (6,803)$</p> <p>ガス $864,760円 \times \frac{39.7}{100} \times 0.9 = 309 (309)$</p> <p>燃料 $1,846,310円 \times \frac{39.7}{100} \times 0.9 = 660 (660)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				水道 $7,167,264円 \times \frac{39.7}{100} \times 0.9 = 2,561 (2,561)$
				小計 10,333 (10,333)
				計 (イ) + (ロ) 35,562 (35,562)
				(2) 電子計算機室(軽協ビル庁舎)
				電気 $6.89円 \times \{24.2kVA + (55 \times 2kVA)\}$ $\times (12H \times 25日 \times 12月) \times 0.9 = 3,219 (3,219)$
				合計 (1) + (2) 38,781 (38,781)
				9. 借料及び賃料 才
				(1) 事務所借料(三井ビル)
				(イ) 事務所(25~48階)
				$6,300円 \times 6,718.80m^2 \times 6月 = 253,971 (253,971)$
				(6,300) $6,900円 \times 6,718.80m^2 \times 6月 = 278,158 (253,970)$
				事務所(9階)
				$6,100円 \times 839.85m^2 \times 6月 = 30,739 (30,739)$
				(6,100) $6,700円 \times 839.85m^2 \times 6月 = 33,762 (30,738)$
				小計 596,630 (567,418)
				(ロ) コア $4,510円 \times 664.36m^2 \times 6月 = 17,978 (17,978)$
				(4,510) $4,860円 \times 664.36m^2 \times 6月 = 19,373 (17,977)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				小計 = 37.351 (35,955)
				イ) 名簿 $3,240円 \times 51.22m^2 \times 6月 = 996 (996)$
				$\frac{(3,240)}{3,630} \times 3,630円 \times 51.22m^2 \times 6月 = 1,116 (995)$
				小計 2,112 (1,991)
				ロ) 車庫 $85,320円 \times 30台 \times 12月 = 30,715 (30,715)$
				計 (イ) ~ (ロ) 666,808 (638,079)
				② 経済協力センター土地借料
				(1) アジア経済研究所所有地借料
				建物敷地
				$\left\{ 386,790円 \times 0.06 \times 752.8m^2 \right\} + 11,303,910円 \times \frac{752.8m^2}{3,378.5}$
				$\times \frac{39.7}{100} = 7,936 (7,936)$
				駐車場敷地
				$\left\{ 386,790円 \times 0.06 \times 306.9m^2 \right\} + 11,303,910円 \times \frac{306.9m^2}{3,378.5}$
				$\times \frac{14.8}{21} = 5,433 (5,433)$
				(ロ) 氏有地借料
				$527,170円 \times 12月 \times \frac{39.7}{100} = 2,511 (2,511)$
				ウ) 国有地借料 (警視庁及び防衛庁)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$\frac{(20,278)}{20,880円} \times \frac{39.7}{700} = 8 (8)$
				計 (1) ~ (11) 15,888 (15,888)
				(3) セロックス借料 97,630円 × 7台 × 12月 = 8,201 (8,201)
				(4) 在外住宅借上料 $3,674^{千円} + \frac{(88,290)^{千円}}{181,967^{千円}} \times (自収収入見合) = 185,641 (91,964)$
				(5) 国内住宅借上料 $\frac{(44,450)}{45,780円} \times 22才 \times 12月 = 12,086 (11,735)$
				特別分 13,865 (13,865)
				計 (1) ~ (5) 902,489 (778,732)
				10. 会議費
				理事会 205円 × 18人 × 4回 × 12月 × 0.9 = 159 (159)
				部長会 205円 × 23人 × 4回 × 12月 × 0.9 = 204 (204)
				全国支部長会議 314円 × 86人 × 1回 × 0.9 = 24 (24)
				関係省庁連絡会議 318円 × 10人 × 6回 × 12月 × 0.9 = 206 (206)
				一般事務打合せ 200円 × 16人 × 24回 × 12月 × 0.9 = 829 (829)
				確定選考連絡会議 317円 × 10人 × 4回 × 12月 × 0.9 = 137 (137)
				特別会議 63,590円 × 2回 × 12月 × 0.9 = 1,374 (1,374)
				計 2,933 (2,933)
				11. 交通費
				地下鉄等 89円 × 2,567回 × 0.9 = 206 (206)
				自動車 327円 × 645回 × 0.9 = 190 (190)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				自動車借上料 $6,575円 \times 7台 \times 25回 \times 12月 \times 0.9$ $= 12,427 (12,427)$ 計 $12,823 (12,823)$
				12. 図書購入費 執務参考図書 和書 $676冊 \times 720冊 \times 0.9 = 438 (438)$ " 洋書 $1,797冊 \times 360冊 \times 0.9 = 582 (582)$ 計 $1,020 (1,020)$
				13 賃金 (1) 常備賃金 一般事務 $62,910円 \times 2人 \times (12月 + 4.9月) = 2,126 (2,126)$ 会計事務 $127,130円 \times 1人 \times (12月 + 4.9月) = 2,148 (2,148)$ 小計 $4,274 (4,274)$
				(2) 臨時雇賃金 $2,420円 \times 6人 \times 13日 \times 6月 \times 0.9 = 1,019 (1,019)$ $2,420円 \times 10人 \times 14日 \times 12月 \times 0.9 = 3,659 (3,659)$ $2,420円 \times 1,390人 \times 0.9 = 3,027 (3,027)$ 小計 $7,705 (7,705)$ 計 (1) + (2) $11,979 (11,979)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>14. 保険料 <small>※→(除自己収入見合支出分/60千円)</small></p> <p>(1) 自動車保険料</p> <p>強制賠償 $44,320円 \times 10\%$ = 443 (443)</p> <p>任意賠償 $116,624円 \times 20\%$ = 2,332 (2,332)</p> <p>小計 2,775 (2,775)</p> <p>(2) 火災保険料</p> <p>(イ) 経協ビル庁舎</p> <p>庁舎 $280,000千円 \times \frac{50}{100} \times \frac{116}{1,000}$ = 163 (163)</p> <p>ボイラー { 1台 $\times (3,600千円 \times \frac{7.82}{1,000} + 6,500)$</p> <p>$+ (5,000千円 \times \frac{0.3}{1,000}) \} \times \frac{32.7}{100}$ = 15 (15)</p> <p>小計 178 (178)</p> <p>(ロ) 職員住宅 $2,745千円 + (162,990千円 \times \frac{4}{1,000}) + 160千円$ (自己収入見合)</p> <p>= 3,557 (3,557)</p> <p>(ハ) 動産 $11,200千円 \times \frac{4}{1,000}$ = 45 (45)</p> <p>計 (イ) ~ (ハ) 3,780 (3,780)</p> <p>合計 (1) + (2) 6,555 (6,555)</p> <p>15. 諸税公課 <small>※</small></p> <p>(1) 不動産取得税</p> <p>職員住宅 $158,240千円 \times \frac{80}{100} \times \frac{3}{100}$ = 3,798 (3,798)</p> <p>(2) 固定資産税</p> <p>(イ) 職員住宅 $2,118,897千円 \times \frac{14}{1,000}$ = 29,679 (29,679)</p>

(54)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(ロ) 経協ビル庁舎 $308,000千円 \times \frac{80}{100} \times \frac{14}{1,000} = 3,450 (3,450)$
				0) 償却資産税 $42,164千円 \times \frac{14}{1,000} = 604 (604)$
				計 (イ) ~ (ウ) 33,733 (33,733)
				(3) 都市計画税
				(イ) 経協ビル庁舎 $308,000千円 \times \frac{80}{100} \times \frac{3}{1,000} = 740 (740)$
				(ロ) 土地建物 $246,117千円 \times \frac{3}{1,000} = 738 (738)$
				計 (イ) + (ロ) 1,478 (1,478)
				(4) 法人市民税 10 (10)
				(5) 自動車重量税 $39,690円 \times 7台^{(5)} + 52,920円 \times 3台 = 437 (357)$
				(6) 自動車税 757 (757)
				合計 (1) ~ (6) 40,213 (40,133)
				16. 自動車購入費 $2,203千円 \times 3台 \times 0.9 = 5,948 (5,948)$
				17. 自動車維持費 $151,997円 \times 20台 \times 0.9 = 2,736 (2,736)$
				18. 修繕費
				(1) 機械器具修繕費
				917修理 $13,917円 \times 12月 \times 0.9 = 150 (150)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				会計器修理 $84,250円 \times 4台 \times 0.9 = 303 (303)$ その他 $14417円 \times 12月 \times 0.9 = 156 (156)$ 計 $609 (609)$
				(2) 住宅等修理 1 東京地区 (a) 所沢住宅 (S.40. 3建. 24戸) 畳取替 $4,870円 \times 10.5畳 \times 10戸 \times 0.9 = 460 (460)$ 襖張替 $2,440円 \times 14枚 \times 10戸 \times 0.9 = 307 (307)$ 小計 $767 (767)$
				(b) 西八王子住宅 (S.45. 10建. 17戸) 畳取替 $4,870円 \times 16.5畳 \times 6戸 \times 0.9 = 434 (434)$ 襖張替 $2,440円 \times 12枚 \times 6戸 \times 0.9 = 158 (158)$ 小計 $592 (592)$
				(c) 茗前平住宅 (S.46. 10建. 10戸) 畳取替 $4,870円 \times 16.5畳 \times 5戸 \times 0.9 = 362 (362)$ 襖張替 $2,440円 \times 15枚 \times 5戸 \times 0.9 = 165 (165)$ 小計 $527 (527)$
				(d) 南海神住宅 (S.41. 1建. 2戸) 畳取替 $4,870円 \times 16畳 \times 2戸 \times 0.9 = 140 (140)$ 襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 2戸 \times 0.9 = 44 (44)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				小計 = 184 (184)
				(ロ) 鎌ヶ谷住宅 (S.47. 8建. 10戸)
				畳取替 $4,870円 \times 18畳 \times 7戸 \times 0.9 = 552 (552)$
				襖張替 $2,440円 \times 17枚 \times 6戸 \times 0.9 = 224 (224)$
				小計 776 (776)
				(ハ) 三軒茶屋住宅 (S.46. 3建. 3戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 3戸 \times 0.9 = 158 (158)$
				襖張替 $2,440円 \times 4枚 \times 3戸 \times 0.9 = 26 (26)$
				小計 184 (184)
				(ニ) 高円寺住宅 (S.46. 12建. 7戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 7戸 \times 0.9 = 368 (368)$
				襖張替 $2,440円 \times 4枚 \times 7戸 \times 0.9 = 61 (61)$
				小計 429 (429)
				(ホ) 新原町田住宅 (S.47. 3建. 12戸)
				風呂蓋取替 $81,400円 \times 5戸 \times 0.9 = 366 (366)$
				襖張替 $2,440円 \times 13枚 \times 6戸 \times 0.9 = 171 (171)$
				畳取替 $4,869円 \times 16.5畳 \times 6戸 \times 0.9 = 434 (434)$
				小計 971 (971)
				(ヘ) 京王北野マンション (S.51. 2建. 2戸)

(57)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				壹取管 $4,870円 \times 16.5量 \times 2戸 \times 0.9 = 145 (145)$ 襖張管 $2,440円 \times 10枚 \times 2戸 \times 0.9 = 44 (44)$ 小計 189 (189)
				(イ) 横須賀ハイム (S.51. 7建. 1戸) 壹取管 $4,870円 \times 16.5量 \times 1戸 \times 0.9 = 72 (72)$ 襖張管 $2,440円 \times 10枚 \times 1戸 \times 0.9 = 22 (22)$ 小計 94 (94)
				(ロ) 八王子セントラルマンション (S.51. 12建. 10戸) 壹取管 $4,870円 \times 12量 \times 5戸 \times 0.9 = 263 (263)$ 襖張管 $2,440円 \times 10枚 \times 5戸 \times 0.9 = 110 (110)$ 小計 373 (373)
				(ハ) 八王子セントラルマンション (S.52. 3建. 1戸) 壹取管 $4,870円 \times 12量 \times 1戸 \times 0.9 = 53 (53)$ 襖張管 $2,440円 \times 10枚 \times 1戸 \times 0.9 = 22 (22)$ 小計 75 (75)
				(ニ) ハイネス立川 (S.52. 11建. 1戸) 壹取管 $4,870円 \times 6量 \times 1戸 \times 0.9 = 26 (26)$ 襖張管 $2,440円 \times 2枚 \times 1戸 \times 0.9 = 4 (4)$ 小計 30 (30)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(72) 町屋ハイム (S.53. 3連. 12戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 6戸 \times 0.9 = 316 (316)$
				襖張替 $2,440円 \times 4枚 \times 6戸 \times 0.9 = 53 (53)$
				小計 369 (369)
				(10) 相模大野住宅 (S.41. 11連. 10戸)
				内壁塗装 $855円 \times 59.6m^2 \times 10戸 \times 0.9 = 420 (420)$
				(P) 相模大野住宅 (S.45. 10連. 1戸)
				風呂釜取替 $81,000円 \times 1戸 \times 0.9 = 73 (73)$
				畳取替 $4,870円 \times 16.5畳 \times 1戸 \times 0.9 = 72 (72)$
				襖張替 $2,500円 \times 10枚 \times 1戸 \times 0.9 = 23 (23)$
				小計 168 (168)
				(Q) 相武台住宅 (S.45. 10畳. 4戸)
				風呂釜取替 $81,250円 \times 4戸 \times 0.9 = 293 (293)$
				畳取替 $4,870円 \times 16.5畳 \times 4戸 \times 0.9 = 289 (289)$
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 4戸 \times 0.9 = 88 (88)$
				小計 670 (670)
				(R) 根岸住宅 (S.47. 3連. 12戸)
				風呂釜取替 $81,280円 \times 6戸 \times 0.9 = 439 (439)$
				畳取替 $4,870円 \times 15畳 \times 6戸 \times 0.9 = 394 (394)$
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 6戸 \times 0.9 = 132 (132)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				小計 965 (965)
				計 (a) ~ (R) 7,783 (7,783)
				口. 地方
				(a) 大阪センター住宅 (S.44. 1建. 4戸)
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 4戸 \times 0.9 = 88 (88)$
				(b) 桃山台住宅 (S.47. 3建. 3戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 3戸 \times 0.9 = 158 (158)$
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 3戸 \times 0.9 = 66 (66)$
				小計 224 (224)
				(c) 北千里里住宅 (S.51. 7建. 6戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 3戸 \times 0.9 = 158 (158)$
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 3戸 \times 0.9 = 66 (66)$
				小計 224 (224)
				(d) 須磨一谷住宅 (S.48. 6建. 2戸)
				畳取替 $4,870円 \times 12畳 \times 2戸 \times 0.9 = 105 (105)$
				襖張替 $2,440円 \times 10枚 \times 2戸 \times 0.9 = 44 (44)$
				小計 149 (149)
				(e) ヌノ新大阪住宅 (S.49. 2建. 7戸)
				風呂畳取替 $81,167円 \times 6戸 \times 0.9 = 438 (438)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				畳取替 $4,870円 \times 10.5畳 \times 5\% \times 0.9 = 230 (230)$ 襖張替 $2,440円 \times 6枚 \times 4\% \times 0.9 = 53 (53)$ 小計 721 (721)
				(c) 国内支那等借上住宅(23戸)
				畳取替 $4,870円 \times 10.5畳 \times 12\% \times 0.9 = 552 (552)$ 襖張替 $2,440円 \times 6枚 \times 12\% \times 0.9 = 158 (158)$ 小計 710 (710)
				計 (a)~(c) 2,116 (2,116)
				ハ. 宿舍等保繕管理(自己収入見合) $43,4930円 \times 12月 = 5,219 (5,219)$
				ニ. その他
				水回り排水管オーバーホール $2,440円 \times 40\% \times 1回 \times 0.9 = 88 (88)$
				畳取替 $1,628円 \times 16畳 \times 150\% \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 1,172 (1,172)$
				襖張替 $1,628円 \times 20枚 \times 150\% \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 1,465 (1,465)$
				計 2,725 (2,725)
				合計 1~ニ 17,843 (17,843)
				(3) 各所修繕 $24,245円 \times 12月 \times 0.9 = 262 (262)$
				(4) 特別修繕 807 (807)
				総計 (1)~(4) 19,521 (19,521)

(61)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				<p>19. 資料収集費</p> <p>賦課金 $76,000円 \times 9件 \times 0.9 = 616 (616)$</p> <p>資料収集費 $25,500円 \times 12件 \times 0.9 = 275 (275)$</p> <p>各種移住地関係資料 $12,713円 \times 20組 \times 0.9 = 229 (229)$</p> <p>計 $1,120 (1,120)$</p> <p>20 雑役務費</p> <p>(1) 支払手数料*</p> <p>(イ) 海外為替送金手数料</p> <p>$\{(3,120円 \times 2回) + (930円 \times 10回)\} \times 2,120件$</p> <p>$= 32,945 (32,945)$</p> <p>(ロ) 国内送金手数料 $280円 \times 315件 \times 12月 = 1,058 (1,058)$</p> <p>(ニ) 雑手数料</p> <p>土地売買契約認証 $5,030円 \times 5件 \times 12月 = 302 (302)$</p> <p>委任状公正証書認証 $1,440円 \times 2件 \times 12月 = 35 (35)$</p> <p>登記簿本証明料 $860円 \times 7件 \times 12月 = 72 (72)$</p> <p>雑証明料 $280円 \times 10件 \times 12月 = 34 (34)$</p> <p>小計 $443 (443)$</p> <p>計 (イ) ~ (ニ) $34,446 (34,446)$</p> <p>(2) 事務所管理委託費*</p> <p>(イ) 三井ビル庁舎</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				事務所清掃料 $370円 \times 7,434.38m^2 \times 12月 = 33,009 (33,009)$ 電話交換管理委託費 $977,410円 \times 12月 = 11,729 (11,729)$ 小計 $44,738 (44,738)$
				(D) 経協ビル庁舎
				(a) 事務所保管料 $15,848,330円 \times \frac{39.7}{100} = 6,292 (6,292)$
				(b) 事務所管理料 $29,282,840円 \times \frac{39.7}{100} = 11,625 (11,625)$
				(c) 事務所清掃料 $28,548,310円 \times \frac{39.7}{100} = 11,334 (11,334)$
				小計 $29,251 (29,251)$
				計 (イ) + (ウ) $73,989 (73,989)$
				(3) 職員採用試験広告料 $1,941円 \times 25行 \times 3級 \times 2回 \times 0.9 = 262 (262)$
				(4) 身体検査料 $1,005円 \times 100人 \times 0.9 = 90 (90)$
				(5) 関係法令外注翻訳料 $2,428円 \times 1,000枚 \times 0.9 = 2,185 (2,185)$
				(6) 事務省力研究費 $311 (311)$
				(7) 職員住宅等管理費(自己収入見合) $23,428 (23,428)$
				(8) 雑費 $69,250円 \times 12月 \times 0.9 = 748 (748)$
				合計 (1) ~ (8) $135,459 (135,236)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 共済会負担金	(18,916) 18,916	18,924	1,008	総合計 1 - 20 1,391,228 (1,265,005)
(項) 交際費				自己収入見合
(目) 交際費	(1,943) 2,003	2,003	0	954千円 × 0.9 + 1,144(自己収入見合) = 2,003 (2,003)
(項) 外国旅費	(25,306) 27,258	28,466	1,208	
(目) 外国出張旅費	24,019 25,827	27,087	1,260	

区分	等級	人員	期間	航空賃 円	支度料 円	日当 円	宿泊料 円	旅行雑費 円	計	目的地
国際会議出席										
(1) コロンボ会議	役員	1	21	346,074	54,274	(2,077円 × 21日) + (6,545円 × 20泊) = 174,516		1,573	576	テヘラン
"	2	1	21	250,351	44,100	(1,636円 × 21日) + (5,098円 × 20泊) = 136,316		1,573	432	"
(2) D A C 会議	2	2	21	297,488 × 2人 = 594,976	44,100 × 2人 = 88,200	{(1,636円 × 21日) + (5,098円 × 20泊)} × 2 = 272,632		1,573 × 2人 = 3,146	958	パナマ
(3) ESCAP 会議	2	1	21	106,988	44,100	(1,636円 × 21日) + (5,098円 × 20泊) = 136,316		1,573	289	バンコク
(4) UNIDO 会議	2	1	21	312,278	44,100	"	136,316	1,573	474	パナマ
(5) UNDP 会議	2	1	21	215,989	44,100	"	136,316	1,573	398	ニューヨーク
(6) A D B 会議	2	1	21	74,640	44,100	(1,573円 × 21日) + (4,846円 × 20泊) = 129,953		1,573	250	マニラ
							計	3,397 × 0.8852 = 3,007		
先進国の技術協力実施調査										
(1) 技術協力実施調査	2	1	21	312,278	44,100	(1,636円 × 21日) + (5,098円 × 20泊) = 136,316		1,573	474	パナマ

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
区分	等級	人員	期間	航空賃 円	支度料 円	日当 円	宿泊料 円	旅行雑費 円	計	目的地
業務調査										
アジア地域	役員	1	21	296,985	54,274	(2,077円×21日) + (6,545円×20泊) = 174,517		1,573	527	インド、パキスタン、ビルマ、インドネシア
"	3	1	21	174,516	39,013	(1,510円×21日) + (4,783円×20泊) = 127,370		1,573	350	"
中近東地域	3	1	21	276,211	39,013	"	127,370	1,573	444	トルコ、イラン、アラブエミレーツ
アフリカ地域	3	1	21	363,690	39,013	"	127,370	1,573	531	エチオピア、ナイジェリア
中南米地域	3	1	30	331,662	39,013	(1,510円×30日) + (4,783円×29泊) = 184,007		1,573	556	メキシコ、ブラジル、ペルー、コロンビア
派遣専門職員等との業務 打合せ	2	2	16	151,142 × 2人 = 302,284	44,100 × 2人 = 88,200	{(1,573円×16日) + (4,846円×15泊)} × 2人 = 195,716		1,573 × 2人 = 3,146	589	フランス
中南米事務所長会議	2	3	10	251,711 × 3人 = 755,133	22,050 × 3人 = 66,150	{(1,573円×10日) + (4,846円×9泊)} × 3人 = 172,032		1,573 × 3人 = 4,719	1,003	メキシコ
技術協力状況調査	2	1	14	108,681	22,050	(1,573円×14日) + (4,846円×13泊) = 95,020		1,573	217	バンコック
"	4	2	14	103,212 × 2人 = 206,424	22,050 × 2人 = 44,100	{(1,322円×14日) + (4,154円×13泊)} × 2人 = 145,020		1,573 × 2人 = 3,146	390	ニューデリー、バンコック、インドネシア
供与機材状況調査	3	6	21	186,260 × 6人 = 1,117,560	39,013 × 6人 = 234,078	{(1,510円×21日) + (4,783円×20泊)} × 6人 = 764,220		1,573 × 6人 = 9,438	2,125	バンコック、マニラ、ジャカルタ、ワシントン、アムステルダム
業務調整										
(1) 中近東地域	役員	1	21	346,124	54,274	(2,077円×21日) + (6,545円×20泊) = 174,517		1,573	576	テヘラン
"	1	1	21	347,131	49,189	(1,762円×21日) + (5,442円×20泊) = 145,242		1,573	543	"
(2) アジア地域	役員	1	21	297,048	54,274	(2,014円×21日) + (6,230円×20泊) = 166,894		1,573	520	インド、パキスタン、ビルマ、インドネシア
"	2	1	21	214,070	44,100	(1,573円×21日) + (4,846円×20泊) = 129,953		1,573	390	"

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	等級	人員	期間	航空賃 円	支度料 円	日当・宿泊料 円	旅行雑費 円	計	目的地
開発実施計画協議									
(1) 西アフリカ地域	役員	2	30	730,764 × 2人 = 1,461,528	65,905 × 2人 = 131,810	{(3,020円 × 30日) + (9,251円 × 29泊)} × 2人 = 717,758	1,573 × 2人 = 3,146	2,314	ナイジェリア ガーナ、ザイール
(2) 中近東地域	役員	1	30	712,979	65,905	(3,020円 × 30日) + (9,251円 × 29泊) = 358,879	1,573	1,139	エジプト、アゼルバイ ジャン、アラブ首長国 イラン、シリア、ヨルダン
(3) 中南米地域	役員	1	30	647,465	65,905	" 358,879	1,573	1,079	メキシコ、パラマ レル、ブラジル
調査指導連絡会議									
一般調査指導	役員	2	29	582,013 × 2人 = 1,164,026	54,274 × 2人 = 108,548	{(3,020円 × 29日) + (9,251円 × 28泊)} × 2人 = 693,216	1,573 × 2人 = 3,146	1,969	フェリスマイル 基準
(1) 南米地域	3	5	34	389,479 × 5人 = 1,947,490	47,370 × 5人 = 236,850	{(1,510円 × 34日) + (4,783円 × 32泊)} × 5人 = 1,021,980	1,573 × 5人 = 7,865	3,214	フェリスマイル 基準
(2) 北米地域	3	1	16	218,985	39,013	(1,510円 × 16日) + (4,783円 × 14泊) = 91,122	1,573	351	トロント
移住事務連絡会議									
在外経理指導調査	3	1	31	388,479	47,370	(1,510円 × 31日) + (4,783円 × 29泊) = 185,517	1,573	623	フェリスマイル
中米地域	3	2	35	388,479 × 2人 = 776,958	47,370 × 2人 = 94,740	{(1,510円 × 35日) + (4,783円 × 33泊)} × 2人 = 421,378	1,573 × 2人 = 3,146	1,296	"
子算関係指導調査									
訟務関係調査	3	1	43	388,479	47,370	(1,510円 × 43日) + (4,783円 × 41泊) = 261,033	1,573	699	"
監事監査									
	監事	1	34	582,013	65,905	(2,077円 × 34日) + (6,545円 × 32泊) = 280,058	1,573	930	"

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
区分	等級	人員	期間	航空賃	交際料	日当	宿泊料	旅行雑費	計	目的地	
競争監査	3	1	34	388,429	47,370	$(1,510円 \times 34日) + (4,783円 \times 32泊) = 204,396$		1,573	642	フエノスアリス	
						計	$24,154 \times 0.8749 = 21,132$				
専門家語学検定											
(1) アジア地域	2	2	30	$143,093 \times 2人 = 286,186$	$53,550 \times 2人 = 107,100$	$\{(1,762円 \times 30日) + (5,412円 \times 29泊)\} \times 2人 = 419,616$		$1,573 \times 2人 = 3,146$	816	ジャカルタ、マニラ バンコック	
(2) 中近東アフリカ地域	2	1	30	231,219	53,550	$(1,825円 \times 30日) + (5,664円 \times 29泊) = 219,006$		1,573	506	モントペリエ、カイロ ナイロビ、テヘラン	
(3) 中南米地域	2	1	30	291,177	53,550	" 219,006		1,573	565	フエノスアリス ボゴタ、リマ	
						計	$1,887 \times 0.8945 = 1,688$				
						旅費法改正分 $25,827 \times \{1 - (1/104 \times 0.95)\} = 1,260$					
合計		59							(25,827) 27,087		

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																
(目) 現地調査費	(1,287) 1,431	1,379	△ 52	⑦ 調査費 $499,500円 \times 294 - 4 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 1,379(1,431)$																
(口) 増員分	0	1,428	1,428																	
(項) 業務諸費	0	1,428	1,428																	
(甲) 赴任旅費	0	494	494	全額☆ $115,360円 \times 10人 \times \frac{3}{7} = 494(0)$																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>基準地</th> <th>等級</th> <th>鉄道賃</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>移動料</th> <th>着後手当</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋</td> <td>5</td> <td>13,560</td> <td>1,300円 × 1日 = 1,300</td> <td>6,500円 × 1泊 = 6,500</td> <td>110,000円 × $\frac{1}{2}$ = 55,000</td> <td>(1,300 + 6,500) × 5日 = 39,000</td> <td>115,360円</td> </tr> </tbody> </table>	基準地	等級	鉄道賃	日当	宿泊料	移動料	着後手当	計	名古屋	5	13,560	1,300円 × 1日 = 1,300	6,500円 × 1泊 = 6,500	110,000円 × $\frac{1}{2}$ = 55,000	(1,300 + 6,500) × 5日 = 39,000	115,360円
基準地	等級	鉄道賃	日当	宿泊料	移動料	着後手当	計													
名古屋	5	13,560	1,300円 × 1日 = 1,300	6,500円 × 1泊 = 6,500	110,000円 × $\frac{1}{2}$ = 55,000	(1,300 + 6,500) × 5日 = 39,000	115,360円													
(目) 庁費	0	934	934	1. 人当庁費 $39,730円 \times 10人 = 397(0)$ 2. 厚生費 (1) 人当厚生費 $3,900円 \times 10人 = 39(0)$ (2) 職員厚生費 成人病予防及び心精医療診費 $5,210円 \times 10人 = 52(0)$ 計 (1) + (2) $91(0)$ 3. 備品費(初年度備品) $44,600円 \times 10人 = 446(0)$ 計 1 ~ 3 $934(0)$																

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 運営審議会経費				
(項) 業務諸費	(978) 1,053	1,053	0	全額 ODA
(目) 謝礼金	(275) 296	296	0	$2350円 \times 10人 \times 14回 \times 0.9 = 296 (296)$
(目) 委員旅費	(192) 207	207	0	$12,937円 \times 4人 \times 4回 = 207 (207)$
(目) 庁費	(511) 550	550	0	1. 印刷製本費 $39円 \times 50部 \times 3種 \times 4回 \times 0.9 = 21 (21)$ 2. 備料及び消耗品 $3,103円 \times 4回 = 12 (12)$ 3. 会議費 $1,244円 \times 33人 \times 14日 \times 0.9 = 517 (517)$ 計 1 ~ 3 550 (550)
(4) 職員研修経費	(7859) 8,058	8,058	0	全額 ODA
(項) 業務諸費	(7859) 8,058	8,058	0	
(目) 謝礼金	(6227) 6,406	6,406	0	1. 一般研修費 (1) 人学院方式監督者研修 $3,570円 \times 6H \times 8日 \times 2回 = 343 (343)$ (2) 語学研修講師謝金(初級及び中級) 英語 $3,500円 \times 2H \times 20日 \times 4コース \times 5名 = 2,800 (2,800)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				スペイン語 $3,500円 \times 3H \times 12週 \times 1コース \times 1人 = 126 (126)$
				ポルトガル語 $3,500円 \times 3H \times 12週 \times 1コース = 126 (126)$
				フランス語 $3,500円 \times 3H \times 12週 \times 1コース = 126 (126)$
				小計 3178 (3178)
				計 (1) + (2) 3,521 (3,521)
				2. 実務及び専門研修 文
				(1) 簿記講習(中・上級) $3,010円 \times 1H \times 30人 \times 1人 = 90 (90)$
				(2) 金融実務講習 $3,010円 \times 2H \times 6日 \times 1人 = 36 (36)$
				(3) 語学研修(上級) $64,040円 \times 1人 \times 3コース = 192 (192)$
				(4) 中南米駐在営業・融資専門員合同研修(海外) ㊦ ☆ $5,650円 \times 4人 \times \frac{232}{225} = 25 (25)$
				計 (1) ~ (4) 343 (343)

(70)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(261) 281	281	0	<p>3. 委託研修</p> <p>(1) 労務、人事、契約等講習会参加研修 $19,400円 \times 15コース \times 2人 \times 0.9 = 524 (524)$</p> <p>(2) 研修管理員委託研修 $33,550円 \times 2コース \times 7人 \times 0.9 = 423 (423)$</p> <p>(3) 英語研修 $22,130円 \times 1月 \times 25人 \times 0.9 = 498 (498)$</p> <p>(4) フランス語、スペイン語、アラビア語、ポルトガル語研修 $13,380円 \times 1月 \times 3人 \times 4種 \times 0.9 = 145 (145)$</p> <p>計 (1) ~ (4) 1,590 (1,590)</p> <p>4. スペシャリスト養成研修</p> <p>(1) 開発エコノミスト養成研修 $88,150円 \times 12月 \times 1人 \times 0.9 = 952 (952)$</p> <p>合 計 1 ~ 4 6,406 (6,406)</p> <p>1. 備品費</p> <p>語学研修用テープ $1,840円 \times 2セット \times 3種 \times 8カセット \times 0.9 = 79 (79)$</p> <p>2. 図書購入費 $250円 \times 4種 \times 100冊 \times 0.9 = 126 (126)$</p>

(71)
(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目)職員旅費	(1,371) 1,371	1,371	0	<p>3. 印刷製本費</p> <p>研修用資料作成費</p> <p>210円 × 4種 × 100冊 × 0.9 = 76 (76)</p> <p>合計 1 ~ 3 281 (281)</p> <p>全額★</p> <p>1. 一級研修</p> <p>(1) 人事院方式監督研修(3専級, 2泊3日, センター)</p> <p>(イ) 鉄道賃</p> <p>2,052円 × 2回 × 31人 = 127 (127)</p> <p>(ロ) 日当・宿泊料</p> <p>{(708円 × 3日) + (3,280円 × 2泊)} × 31人 = 269 (269)</p> <p>小計 (イ) + (ロ) 396 (396)</p> <p>(2) 国内機関職員合同業務研修(4専級, 3泊4日, センター)</p> <p>(イ) 鉄道賃 2,052円 × 2回 × 31人 = 127 (127)</p> <p>(ロ) 日当・宿泊料</p> <p>{(643円 × 4日) + (2,251円 × 3泊)} × 31人</p> <p>= 289 (289)</p> <p>小計 (イ) + (ロ) 416 (416)</p> <p>計 (1) + (2) 812 (812)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				<p>2. 専門研修</p> <p>(1) 養蚕試験研修(東京～平塚, 4等級, 10泊/1日)</p> <p>(イ) 鉄道賃 $6,250円 \times 2 \times 4人 \times 1回 = 50 (50)$</p> <p>(ロ) 日当・宿泊料 $\{(643円 \times 11日) + (2,251円 \times 10泊)\}$ $\times 4人 \times 1回 = 119 (119)$</p> <p>小計 (イ) + (ロ) $169 (169)$</p> <p>(2) 養蚕機械技術研修(東京～内原, 4等級, 9泊/10日)</p> <p>(イ) 鉄道賃 $8,349円 \times 2 \times 3人 \times 1回 = 50 (50)$</p> <p>(ロ) 日当・宿泊料 $\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\}$ $\times 3人 \times 1回 = 81 (81)$</p> <p>小計 (イ) + (ロ) $131 (131)$</p> <p>(3) 養蚕技術研修(東京～長野, 4等級, 9泊/10日)</p> <p>(イ) 鉄道賃 $8,750円 \times 2 \times 2人 \times 1回 = 35 (35)$</p> <p>(ロ) 日当・宿泊料 $\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\}$ $\times 2人 \times 1回 = 53 (53)$</p> <p>小計 (イ) + (ロ) $88 (88)$</p> <p>(4) 畜産技術研修(東京～白河, 4等級, 9泊/10日)</p>

(73)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(1) 鉄道賃 $8,500円 \times 2 \times 2人 \times 1回 = 34 (34)$</p> <p>(2) 日当・宿泊料 $\{(643円 \times 10日) + (2,251円 \times 9泊)\}$ $\times 2人 \times 1回 = 53 (53)$</p> <p>小計 (1) + (2) $87 (87)$</p> <p>(3) 農業土木技術研修(東京～平塚、4等級、10泊11日)</p> <p>(1) 鉄道賃 $6,250円 \times 2 \times 2人 \times 1回 = 25 (25)$</p> <p>(2) 日当・宿泊料 $\{(643円 \times 11日) + (2,251円 \times 10泊)\}$ $\times 2人 \times 1回 = 59 (59)$</p> <p>小計 (1) + (2) $84 (84)$</p> <p>計 (1) ~ (3) $559 (559)$</p> <p>合計 1 + 2 $1,371 (1,371)$</p>

(74)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
2. 海外事務所に必要な経費	(1,174,683) 1,234,268	1,309,204	74,936	全額 ODA
(項) 外国旅費	(337,769) 350,030	368,365	18,335	
(目) 外国赴帰任旅費	(185,091) 185,309	201,138	15,829	★1. 海外事務所(テヘラン基準. 家族構成 2.5人. 3等級)
				(1) 赴任(新規 ⁽⁵⁾ 6件. 交替赴任 ⁽¹²⁾ 22件 計 28件) ⁽¹⁸⁾
				航空賃 318,880円 × 2.5人 = 797,200円
				支度料 190,000円 × (1 + $\frac{2}{100}$) = 316,667
				移転料 377,500円 × (1 + $\frac{15}{100}$) = 434,125
				着後手当 13,555円 × $\frac{6}{100}$ × 10日 = 271,100
				日当 3,200円 × $\frac{6}{100}$ = 6,400
				旅行雑費 20,000
				小計 1,845,492円 × 28件 ⁽¹⁸⁾ = 51,674 ^(18,219)
				(2) 帰国(交替帰国 ⁽¹³⁾ 22件)
				航空賃 318,880円 × 2.5人 = 797,200円
				移転料 377,500円 × (1 + $\frac{15}{100}$) = 434,125
				着後手当 9,700円 × $\frac{6}{100}$ × 5日 = 97,000
				日当 3,200円 × $\frac{6}{100}$ = 6,400
				旅行雑費 9,570
				小計 1,344,295円 × 22件 ⁽¹³⁾ = 29,574 ^(12,476)
				(3) 旅費法改正分 81,248 × {1 - (1.13 × 0.95)} = 5,972(0)
				計 (1) + (3) 87,220(50,695)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 本部～海外支那支管旅費 (ペニスアイルズ基準、家族構成 3.5人、3等級)</p> <p>(1) 赴任(支管赴任 ⁽²²⁾ / 8件)</p> <p>航空賃 448,200円 × 3.5人 = 1,567 支度料 150,000円 × (1 + $\frac{2}{3}$) = 250 移転料 302,000円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 393 着後手当 (2,600 + 8,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 10日 = 285 日当・宿泊料 {(2,600 × 3) + 8,100円} × $\frac{8}{3}$ = 43 旅行雑費 7,000円 × 4人 = 16</p> <p>小計 ⁽²²⁾ 2,556 × / 8件 = ^(56,232) 46,008</p> <p>(2) 帰国(支管帰国 ⁽²²⁾ / 8件)</p> <p>航空賃 448,200円 × 3.5人 = 1,567 移転料 302,000円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 393 着後手当 (850 + 7,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 5日 = 66 日当・宿泊料 {(2,600 × 3日) + 8,100円} × $\frac{8}{3}$ = 43 旅行雑費 4</p> <p>小計 ⁽²²⁾ 2,075 × / 8件 = ^(45,650) 37,350</p> <p>(3) 旅費法改正分 83,358 {1 - (1.13 × 0.95)} = 6,127 (0)</p> <p>計 (1) + (3) 89,485 (101,882)</p> <p>3. 駐在員事務所(ラハラン基準、家族構成 3.5人、3等級)</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(1) 赴任(交替赴任⁽⁶⁾ 3件)</p> <p>航空賃 25,660円 × 3.5人 = 881</p> <p>支度料 150,000円 × (1 + $\frac{2}{3}$) = 250</p> <p>移転料 274,800円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 357</p> <p>着後手当 (2,600 + 8,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 10日 = 285</p> <p>日当・宿泊料 (2,600 + 8,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 2日 = 57</p> <p>旅行雑費 2,500円 × 3.5人 = 9</p> <p>小計 1,839 × ⁽⁶⁾ 3件 = ^(11,037) 5,517</p> <p>(2) 帰国(交替帰国⁽⁶⁾ 3件)</p> <p>航空賃 25,660円 × 3.5人 = 881</p> <p>移転料 274,800円 × (1 + $\frac{30}{100}$) = 357</p> <p>着後手当 (1,100 + 5,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 5日 = 83</p> <p>日当・宿泊料 (2,600 + 8,100)円 × $\frac{8}{3}$ × 2日 = 57</p> <p>旅行雑費 2,500円 × 3.5人 = 9</p> <p>小計 1,387 × ⁽⁶⁾ 3件 = ^(8,322) 4,161</p> <p>(3) 旅費法改正分 9,678 × {1 - (1.13 × 0.95)} = 711 (0)</p> <p>計 (1) + (3) 10,389 (18,356)</p> <p>4. 海外支那間交替旅費</p> <p>(サンパウロ ~ アスンシオン基準, 家族構成 3.5人, 4等級)</p> <p>航空賃 40,100円 × 3.5 = 140</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>移転料 $221,000円 \times (1 + \frac{30}{100}) = 287$</p>
				<p>着後手当 $(3,200 + 2,800)円 \times \frac{8}{3} \times 10日 = 347$</p>
				<p>日当・宿泊料 $3,200円 \times \frac{8}{3} = 9$</p>
				<p>旅行雑費 5</p>
				<p>小計 $788 \times 8件 = 6,304$</p>
				<p>旅費法改正分 $6,304 \times \{1 - (1.13 \times 0.95)\} = 463 (0)$</p>
				<p>計 $6,767 (6,304)$</p>
				<p>5. 海外域内間交替旅費 (外)</p>
				<p>(サンパウロ～ブラジリア基準, 家族構成 3.5人, 4等級)</p>
				<p>航空賃 $24,000円 \times 3.5人 = 84$</p>
				<p>移転料 $128,460円 \times (1 + \frac{30}{100}) = 167$</p>
				<p>着後手当 $(2,330 + 7,150)円 \times \frac{8}{3} \times 5日 = 126$</p>
				<p>小計 $377 \times 17件 \times \frac{238}{225} = 6,779$</p>
				<p>旅費法改正分 $6,779 \times \{1 - (1.13 \times 0.95)\} = 498 (0)$</p>
				<p>計 $7,277 (7,072)$</p>
<p>合計 1～5 $201,138 (185,309)$</p>				
(目) 子女呼寄せ旅費	(1,255) 1,350	1,523	173	<p>海外事務所 (テヘラン基準)</p> <p>$(334,300円 \times \frac{75}{100} - 20,000円) \times \frac{(58)}{(58)} \times \frac{(49)}{(49)} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2}$</p> <p>$\times 0.9 = 1,523 (1,350)$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 在外職員活動旅費	(59,334) 64,351	65,860	1,509	<p>1. 海外事務所</p> <p>(1) 既設</p> <p>航空賃 $33,520円 \times 1回 \times 12月 \times 267所 = 10,458$</p> <p>日当・宿泊料 $\{(1,818円 \times 4日) + (5,664円 \times 3泊)\} \times 1回 \times 12月$ $\times 267所 = 7,570$</p> <p>小計 $18,028 \times 0.9 = 16,225$</p> <p>旅費法改正分 $16,225 \times \{1 - (1.088 \times 0.95)\} = 548 (0)$</p> <p>計 $16,773 (16,225)$</p> <p>2. 海外支部 ㊦</p> <p>航空賃 $35,970円 \times 2回 \times 12月 \times 120所 = 10,359$</p> <p>日当・宿泊料 $\{(1,222円 \times 4日) + (3,806円 \times 3泊)\} \times 2回 \times 12月$ $\times 120所 = 4,696$</p> <p>小計 $15,055 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 14,332$</p> <p>旅費法改正分 $14,332 \times \{1 - (1.088 \times 0.95)\} = 484 (0)$</p> <p>計 $14,816 (14,815)$</p> <p>3. 駐在員事務所</p> <p>$135,020円 \times 167所 \times 12月 = 25,924$</p> <p>旅費法改正分 $25,924 \times \{1 - (1.088 \times 0.95)\} = 876 (0)$</p> <p>計 $26,800 (25,924)$</p> <p>4. 融資管理旅費 ㊦</p> <p>(1) 現地一般融資の新規貸付及び既貸付債権管理旅費 (2,348)</p> <p>$178,270円 \times 12月 \times \frac{238}{225} = 2,263$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(ロ) 更正資金貸付及び指導旅費 $31,210 \text{円} \times 12 \text{月} \times \frac{238}{225} = 396$ (411) (ハ) その他・前年度限り (21073) 小計 (イ) ~ (ハ) = 2,659 旅費法改正分 $2,659 \times \{1 - (0.88 \times 0.95)\} = 90$ (0) 計 2,749 (1,686)
				5. 伯法人清算活動旅費 (イ) 清算に伴う総務及び経理担当者会議 (於サンパウロ) $85,000 \text{円} \times 4 \text{支部} \times 2 \text{名} \times 2 \text{回} = 1,360$ (ロ) JAMIC 土地分譲債権の葡銀移転手続 (サンパウロ・ベレーン) $51,000 \text{円} \times 4 \text{地区} \times 3 \text{名} \times 2 \text{回} = 1,224$ (ハ) 入植地処分に伴う管内機関打合せ (サンパウロ・ベレーン) $40,000 \text{円} \times 3 \text{地区} \times 2 \text{名} \times 2 \text{回} = 480$ (ニ) 伯国中央官庁 (中央銀行、INCRA 等) 打合せ $85,000 \text{円} \times 3 \text{支部} \times 1 \text{名} \times 2 \text{回} = 510$ (ホ) 重要財産手続旅費 (サンパウロ、ベレーン、レシーフェ) $40,000 \text{円} \times 4 \text{地区} \times 1 \text{名} \times 1 \text{回} = 160$ (ヘ) 支店肉類手続費用 (サンパウロ、ベレーン、レシーフェ、ポルトアレ) $85,000 \text{円} \times 4 \text{支部} \times 1 \text{名} \times 1 \text{回} = 340$ (ト) 債権債務移転手続打合せ会議出席旅費 (於サンパウロ) $85,000 \text{円} \times 4 \text{支部} \times 1 \text{名} \times 1 \text{回} = 340$ (チ) 債権債務移転に伴う外債登録変更打合せ会議 (リオデジマネイロ、サン パウロ) $41,300 \text{円} \times 2 \text{支部} \times 2 \text{名} \times 1 \text{回} = 165$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 一時帰国旅費	(92,089) 92,020	96,673	△ 2,347	(1) その他 前年度限り (5,646)
				小計 (1) ~ (4) 4,579 (5,641)
				旅費法改正分 $4,579 \times \{1 - (1.088 \times 0.95)\}$ = 143 (0)
				計 4,722 (5,641)
				合計 1 ~ 5 65,860 (64,351)
				1. 一時帰国旅費
				(イ) 海外事務所 (テヘラン基準)
				航空賃 $351,900円 \times 2.5人 \times 21人 = 18,475$ (20) (17,595)
				日当 $1,812円 \times 1日 \times 2回 \times \frac{4}{5} \times 21人$ (20) (144) = 152
				小計 $18,627 \times 0.9 = 16,764$ (15,965)
				(ロ) 海外支那 (プエノスアイレス基準)
				航空賃 $493,540円 \times 3.5人 = 1,727$
				日当・宿泊料 $\{(2,937円 \times 2日) + (2,657円 \times 1日) + 8,880円\}$ $\times \frac{4}{5} \times 2往復 = 93$
				小計 $1,820 \times 20件 \times 0.9 = 32,760$ (32,800)
				(ウ) 駐在員事務所 (テヘラン基準)
航空賃 $502,300円 \times 3.5人 = 1,762$				
日当 $4,200円 \times 1日 \times 2回 \times \frac{4}{5} = 22$				
小計 $1,784 \times 3件 \times 0.9 = 4,817$ (5) (8,028)				
計 (1) ~ (ウ) 54,341 (56,793)				

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 志引帰国旅費</p> <p>(イ) 海外事務所 $(600,160^{\text{円}} - 50,000^{\text{円}}) \times 65 \times \frac{2}{3} \times \frac{45}{1000}$ $= 1,073^{(957)}$</p> <p>(ロ) 海外支部 $(746,370^{\text{円}} - 50,000^{\text{円}}) \times 5^{\text{件}} = 3,482$</p> <p>(ハ) 駐在員事務所 $(600,160^{\text{円}} - 50,000^{\text{円}}) \times 2^{\text{件}} = 1,100$</p> <p>計 (イ) ~ (ハ) $5,655 \times 0.9 = 5,090^{(4,785)}$</p> <p>3. 海外機関長会議出席旅費</p> <p>(イ) 海外事務所(2等級)</p> <p>既設分</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{航空賃} \\ 600,160 + (3,800 \times 10\text{日}) + (11,400 \times 9\text{泊}) \end{array} \right\} \times 26\text{名}$ $\times 0.9 = 12,334^{(12,334)}$ <p>(ロ) 海外支部</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{航空賃} \\ 774,170 + (3,800 \times 10\text{日}) + (11,400 \times 9\text{泊}) \end{array} \right\} \times 12\text{名}$ $\times 0.9 = 9,880^{(9,880)}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				0\ 駐在夏事務所 航空賃 $600,160円 \times 16往$ = 9,603 日当・宿泊料 $\{(3,800 \times 2日 \times 2) + (11,700 \times 1日 \times 2) + (1,600 + 8,100) \times 6日\} \times 16往$ = 1,539 小計 $11,142 \times 0.9$ = 10,028 (10,028) 計 (1) ~ (11) 37,242 (37,242) 合計 1 ~ 3 96,673 (99,020)
(目) 現地採用者内地研修旅費	0	1,521	1,521	于ハラン基準 (航空賃) (日当・宿泊料) $(648,200円 + 7,500円 \times 15日) \times 2件 = 1,521$
(目) 地域別会議旅費	0	1,650	1,650	外国旅費、調査費 (於バンコック) 1,650

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項)業務諸費	(827,712) 874,002	930,977	56,975	
(目)諸謝金	(30,990) 31,669	36,145	4,476	<p>全額 ①</p> <p>(1) 顧問謝金 $148,420円 \times 1人 \times 12月 = 1,781 (1,781)$</p> <p>(2) 嘱託謝金 $68,930円 \times 5人 \times 12月 = 4,136 (4,136)$</p> <p>(3) 弁護士謝金 $43,600円 \times \frac{(14)}{15人} \times 12月 = 7,848 (7,325)$</p> <p>(4) 会計士謝金 $36,480円 \times 1人 \times 12月 = 438 (438)$</p> <p>(5) カナダ協力員謝金 $18,050円 \times 6人 \times 12月 = 1,300 (1,300)$</p> <p>(6) 堂折謝金 $182,070円 \times 1人 \times 12月 = 2,185 (2,185)$</p> <p>(7) オーストラリア協力員謝金 $18,050円 \times 5人 \times 12月 = 1,083 (1,083)$</p> <p>(8) 委託謝金 $400,000円 \times \frac{(2)}{3} \times 12月 = 14,400 (9,600)$</p> <p>(9) 借法人清算関係依頼謝金 $1,000 (1,000)$</p> <p>(イ) 弁護士謝金 500</p> <p>(ロ) 会計士謝金 500</p> <p>計 (1) ~ (9) $\frac{(28,848)}{34,171} \times \frac{238}{225} = 36,145 (31,669)$</p>
(目)庁費	(656,560) 688,496	727,003	38,507	1. 人当庁費 ②

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$62,210円 \times \frac{(153)}{136人} \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 8,054 (9,407)$
				<p>2. 厚生費 ㊸</p> <p>(1) $4,020 \times \frac{(153)}{136人} \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 520 (608)$</p> <p>(2) 定期健康診断経費 (新規)</p> <p>$10,000円 \times 214人 = 2,140 (0)$</p> <p>計 (1) ~ (2) 2,660 (608)</p>
				<p>3. 備品費</p> <p>(1) 海外事務所</p> <p>既設分 $182,540円 \times 26カ所 \times 0.9 = 4,271 (4,271)$</p> <p>(2) 海外支部 ㊸</p> <p>$509,100円 \times 12カ所 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 5,816 (6,036)$</p> <p>(3) 駐在員事務所</p> <p>① 事務所 $24,410円 \times 16カ所 = 391 (391)$</p> <p>② 連絡所 $24,410円 \times \frac{(23)}{27カ所} = 659 (561)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>小計 ①～② ⁽⁹⁵²⁾ 1,050 × 0.9 = 945 (857)</p> <p>(4) 事務合理化機器 (ワードプロセッサ) (新規) 86,500円 × 12 × 2件 = 2,076 (0)</p> <p>計 (1)～(4) 13,108 (11,647)</p> <p>△ 現地備人費 ③</p> <p>(1) 海外事務所</p> <p>高級フラーフ ^(868.44) 912.27ドル × 13月 × 25人 × 238円 = 66,941</p> <p>フラーフ ^(336.50) 353.22ドル × 13月 × 39人 × 238円 = 42,635</p> <p>タイピスト等 ^(235.47) 246.22ドル × 13月 × 36人 × 238円 = 25,674</p> <p>計 140,688 (27,352)</p>

(単位：千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(2) 海外支那
				$(52,420)$ $55,040円 \times 13月 \times \frac{(21)}{11人} \times \frac{238}{225} = (15,710)$ $8,325$
				$(3,315,200)$ $3,480,960円 \times 20人 \times \frac{238}{247} = (33,152)$ $67,082$
				計 75,407 (49,862)
				(3) 駐在員事務所
				① 事務所
				高級クラス ⑧ $912,071円 \times 13月 \times 6人 \times 238円 = (16,735)$ $16,932$
				タイピスト等 ⑨ $246,231円 \times 13月 \times 16人 \times 238円 = (12,082)$ $12,224$
				小計 29,156 (28,817)
				② 連絡所 ⑩ $100,421円 \times 13月 \times 2,707円 \times 238円 = (7,063)$ $8,389$
				計 ① ~ ② 37,545 (35,840)
				(4) 特別調整分 5,457 (5,677)
				合計 (1) ~ (4) 258,097 (218,771)
				5. 通商運搬費 ⑪
				(1) 海外事務所

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(1) 一般分</p> <p>既設分 $32,110円 \times 12月 \times 26ヵ所 = 10,018$</p> <p>$10,018 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 9,537(9,898)$</p> <p>(ロ) テレックス使用料</p> <p>既設分 $(1,010) \times 1.010円 \times 13回 \times 20日 \times 12月 \times 19ヵ所 = 59,873$ (55,146)</p> <p>$59,873 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 56,999(54,484)$</p> <p>(ハ) ファクシミリ(新規)</p> <p>① 借料 $125,000円 \times 6月 \times 2ヵ所 = 1,500$</p> <p>② 設置料等 (設置料) (保守料) $(37,000円 + 445,000円) \times 2ヵ所 = 958$</p> <p>③ 回線使用料 $525円/分 \times 10回 \times 10日 \times 6月 \times 2ヵ所 = 630$</p> <p>小計 ① ~ ③ (0) 3,088</p> <p>計 (イ) ~ (ハ) 69,624(67,382)</p> <p>(2) 海外支部</p> <p>(69,730) $69,730円 \times 12月 \times 12ヵ所 \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 9,559$ (9,921)</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 駐在員事務所 (イ) 一般分 $28400円 \times 12月 \times 160円 \times 0.9 = 5,080$ (ロ) テレックス使用料 $2,450円 \times 10日 \times 12月 \times 160円 \times 0.9 = 4,234$ 計 (イ) ~ (ロ) $9,314 \times \frac{238}{225} = 9,852$ (10,225) 合計 (1) ~ (3) $89,035$ (87,528)
				6. テレックス設置費 $2,046,290円 \times 10円 \times 0.9 = 1,842$ (5,525)
				7. 借料及預料 (外) (1) 海外事務所 (イ) 既設分 $92,230円 \times 12月 \times 18円 \times \frac{238}{225} = 21,073$ (21,870)
				(ロ) 合併分 ① ナイロビ $(1,025 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{217} = 16,188$ (16,801) ② フアラシバ $(510 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{217} = 8,055$ (8,357) ③ グレサラム $(1,392 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{217} = 2,198.5$ (22,816)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				㊤ マニラ $(773 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{229} = \begin{matrix} (12,006) \\ 11,569 \end{matrix}$ ㊦ ツカ $(246 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{229} = \begin{matrix} (3,821) \\ 3,682 \end{matrix}$ ㊧ カトマボウ $(138 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{229} = \begin{matrix} (2,143) \\ 2,065 \end{matrix}$ 小計 ㊤ ~ ㊧ 63,544 (65,996)
				㊨ 事務所借上 ㊨① バンゴック $(1,444 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{217} = \begin{matrix} (23,668) \\ 22,806 \end{matrix}$ ㊨② シヤカルタ $(1,393 \times 1.2) \times 12月 \times \frac{238}{225} = \begin{matrix} (22,021) \\ 21,218 \end{matrix}$ 駐車場借料 $37 \times 12月 \times \frac{238}{225} = \begin{matrix} (487) \\ 470 \end{matrix}$ 小計 ㊨① ~ ㊨② 44,494 (46,176)
				㊩ テレックス機器借料 $312,980円 \times 6カ所 \times \frac{238}{225} = 1,986 (2,061)$ 計 (㊨) ~ (㊩) 131,097 (136,053)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(2) 海外支部</p> <p>(イ) 賃借料 $4,551,400円 \times 12月 \times \frac{238}{225} = (57,957)$ 57,772</p> <p>(ロ) 現採職員宿舍借料</p> $84,380円 \times 15人 \times 12月 \times \frac{1}{2} \times \frac{238}{225} = (8,337)$ 8,033 <p>(ハ) 伯国アネックス増料</p> $92,230円 \times 12月 \times 8カ所 \times \frac{238}{229} = (9,550)$ 9,202 <p>小計 (イ) ~ (ハ) 75,007 (77,849)</p> <p>(3) 駐在員事務所</p> <p>(イ) 事務所 $62,950円 \times 12月 \times 10カ所 = 7,554$</p> <p>(ロ) 連絡所 $62,950円 \times 12月 \times 27カ所^{(23)} = (17,374)$ 20,396</p> <p>小計 (イ) ~ (ロ) $27,950 \times \frac{238}{225}^{(24,928)} = (27,365)$ 29,565</p> <p>(4) 特別値上調整分 50,000 (50,000)</p> <p>計 (1) ~ (4) 285,669 (291,262)</p> <p>8. 自動車購入費</p> <p>(1) 海外事務所</p> $1,393,120円 \times 11台 \times 0.9 = 13,792$ $マイ7ロバス 3,000,000円 \times 2台 \times 0.9 = 5,400$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				小計 49,192 (49,192)
				(2) 海外支那 ㊸ $1,689,950^{\text{円}} \times \frac{(14)}{14^{\text{台}}} \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 22,524 (23,375)$
				(3) 駐在員事務所 $1,393,120^{\text{円}} \times \frac{(9)}{9^{\text{台}}} \times 0.9 = 11,284 (11,284)$
				計 (1) ~ (3) 53,000 (53,851)
				9. 印刷製本費
				(1) 技術協力紹介カレンダー $800^{\text{冊}} \times 10,000^{\text{部}} \times 0.9 = 7,200 (7,200)$
				(2) 技術協力事業手帳 $370^{\text{冊}} \times 10,000^{\text{部}} \times 0.9 = 3,330 (3,330)$
				(3) 業務用資料印刷費 $103,200^{\text{冊}} \times 25^{\text{冊}} = 2,580 (0)$
				計 (1) ~ (3) 13,110 (10,530)
				10. 海外事務所負担金
				日本人学校建設員負担金 (自己収入見合) $1,500^{\text{ドル}} \times \frac{(5)}{4^{\text{台}}} \times 238^{\text{円}} = 1,428 (1,853)$
				合計 1 ~ 10 727,003 (688,496)
(目) 渡切費	(131,509) 144,871	159,189	14,318	全額 ㊸ 1. 渡切費 (1) 海外事務所 $696^{\text{ドル}} \times 12^{\text{月}} \times 26^{\text{冊}} \times 238^{\text{円}} \times 0.9 = 46,540 (48,300)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																			
				(2) 海外支那 $\{ (945. \text{円} \times 9 \text{ヵ所}) + (1,058. \text{円} \times 3 \text{ヵ所}) \} \times 12 \text{月} \times 238 \text{円} \times 0.9$ $= 30,024 (31,157)$																																			
				(3) 駐在員事務所 ① 事務所 $756. \text{円} \times 12 \text{月} \times 16 \text{ヵ所} \times 238 \text{円} \times 0.9 = 31,094$ (32,269) ② 連絡所 $246. \text{円} \times 12 \text{月} \times 27 \text{ヵ所} \times 238 \text{円} \times 0.9 = 17,124$ (15,129)																																			
				小計 48,218 (47,402)																																			
				計 (1)-(3) 124,782 (126,867)																																			
				2. 勤務環境改善費 (1) 海外事務所																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象地域</th> <th>保養地</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>小計</th> <th>人数</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>(アジア地域)</td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>千円</td> <td>人</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バングラディッシュ</td> <td>シンガポール</td> <td>$152,200 \times 2.5^{\wedge} = 380,500$</td> <td>$\{ 30^{\wedge} + (10^{\wedge} \times 4^{\wedge}) \} \times 14^{\wedge} \times 225 \text{円} = 220,500$</td> <td>601</td> <td>(3) 4</td> <td>(1,802) 2,404</td> </tr> <tr> <td>ネパール</td> <td>〃</td> <td>$175,400 \times 2.5^{\wedge} = 438,500$</td> <td>220,500</td> <td>659</td> <td>(2) 4</td> <td>(1,976) 2,636</td> </tr> <tr> <td>インド</td> <td>〃</td> <td>$245,700 \times 2.5^{\wedge} = 614,250$</td> <td>220,500</td> <td>835</td> <td>(0) 2</td> <td>(0) 1,670</td> </tr> </tbody> </table>	対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	人数	計	(アジア地域)		円	円	千円	人	千円	バングラディッシュ	シンガポール	$152,200 \times 2.5^{\wedge} = 380,500$	$\{ 30^{\wedge} + (10^{\wedge} \times 4^{\wedge}) \} \times 14^{\wedge} \times 225 \text{円} = 220,500$	601	(3) 4	(1,802) 2,404	ネパール	〃	$175,400 \times 2.5^{\wedge} = 438,500$	220,500	659	(2) 4	(1,976) 2,636	インド	〃	$245,700 \times 2.5^{\wedge} = 614,250$	220,500	835	(0) 2	(0) 1,670
対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	人数	計																																	
(アジア地域)		円	円	千円	人	千円																																	
バングラディッシュ	シンガポール	$152,200 \times 2.5^{\wedge} = 380,500$	$\{ 30^{\wedge} + (10^{\wedge} \times 4^{\wedge}) \} \times 14^{\wedge} \times 225 \text{円} = 220,500$	601	(3) 4	(1,802) 2,404																																	
ネパール	〃	$175,400 \times 2.5^{\wedge} = 438,500$	220,500	659	(2) 4	(1,976) 2,636																																	
インド	〃	$245,700 \times 2.5^{\wedge} = 614,250$	220,500	835	(0) 2	(0) 1,670																																	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
				対象地域	保養地	航空賃 円	日当・宿泊料 円	小計 千円
ビルマ (中近東地域)			$166,800 \times 2.5^{\wedge} = 417,000$		220,500	638	(0) 2	(0) 1,276
サウジアラビア (アフリカ地域)			$266,970 \times 2.5^{\wedge} = 667,425$		220,500	888	(1) 2	(888) 1,776
ナイジェリア			$271,690 \times 2.5^{\wedge} = 679,225$		220,500	900	1	(900) 900
タンザニア (中南米地域)			$350,600 \times 2.5^{\wedge} = 876,500$		220,500	(1,097) 1,097	3	(3,291) 3,291
ボリビア(ラパス) (その他の地域)			$60,960 \times 2.5^{\wedge} = 152,400$		220,500	373	2	(746) 746
パプアニューギニア			$159,000 \times 2.5^{\wedge} = 397,500$		220,500	606	1	(606) 606
計							(14) 21	(10,209) 15,233

$$\frac{(10,209)}{15,233} \times \frac{238}{225} = 16.113 (11,207)$$

(2) 駐在員事務所

(単位: 千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
				航空賃	日当・宿泊料	小計	人数	計
(アフリカ地域)				円	円	千円	人	千円
エチオピア	ローマ	$247,190 \times 3.5^{\wedge} = 865,165$			220,500	1,086	1	1,086
マラウイ	"	$328,240 \times 3.5^{\wedge} = 1,148,840$			220,500	1,369	1	1,369
ガーナ	マドリット	$292,000 \times 3.5^{\wedge} = 1,022,000$			220,500	1,243	1	1,243
ザンビア	ローマ	$601,200 \times 3.5^{\wedge} = 2,104,200$			220,500	2,325	(0) 1	(0) 2,325
計							(3) 4	(3,698) 6,023
				$\frac{(3,698)}{6,023} \times \frac{238}{225} = 6.371 (4,060)$				
				計 (1) ~ (2) 22,484 (15,267)				
				3. 高地対策費				
				(1) 海外事務所				
				航空賃	日当・宿泊料	小計	回数	計
				円	円	千円	回	千円
メキシコ	アカプルコ	$18,590 \times 2.5^{\wedge} \times 3^{\wedge} = 139,425$		$\{20^{\wedge} + (10^{\wedge} \times 2^{\wedge})\} \times 3^{\wedge} \times 4^{\wedge} \times 225^{\wedge} = 135,000$	275	3	3	825
ボゴタ	サンタマルタ	$18,490 \times 2.5^{\wedge} \times 2^{\wedge} = 97,450$		$\{20^{\wedge} + (10^{\wedge} \times 2^{\wedge})\} \times 2^{\wedge} \times 4^{\wedge} \times 225^{\wedge} = 90,000$	187	3	3	567
ラパス	サンタクルス	$18,820 \times 2.5^{\wedge} \times 2^{\wedge} = 97,100$		90,000	184	3	3	552
計							9	(1,944) 1,944

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																					
				$\frac{(1,944)}{1,944} \times \frac{238}{225} = 2.057 (2,134)$																					
				(2) 駐在員事務所																					
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象地域</th> <th>保養地</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>小計</th> <th>回数</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>千円</td> <td>回</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アジスアババ</td> <td>アスマラ</td> <td>34,340 × 2.5^人 / 家族</td> <td>{30^日 × (10 × 4^人)} × 4^日 × / 家族 × 225^円 = 63,000</td> <td>183</td> <td>3</td> <td>549</td> </tr> </tbody> </table>	対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	回数	計			円	円	千円	回	千円	アジスアババ	アスマラ	34,340 × 2.5 ^人 / 家族	{30 ^日 × (10 × 4 ^人)} × 4 ^日 × / 家族 × 225 ^円 = 63,000	183	3	549
対象地域	保養地	航空賃	日当・宿泊料	小計	回数	計																			
		円	円	千円	回	千円																			
アジスアババ	アスマラ	34,340 × 2.5 ^人 / 家族	{30 ^日 × (10 × 4 ^人)} × 4 ^日 × / 家族 × 225 ^円 = 63,000	183	3	549																			
				$\frac{(549)}{549} \times \frac{238}{225} = 580 (603)$																					
				計 (1) ~ (2) 2,637 (2,737)																					
				4. 防犯強化対策費(新規)																					
				① 事務所保守改善費																					
				修繕費 360 × 3 ^件 = 1,080																					
				防犯関係機材費 900 × 3 ^件 = 2,700																					
				② 警備員謝金																					
				40 × 1 ^人 × 12 ^月 × 1 ^件 = 480																					
				計 ① ~ ② 4,260 (0)																					
				5. 旧法人清算に伴う債権保全経費(新規)																					
				① 南銀移管農業貸付金残高の債権保全に要する経費																					

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				支 部	件数	債権額 Cr 8	訴訟手数料 (債権額 × 20%)	付帯経費 (弁護士交通費等)	計
(JEMIS)									
サンパワロ				15	14,148,116	2,829,623	$71,176 \times 1 \text{冊} \times 15 \text{冊} = 1,067,640$		
ベレーン				12	1,381,000	276,200	$18,050 \times 1 \times 12 = 216,600$		
ホルマフレ				4	230,200	46,040	$8,358 \times 1 \times 4 = 33,432$		
レシーフェ				8	1,457,660	291,532	$21,573 \times 1 \times 8 = 172,584$		
小計				39	17,216,976	3,443,395		1,490,256	4,933,651
(JAMIC)									
サンパワロ				3	2,656,475	531,295	$71,176 \times 1 \times 3 = 213,528$		
ベレーン				5	878,945	175,789	$18,050 \times 1 \times 5 = 90,250$		
小計				8	3,535,420	707,084		303,778	1,019,862
合計				47	20,752,396	4,150,479		1,794,034	5,944,513
									計 Cr 8 $5,944,513 \times \frac{238}{435} = 3,252 (0)$
									② JAMIC 重要財産(売却分)の評価額決定経費 $354,841,000 \text{円} \times 0.5\% = 1,774 (0)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
(目) 移住地管理費	(8,653) 8,966	8,640	△ 326	財産内訳					
				区分	サンパワロ	ベレーン	ポルトアレブレ	レシーフェ	計
				建物					円
				学生寮	(2) 85,268,000	(4) 116,055,000	(2) 38,208,000	(1) 17,196,000	(9) 256,727,000
				寺務所	68,820,000				68,820,000
				宿舎	(5) 8,561,000	(6) 7,559,000			16,120,000
				共同施設所		マツマツ 4,928,000			4,928,000
				土地					
					グアグハラ 7,319,000				7,319,000
					バルベアアア 927,000				927,000
計	170,895,000	128,542,000	38,208,000	17,196,000	354,841,000				
				計 ① ~ ②	5,026 (0)				
				合計 1 ~ 5	159,189 (144,871)				
				全額 ④					
				1. サンファン・オキナワ移住地境界線清掃費					
				サンファン	$120^{km} \times \frac{1}{2} \times 11,050^{円} = 663$				
				オキナワ	$234^{km} \times \frac{1}{2} \times 11,050^{円} = 1,293$				
				境界線巡回見廻謝金	$6,570^{円} \times 2 \times 12^{月} = 158$				
				小計	$2,120 \times \frac{238}{325} = 2,242 (2,327)$				

(単位：十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. グアタバラ移住地管理費 (争業田所有地区画保全のための排水路清掃費分担金) 低地地区保有内訳：争業田所有面積 350ha 入植者利用面積 843 } 計 1,193ha</p> <p>保全費内訳</p> <p>ア. 幹線排水路補修(延長 8,500m)年1回 ドラブライン経費 $2,970円 \times \frac{8,500m}{70}ha = 631$ ブルドーザー経費 $2,420円 \times 50ha = 121$ 小計 752 (752)</p> <p>イ. 支線排水路補修(延長 17,500m)年2回 ドラブライン経費 $2,970円 \times \frac{17,500m}{60}ha \times 2回 = 1,733$ ブルドーザー経費 $2,420円 \times 50ha \times 2回 = 242$ 小計 1,975 (1,975)</p> <p>ウ. 排水機運転 ポンプ $2,630円 \times 240ha \times 2回 = 1,262 (1,262)$</p> <p>計 ア～ウ 3,989 (3,989)</p> <p>争業田負担額 $3,989 \times \frac{350}{1,193}ha \times \frac{238}{225} = 1,238 (1,238)$</p> <p>3. アンデス移住地管理費 (1) 水利税</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>水利税賦課面積 687ha (総面積 1,257ha) 税額 $5,780^{\text{円}} \times 687 = 3,765 (3,765)$</p> <p>(2) 水路維持費 (専業団負担分)</p> <p>主水路 $95^{\text{円}} \times 845^{\text{m}} \times 2^{\text{回}} = 162$ 幹線水路 $47^{\text{円}} \times 1,289^{\text{m}} \times 2^{\text{回}} = 121$ 支線水路 $26^{\text{円}} \times 2,662^{\text{m}} \times 2^{\text{回}} = 138$ 小計 421 (421)</p> <p>(3) 分水口維持費</p> <p>分水口(大) $86,940^{\text{円}} \times 1^{\text{回}} \times \frac{687}{1,257} \text{ha} = 48$ 分水口(小) $51,350^{\text{円}} \times 6^{\text{回}} \times \frac{687}{1,257} \text{ha} = 168$ 小計 216 (216)</p> <p>計 (1) ~ (3) $4,402 \times \frac{238}{225} = 4,657 (4,657)$</p> <p>4. 融資管理業務印刷製本費 現地融資の貸付・回収管理等に要する諸様式 $105^{\text{部}} \times 4,529^{\text{部}} \times \frac{238}{225} = 503 (522)$</p> <p>合計 1 ~ 4 8,640 (8,966)</p>
(項) 施設費	(9,202) 10,236	9,862	△ 374	
(目) 施設費	(9,202) 10,236	9,862	△ 374	全額 ㊦

(100)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>職員宿舍建設</p> <p>工事費 $69.600^{\text{坪}} \times 70^{\text{m}} \times 2^{\text{棟}} = 9,052$</p> <p>工事雑費 $9,052 \times 0.03 = 272$</p> <p>計 $9,324 \times \frac{238}{225} = 9,862 (10.236)$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 国際協力計画調整調査及び 効果測定経費	(13,153) 14,181	14,143	△ 38	全額 ODA
(1) 国際協力等調査費派遣経費	(5,433) 5,861	5,843	△ 18	
(項) 外国旅費	(4,070) 4,375	4,377	△ 18	
(目) 外国出張旅費	(3,613) 3,885	3,885	0	

区分	等級 号	人員 人	期間 日	航空賃 円	支度料 円	日当・宿泊料 円	旅行雑費 円	計 千円
1. 国際協力調査								
アジア地域 (バンコク基準)	3	4	30	$96,050 \times 4^{\wedge}$ = 384,200	$48,418 \times 4^{\wedge}$ = 193,672	$\{(1,672 \times 30^{\text{日}}) + (5,210 \times 29^{\text{泊}})\} \times 4^{\wedge}$ = 805,000	$1,608 \times 4^{\wedge}$ = 6,432	1,389
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	2	30	$268,000 \times 2^{\wedge}$ = 536,000	$48,418 \times 2^{\wedge}$ = 96,836	$\{(1,672 \times 30^{\text{日}}) + (5,210 \times 29^{\text{泊}})\} \times 2^{\wedge}$ = 402,500	$1,608 \times 2^{\wedge}$ = 3,216	1,039
小計		6						2,428
2. 効果測定調査								
アジア地域 (アソカ基準)	3	2	30	$140,530 \times 2^{\wedge}$ = 281,060	$48,418 \times 2^{\wedge}$ = 96,836	$\{(1,672 \times 30^{\text{日}}) + (5,210 \times 29^{\text{泊}})\} \times 2^{\wedge}$ = 402,500	$1,608 \times 2^{\wedge}$ = 3,216	784
アフリカ地域 (ナイロビ基準)	3	1	30	$268,000 \times 1^{\wedge}$ = 268,000	$48,418 \times 1^{\wedge}$ = 48,418	$\{(1,672 \times 30^{\text{日}}) + (5,210 \times 29^{\text{泊}})\} \times 1^{\wedge}$ = 201,250	$1,608 \times 1^{\wedge}$ = 1,608	519
中南米地域 (リオ基準)	3	1	30	$335,100 \times 1^{\wedge}$ = 335,100	$48,418 \times 1^{\wedge}$ = 48,418	$\{(1,672 \times 30^{\text{日}}) + (5,210 \times 29^{\text{泊}})\} \times 1^{\wedge}$ = 201,250	$1,608 \times 1^{\wedge}$ = 1,608	586
小計		4						1,889
合計		10					$4,317^{\text{千円}} \times 0.9 =$	(3,885) 3,885

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地調査費	(457) 510	492	△ 18	全額 ㊦ $103,310^{\text{円}} \times 5^{+-4} \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 492 (510)$
(項) 業務諸費	(1,363) 1,466	1,466	0	
(目) 諸謝金	(531) 571	571	0	(1) 会議出席謝金 $2850^{\text{円}} \times 9^{\text{人}} \times 6^{\text{回}} \times 0.9 = 139 (139)$ (2) 外国資料翻訳料 $600^{\text{円}} \times 100^{\text{枚}} \times 8^{\text{種}} \times 0.9 = 432 (432)$ 計 (1) ~ (2) 571 (571)
(目) 委員旅費	(60) 65	65	0	会議上京旅費 (大阪基準、3等級、3泊4日) $(8,686^{\text{円}} + 12,922^{\text{円}}) \times 3^{\text{人}} = 65 (65)$
(目) 職員旅費	(52) 56	56	0	会議打合旅費 (大阪基準、3等級、3泊4日) $(7,740^{\text{円}} + 12,922^{\text{円}}) \times 3^{\text{人}} \times 0.9 = 56 (56)$
(目) 庁費	(720) 774	774	0	(1) 印刷製本費 報告書作成費 $189^{\text{円}} \times 450^{\text{部}} \times 9^{\text{種}} \times 0.9 = 689 (689)$ (2) 通信運搬費 連絡通信費 $4,444^{\text{円}} \times 6^{\text{種}} \times 0.9 = 24 (24)$ (3) 会議費 出発前、帰国打合せ $188^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times 6^{\text{回}} \times 6^{\text{種}} \times 0.9 = 61 (61)$ 計 (1) ~ (3) 774 (774)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) 業種別及び効果測定研究会 経費	(2,944) 3,167	3,167	0	
(項) 業務諸費	(2,944) 3,167	3,167	0	
(目) 諸謝金	(781) 840	840	0	(1) 委員謝金 $1,980円 \times 7人 \times 4回 \times 8名委員会 \times 0.9 = 399 (399)$ (2) 調査資料等作成謝金 $490円 \times 100部 \times 10種 \times 0.9 = 441 (441)$ 計 (1) + (2) 840 (840)
(目) 委員旅費	(764) 822	822	0	委員上京旅費 (大阪基準、3等級、3泊4日) $(11,191円 + 12,293円) \times 5人 \times 7回 = 822 (822)$
(目) 庁費	(1,399) 1,505	1,505	0	(1) 印刷製本費 (イ) 委員会資料 $140円 \times 100部 \times 6回 \times 2名委員会 \times 0.9 = 151 (151)$ (ロ) 委員会報告書 $300円 \times 100部 \times 2名委員会 \times 0.9 = 54 (54)$ (ハ) 報告書作成 $450円 \times 200部 \times 2種 \times 0.9 = 162 (162)$ (ニ) 調査資料作成 $250円 \times 200部 \times 10種 \times 0.9 = 450 (450)$ 計 (イ) ~ (ニ) 817 (817) (2) 通信運搬費 連絡通信費 $1,560円 \times 12回 \times 0.9 = 17 (17)$ (3) 図書購入費 研究図書 $1,560円 \times 28種 \times 0.9 = 39 (39)$ (4) 会議費 (イ) 委員会 $400円 \times 10人 \times 8回 \times 3名委員会 \times 0.9 = 86 (86)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(ロ) 研究発表会 $380^{\text{冊}} \times 7^{\text{人}} \times 10^{\text{冊}} \times 0.9 = 24 (24)$ 計 (イ) + (ロ) $110 (110)$
				5. 賃金 臨時雇員 $2,610^{\text{冊}} \times 3^{\text{人}} \times 77^{\text{日}} \times 0.962 \times 0.9 = 522 (522)$ 計 (1) ~ (5) $1,505 (1,505)$
(3) 技術協力等請等明発途上国 調査費	(4,776) 5,153	5,133	△ 20	
(項) 外国旅費	(4,776) 5,153	5,133	△ 20	
(目) 外国出張旅費	(4,267) 4,570	4,570	0	

区分	等級	人員	期間	航空賃 円	支度料 円	日当 円	宿泊料 円	旅行雑費 円	計 千円		
東南アジア (バンコク基準)	3	2	30	$236,090 \times 2^{\text{人}}$ $= 472,180$	$65,786 \times 2^{\text{人}}$ $= 131,572$	$\{(3,320 \times 30^{\text{日}}) + (9,965 \times 29^{\text{日}})\} \times 2^{\text{人}}$ $= 777,170$	2,185 \times 2^{\text{人}}	$= 4,370$	(1,385) 1,385		
西南アジア (テヘラン基準)	3	2	30	$375,390 \times 2^{\text{人}}$ $= 750,780$	$65,786 \times 2^{\text{人}}$ $= 131,572$				777,170	$= 4,370$	(1,664) 1,664
中近東・アフリカ (カイロ基準)	3	2	30	$567,160 \times 2^{\text{人}}$ $= 1,134,320$	$65,786 \times 2^{\text{人}}$ $= 131,572$				777,170	$= 4,370$	(2,051) 2,051
合計		6						小計 $5,100^{\text{千円}} \times 0.9 =$	(5,100) 5,100		
									(4,570) 4,570		

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目)現地調査費	(507) 563	543	△ 20	全額 ④ $190,020 \text{円} \times 3^{-4} \times \frac{238}{225} \times 0.9 = 543(563)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
4. 情報管理に必要経費	(13,001) 13,979	13,979	0	全額 ODA
(1) 統計費				
(項) 業務諸費	(1,558) 1,675	1,675	0	
(目) 庁費	(1,558) 1,675	1,675	0	
				1. 備品費
				(1) ファイルキャビネット 2,560円 × 4個 = 14 (14)
				(2) カードボックス 17,310円 × 1個 = 17 (17)
				計 (1) ~ (2) 31 (31)
				2. 印刷製本費
				(1) 実績表(和文) 240円 × 450部 × 4回 = 432 (432)
				(2) 実績表(英文) 410円 × 270部 × 2回 = 221 (221)
				(3) 統計カード 9円 × 1,800部 = 16 (16)
				(4) 統計帳票 40円 × 2,000部 × 3種 = 240 (240)
				計 (1) ~ (4) 909 (909)
				3. 賃金
				実績集計等臨時雇員
				2,610円 × 270人月 × 0.962 = 678 (678)
				4. 通信運搬費

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(1) 実績表(国内) $70^{\text{円}} \times 135^{\text{部}} \times 7^{\text{回}} = 22 (22)$ (2) 実績表(海外) $50^{\text{円}} \times 90^{\text{部}} \times 2^{\text{回}} = 9 (9)$ 計 (1) ~ (2) 31 (31)
(2) 資料費				5. 会議費 統計作成打合せ $160^{\text{円}} \times 15^{\text{人}} \times 12^{\text{回}} \times 0.9 = 26 (26)$ 合計 1 ~ 5 1675 (1675)
(項) 業務諸費	(4,779) 5,139	5,139	0	
(目) 諸謝金	(649) 698	698	0	1. 外国資料翻訳料 $540^{\text{円}} \times 45^{\text{枚}} \times 20^{\text{種}} = 486 (486)$ 2. 情報資料分析謝金 $470^{\text{円}} \times 90^{\text{枚}} \times 5^{\text{件}} = 212 (212)$ 計 1 ~ 2 698 (698)
(目) 庁費	(4,130) 4,441	4,441	0	1. 資料収集費 (1) 資料購入費(図書資料用) (イ) 外国雑誌等 $675^{\text{円}} \times 5^{\text{種}} \times 12^{\text{回}} = 41 (41)$ (ロ) 国内雑誌等 $370^{\text{円}} \times 18^{\text{種}} \times 12^{\text{回}} = 80 (80)$ (ハ) 外国図書 $1,500^{\text{円}} \times 90^{\text{部}} = 135 (135)$

(単位: 千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(三) 国内図書(一般) $370^{\text{冊}} \times 270^{\text{部}} = 100(100)$ (四) " (専門) $1,850^{\text{冊}} \times 45^{\text{部}} = 83(83)$ (ウ) 世界経済情報サービス「ARCレポート」年間 $194(194)$ (イ) 新聞縮刷版 $999^{\text{冊}} \times 5^{\text{種}} \times 12^{\text{回}} = 60(60)$ (エ) その他資料 $1,674^{\text{冊}} \times 5^{\text{種}} \times 12^{\text{回}} = 100(100)$ 小計 (イ) ~ (イ) $793(793)$ (2) マイクロフィルム作成費 (イ) 専門家報告書 $735^{\text{冊}} \times 20^{\text{枚}} \times 1,800^{\text{件}} = 265(265)$ (ロ) 一般資料 $735^{\text{冊}} \times 100^{\text{枚}} \times 90^{\text{件}} = 66(66)$ 小計 (イ) ~ (ロ) $331(331)$ 計 (1) ~ (2) $1,124(1,124)$ 2. 備品費 マイクロフィルムキャビネット $49,545^{\text{冊}} \times 2^{\text{個}} = 99(99)$ 3. 印刷製本費 (1) 資料室蔵書目録 $780^{\text{冊}} \times 450^{\text{部}} = 351(351)$ (2) 刊行物資料目録 $90^{\text{冊}} \times 450^{\text{部}} \times 2^{\text{回}} = 81(81)$ (3) 図書目録カード用紙 $10^{\text{冊}} \times 2,700^{\text{部}} = 27(27)$ (4) 翻訳資料作成 $160^{\text{冊}} \times 100^{\text{部}} \times 18^{\text{種}} = 288(288)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(5) 国別技術協力実施費 $410^{\text{円}} \times 450^{\text{部}} = 185 (185)$
				(6) 分析情報資料作成 $280^{\text{円}} \times 90^{\text{部}} \times 5^{\text{冊}} = 126 (126)$
				計 (1) ~ (6) 1,058 (1,058)
				4. 会議費
				関係機関情報収集打合せ $220^{\text{円}} \times 18^{\text{人}} \times 12^{\text{回}} = 48 (48)$
				5. 消耗品費
				(1) コピー用紙 $15.8^{\text{円}} \times \{(10^{\text{枚}} \times 1,500^{\text{冊}}) + (100^{\text{枚}} \times 100^{\text{冊}})\} \times 0.9 = 356 (356)$
				(2) 現像液(MA) $1,359^{\text{円}} \times 5^{\text{冊}} = 7 (7)$
				(3) " (MIN) $4,068^{\text{円}} \times 5^{\text{冊}} = 20 (20)$
				計 (1) ~ (3) 383 (383)
				6. 借料及び損料
				和文静電ファックス受信機のための借料 $105,050^{\text{円}} \times 12^{\text{冊}} = 1,261 (1,261)$
				7. 賃金
				(1) 図書資料整理臨時雇員 $2,610^{\text{円}} \times 2^{\text{人}} \times 73^{\text{日}} \times 0.962 \times 0.9 = 330 (330)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(3) 技術協力情報整備費				(2) マイクロフィルム複写産費 $2,610^{\text{冊}} \times 1^{\text{ス}} \times 61^{\text{冊}} \times 0.962 \times 0.9 = 138 (138)$ 計 (1) ~ (2) 468 (468) 合計 1 ~ 7 4,441 (4,441)
(項) 業務諸費	(2,591) 2,786	2,786	0	
(目) 諸謝金	(1,566) 1,684	1,684	0	図書資料室の一般公開に伴う整備費 (1) 資料整備費 $1,560^{\text{冊}} \times 1^{\text{ス}} \times 4^{\text{時間}} \times 25^{\text{冊}} \times 1^{\text{冊}} \times 0.9 = 140 (140)$ (2) 目録整備費 (イ) 目録カード(和書)作成 $460^{\text{冊}} \times 1.755^{\text{冊}} = 807 (807)$ (ロ) " (洋書)作成 $630^{\text{冊}} \times 1.170^{\text{冊}} = 737 (737)$ 小計 (1) ~ (ロ) 1,544 (1,544) 合計 (1) ~ (2) 1,684 (1,684)
(目) 委員旅費	(129) 134	134	0	専門図書館連絡会議出席(大阪基準 3等級、3泊4日) $(1,686^{\text{冊}} + 13,142^{\text{冊}}) \times 1^{\text{ス}} \times 3^{\text{冊}} \times 4^{\text{冊}} \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 134 (134)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 庁 費	(900) 968	968	0	1. 印刷製本費 (1) 報告書作成 $160^{\text{冊}} \times 135^{\text{部}} \times 4^{\text{冊}} = 86(86)$ (2) 資料作成 $70^{\text{冊}} \times 36^{\text{部}} \times 3^{\text{種}} \times 4^{\text{冊}} = 30(30)$ 計 (1) ~ (2) 116(116) 2. 会議費 図書資料整備打合せ $220^{\text{冊}} \times 12^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} \times 4^{\text{冊}} \times 0.9 = 29(29)$ 3. 賃金 臨時雇員 $2,610^{\text{冊}} \times 56^{\text{冊}} \times 2^{\text{人}} \times 0.962 \times 0.9 = 253(253)$ 4. 雑役務費 技術協力情報整備費 570(570) 合 計 1 ~ 4 968(968)
(4) フィルムライブラリー経費				
(項) 業務経費	(592) 636	636	0	
(目) 庁 費	(592) 636	636	0	1. 消耗品費 (1) フィルム(白黒) $140^{\text{冊}} \times 180^{\text{本}} = 25(25)$ (2) フィルム(カラー) $590^{\text{冊}} \times 180^{\text{本}} = 106(106)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計 (1) ~ (2) 131 (131)
				2. 備品費
				キャビネット $20,178^{\text{円}} \times 2^{\text{個}} = 40 (40)$
				3. 買上げ費
				(1) 映画フィルム買上げ $70,767^{\text{円}} \times 3^{\text{本}} = 212 (212)$
				(2) スライド買上げ $10,278^{\text{円}} \times 12^{\text{本}} = 123 (123)$
				計 (1) ~ (2) 335 (335)
				4. 雑役務費
				(1) フィルムプリント $120^{\text{円}} \times 180^{\text{本}} = 22 (22)$
				(2) フィルム焼付 34 (34)
				(3) スライド製作複写 $50^{\text{円}} \times 900^{\text{枚}} = 45 (45)$
				計 (1) ~ (3) 101 (101)
				5. 会議費
				打合せ会議 $220^{\text{円}} \times 12^{\text{人}} \times 12^{\text{回}} \times 0.9 = 29 (29)$
				合計 1 ~ 5 636 (636)
(5) 調査団収集資料等整備費				

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項) 業務諸費	(3,481) 3,743	3,743	0	
(目) 庁 費	(3,481) 3,743	3,743	0	<p>1. 印刷製本費</p> <p>(1) 収集資料コピー作成費 $20\text{円} \times 250\text{部} \times 9\text{種} = 450 (450)$</p> <p>(2) 国別収集資料目録作成費 $2,690\text{円} \times 270\text{部} = 726 (726)$</p> <p>(3) 専門分野別目録作成費 $2,690\text{円} \times 270\text{部} = 726 (726)$</p> <p>(4) 地図目録作成費 $1,620\text{円} \times 270\text{部} = 437 (437)$</p> <p>計 (1) ~ (4) 2,339 (2,339)</p> <p>2. 備品費</p> <p>リーダープリンター $1,404\text{千円} \times 1\text{台} = 1,404 (1,404)$</p> <p>合 計 1 ~ 2 3,743 (3,743)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
5. 電子計算機に必要な経費				
(項) 業務諸費	(223,219) 228,482	233,078	4,596	全額 ODA
(目) 諸謝金	(38,668) 41,578	41,578	0	1. プログラム等委託謝金
				(1) 人事・給与システムプログラム開発費
				システム開発費 378,400円 × 6月 × 0.9 = 2,049(2,049)
				プログラミング 220円 × 10,000 ²⁷⁷⁷ × 0.9 = 1,980(1,980)
				小計 4,029(4,029)
				(2) 経費予算管理システムプログラム開発費
				システム開発費 378,400円 × 4月 × 0.9 = 1,366(1,366)
				プログラミング 220円 × 8,000 ²⁷⁷⁷ × 0.9 = 1,584(1,584)
				小計 2,950(2,950)
				(3) 調査団・プロジェクト専門家派遣システム開発費
				システム開発費 378,400円 × 6月 × 0.9 = 2,049(2,049)
				プログラミング 220円 × 10,000 ²⁷⁷⁷ × 0.9 = 1,980(1,980)
				小計 4,029(4,029)
				(4) 協力隊派遣情報システム開発費
				システム開発費 378,400円 × 2月 × 0.9 = 683(683)
				プログラミング 220円 × 5,000 ²⁷⁷⁷ × 0.9 = 990(990)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				小計 1,673 (1,673)
				(5) 移住地農業経営調査分析システム開発費
				システム開発費 446,400円 × 4月 × 0.9 = 2,411 (2,411)
				プログラミング 250円 × 5,000 ^{ステップ} × 0.9 = 1,125 (1,125)
				小計 3,536 (3,536)
				(6) 移住事業実績統計システム開発費
				システム開発費 485,200円 × 4月 × 0.9 = 1,747 (1,747)
				プログラミング 270円 × 8,000 ^{ステップ} × 0.9 = 1,944 (1,944)
				小計 3,691 (3,691)
				(7) 統計システム開発費
				システム開発費 510,800円 × 4月 × 0.9 = 1,839 (1,839)
				プログラミング 300円 × 5,000 ^{ステップ} × 0.9 = 1,350 (1,350)
				小計 3,189 (3,189)
				(8) 予算総合管理システム開発費
				システム開発費 546,050円 × 4月 × 0.9 = 1,966 (1,966)
				プログラミング 320 × 5,000 ^{ステップ} × 0.9 = 1,440 (1,440)
				小計 3,406 (3,406)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				計 (1) ~ (8) 26,503 (26,503)
				2. パンチ業務費
				(1) 専門家登録関係 67月 × 900人 × 30枚 = 1,809 (1,809)
				(2) 専門家派遣関係 67月 × 900人 × 30枚 = 1,809 (1,809)
				(3) 専門家経費関係 67月 × 900人 × 30枚 = 1,809 (1,809)
				(4) 研修員受入関係 67月 × 900人 × 30枚 = 1,809 (1,809)
				(5) 人事給与関係 67月 × 900人 × 30枚 = 1,809 (1,809)
				(6) 統計関係 67月 × 24,300枚 = 1,628 (1,628)
				(7) 協力隊派遣関係 67月 × 9,000枚 = 603 (603)
				(8) 農家経営統計関係 67月 × 45,000枚 = 3,015 (3,015)
				(9) DAC統計関係 67月 × 7,200枚 = 482 (482)
				(10) 予算総合関係 67月 × 4,500枚 = 302 (302)
				計 (1) ~ (10) 15,075 (15,075)
				合計 1 + 2 41,578 (41,578)
(目) 方 費	(184,551) 186,904	191,500	4,596	1. 備品費 (電子計算機室用備品)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(1) 入出力帳票保管庫 71,100円 × 1台 = 71(71)
				(2) ディスクバック格納庫 84,600円 × 1台 = 85(85)
				(3) マニュアルハンガー 58,500円 × 1台 = 59(59)
				(4) テープ・ファイルキャビネット 40,050円 × 1台 = 40(40)
				(5) カード・キャビネット 40,050円 × 1台 = 40(40)
				(6) テープ・キャビネット 40,050円 × 1台 = 40(40)
				(7) テープ搬送用コンテナ 9,900円 × 1個 = 10(10)
				(8) エッジ・カード・トラップ 5,400円 × 1個 = 5(5)
				(9) テープ・トラップ 40,500円 × 1個 = 41(41)
				計 (1) ~ (9) 391(391)
				2. 消耗品費
				(1) 80欄カード(汎用) 0.78円 × 81,800枚 = 639(639)
				・ (コボル・アセンブル) 0.89円 × 90,000枚 = 80(80)
				(2) 連続用紙(1パート) 1.34円 × 774,000枚 = 1,037(1,037)
				・ (2パート) 4.64円 × 144,000枚 = 668(668)
				(3) 磁気テープ 5,878円 × 103巻 = 605(605)
				(4) コンソール・ライブラリ用紙 1.26円 × 45,000枚 = 57(57)
				(5) コンソール・ライブラリ用紙 780円 × 90本 = 70(70)
				(6) カード穿孔機用リボン 630円 × 180本 = 113(113)
				(7) フロチャート用紙 250円 × 270冊 = 68(68)
				(8) 接続テープ 3,900円 × 9巻 = 35(35)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(9) 設計用紙 245円 × 900冊 = 221(221)
				(10) ラインプリンターリボン 4450円 × 45本 = 200(200)
				(11) 漢字入出力用紙 8.55円 × 90,000枚 = 770(770)
				(12) トナー 1,980円 × 7カートン = 14(14)
				(13) 現像液 6,300円 × 32本 = 202(202)
				(14) 紙テープ 450円 × 90巻 = 41(41)
				(15) 端末機プリンター用リボン 3,000円 × 48個 × 0.9 = 130(130)
				(16) 端末機用ディスクフレット 6,400円 × 10冊 × 0.9 = 58(58)
				計 (1) ~ (16) 5,008(5,008)
				3. 印刷製本費
				(1) マスタ関係用紙印刷(受入・派遣・経理・入車・給与)
				11.15円 × 8,000セット × 11種 = 981(981)
				(2) 要請関係用紙 10.67円 × 1,350セット × 1種 = 14(14)
				(3) 登録関係用紙 10.75円 × 4,500セット × 4種 = 194(194)
				(4) 送金 10.75円 × 4,500セット × 11種 = 532(532)
				(5) 統計 10.75円 × 4,500セット × 6種 = 290(290)
				(6) 経理 13.00円 × 4,500セット × 6種 = 351(351)
				(7) 入車 10.75円 × 4,500セット × 5種 = 242(242)
				(8) 給与 10.75円 × 4,500セット × 5種 = 242(242)
				(9) 移住農家経営 10.75円 × 4,500セット × 5種 = 242(242)
				(10) J-D・P・P・マニュアル等作成 773円 × 90部 × 10種 = 696(696)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(1) スパシグ・チャート等作成 $11.37円 \times 45,000枚 \times 1種 = 512 (512)$ (2) 移住管理統計関係用紙 $12.26円 \times 9,000枚 \times 5種 = 552 (552)$ (3) DAC " " $15.50円 \times 4,500枚 \times 5種 = 349 (349)$ (4) 予算総合関係用紙 $15.50円 \times 2,200枚 \times 6種 = 205 (205)$ 計 (1) ~ (4) 5,402 (5,402)
				4. 交通費 連絡打合せ (1) 自動車 $654円 \times 18回 \times 12月 = 141 (141)$ (2) 地下鉄 $67円 \times 36回 \times 12月 = 29 (29)$ 計 (1) + (2) 170 (170)
				5. 図書購入費 (1) 電子計算機業務参考図書 和書 $788円 \times 23冊 = 18 (18)$ 洋書 $2,203円 \times 18冊 = 40 (40)$ 定期刊行物 $3,958円 \times 5冊 = 20 (20)$ 小計 78 (78)
				(2) 要員等研修図書資料 要員等研修図書 $6,332円 \times 8冊 = 51 (51)$ 講演会資料 $1,585円 \times 2冊 \times 24回 \times \frac{1}{4} = 19 (19)$ 小計 70 (70) 計 (1) + (2) 148 (148)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>6. 会議費</p> <p>(1) システム分析打合せ $205円 \times 6人 \times 2回 \times 12月 \times 0.9 = 27(27)$</p> <p>(2) 電算関係打合せ $615円 \times 12人 \times 12月 \times 0.9 = 80(80)$</p> <p>(3) その他打合せ $205円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 11(11)$</p> <p>計 (1) ~ (3) $118(118)$</p> <p>7. 指料及び損料*</p> <p>(1) 電子計算機日立 M-240H 型 (端末機、漢字入出力装置を含む)</p> <p>指料 $(12,774)$</p> <p>$13,157千円 \times 12月$ $157,884(153,288)$</p> <p>計 $157,884(153,288)$</p> <p>8. 賃金</p> <p>臨時職員 $2,610 \times 180日 \times 2人 \times 0.95 \times 0.96 \times 0.9 = 771(771)$</p> <p>9. 雑役務費</p> <p>(1) 電子計算機運用管理費</p> <p>(イ) オペレータ $262,104円 \times 3人 \times 12月 \times 0.9 = 8,492(8,492)$</p> <p>(ロ) パンクマー $105,324円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,275(2,275)$</p> <p>(ハ) コーダ $105,324円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,275(2,275)$</p> <p>(ニ) 漢字入力タイピスト $131,000円 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 2,830(2,830)$</p> <p>小計 (イ) ~ (ニ) $15,872(15,872)$</p> <p>(2) 機械室清掃 $25,416円 \times 12月 \times 0.9 = 274(274)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(3) 回線使用料 $280,000円 \times 12月 \times 0.9 = 3,024 (3,024)$</p> <p>(4) 災害対策ファイル保管料 $225,740円 \times 12月 \times 0.9 = 2,438 (2,438)$</p> <p>計 (1) ~ (4) 21,608 (21,608)</p> <p>合計 1 ~ 9 191,500 (186,904)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
△ 広報に必要経費				
広報出版費	(84,940)			
(項) 業務諸費	89,229	96,890	7,661	全額 ODA
(目) 謝金	(1,015)			1. 事業団概要翻訳料(英文)
	1,091	1,091	0	380円 × 90枚 = 34(34)
				2. 国際協力誌原稿料
				380円 × 225枚 × 12月 = 1,026(1,026)
				3. 講師謝金
				580円 × 4 ^{時間} × 1人 × 15回 × 0.9 = 31(31)
				計 1~3 1,091(1,091)
(目) 職員旅費	(424)	456	0	1. 講師旅費(大阪基準・2泊3日特級)
	456			[10,550円 + 10,157円] × 2人 × 5回 × 0.9 = 186(186)
				同行旅費等(大阪基準・2泊3日・3等級)
				[10,550円 + 9,089円] × 5回 × 0.9 = 88(88)
				2. 国際協力誌取材費
				[10,550円 + 6,265円] × 12回 × 0.9 = 182(182)
				計 1~2 456(456)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(13,813) 14,852	14,852	0	<p>1. 印刷製本費</p> <p>(1) 国際協力誌 $110 \text{円} \times 6,525 \text{部} \times 12 \text{月} = 8,613 (8,613)$</p> <p>(2) 事業団概要 (英文) $430 \text{円} \times 2,700 \text{部} = 1,161 (1,161)$</p> <p>(3) 事業団概要 (和文) $130 \text{円} \times 5,400 \text{部} = 702 (702)$</p> <p>(4) 事業団パンフレット (英文・和文) $110 \text{円} \times 7,200 \text{部} \times 2 \text{種} = 1,584 (1,584)$</p> <p>小計 (1) ~ (4) $12,060 (12,060)$</p> <p>2. 通信運搬費 展示パネル模型運搬料 $73,010 \text{円} \times 9 \text{回} = 657 (657)$</p> <p>3. 会場・映写機借料等 $73,010 \text{円} \times 9 \text{カ所} = 657 (657)$</p> <p>4. 会議費 国際協力誌等編集 $143 \text{円} \times 15 \text{人} \times 12 \text{回} \times 0.9 = 23 (23)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				新聞発表打合せ $349円 \times 20人 \times 12回 \times 0.9 = 75(75)$ 小計 98(98)
				5. 賃金 臨時雇員係上料 $[2,420円 \times 7月 \times 3人] \times 1回 \times 0.9 = 46(46)$
				6 雑役務費 (1) ポスター作成費 $70円 \times 270枚 \times 10種 = 189(189)$ (2) ポスター掲載料 $150円 \times 135枚 \times 10種 = 203(203)$ (3) 展示品作成(グラフ作成) $13,910円 \times 5件 \times 0.9 = 63(63)$ (4) 写真パネル(白黒) $7,300円 \times 20件 \times 0.9 = 131(131)$ (5) 写真パネルカラー $21,910円 \times 20件 \times 0.9 = 394(394)$ (6) 模型 $109,520円 \times 2件 \times 0.9 = 197(197)$ (7) 広報写真プリント焼付 92(92)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎												
				(2) 記事掲載料 パシフィックフレンド記事 5回分 1,239 (1,239) ルックジャパン記事 2回分 5,315 (5,315) 国際開発ジャーナル誌 4回分 1,239 (1,239) 計 7,793 (7,793)												
				(3) レポライター等取材費 (レポライター1名を中南米・アフリカ6カ国へ派遣する)												
				(1) 取材費 (i) 派遣旅費 $1,285^{\text{千円}} \times 0.9 = 1,157 (1,157)$												
				地域	派遣国	等級	期日	頁数	航空運賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	合計		
				中南米	亜芭秘基	2	50	1	554,480	74,290	$3,321 \times 50^{\text{日}}$ $= 166,050$	$9964 \times 49^{\text{泊}}$ $= 488,236$	2,185	1,285,241		
				(ii) 現地調査費(機材含む) $371^{\text{千円}} \times 0.9 = 334 (334)$												
				通訳備上料	車両借上料	会議費	資材費				合計					
							フィルム代	ライト・バッテリー								
				$3,580^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 5^{\text{回}} = 89,500$	$4,220^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} \times 6^{\text{回}} = 126,600$	$1,760^{\text{円}} \times 10^{\text{人}} \times 5^{\text{回}} = 88,000$	$(3,000^{\text{円}} \times 4 \times 6 \times 2^{\text{回}})$ $330^{\text{円}} \times 150^{\text{枚}} = 49,500$	$3,520^{\text{円}} \times 5^{\text{日}} = 17,600$			371,200					
				計 (i) + (ii)									1,491 (1,491)			

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(ロ) 取材報告費
				原稿編集料 $1,910円 \times 900枚 = 1,719 (1,719)$
				報告会謝金 $4,770円 \times 3回 \times 2回 \times 0.9 = 26 (26)$
				合計 (イ) + (ロ) $3,236 (3,236)$
				(4) アンケート調査費 (対象 2,000人)
				調査企画費 $295 (295)$
				調査準備費 $2,065 (2,065)$
				調査実施費 $3,852 (3,852)$
				集計費 $508 (508)$
				分析費 $226 (226)$
				報告書作成費 $304 (304)$
				計 $7,250 (7,250)$
				(5) 事業団年報買上費
				(イ) 和文年報 $1,970円 \times 1,800部 = 3,546 (3,546)$
				(ロ) 英文年報 $1,850円 \times 1,350部 = 2,498 (2,498)$
				計 (イ) + (ロ) $6,044 (6,044)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(6) 映画製作(他域、分野別シリーズ30分16mmカラー) [製作スタッフ5名、35日間]
				企画費 1,160 (1,160)
				スタッフ費 4,901 (4,901)
				機材費 2,193 (2,193)
				フィルム費 3,608 (3,608)
				編集費 824 (824)
				録音費 556 (556)
				ロケーション費 7,158 (7,158)
				計 20,400 (20,400)
				合計(1)～(6) 72,830 (72,830)
				2. 国際協力キャンペーン実施費
				(1) 講師謝金
				25,400円 × 9名所 × 4回 = 914 (0)
				(2) 講師旅費(大阪基準2泊3日特級)
				28,400円 × 9名所 × 4回 = 1,058 (0)
				(3) 方費
				(イ) 印刷製本費
				130円 × 50部 × 9名所 × 4回 = 234 (0)
				(ロ) 借料損料
				50,000円 × 9名所 × 2回 = 900 (0)
				(ハ) 会議費
				216円 × 20人 × 9名所 × 4回 = 155 (0)

事項及び科目	前年度予算額	昭和57年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				小計 (1) ~ (11) 1,289 (0) 計 (1) ~ (3) 3,261 (0)

(130)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				3. 茨波科学技術博覧会参加行事実施経費
				(1) 写真パネル作成費 27,000円 × 60点 = 1,620(0)
				(2) 展示用ボード 45,000円 × 6面 = 270(0)
				(3) 模型作成費 285,000円 × 4点 = 1,140(0)
				(4) 設置料および撤送料 100(0)
				(5) 説明用資料
				(イ) 展示用看板等 100(0)
				(ロ) パンフレット作成 117円 × 5000部 × 2種 1,170(0)
				(イ) + (ロ) 1,270(0)
				(1) ~ (5) 4,400(0)
				合計 1 ~ 3 80,491(72,830)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
7. 青年海外協力隊業務に必要な経費	(262,021) 268,341	276,618	8,277	全額ODA								
(1) 協力隊事務局に必要な経費	(157,615) 161,576	169,925	8,349									
(項) 業務諸費	(157,615) 161,576	169,925	8,349									
(目) 謝金	(789) 848	2,334	1,486	(1) 協力隊運営委員会 2,050円 × 16回 × 8回 × 0.9 = 236 (236) (2) 履歴書917謝金 56,660円 × 1人 × 12月 × 0.9 = 612 (612) (3) 漏託(一般)謝金 (0) (0) 123,800円 × 1人 × 12月 = 1,486 (0) 計 2,334 (848)								
(目) 職員旅費	(2,130) 2,290	2,290	0	(1) 検査検収等(広島基準3等級 2泊3日 超特往復) 17,220円 × 8回 × 12月 × 0.9 = 1,487 (1,487)								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>鉄道賃</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,640円</td> <td>1,030円 × 3日 = 3,090円</td> <td>4,245円 × 2泊 = 8,490円</td> <td>17,220円</td> </tr> </tbody> </table>	鉄道賃	日当	宿泊料	計	5,640円	1,030円 × 3日 = 3,090円	4,245円 × 2泊 = 8,490円	17,220円
鉄道賃	日当	宿泊料	計									
5,640円	1,030円 × 3日 = 3,090円	4,245円 × 2泊 = 8,490円	17,220円									
				(2) 胸ヶ根連絡 (3等級 2泊3日) 37,180円 × 2回 × 12月 × 0.9 = 803 (803)								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>鉄道賃</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17,780円</td> <td>1,600円 × 3日 = 4,800円</td> <td>7,300円 × 2泊 = 14,600円</td> <td>37,180</td> </tr> </tbody> </table>	鉄道賃	日当	宿泊料	計	17,780円	1,600円 × 3日 = 4,800円	7,300円 × 2泊 = 14,600円	37,180
鉄道賃	日当	宿泊料	計									
17,780円	1,600円 × 3日 = 4,800円	7,300円 × 2泊 = 14,600円	37,180									

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎												
				計 2.290 (2.290)												
(目) 赴任旅費	(1.102) 1.102	1.102	0	<p>才駒ヶ根訓練所赴任(駒ヶ根基準3等級)</p> $275.530 \text{ 円} \times 2^{\wedge} \times 2 \text{ 回} = 1.102 (1.102)$ <table border="1"> <thead> <tr> <th>鉄道費</th> <th>移転料</th> <th>着後手当</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$8892^{\wedge} \times 3.5^{\wedge}$ = 31.120^{\wedge}</td> <td>102.000^{\wedge}</td> <td>$(1600+7300)^{\wedge}$ $\times 5 \text{ 日} \times \frac{2}{3}$ = 118.670</td> <td>$1600^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 4270^{\wedge}</td> <td>$7300^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 19470^{\wedge}</td> <td>275.530</td> </tr> </tbody> </table>	鉄道費	移転料	着後手当	日当	宿泊料	計	$8892^{\wedge} \times 3.5^{\wedge}$ = 31.120^{\wedge}	102.000^{\wedge}	$(1600+7300)^{\wedge}$ $\times 5 \text{ 日} \times \frac{2}{3}$ = 118.670	$1600^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 4270^{\wedge}	$7300^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 19470^{\wedge}	275.530
鉄道費	移転料	着後手当	日当	宿泊料	計											
$8892^{\wedge} \times 3.5^{\wedge}$ = 31.120^{\wedge}	102.000^{\wedge}	$(1600+7300)^{\wedge}$ $\times 5 \text{ 日} \times \frac{2}{3}$ = 118.670	$1600^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 4270^{\wedge}	$7300^{\wedge} \times \frac{2}{3}$ = 19470^{\wedge}	275.530											
(目) 方 費	(153.594) 153.336	164.199	6.863	<p>1. 人当方費 $38420^{\wedge} \text{ 円} \times \frac{(70)}{71} \times 0.9 = 2.455 (2.420)$</p> <p>2. 厚生費 1.075 (1.071)</p> <p>1) リフレッシュ $3,900^{\wedge} \text{ 円} \times \frac{(70)}{71} \times 0.9 = 249 (246)$</p> <p>2) 一般定期健康診断経費 $500^{\wedge} \text{ 円} \times \frac{(70)}{71} \times 2 \text{ 回} \times 0.9 = 64 (63)$</p> <p>3) 海外帰国職員特別健康診断経費 $22,000^{\wedge} \text{ 円} \times 3.5^{\wedge} \times \frac{1}{11} \times 0.9 = 762 (762)$</p> <p>3. 備品費 1.401 (1.401)</p> <p>1) コピー機 1.401 (0)</p> <p>2) 前年限り 0 (1.401)</p> <p>4. 通信運搬費 16.129 (14.907)</p> <p>1) 電話料 9.187 (9.187)</p> <p>① 基本料 $1,777^{\wedge} \text{ 円} \times 25^{\wedge} \times 12 \text{ 月} \times 0.9 = 480 (480)$</p> <p>② 度敷料 $6.8^{\wedge} \text{ 円} \times 69^{\wedge} \times \frac{25^{\wedge}}{25^{\wedge}} \times 25^{\wedge} \times 12 \text{ 月} \times 0.9 = 3,167 (3,167)$</p>												

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				① 市外通話料 $246 \text{円} \times 6 \text{通話} \times 25 \text{日} \times 10 \text{分} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 3985(3985)$
				② 国際通話料 $7.476 \text{円} \times 167 \text{回} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 1292(1292)$
				③ 交換台維持費 $22,470 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 243(243)$
				④ 内線使用料 $37 \text{円} \times 50 \text{本} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 20(20)$
				2) テレックス $1,816(1,816)$
				① 使用基本料 $13,600 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 147(147)$
				② 通信料 $77,250 \text{円} \times 8 \text{分} \times 25 \text{日} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 1669(1,669)$
				3) 郵便料 $3,668(2,446)$
				① 国内 $34 \text{円} \times 56 \text{通} \times 25 \text{日} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 514(514)$
				② 海外 $180 \text{円} \times \left\{ \begin{array}{l} (400) \\ (520 \times 4 \text{月} + (510 \times 12 \text{月}) + (504 \times 7 \text{月}) \\ (170) \\ (20) \end{array} \right\} \times 0.9 = 2,645(1,423)$
				③ 印刷物発送費 $47,150 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 509(509)$
				4) 電報料 $1,458(1,458)$
				① 国内 $137 \text{円} \times 355 \text{語} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 525(525)$
				② 海外 $144 \text{円} \times 30 \text{語} \times 20 \text{通} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 733(733)$
				5. 消耗品費 $1,903(1,903)$
				1) 感光紙 $900 \text{円} \times 50 \text{冊} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 486(486)$
				2) ロール感光紙 $3,130 \text{円} \times 25 \text{巻} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 845(845)$
				3) 項目別分類カード $10 \text{円} \times 1,500 \text{枚} \times 0.9 = 135(135)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎	履
				4) 整理用ファイル	$260円 \times 600枚 \times 0.9 = 140 (140)$
				5) その他事務用紙	$27,500円 \times 12月 \times 0.9 = 297 (297)$
				6. 自動車維持費	$157,270円 \times 2台 \times 0.9 = 283 (283)$
				7. 光熱水料	14,859 (14,859)
				1) 電気	6,457 (6,457)
				2) ガス	936 (936)
				3) 重油	3,056 (3,056)
				4) 水道	4,410 (4,410)
				8. 印刷製本費	3,316 (3,316)
				1) 運営計画及実施要領関係	$180円 \times 50部 \times 25種 \times 12月 \times 0.9 = 2,430 (2,430)$
				2) 協力隊年次報告書	$410円 \times 2400部 \times 0.9 = 886 (886)$
				9. 交通費	505 (505)
				1) 電車、自動車	$1,350円 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 365 (365)$
				2) 自動車備上	$520円 \times 25日 \times 12月 \times 0.9 = 140 (140)$
				10. 図書購入費	
				参考図書	$860円 \times 20冊 \times 12月 \times 0.9 = 186 (186)$
				11. 会議費	1,211 (1,211)
				1) 協力隊運営委員会	$210円 \times 20人 \times 12月 \times 0.9 = 30 (30)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				2) 派遣打合せ等 $210円 \times 20人 \times 40種 \times 4回 \times 0.9 = 605 (605)$
				3) 勸送迎会 $400円 \times 200人 \times 8回 \times 0.9 = 576 (576)$
				12. 借料及び換料*
				1) セロックス基本料 $384,440円 \times 549,740円 = 933 (933)$
				2) 勸送迎会々場費 $100,000円 \times 6回 = 600 (0)$
				13. 修繕費
				1) クリーニングタワー修理 $2,806 (0)$
				2) 前年限り $0 (7844)$
				14. 賃金
				臨時傭人 $2,610円 \times 20日 \times 5人 \times 12月 \times 0.655 = 2,711 (2711)$
				15. 諸税公課*
				1) 固定資産税 $398,000千円 \times \frac{17}{1000} = 6,783 (6783)$
				2) 自動車税 $33,080円 \times 2台 = 66 (66)$
				3) 自動車重量税 $3,8670円 \times 2台 = 79 (79)$
				16. 保険料*
				1) 火災保険料 $189 (189)$
				2) 自動車保険料 $91,690円 \times 2台 = 183 (183)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				17. 雑役務費 106,526 (96,486) 1) 事務所保守料 ☆ 80,251 (80,251) ① 管理費及清掃費 72,198 (72,198) ② その他 (設置関係法定検査費等) 8,053 (8,053) 2) 海外為替送金料 ☆ 25,340 (15,382) ① 隊員分 (新規・再派遣) 6,902 (2,958) $\{ (3,450円 \times 2回) + (1,480円 \times 2回) \} \times 700件^{(300)}$ ② 隊員分 (継続帰国) 17,748 (11,832) $\{ (3,450 \times 4回) + (1,480円 \times 4回) \} \times 900件^{(600)}$ ③ 駐在員調整員 690 (592) $\{ (3,450 \times 4回) + (1,480円 \times 4回) \} \times 35件^{(30)}$ 3) 隊員バッチ作成費 $380円 \times 600人^{(460)} \times 0.9 = 205 (123)$ 4) 蛍光灯取替 $430円 \times 615^{\#} \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 119 (119)$ 5) 職員委託研修費 611 (611) ① 語学 (仏・西語) $100,590円 \times 5J-2 \times 0.9 = 453 (453)$ ② 事務管理関係 $35,110円 \times 5J-2 \times 0.9 = 158 (158)$ 片費計 1 ~ 17 164,199 (157,336)
(2) 駒ヶ根訓練所に必要な経費	(104,406) 106,765	106,693	△ 72	
(項) 業務諸費	(104,406) 106,765	106,693	△ 72	
(目) 職員旅費	(818) 880	880	0	業務打合せ等 (東京基準 3等級 / 泊2日) $27,180円 \times 3回 \times 12月 \times 0.999 = 880 (880)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目) 庁 費	(103,588) 105,885	105,813	△ 72	<table border="1" data-bbox="1596 598 2329 751"> <thead> <tr> <th>鉄道賃</th> <th>日 当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,880円</td> <td>1,600円×2日 = 3,200円</td> <td>8,100円×泊 = 8,100円</td> <td>27,180円</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 備品費</p> <p> 訓練用備品 5003 (5003)</p> <p>2. 通信運搬費 7811 (7883)</p> <p> 1) 電話料 6,824 (6,824)</p> <p> ① 基本料 2,600円×10本×12月×0.9 = 281 (281)</p> <p> ② 市外通話料 345円×7通話×25回×10本×12月×0.9 = 6,521 (6,521)</p> <p> ③ 内線使用料 50円×40回×12月×0.9 = 22 (22)</p> <p> 2) 郵便料 50円×50通×12月×0.9 = 27 (27)</p> <p> 3) ファクシミリ</p> <p> ファクシミリ指上料</p> <p> 80,000円×12月 = 960 (960)</p> <p> 工事費等 0 (72)</p> <p>3. 消耗品費 2,697 (2,697)</p> <p> 1) トイレトペーパー清掃関係消耗品</p> <p> 58,920円×12月×0.9 = 636 (636)</p> <p> 2) 底光紙 1,330円×40冊×12月×0.9 = 575 (575)</p>	鉄道賃	日 当	宿泊料	計	15,880円	1,600円×2日 = 3,200円	8,100円×泊 = 8,100円	27,180円
				鉄道賃	日 当	宿泊料	計					
15,880円	1,600円×2日 = 3,200円	8,100円×泊 = 8,100円	27,180円									

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				3) 日-V用紙 $4620円 \times 20巻 \times 12月 \times 0.9 = 998(998)$
				4) 事務用品 $45,230円 \times 12月 \times 0.9 = 488(488)$
				4. 自動車維持費 $224,360円 \times 2台 \times 0.9 = 404(404)$
				5. 光熱水料 $12,387(12,387)$
				1) 電気 $735,820円 \times 12月 \times 0.9 = 7,947(7,947)$
				2) ガス $61,460円 \times 12月 \times 0.9 = 664(664)$
				3) 重油 $349,640円 \times 12月 \times 0.9 = 3,776(3,776)$
				6. 諸税公課 $15,136(15,136)$
				1) 地方税(建物) $881,810円 \times \frac{17}{1000} = 14,991(14,991)$
				2) 自動車重量税 $39,690円 \times 2台 = 79(79)$
				3) 自動車税 $33,080円 \times 2台 = 66(66)$
				7. 借料及び換料 $2,169(2,169)$
				1) 敷地借料 $65円 \times 18.996坪 = 1,235(1,235)$
				2) エロックス借料 基本料 $439,860円 + 超過分 494,220円 = 934(934)$
				8. 保険料 $257(257)$
				1) 火災保険料(建物・不動産) $74(74)$
				2) 自動車保険料 $91,690円 \times 2台 = 183(183)$
				9. 雑役務費 $59,949(59,949)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				1) 訓練所管理委託費 $46.25 / 4 \text{ 所} \times 12 \text{ 月} = 55.500 (55.500)$ 2) その他(設置関係法定検査等) $44.49 (44.49)$ 庁費計 1~9 $105.813 (105.885)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
8. アセアン青年招へい業務に必要な経費	0	18,632	18,632	全額ODA
(1) 業務体制の整備に必要な経費	0	14,121	14,121	
(項) 業務諸費	0	14,121	14,121	
(目) 諸謝金	0	14,121	14,121	管理事務嘱託謝金 1. 27,720円 × 25日 × 4ヶ月 × 3人 = 8,316 (0) 2. 11,610円 × 25日 × 4ヶ月 × 5人 = 5,805 (0) 計 1 ~ 2 14,121 (0)
(2) 事業実施に必要な経費	0	4,476	4,476	
1. 現地業務実施経費	0	2,304	2,304	
(項) 外国旅費	0	214	214	
(目) 在外職員活動旅費	0	214	214	現地業務に係る旅費 { 33,520円 + (1,818円 × 2日 + 5,664円 × 1日) } × 1回 × 5ヶ国 = 214 (0)
(項) 業務諸費	0	2,090	2,090	

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 庁 費	0	1,261	1,261	現世備上費(77-7) ㊶ $\# 353.33 \times 5 \text{カ月} \times 1 \text{名} \times 5 \text{ヶ国} \times 238 \text{円} = 1,261 (0)$
(目) 渡 切 費	0	829	829	渡切費 海外事務所 ㊶ $\# 696.31 \times 12 \text{月} \times \frac{1}{2} \times 5 \text{ヶ国} \times 238 \text{円} = 829 (0)$
ロ. 国内業務実施経費	0	2,172	2,172	
(項) 業務踏 費	0	2,172	2,172	
(目) 職員旅 費	0	263	263	地方青年団体打合せ(大阪基準 3泊4日, 3等級) $(7,548 \text{円} + 10,017 \text{円}) \times 3 \text{回} \times 5 \text{ヶ国} = 263 (0)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎	硬
(目) 方 費	0	1,909	1,909	1. 印刷製本費	
				(1) 年間計画作成	
				40円 × 100部 × 5ヶ国	= 20 (0)
				(2) インフォメーション	
				179円 × 100部 × 5分野 × 5ヶ国	= 448 (0)
				(3) プログラム作成	
				40円 × 10部 × 5分野 × 3回 × 5ヶ国	= 30 (0)
				(4) 国別名簿作成	
				126円 × 100部 × 5ヶ国	= 63 (0)
				(5) 年次別名簿作成	
				252円 × 100部	= 25 (0)
				(6) 申請書作成	
				40円 × 150人 × 5ヶ国	= 30 (0)
				(7) アンケート用紙作成	
				40円 × 750人 × 1種	= 30 (0)
				(8) 修了証書作成	
				400円 × 750人	= 300 (0)
				(9) 青年等カード作成	
				16円 × 750人 × 1種	= 12 (0)
				(10) 年間総合報告書	
				536円 × 100部	= 54 (0)
				計 (1) ~ (10)	1,012 (0)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				2. 通信運搬費
				(1) 海外 168円 × 750部 × 2種 = 252 (0)
				(2) 国内 30円 × 100部 × 5種 = 15 (0)
				計 (1) ~ (2) 267 (0)
				3. 備品費
				(1) 国 旗 } 15,000円 × 7紙 = 105 (0)
				(2) JICA旗 }
				(3) キャビネット 16,520円 × 2台 = 33 (0)
				計 (1) ~ (3) 138 (0)
				4. 会議費
				(1) プログラム作成打合せ 210円 × 5人 × 5回 = 5 (0)
				(2) 研修監理業務打合せ 210円 × 5人 × 5分野 × 5回 = 26 (0)
				(3) 青年団体打合せ 210円 × 5人 × 5分野 × 5回 = 26 (0)
				(4) 受入機関拡充打合せ 210円 × 5人 × 5回 = 5 (0)
				計 (1) ~ (4) 62 (0)
				5. 交通費
				(1) 関係各府連絡

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				$\begin{cases} 42\text{円} \times 2\text{回} \times 5\text{日} \times 12\text{月} & = 5 (0) \\ 315\text{円} \times 2\text{回} \times 5\text{日} \times 12\text{月} & = 38 (0) \end{cases}$
				(2) 関係機関連絡
				$84\text{円} \times 2\text{回} \times 5\text{日} \times 12\text{月} = 11 (0)$
				計 (1) ~ (2) 54 (0)
				6. 賃金
				カード監理等兼計業務
				臨時雇員 $3,580\text{円} \times 7\text{日} \times 3\text{回} \times 5\text{ヶ所} = 376 (0)$
				計 1 ~ 6 1,909 (0)
(3) アフターケア業務経費	0	35	35	
(項) 業務諸費	0	35	35	
(目) 方 費	0	35	35	
				1. 印刷製本費
				同窓会実施要領等作成
				$44\text{円} \times 150\text{人} \times 5\text{ヶ所} = 33 (0)$
				2. 通信運搬費
				実施要領・アンケート用
				$450\text{円} \times 5\text{ヶ所} = 2 (0)$
				計 1 ~ 2 35 (0)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
Ⅱ. 事業運営に必要な経費	(77,960) 83,822	83,971	149	全額 O.D.A
1. 研修員受入業務経費	(2,296) 2,991	2,991	0	
(原) 業務諸費	(2,296) 2,991	2,991	0	
(目) 諸謝金	(134) 144	144	0	カリキュラム作成校題料 750円 × 5枚 × (125 + 25) × $\frac{1}{5}$ × 0.9 = 105 (101) 実態調査謝金 160円 × 300回 × 0.9 = 43 (43) 計 144 (144)
(目) 職員旅費	(3,044) 3,273	3,273	0	1) 研修先打合せ案内 (大阪基準, 3等級, 3泊4日) $(7,548円 × 10,017円) × 14回 × 12月 × 0.9 = 2,656$ 2) 管理旅費 (3等級, 1泊2日) 浜波農業センター 8,323円 × 1回 × 12月 × 0.65 = 65 神奈川センター 4,940円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 53 名古屋センター 9,041円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 98 大阪センター 10,530円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 114 兵庫センター 10,930円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 118 浜波センター 8,323円 × 1回 × 12月 × 0.9 = 90 小計 538 3) 調査打合せ旅費 (大阪基準, 3等級, 1泊2日) $10,956円 × 2人 × 4回 × 0.9 = 79$ 計 1) ~ 3) 3,273

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(B) 庁 費	(6,118) 6,574	6,574	0	<p>1) 印刷製本費</p> <p>年間受入計画作成 $40\text{円} \times 2000\text{部} \times 3\text{種} \times 0.9 = 216$</p> <p>研修インフォメーション作成 $179\text{円} \times 100\text{部} \times 120 \times 0.9 = 1,933$</p> <p>研修終了証書 $400\text{円} \times 2,600\text{部} \times 0.9 = 936$</p> <p>研修員=ユース $105\text{円} \times 2,600\text{部} \times 2\text{種} \times 0.9 = 491$</p> <p>研修員名簿年度別 $252\text{円} \times 600\text{部} \times 0.9 = 136$</p> <p>研修員名簿国別 $126\text{円} \times 150\text{部} \times 30\text{回} \times 0.9 = 510$</p> <p>研修員調査票 $8.4\text{円} \times 2200\text{部} \times 0.9 = 17$</p> <p>研修員カード(集計用 パンチカード) $16\text{円} \times 2200\text{部} \times 0.9 = 32$</p> <p>Technical Training in Japan $84\text{円} \times 4000\text{部} \times 0.9 = 302$</p> <p>調査表作成費 $126\text{円} \times 1,950\text{部} \times 0.9 = 221$</p> <p>調査報告書 $536\text{円} \times 650\text{部} \times 0.9 = 314$</p> <p>業種別調査報告書 $452\text{円} \times 90\text{部} \times 0.9 = 37$</p> <p>小計 5,145</p> <p>2) 通信運搬費</p> <p>研修機関実施調査料 $17\text{円} \times 1,950\text{部} = 33$</p> <p>3) 会議費</p> <p>インフォメーション 作成打合せ $210\text{円} \times 5\text{人} \times 3\text{回} \times 12\text{月} \times 0.9 = 34$</p> <p>集団受入計画 作成等打合せ $96\text{円} \times 8\text{人} \times 100\text{件} \times 3\text{回} \times 0.9 = 207$</p> <p>個別受入計画 作成等打合せ $96\text{円} \times 8\text{人} \times 400\text{件} \times 0.9 = 276$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				研修整理業務打合せ $96\text{月} \times 3\text{人} \times 120\text{件} \times 0.9 = 31$ 研修機関実態調査打合せ $240\text{月} \times 10\text{人} \times 10\text{回} \times 0.9 = 22$ 小計 570 4) 交通費 関係各省連絡 $42\text{月} \times 80\text{回} \times 12\text{月} \times 0.9 = 36$ $315\text{月} \times 50\text{回} \times 12\text{月} \times 0.9 = 170$ 関係事務所連絡 $84\text{月} \times 3,000\text{件} \times 0.9 = 227$ 研修員案内 $630\text{月} \times 400\text{件} \times 0.9 = 227$ 小計 660 5) 賃金 カード監理等策計業務 臨時雇員 $2,610\text{月} \times 24\text{回} \times 2\text{人} \times 0.9 = 113(113)$ 6) 雑役務費 研修期間更新手数料 $1,180\text{月} \times 50\text{件} \times 0.9 = 53$ 計 1) ~ 6) 6,574(6,574)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
2 帰国研修員アフターケア業務経費	(6,855) 7,371	7,371	0	
(項) 業務諸費	(6,855) 7,371	7,371	0	
(目) 諸謝金	(42) 45	45	0	調査対象確定のための講師謝金 $4,150 \times 24 \times 3 \times 24 - 4 \times 0.9 = 45 (45)$
(目) 職員旅費	(103) 111	111	0	調査団打合せ及び調査報告(大阪基準3等級, 2泊3日) $(8,069 \text{円} + 7,304 \text{円}) \times 4 \times 2 \times 0.9 = 111 (111)$
(目) 庁費	(6,710) 7,215	7,215	0	1) 印刷製本費 調査票作成費 $21 \text{円} \times 3,000 \text{部} \times 0.9 = 57 (57)$ 同窓会規則印刷費 $347 \text{円} \times 170 \text{部} \times 2 \text{種} \times 0.9 = 106 (106)$ KENSHU-IN誌 作成費 $126 \text{円} \times 8,810 \text{部} \times 4 \text{回} \times 0.9 = 3,996 (3,996)$ 日本語テキスト $74 \text{円} \times 170 \text{部} \times 4 \text{種} \times 2 \text{回}$ $\times 0.9 = 91 (91)$ 参考文献 $1,890 \text{円} \times 3 \text{カ国} \times 24 - 4 \times 0.9 = 10 (10)$ 小計 4,260 (4,260)
				2) 通信運搬費 調査票送付等 $17 \text{円} \times 2 \text{回} \times 100 \text{人} \times 3 \text{カ国} \times 2 \text{種} \times 0.9 = 18 (18)$ KENSHU-IN誌 諸送料 $31.5 \text{円} \times 8,810 \text{部} \times 4 \text{回} \times 0.9 = 999 (999)$ 小計 1,017 (1,017)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3) 備品費</p> <p>技術フィルム購入 $54,840 \text{円} \times 2 \text{本} \times 0.9 = 100 \text{ (100)}$</p> <p>4) 消耗品費</p> <p>KENSHU-IN 紙封筒作成費 $10 \text{円} \times 8,810 \text{部} \times 4 \text{回} \times 0.9 = 317 \text{ (317)}$</p> <p>宛名カード作成費 $45 \text{円} \times 8,810 \text{部} \times 4 \text{回} \times 0.9 = 1,427 \text{ (1,427)}$</p> <p>日本語学習テープ $1,590 \text{円} \times 3 \text{種} \times 10 \text{本} \times 2 \text{回} \times 0.9 = 86 \text{ (86)}$</p> <p>小計 1,830 (1,830)</p> <p>5) 会議費</p> <p>実態調査打合せ $140 \text{円} \times 10 \text{人} \times 3 \text{回} \times 24 \text{人} = 8 \text{ (8)}$</p> <p>計 1) ~ 5) 7,215 (7,215)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
3. 専門家フォローアップ業務経費				
(項) 業務諸費	(3,143) 3,380	3,380	0	
(目) 謝金	(221) 238	238	0	エキスパート読源稿料 $440円 \times 20枚 \times 5件 \times 6回 \times 0.9 = 238 (238)$
(目) 職員旅費	(100) 108	108	0	帰国専門家地域別会議旅費 $(8553円 + 11,445円) \times 6人 \times 1回 \times 0.9 = 108 (108)$
(目) 方 費	(2,822) 3,034	3,034	0	1. 印刷製本費、エキスパート読作成費 $189円 \times 2,260部 \times 6回 \times 0.9 = 2,306 (2,306)$ 2. 通信運搬費、エキスパート読送料 (1) 海外 $168円 \times 750部 \times \frac{1}{2} \times 6回 \times 0.9 = 340 (340)$ (2) 国内 $30円 \times 1,000部 \times 6回 \times 0.9 = 162 (162)$ 計 502 (502) 3. 交通費 (1) 事務連絡 $53円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 3 (3)$ (2) 事務連絡 $400円 \times 5人 \times 12月 \times 0.9 = 22 (22)$ 計 25 (25) 4. 会議費 (1) 帰国専門家総会 $380円 \times 1,500人 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 171 (171)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(2) 帰国専門家政政訓会議 $220円 \times 50人 \times 3回 \times 0.9 = 30(30)$ 計 201(201) 合計(1~4) 3,034(3,034)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位:千円)	
				積	算 基 礎
◀ 専門派遣業務経費					
(項) 業務諸費	(3,512) 3,777	3,777	0		
(目) 謝 謝 金	(518) 557	557	0	1. 専門家選考委員会謝金	
				$2,260円 \times 3人 \times 220件 \times \frac{1}{70} \times 0.9 =$	134 (134)
				2. 専門家身上調査謝金	
				$3,760円 \times 220件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 =$	149 (149)
				3. 市場調査謝金	
				$3,810円 \times 80件 \times 0.9 =$	274 (274)
				計	557 (557)
(目) 職員旅費	(945) 1,016	1,016	0	1. 派遣業務打合せ (広島基準・4等級・2泊3日)	
				$(10,871円 \times 6,186円) \times 310件 \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{5} \times 0.9 =$	635
				2. 機材検収船積立合 (大阪基準・4等級・2泊3日)	
				$(9,488円 \times 6,186円) \times 220件 \times \frac{1}{70} \times 0.9 =$	310
				3. 資料収集及び連絡 (大阪基準・3等級・3泊4日)	
				$(9,758円 \times 10,019円) \times 4日 \times 0.9 =$	71
				計	1,016

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(2,049) 2,204	2,204	0	<p>1. 印刷製本費</p> <p>定期報告書作成 $158\text{冊} \times 50\text{部} \times 3\text{種} \times 12\text{月} \times 0.9 = 256$</p> <p>派遣計画作成 $168\text{冊} \times 115\text{部} \times 12\text{月} \times 0.9 = 209$</p> <p>インボイス・パッキングリスト輸送依頼書等作成 $336\text{冊} \times 120\text{冊} \times 4\text{種} \times 0.9 = 145$</p> <p>専門家業務報告書・業務連絡・調査報告書・行動日程表等作成 $158\text{冊} \times 3\text{冊} \times 5\text{種} \times 389 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 415$</p> <p>計 1,025</p> <p>2. 備品費</p> <p>キャビネット $17,010 \times 2\text{台} \times 0.9 = 31$</p> <p>3. 交通費</p> <p>一般事務連絡 $46\text{冊} \times 3\text{冊} \times 22^{\text{日}} \times 12\text{月} \times 0.9 = 33$</p> <p>$389\text{冊} \times 4\text{冊} \times 10\text{日} \times 12\text{月} \times 0.9 = 168$</p> <p>専門家送迎 $(903\text{冊} + 126\text{冊}) \times 450^{\text{人}} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 69$</p> <p>計 270</p> <p>4. 会議費</p> <p>選考委員会及び派遣打合せ</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$180円 \times 11人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 78$ 名産連絡 $180円 \times 5人 \times 13箱 \times 12月 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 42$ 帰国報告会 $180円 \times 10人 \times 220件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 178$ 携行機材品目打合せ $180円 \times 5人 \times 220件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 36$ 調査打合せ $180円 \times 5人 \times 40回 \times 0.9 = 32$ 計 366 5. 図書購入費 関係図書 $790円 \times 20種 \times 0.9 = 14$ 6. 賃金 資料作成備人費 $2,610円 \times 106日 \times 2人 \times 0.9 = 498 (498)$ 合計 (1-6) 2,204 (2,204)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
5. 機材供与業務経費				
(項) 業務諸費	(1,405) 1,512	1,512	0	
(目) 諸謝金	(557) 599	599	0	仕様書作成謝金 $3,980円 \times 10枚 \times 25件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 448(448)$ 仕様書翻訳料(和文外語訳) $560円 \times 5枚 \times 3種 \times 20件 \times 0.9 = 151(151)$ 計 599(599)
(目) 職員旅費	(221) 238	238	0	仕様書打合せ、採収及び船積立合(大阪基準3等級3泊4日) $(8,840円 \times (10,020円) \times 2種 \times 14件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 238$
(目) 方 費	(627) 675	675	0	1. 印刷製本費 仕様書作成 $168円 \times 38件 \times 0.9 = 6$ 図面(トレース焼付) $2,489円 \times 2種 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 22$ 品名リスト $305円 \times 2種 \times 20件 \times 10部 \times 0.9 = 110$ インボイス・パッキングリスト作成 $987円 \times 2種 \times 20部 \times 0.9 = 36$ 計 174

(156)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 備品費 キャビネット $19,740円 \times 2台 \times 0.9 = 36$</p> <p>3. 消耗品費 フアイル $40円 \times 600枚 \times 0.9 = 22$</p> <p>4. 図書購入費 税務参考図書 $788円 \times 50種 \times 0.9 = 35$</p> <p>5. 交通費 タクシー $315円 \times 20回 \times 12月 \times 0.9 = 68$ 地下鉄 $42円 \times 40回 \times 12月 \times 0.9 = 18$ 計 86</p> <p>6. 会議費 実施計画打合せ $190円 \times 10人 \times 6回 \times 0.9 = 10$ 仕様書作成打合せ $180円 \times 5人 \times 2回 \times 38件 \times 0.9 = 62$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>調査打合せ</p> <p>$180\text{円} \times 5\text{人} \times 2\text{回} \times 8\text{件} \times 0.9 = 13$</p> <p>計 85</p> <p>2.賃金</p> <p>資料作成備人費</p> <p>$2,610\text{円} \times 10\text{日} \times 1\text{人} \times 0.9 = 237(237)$</p> <p>合計 (1~7) 675(675)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
6 技術協力センター業務経費				
(丙) 業務諸費	(2,715) 2,921	2,921	0	
(目) 謝金	(772) 830	830	0	1. 専門家選考委員謝金 $2,260円 \times 5人 \times 1回 \times 2件 \times 0.916 = 21(21)$ 2. 専門家身上調査謝金 $3,590円 \times 20人 \times \frac{2}{3} \times 0.961 = 46(46)$ 3. 仕様書作成謝金 $2,150円 \times 70枚 \times 2件 \times 0.943 = 284(284)$ 4. 仕様書作成謝金 $440円 \times 7頁 \times 70枚 \times 2件 \times 0.9416 = 406(406)$ 5. 委員謝金 $1,070円 \times 4人 \times 9回 \times 2件 \times 0.9475 = 73(73)$ 計 1～5 830(830)
(四) 職員旅費	(530) 570	570	0	1. 調運船積立合 (大阪基準、3等級、3泊4日) $(7,586 + 100/8円) \times 4回 \times 2件 \times 0.9 = 127(127)$ 2. 検収連絡旅費 $(7,586 + 10,018円) \times 3回 \times 5件 \times 0.9 = 238(238)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
<p>(目) 方 費</p>	<p>(1,413) 1,521</p>	<p>1,521</p>	<p>0</p>	<p>3. 派遣連絡旅費 $(7,586 + 1,008 \text{円}) \times 5 \text{回} \times 2 \text{件} \times 0.9 = 158 (158)$</p> <p>4. 専門家採用打合せ $(7,586 + 1,008 \text{円}) \times 3 \text{回} \times 1 \text{件} \times 0.9 = 47 (47)$</p> <p>計 1~4 570 (570)</p> <p>1. 備品費 キビネット $22,260 \text{円} \times 3 \text{台} \times 0.9 = 60$</p> <p>2. 消耗品費 ファイル $40 \text{円} \times 600 \text{枚} \times 0.9 = 22$</p> <p>3. 印刷製本費 (1) 仕用書作成和文 $127 \text{円} \times 25 \text{部} \times 50 \text{種} \times 2 \text{件} \times 0.9 = 286$ 英文 $127 \text{円} \times 18 \text{部} \times 50 \text{種} \times 2 \text{件} \times 0.9 = 206$ (2) 図面作成(トース焼付) $2,950 \text{円} \times 15 \text{種} \times 2 \text{件} \times 0.9 = 80$ (3) 品目リスト $273 \text{円} \times 20 \text{部} \times 2 \text{種} \times 4 \text{件} \times 0.9 = 39$ (4) 通関船積関係書類(インボイス・パッキングリスト等) $546 \text{円} \times 20 \text{部} \times 3 \text{種} \times 4 \text{件} \times 0.9 = 118$ $315 \text{円} \times 20 \text{部} \times 3 \text{種} \times 4 \text{件} \times 0.9 = 68$ (5) 調査資料 $315 \text{円} \times 10 \text{部} \times 3 \text{種} \times 2 \text{件} \times 0.9 = 17$ $168 \text{円} \times 5 \text{部} \times 2 \text{種} \times 7 \text{件} \times 0.9 = 11$ (6) 専門家選考委員会 $315 \text{円} \times 30 \text{部} \times 4 \text{種} \times 0.9 = 34$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(7) 渡航前打合せ関係資料 $315円 \times 30部 \times 4種 \times 0.9 = 34$
				(8) 報告書用紙 $168円 \times 100部 \times 2種 \times 0.9 = 30$
				(9) 定期報告書用紙 $168円 \times 40部 \times 2種 \times 0.9 = 12$
				計 (1) ~ (9) 735
				4. 図書購入費
				教務参考図書 $790円 \times 70種 \times 0.9 = 50$
				5. 交通費
				(1) 一般連絡研修交通費 $40円 \times 50回 \times 4件 \times 0.9 = 7$
				(2) " $399円 \times 15回 \times 8件 \times 0.9 = 43$
				計 (1) ~ (2) 50
				6. 会議費
				(1) 仕様書作成打合せ $220円 \times 20人 \times 2回 \times 4件 \times 0.9 = 32$
				(2) 調査打合せ $220円 \times 26人 \times 2回 \times 4件 \times 0.9 = 41$
				(3) 研修打合せ $220円 \times 10人 \times 2回 \times 4件 \times 0.9 = 16$
				(4) 据付関係打合せ $220円 \times 10人 \times 2回 \times 2件 \times 0.9 = 8$
				(5) 専門家選考委員会 $220円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 \times 0.9 = 12$
				(6) 帰国報告会 $220円 \times 20人 \times 2回 \times 2件 \times 0.9 = 16$
				(7) 渡航前打合せ $220円 \times 15人 \times 2回 \times 2件 \times 0.9 = 12$
				(8) 設置関係打合せ $220円 \times 17人 \times 2回 \times 11件 \times 0.9 = 74$
				計 (1) ~ (8) 211

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				7.買金 $2.610円 \times 85^B \times 1^A \times 0.87 = 193 (193)$ 合計 1~7 $1,521 (1,521)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
7. 開発調査業務経費				
(庚) 業務諸費	(3,948) 4,244	4,244	0	
(目) 謝金	(1,133) 1,218	1,218	0	1. 資料翻訳(英和訳) $500円 \times 60頁 \times 17件 \times 0.9 = 459(459)$ 2. (特殊語訳) $500円 \times 50頁 \times 17件 \times 0.9 = 383(383)$ 3. 調査オリエンテーション 講師謝金 $1,630円 \times 2時間 \times 3人 \times 17件 \times 0.9 = 150(150)$ 4. 業務別委員会委員謝金 $1,510円 \times 5人 \times 3業務 \times 3回 \times 0.9 = 61(61)$ 5. プロジェクト選定委員会 $1,510円 \times 5人 \times 3業務 \times 3回 \times 0.9 = 61(61)$ 6. コンサルタント選定 委員会委員謝金 $1,510円 \times 10人 \times 4回 \times 0.9 = 54(54)$ 7. 開発調査実績報告翻訳 $1,120円 \times 50枚 \times 0.9 = 50(50)$ 合計 1~7 1,218(1,218)
(目) 職員旅費	(322) 346	346	0	1. 調査田次堂打合せ $(8,669 + 3,734円) \times 2回 \times 2.5件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 186(186)$ 2. 調査田機材検収船積立合 $(8,669 + 3,734円) \times 1回 \times 15件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 56(56)$ 3. 地方田員打合出席旅費 $(8,669 + 3,734円) \times 3人 \times 2回 \times 0.9 = 67(67)$ 4. 相手国関係者案内旅費 $(8,669 + 3,734円) \times 1人 \times 10件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 37(37)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 庁 費	(2,493) 2,680	2,680	0	<p>合計 1~4 346 (346)</p> <p>1. 備品費</p> <p>(1) キヤビネット $16,520円 \times 6 \times 0.9 = 89$</p> <p>(2) 地図整理棚 $11,800円 \times 5 \times 0.9 = 53$</p> <p>(3) 備品補修費 $3,930円 \times 30点 \times 0.9 = 106$</p> <p>計 (1)~(3) 248</p> <p>2. 印刷製本費</p> <p>(1) 欧文 $3,927円 \times 1種 \times 14件 \times 0.9 = 49$</p> <p>(2) 和文 $1,565円 \times 2種 \times 14件 \times 0.9 = 39$</p> <p>(3) 地図 $473円 \times 10種 \times 14件 \times 0.9 = 60$</p> <p>(4) トレーズ(BK) $1,565円 \times 30枚 \times 0.9 = 42$</p> <p>(5) 実行計画作成費 $126円 \times 10種 \times 10部 \times 14件 \times 0.9 = 159$</p> <p>(6) 各種統計作成費 $231円 \times 2種 \times 10部 \times 14件 \times 0.9 = 58$</p> <p>(7) 地図図面作成費 $2,352円 \times 10種 \times 15件 \times 0.9 = 318$</p> <p>(8) 資料作成費 $168円 \times 50部 \times 7種 \times 15件 \times 0.9 = 794$</p> <p>(9) 調査団員手引作成費 $168円 \times 300冊 \times 0.9 = 45$</p> <p>(10) 開発調査資料 $231円 \times 100部 \times 4種 \times 0.9 = 83$</p> <p>(11) 地図索引目録 $1,210円 \times 100部 \times 0.9 = 109$</p> <p>計 (1)~(11) 1,756</p> <p>3. 交通費</p> <p>(1) 派遣前連絡 $46円 \times 30回 \times 14件 \times 0.9 = 17$</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$315円 \times 15回 \times 14件 \times 0.9 = 79$ (2) 帰国後連絡 $46円 \times 20回 \times 14件 \times 0.9 = 12$ $315円 \times 15回 \times 14件 \times 0.9 = 60$ (3) プロジェクト調査連絡 $315円 \times 2回 \times 2人 \times 12月 \times 0.9 = 14$ 計 (1) ~ (3) 182
				4. 会議費 (1) 調査団派遣打合せ $220円 \times 10人 \times 10回 \times 14件 \times 0.9 = 277$ (2) 関係機関打合せ $220円 \times 10人 \times 14件 \times 0.9 = 28$ 計 (1) ~ (2) 305
				5. 通信運搬費 調査報告書追加資料 $820円 \times 20冊 \times 11件 \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 32$
				6. 賃金 資料作成係人費 $2,610円 \times 67日 \times 1人 \times 0.9 = 157(157)$ 合計 1 ~ 6 2,680(2,680)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
8 保健医療協力業務経費				
(項) 業務諸費	(6,852) 7,374	7,374	0	
(目) 謝金	(931) 1,001	1,001	0	委員会謝金委員会 $2,270円 \times 15人 \times 2回 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 31 (31)$ 専門部会 $2,270円 \times 15人 \times 6回 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 92 (92)$ 専門家人選打合せ謝金 $2,270円 \times 3人 \times 68件 \times \frac{1}{10} \times 0.9 = 42 (42)$ 打合せ会謝金 $1,890円 \times 2回 \times 5件 \times 0.9 = 17 (17)$ 仕様書作成謝金 $1,510円 \times 9種 \times 28件 \times 0.9 = 342 (342)$ 翻訳料 $510円 \times 4頁 \times 10種 \times 26種 \times 0.9 = 477 (477)$ 計 1,001 (1,001)
(目) 職員旅費	(1,669) 1,795	1,795	0	調査前打合せ旅費(広島基準, 5等級 2泊3日) $(9,689 + 6,144)円 \times 4人 \times 13件 \times \frac{1}{4} \times 0.905 = 186 (186)$ 専門家人選打合せ(大阪基準, 3等級 3泊4日) $(7,583 + 10,018)円 \times 68件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 359 (359)$ 専門家採用打合せ旅費 $(7,583 + 10,018)円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{5} \times 0.9 = 144 (144)$ 専門家派遣連絡旅費 $(7,583 + 10,018)円 \times 68件 \times \frac{2}{3} \times \frac{1}{4} \times 0.9 = 180 (180)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 委員旅費	(724) 779	779	0	携行機材検収船積立合旅費 $(7583 + 10,018)円 \times 68件 \times \frac{1}{4} \times 0.901 = 270(270)$ 帰国専門表等世滅別会議出席旅費(大阪基準, 3等級 3泊4日) $(7583 + 10,018)円 \times 4人 \times 0.91 = 64(64)$ 機材仕保書打合検収及び船積立合(大阪基準, 3等級 3泊4日) $(7583 + 10,018)円 \times 2種 \times 28件 \times \frac{2}{3} \times 0.901$ $= 592(592)$ 計 1795(1795)
(目) 庁 費	(3,534) 3,799	3,799	0	委員上京旅費(大阪基準, 3等級, 3泊4日) 委員会 $(10,956 + 8,517)円 \times 15人 \times 2回 \times \frac{1}{3} = 195(195)$ 専門部会 $(10,956 + 8,517)円 \times 15人 \times 6回 \times \frac{1}{3} = 584(584)$ 計 779(779)
				1. 印刷製本費 定期報告用紙作成費 $168円 \times 50部 \times 2種 \times 12月 \times 0.9 = 182(182)$ 調査団派遣資料 $231円 \times 30部 \times 3種 \times 8月 \times 0.9 = 150(150)$ 派遣計画書作成費 $158円 \times 50部 \times 12月 \times 0.9 = 85(85)$ 入選打合せ資料 $168円 \times 20部 \times 25種 \times 0.9 = 76(76)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				専門家業務報告書 事務連絡用紙 $158円 \times 3冊 \times 3種 \times 133人 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 85(85)$ 委員会資料 $315円 \times 20部 \times 8種 \times 0.9 = 45(45)$ 図面作成(トレス焼付) $3,276円 \times 10種 \times 2件 \times 0.9 = 59(59)$ 仕様書作成和文 $70円 \times 30枚 \times 5種 \times 6件 \times 0.9 = 57(57)$ 英文 $168円 \times 30枚 \times 5種 \times 2件 \times 0.9 = 45(45)$ インボイスパッキングリスト $399円 \times 10部 \times 2種 \times 30件 \times 0.9 = 215(215)$ 品目リスト $315円 \times 2種 \times 20部 \times 30件 \times 0.9 = 340(340)$ 調達資料 $315円 \times 20部 \times 2種 \times 28件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 106(106)$ 計 1,445(1,445)
				2. 通信運搬費 海外向 $147円 \times 130部 \times 3回 \times 0.9 = 52(52)$ 国内向 $25円 \times 300部 \times 3回 \times 0.9 = 20(20)$ 計 72(72)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎 (単位:千円)
				<p>3. 消耗品費</p> <p>医学雑誌購入費 $2,730円 \times 6種 \times 10冊 - 4 \times 0.9 = 147 (147)$</p> <p>4. 交通費</p> <p>一般事務連絡地下鉄 $53円 \times 1,370円 \times 0.9 = 65 (65)$</p> <p>自動車 $379円 \times 1,370円 \times 0.9 = 492 (492)$</p> <p>専門家送迎 $(945 + 168)円 \times 2 \times (短期138人 + 長期85人) + 大学教授25人 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 248 (248)$</p> <p>空港送迎 $(861 + 137)円 \times 2 \times 8件 \times 2送迎 \times 0.9 = 29 (29)$</p> <p>計 $834 (834)$</p> <p>5. 会議費</p> <p>調査団派遣打合せ $250円 \times 10人 \times 3回 \times 13件 \times 0.9 = 88 (88)$</p> <p>専門家人選打合せ $220円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 45 (45)$</p> <p>専門家派遣打合せ $150円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 31 (31)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				専門教師報告会 $150円 \times 30人 \times 90件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 122 (122)$
				専門家携行機材打合せ $150円 \times 10人 \times 68件 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 31 (31)$
				帰国専門教師個別会議 $400円 \times 30人 \times 3回 \times 0.9 = 32 (32)$
				$400円 \times 150人 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 18 (18)$
				仕様書打合せ $150円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 \times 0.9 = 76 (76)$
				設計図仕様打合せ $220円 \times 10人 \times 2回 \times 2件 \times 0.9 = 8 (8)$
				機材調整打合せ $150円 \times 10人 \times 28件 \times 0.9 = 38 (38)$
				船積検収打合せ $150円 \times 10人 \times 2回 \times 28件 \times 0.9 = 76 (76)$
				委員会打合せ専門部会 $380円 \times 15人 \times 7回 \times 0.9 = 36 (36)$
				計 601 (601)
				6. 図書購入費 業務参考図書 $1974円 \times 40冊 \times 0.9 = 71 (71)$

(170)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>7. 賃金 資料作成備人 $2,610円 \times 126日 \times 2人 \times 0.96 \times 0.9 = 569(569)$</p> <p>8. 備品費 キャビネット $2,480円 \times 3台 \times 0.93 = 69(60)$</p> <p>合計 1～8 3799(3799)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
9. 農林業協力業務経費				
(項) 業務諸費	(5,340) 5,743	5,743	0	
(目) 諸謝金	(1,032) 1,110	1,110	0	熱帯漁業専門家謝金 $45,590円 \times 5種 \times 3人 \times 0.901 = 616(616)$ 農業協力委員謝金 $2,490円 \times 10人 \times 4回 \times 0.9 = 90(90)$ 専門家選考謝金 $830円 \times 5人 \times 5件 \times 0.9 = 19(19)$ 仕様書作成謝金 $2,490円 \times 10種 \times 1370%増 \times 0.9 = 291(291)$ 翻訳謝金 $800円 \times 10種 \times 1370%増 \times 0.9 = 94(94)$ 計 1,110(1,110)
(目) 職員旅費	(961) 1,033	1,033	0	派遣前連絡(左島基準, 3等級, 3泊4日) $(9,845円 + 9,950円) \times 3回 \times 1070%増 \times \frac{1}{3} \times 0.9 = 178$ 派遣打合調運検収等(左島基準, 3等級, 2泊3日) $(9,845円 + 9,950円) \times 4回 \times 1270%増 \times 0.9 = 855$ 計 1,033
(目) 方 費	(3,347) 3,600	3,600	0	1. 交通費 一般事務連絡 $46円 \times 40回 \times 12月 \times 211 \times 0.9 = 40$ $221円 \times 50回 \times 12月 \times 211 \times 0.9 = 239$ 検収連絡 $399円 \times 250回 \times 0.9 = 90$ 計 369

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 会議費</p> <p>派遣前打合せ帰国報告会 $150円 \times (20人 \times 2回 + 30人 \times 1回) \times 15件 \times 0.9 = 142$</p> <p>仕様書作成打合せ $160円 \times 10人 \times 3回 \times 13^{\text{プロシエ}} \times 0.9 = 56$</p> <p>調達船積検収打合せ $160円 \times 10人 \times (3 \times 3)回 \times 13^{\text{プロシエ}} \times 0.9 = 168$</p> <p>施設関係打合せ $160円 \times 10人 \times 3回 \times 13^{\text{プロシエ}} \times 0.9 = 56$</p> <p>農業協力委員会打合せ $160円 \times 10人 \times 3回 \times 13^{\text{プロシエ}} \times 0.9 = 56$</p> <p>要員募集関係機関協議会 $220円 \times 9人 \times 6回 \times 0.9 = 11$</p> <p>専門家帰国報告会 $160円 \times 20人 \times 13回 \times 0.9 = 37$</p> <p>計 526</p> <p>3. 印刷製本費</p> <p>調査関係資料 $231円 \times 50部 \times 2種 \times 12^{\text{プロシエ}} \times 0.9 = 249$</p> <p>仕様書作成(和文) $221円 \times 50部 \times 20^{\text{プロシエ}} \times \frac{2}{3} \times 0.9 = 133$</p> <p>仕様書作成(英文) $431円 \times 30部 \times 20^{\text{プロシエ}} \times \frac{2}{3} \times 0.9 = 155$</p>

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				品目リスト $347円 \times 30部 \times 20^{70527}$ $\times \frac{2}{3} \times 0.9 = 125$ 図面作成 $3,035円 \times 5種 \times 20^{70527}$ $\times \frac{2}{3} \times 0.9 = 182$ 通照簡積関係 $578円 \times 3種 \times 200部 \times 0.9 = 312$ 農業委員会資料 $252円 \times 30部 \times 4回 \times 0.9 = 27$ 専員選考委員会資料 $252円 \times 50部 \times 5種 \times 0.9 = 57$ 定期報告書作成 $305円 \times 150部 \times 5種 \times 0.9 = 206$ 専門家手引作成 $431円 \times 100部 \times 0.9 = 39$ 計 1,485
				4. 賃金 資料作成備入費 $2,610円 \times 99日 \times 4^{\wedge} \times 0.9 = 930(930)$
				5. 図書購入費 業務参考書 $1,733円 \times 5種 \times 12^{70527}$ $\times 0.9 = 94$ 農業専門図書 $2,594円 \times 5種 \times 11^{70527}$ $\times 0.9 = 128$ 計 222
				6. 通信運搬費 図書資料海外送料 $290円 \times 5回 \times 11^{70527}$ $\times 0.9 = 14$
				7. 備品費 電子早上計算機 $54,000円 \times 1台 = 54$
				計 1 ~ 7 3,600(3,600)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
10. 産業開発協力業務経費				
(項) 業務諸費	(2,492) 2,678	2,678	0	
(目) 謝金	(271) 291	291	0	開発技術専門員謝金 $45,210円 \times 1人 \times 4種 \times 0.907 = 164(164)$ 専門家選考会議謝金 $750円 \times 5人 \times 3件 \times 0.9 = 10(10)$ 資料作成翻訳謝金 $370円 \times 10頁 \times 10種 \times 0.9 = 33(33)$ 仕様書作成謝金 $2,260円 \times 5種 \times 5件 \times 0.9 = 51(51)$ 仕様書翻訳謝金 $730円 \times 10頁 \times 5件 \times 0.9 = 33(33)$ 計 291(291)
(目) 職員旅費	(339) 364	364	0	(大阪基準 3等級) 機材調達等打合せ(2泊3日) $(7,769円 + 6,876円) \times 9回 \times 0.9 = 119(119)$ 機材船積等打合せ(2泊3日) $(7,769円 + 6,876円) \times 9回 \times 0.9 = 119(119)$ 機材検収打合せ(3泊4日) $(7,769円 + 10,021円) \times 8回 \times 0.885 = 126(126)$ 計 364(364)
(目) 庁費	(1,882) 2,023	2,023	0	1. 文通費 一般事務連絡 $41円 \times 270回 = 11(11)$

(單位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$399 \text{ 円} \times 270 \text{ 回} = 108 (108)$
				計 119 (119)
				2. 会議費
				機材調達等打合せ $220 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} \times 8 \text{ 回} = 178 (178)$
				専門家報告会 $380 \text{ 円} \times 35 \text{ 人} \times 0.9 \text{ 回} = 12 (12)$
				仕様書作成打合せ $220 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} \times 25 \text{ 回} \times 0.9 = 50 (50)$
				専門家派遣打合せ $220 \text{ 円} \times 20 \text{ 人} \times 5 \text{ 回} \times 0.9 = 20 (20)$
				計 260 (260)
				3. 印刷製本費
				調査団派遣計画書作成 $168 \text{ 円} \times 30 \text{ 部} \times 9 \text{ 種} = 45 (45)$
				仕様書船積書類等作成 $168 \text{ 円} \times 30 \text{ 部} \times 18 \text{ 種} \times 4 \text{ 件} = 363 (363)$
				指導用資料作成 $242 \text{ 円} \times 45 \text{ 部} \times 5 \text{ 種} \times 4 \text{ 件} = 218 (218)$
				計 626 (626)
				4. 通信運搬費
				資料等送料 $168 \text{ 円} \times 60 \text{ 部} \times 3 \text{ 種} \times 7 \text{ 件} \times 0.9 = 191 (191)$
				5. 図書購入費
				専門図書 $2,352 \text{ 円} \times 10 \text{ 部} \times 8 \text{ 種} \times 0.9 = 169 (169)$
				教務参考図書 $1,565 \text{ 円} \times 10 \text{ 種} \times 0.9 = 14 (14)$
				計 183 (183)

(176)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				6. 備品費 キャビネット等 231 (231) 7. 賃金 資料作成備入費 $2.610^{\text{円}} \times 88^{\text{日}} \times 2^{\text{人}} \times 0.9 = 413 (413)$ 合計 1 ~ 7 2,023 (2,023)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
1. 開発協力業務経費				
(項) 業務諸費	(1,986) 2,134	2,134	0	
(目) 諸謝金	(379) 407	407	0	1. 資料翻訳料英文和訳 $600円 \times 50頁 \times 5件 \times 0.9 = 135(135)$ 特殊語英訳 $850円 \times 40頁 \times 5件 \times 0.9 = 153(153)$ 2. 開発協力調査研修謝金 $2640円 \times 5人 \times 10回 \times 0.9 = 119(119)$ 計 407(407)
(目) 職員旅費	(179) 192	192	0	(大阪基準3等級3泊4日) 開発協力事業職員旅費 $(7,525円 \times 13,775円) \times 9回 = 192(192)$
(目) 方費	(1,428) 1,535	1,535	0	1. 図書購入費 洋書 $4,600円 \times 90部 = 414(414)$ 和書 $2,300円 \times 90部 = 207(207)$ 定期刊行物 $27,570円 \times 9部 = 248(248)$ 計 869(869) 2. 印刷製本費 開発協力関係印刷物作成 $21円 \times 944枚 \times 9種 = 178(178)$ 3. 賃金 統計カード転記臨時要員 $2,610円 \times 216人日 \times 0.962 \times 0.9 = 488(488)$ 合計 1 ~ 3 1,535(1,535)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
12. 開発投融資業務経費				
(項) 業務諸費	(4728) 5084	5084	0	
(目) 諸謝金	(1498) 1611	1611	0	融資審査技術顧問謝金 $44,040円 \times 13件 \times 0.9 = 515(515)$ 資料翻訳料 $42,790円 \times 13件 \times 0.9 = 501(501)$ 評価謝金 $220,200円 \times 3件 \times 0.9 = 595(595)$ 計 1,611(1,611)
(目) 職員旅費	(231) 248	248	0	開発機関等打合せ(大阪基準3等級3泊4日) $(7456円 + 13,774円) \times 13回 \times 0.9 = 248(248)$
(目) 庁費	(2999) 3225	3225	0	1. 図書購入費 専門書 $5,000円 \times 27種 = 135(135)$ 法律書等一般書 $2,500円 \times 27種 = 68(68)$ 外国文献購入 $5,000円 \times 45種 = 225(225)$ 国内雑誌購入 $504円 \times 12月 \times 18種 = 109(109)$ 外国雑誌購入 $998円 \times 12月 \times 9種 = 108(108)$ 計 645(645) 2. 印刷製本費 審査中間報告書 $567円 \times 80部 \times 18件 = 816(816)$ 審査報告書 $567円 \times 80部 \times 18件 = 816(816)$ 計 1,632(1,632)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 交通費</p> <p>関係機関等連絡 $90円 \times 360回 = 32(32)$</p> <p>$600円 \times 180回 = 108(108)$</p> <p>計 140(140)</p> <p>4. 会議費</p> <p>投融资案件打合せ</p> <p>$260円 \times 20人 \times 3回 \times 12月 \times 0.9 = 168(168)$</p> <p>関係各省連絡打合せ</p> <p>$260円 \times 20人 \times 3回 \times 12月 \times 0.9 = 168(168)$</p> <p>個別案件調整会議</p> <p>$260円 \times 20件 \times 3回 \times 13人 \times 0.9 = 183(183)$</p> <p>関係機関等打合せ</p> <p>$260円 \times 15人 \times 20人 \times 0.9 = 70(70)$</p> <p>融資審査会議</p> <p>$260円 \times 10人 \times 2回 \times 13件 \times 0.9 = 61(61)$</p> <p>計 650(650)</p> <p>5. 借料及び損料</p> <p>関係機関等打合せ会場借料</p> <p>$8,770円 \times 10人 \times 2日 \times 0.9 = 158(158)$</p> <p>合計 1~5 3,225(3,225)</p>

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
13. 無償協力等業務経費				
(項) 業務諸費	(5,573) 5,992	5,992	0	
(目) 諸謝金	(1,121) 1,205	1,205	0	(1) 資料翻訳料 $54,710円 \times 30件 \times \frac{1}{2} \times 0.9 = 739(739)$ (2) 調査資料収集・整理及び立案 466(466) 計 1,205(1,205)
(目) 職員旅費	(1,348) 1,450	1,450	0	(1) 関係機関打合せ旅費(大阪基準3等級3泊4日) $(21,112円 + 32,991円) \times 20回 \times 0.9 = 974(974)$ (2) 被援助国政府職員同行旅費(左島基準, 4等級5泊6日) $(29,978円 + 45,614円) \times 7回 \times 0.9 = 476(476)$ 計 (1) + (2) 1,450(1,450)
(目) 庁費	(3,104) 3,337	3,337	0	(1) 交通費 関係機関連絡 $158円 \times 4回 \times 12月 \times 25件 \times 0.9 = 171(171)$ " $1680円 \times 2回 \times 12月 \times 25件 \times 0.9 = 907(907)$ 計 1,078(1,078) (2) 図書購入費 専門書 $6,470円 \times 9種 = 58(58)$ 法律等一般書 $3,230円 \times 9種 = 29(29)$ 外国文献 $6,470円 \times 18種 = 116(116)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				国内雑誌 $640円 \times 12月 \times 9種 = 69(69)$ 外国雑誌 $1,930円 \times 12月 \times 9種 = 208(208)$ 計 $480(480)$
				(3) 印刷製本費 業務資料の作成 $683円 \times 80部 \times 18件 = 984(984)$
				(4) 会議費 関係各省打合せ $235円 \times 20人 \times 2回 \times 27件 = 254(254)$ 関係各機関打合せ $235円 \times 10人 \times 1回 \times 27件 = 63(63)$ 計 $317(317)$
				(5) 賃金 臨時傭員 $2,610円 \times 2人 \times 106日 \times 0.8638 = 478(478)$ 合計 (1)~(5) $3,337(3,337)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
14 特殊機材仕様書等作成業務経費				
(項) 業務諸費	(17,509) 18,826	18,975	149	
(目) 謝金	(14,010) 15,064	15,213	149	1. 特別発注機材仕様書作成のための実施設計作業者
				$\begin{matrix} (3,105,360) \\ 3,143,210 \text{円} \times 175 \text{件} \times \frac{1}{40} \times 0.9 \end{matrix} \quad 12,376 (12,227)$
				$\begin{matrix} 175 \text{件の内訳} \\ \left\{ \begin{array}{ll} \text{センサー} & 21 \quad \text{機材供与} \quad 64 \\ \text{農林} & 42 \quad \text{保健医療} \quad 37 \\ \text{産業開発} & 11 \end{array} \right. \end{matrix}$
				(単価内訳)
				(1) 直接人件費
				主任技師 $\begin{matrix} (36,350) \\ 37,080 \text{円} \times 20 \text{日} \times 1 \text{人日} = 741,600 (727,000) \end{matrix}$
				技師 $\begin{matrix} (31,750) \\ 31,850 \text{円} \times 20 \text{日} \times 1 \text{人日} = 637,000 (635,000) \end{matrix}$
				計 $1,378,600 (1,362,000)$
				(2) 諸経費 $\begin{matrix} (1,362,000) \\ 1,378,600 \text{円} \times \frac{90}{100} = 1,240,740 (1,225,800) \end{matrix}$
				(3) 技術経費 $\begin{matrix} (1,362,000) & (1,225,800) \\ (1,378,600 \text{円} + 1,240,740 \text{円}) \times \frac{20}{100} \\ = 523,870 (517,560) \end{matrix}$
				単価合計 (1)~(3) $3,143,210 \text{円} (3,105,360)$

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 職員旅費	(1,594) 1,714	1,714	0	2. 仕様書作成経費 (1) 仕様書作成謝金 $3,390円 \times 5種 \times 175件 \times \frac{1}{4} \times 0.9 = 667(667)$ (2) 仕様書翻訳料 $55,120円 \times 175件 \times \frac{1}{4} \times 0.9 = 2,170(2,170)$ 計 (1) + (2) 2,837(2,837) 合計 1 + 2 15,213(15,069) (大阪基準 4泊5日, 3等級)
(目) 庁費	(1,905) 2,048	2,048	0	(1) 機材検収 $(7,605 + 16,992)円 \times 58件 \times 0.9 = 1,284(1,284)$ (2) 船積立会 $23,855円 \times 20件 \times 0.902 = 430(430)$ 計 (1) + (2) 1,714(1,714) 1. 交通費 ○ 機材検収 $242円 \times 20^{\wedge} \times 4^{\square} \times 12^{\text{月}} \times 0.9 = 207(207)$ 2. 会議費 (1) 機材調査打合せ $370円 \times 10^{\wedge} \times 50回 \times 0.9 = 167(167)$ (2) 仕様打合せ $370円 \times 12^{\wedge} \times 10^{\text{日}} \times 0.9 = 40(40)$ 計 207(207) 3. 賃金 臨時職員 $2,610円 \times 223日 \times 0.962 \times 0.9 = 504(504)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 図書購入費 (1) 専門書 $5,460円 \times 10種 \times 0.9 = 49(49)$ (2) 一般書 $1,160円 \times 8種 \times 0.9 = 8(8)$ 計 $57(57)$ 5. 備品費 ガラス書庫 $50,400円 \times 2台 \times 0.9 = 91(91)$ 6. 消耗品費 ファイル $60円 \times 500枚 \times 0.9 = 27(27)$ 7. 印刷製本費 機材品目リスト $1,210円 \times 100部 \times 175件 \times \frac{1}{20} \times 0.9 = 953(953)$ 合計 1~7 $2,048(2,048)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
15. 地域別国別計画調査及び調整に 必要経費	(2,600) 2,795	2,795	0	
(1) 国別資料作成経費				
(項) 業務諸費	(449) 483	483	0	(1) 印刷製本費 国別資料作成費 $100円 \times 450部 \times 10回 \times 0.9 = 405 (405)$
(目) 庁 費	(449) 483	483	0	(2) 通信運搬費 通信運搬費 $2,250円 \times 6種 \times 0.95 = 13 (13)$
				(3) 会議費 資料作成検討会 $200円 \times 10人 \times 6回 \times 6種 \times 0.9 = 65 (65)$
				計 (1) ~ (3) 483 (483)
(2) 国別委員会経費				
(項) 業務諸費	(1,574) 1,691	1,691	0	(1) 委員謝金 $2,000円 \times 7人 \times 4回 \times 2回 \times 0.9 = 101 (101)$
(目) 諸 謝 金	(178) 191	191	0	(2) 調査資料等作成謝金 $500円 \times 100枚 \times 2種 \times 0.9 = 90 (90)$
				計 (1) ~ (2) 191 (191)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 委員旅費	(789) 848	848	0	委員上京旅費 (大阪基準・3等級・2泊3日) $\{(6,200円 \times 4,600円) \times 2 + 1,900円 \times 3日 + 9,900円 \times 2泊\}$ $\times 3人 \times 3回 \times 2回 = 848 (848)$
(目) 庁費	(607) 652	652	0	(1) 印刷製本費 (i) 委員会資料 $150円 \times 50部 \times 4回 \times 2委員会 \times 0.9 = 54 (54)$ (ii) 委員会報告書 $300円 \times 50部 \times 2委員会 \times 0.9 = 27 (27)$ (iii) 報告書作成 $500円 \times 100部 \times 2委員会 \times 0.9 = 90 (90)$ (iv) 調査資料作成費 $250円 \times 100部 \times 2種 \times 0.9 = 45 (45)$ 計 (i) ~ (iv) 216 (216) (2) 通信運搬費 通信連絡費 $1,800円 \times 8回 \times 0.9 = 13 (13)$ (3) 図書購入費 研究図書 $1,800円 \times 10種 \times 2回 \times 0.9 = 32 (32)$ (4) 会議費 (i) 委員会 $300円 \times 15人 \times 4回 \times 2委員会 \times 0.9 = 32 (32)$ (ii) 研究発表会 $300円 \times 20人 \times 2回 \times 0.9 = 11 (11)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				小計 (i) + (ii) 43 (43)
				(5) 賃金
				臨時雇員 $2,610 \text{円} \times 2 \text{人} \times 77 \text{日} \times 0.962 \times 0.9 = 348 (348)$
				合計 (1) ~ (5) 652 (652)
(3) 調査調整に必要な経費				
(庚) 業務諸費	(577) 621	621	0	
(目) 謝金	(100) 108	108	0	個別情報入手 (2,000) $2,080 \times 3 \text{時間} \times 20 \text{人} \times 0.9 = 108 (108)$
(目) 職員旅費	(119) 128	128	0	会議打合せ旅費 (大阪基準、3等級、2泊3日) $\{(6,200 \text{円} + 4,600)\} \times 2 + 1,900 \times 3 \text{日} + 9,900 \text{円} \times 2$ $\times 3 \text{人} \times 0.905 = 128 (128)$
(目) 庁費	(358) 385	385	0	(1) 印刷製本費 調査報告書作成費 $200 \text{円} \times 100 \text{部} \times 10 \text{種} \times 0.9 = 180 (180)$ (2) 通信運搬費 $2,000 \text{円} \times 10 \text{種} \times 0.9 = 18 (18)$ (3) 会議費

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				<p>出発前、帰国後打合せ $300円 \times 10人 \times 5回 \times 0.97 = 13(13)$</p> <p>(4) 賃金 臨時雇員 $2,610円 \times 1人 \times 77日 \times 0.962 \times 0.9 = 174(174)$</p> <p>小計 (1)~(4) 385(385)</p>

(単位：千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
Ⅲ. 附属機関及び国内支部に必要な経費	(947,521) 964,931	1,087,892	122,961	
1. 附属機関に必要な経費	(885,135) 900,797	1,005,769	104,972	
(1) 国際研修センター業務経費	(865,318) 879,779	987,362	107,583	全額 ODA
(項) 業務諸費	(755,665) 761,873	869,456	107,583	
(目) 庁 費	(319,463) 325,671	450,456	124,785	1. 備品費
				(1) 備品
				① 乗用車 $2,530,000円 \times 2台^{(1)} \times 0.9 = 45,54(2,277)$
				② 研修費用バス $7,071,000円 \times 1台 \times 0.9 = 6,364(6,364)$
				③ 研修用小型トラック 0(990)
				④ 沖縄センター初年度備品 139,869(0)
				⑤ その他 $6,499,000円 \times 8センター \times 0.9 = 46,793(46,793)$
				小計 ①～⑤ 197,580(56,424)
				(2) 図書 $75,440円 \times 8センター \times 0.9 = 543(543)$
				(3) 研修機関施設整備
				$140,340円 \times 10機関 \times 0.9 = 1,263(1,263)$
				計 (1)～(3) 199,386(58,230)
				2. 通信運搬費
				(1) 電話・郵便料

(単位：十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				東京センター $87,680円 \times 12月 \times 0.9 = 969 (969)$
				大阪センター $217,630円 \times 12月 \times 0.9 = 2,350 (2,350)$
				名古屋センター $192,120円 \times 12月 \times 0.9 = 2,075 (2,075)$
				神奈川センター $64,070円 \times 12月 \times 0.9 = 692 (692)$
				八王子センター $125,210円 \times 12月 \times 0.9 = 1,352 (1,352)$
				兵庫センター $192,120円 \times 12月 \times 0.9 = 2,075 (2,075)$
				新潟センター $298,640円 \times 12月 \times 0.9 = 3,236 (3,236)$
				千葉センター $98,780円 \times 12月 \times 0.9 = 1,067 (1,067)$
				沖縄センター $300,000円 \times 2月 = 600 (0)$
				小計 $14,416 (13,816)$
				(2) ファクシミリ借上料
				東京センター他 $80,000円 \times 12月 \times 8センター = 7,680 (7,680)$
				沖縄センター $80,000円 \times 2月 = 160 (0)$
				ファクシミリ用フッシュホン設置
				1) 沖縄センター $(80,000円 + 300円) \times 1センター \times 0.9 = 72 (0)$
				2) その他前年度限り $0 (578)$
				小計 $7,912 (8,258)$
				計 (1) ~ (2) $22,328 (22,074)$
				3. 指料及損料 ※
				(1) 新潟センター土地借料
				$19円 \times 50,000m^2 \times 12回 = 11,400 (11,400)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(2) 京波農業センター圃場借料 5,470 (5,470)
				(3) 沖縄センター土地借料
				$482.20 \text{ 坪} \times 33,000 \text{ 円} = 15,913 (15,913)$
				計 (1) ~ (3) 32,783 (32,783)
				4. 自動車維持費
				東京センター他 $242,380 \text{ 円} \times 2 \text{ 台} \times 0.9 = 4,581 (4,581)$
				5. 諸税公課*
				(1) 固定資産税
				東京センター他 140,375 (140,375)
				沖縄センター当年度分
				$751,594 \times \frac{14}{1,000} = 10,522 (0)$
				小計 150,897 (140,375)
				(2) 不動産取得税
				沖縄センター $751,594 \times \frac{80}{100} \times \frac{4}{100} = 24,051 (0)$
				前年度限り 0 (52,316)
				小計 24,051 (52,316)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(3) 自動車重量税 45,010円 × 12台 = 540(540)
				(4) 自動車税 37,520円 × 21台 = 788(788)
				計 (1) ~ (4) 176,276(174,079)
				6. 保険料等
				(1) 火災保険料
				東京センター他 6,041(6,041)
				沖縄センター 1,118(0)
				小計 7,159(6,041)
				(2) 自動車保険料 93,780円 × 21台 = 1,969(1,969)
				(3) 実習船保険料
				773,470円 × 2隻 = 1,547(1,547)
				計 (1) ~ (3) 10,675(8,557)
				7. 農場運営費
				茶波農業センター 農場運営費
				(42,234円 × 0.9) + 6,264円(自己収入見合) 44,27(44,27)
				合計 1 ~ 7 450,456(325,671)
(目) 国内研修施設勘定へ繰入(項) 施設費	(436,202) 436,202	418,000	△ 17,202	研修センター 運営補助費(自己収入見合)
(目) 施設費	(109,653) 117,906	117,906	0	東京センター他 (ペンキ塗装 設備機械保守整備等)

(単位: 千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) 海外移住センター業務経費	(4,542) 4,831	4,704	△ 127	全額非ODA
(項) 業務諸費	(4,542) 4,831	4,704	△ 127	
(目) 職員旅費	(124) 133	133	0	1. 業務連絡旅費 (本部 日帰り, 3等級) 624円 × 120回 = 75(75)
				2. フロック会議出席旅費 (広島 1等級, 1泊2日) 鉄道賃 6,432円 × 2 = 12,864円 日当 836円 × 2日 = 1,672円 宿泊料 3,795円 × 1泊 = 3,795円 18,331円 × 4回 = 73(73)
				計 1~2 133(133)
(目) 庁費	(4,418) 4,698	4,571	△ 127	1. 人当庁費 19,708円 × 9人 × 0.9 = 160(266) (15)
				2. 消耗品費 (1) 和書 320円 × 20冊 × 0.9 = 6(6) (2) 洋書 1,510円 × 10冊 × 0.9 = 14(14)
				計 20(20)
				3. 被服費 1,520円 × 11着 × 0.9 = 15(15)
				4. 厚生費 職員定期健康診断料 3,900円 × 9人 × 0.9 = 32(53) (15)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				5. 光熱水料
				(1) 電気料 92,850円 × 12月 = 1,114(1,114)
				(2) 水道料 68304円 × 12月 = 832(832)
				(3) ガス料 26,930円 × 12月 = 323(323)
				計 (1) ~ (3) 2,269 × 0.9 = 2,042(2,042)
				6. 自動車維持費 149,700円 × 1台 × 0.9 = 135(135)
				7. 諸税公課等
				(1) 自動車税 35,640円 × 1台 = 36(36)
				(2) 自動車重量税 42,880円 × 1台 = 43(43)
				(3) 法人税 9(9)
				(4) 固定資産税 76(76)
				計 (1) ~ (4) 164(164)
				8. 保険料等
				(1) 自動車強制賠償責任保険 40(40)
				(2) 自動車任意賠償責任保険 139(139)
				(3) 事務所火災保険 284(284)
				(4) 職員宿舍火災保険 17(17)
				(5) ボイラー保険 59(59)
				計 (1) ~ (5) 539(539)
				9. 通信運搬費

(單位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(1) 郵便料 347 (347)
				(2) 電報料 50 (50)
				(3) 電話料 328 (328)
				計 (1)~(3) 725 (725)
				10 備品費 $821 \times 0.9 = 739 (739)$
				合計 (1)~(10) 4571 (4698)
(3) 海外移住研修所業務経費	(7281) 7604	7604	0	全額非ODA
(項) 業務諸費	(7281) 7604	7604	0	
(目) 職旅旅費	(101) 109	109	0	職員業務連絡旅費 (本部 1泊2日 4等級)
				鉄道賃 1814円 × 2 = 3628円
				日当 708円 × 2日 = 1416円
				宿泊料 3023円 × 1泊 = 3023円
				計 8067円 × 15回 × 0.9 = 109 (109)
(目) 庁費	(7180) 7495	7495	0	1. 人当方費 48372円 × 7人 × 0.9 = 305 (305)
				2. 備品費 487 × 0.9 = 438 (438)
				3. 消耗品費
				文具・新聞・雑誌 13,970円 × 12月 × 0.9 = 151 (151)
				4. 通信運搬費
				(1) 電話料 8,980円 × 12月 = 108 (108)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(2) 電報料 $550円 \times 12月 = 7(7)$
				(3) 郵便料 $1480円 \times 12月 = 18(18)$
				(4) 運搬費 $1480円 \times 12月 = 18(18)$
				計 (1)~(4) $151 \times 0.9 = 135(135)$
				5. 会議費 $160円 \times 275人 \times 0.9 = 40(40)$
				6. 自動車維持費 $112,500円 \times 4台 \times 0.9 = 405(405)$
				7. 修繕費
				(1) 建物修繕費
				① 新館 $110円 \times (995m^2 \times 256m^2) = 138(138)$
				② 旧館 $90円 \times 432m^2 = 39(39)$
				③ 雑建物 $100円 \times 1,437m^2 = 144(144)$
				小計 ①~③ $321(321)$
				(2) 機械器具修繕費
				① ボイラー修繕費 $108(108)$
				② タイプライター保守整備 $50(50)$
				③ その他農具等修理 $78(78)$
				小計 ①~③ $236(236)$
				計 (1)~(2) $557 \times 0.9 = 500(500)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				8 諸税公課等
				(1) 自動車税
				① ライトバン 38,450円 × 3台 = 115 (115)
				② 小型トラック 12,930円 × 1台 = 13 (13)
				小計 128 (128)
				(2) 自動車重量税
				① ライトバン 11,980円 × 3台 = 36 (36)
				② 小型トラック 34,290円 × 1台 = 34 (34)
				小計 70 (70)
				(3) 固定資産税
				① 研修所建物 308 (308)
				② 大胡宿舎 (5ナ, 倉庫, 土地) 197 (197)
				小計 505 (505)
				(4) 果村民税 10 (10)
				(5) 水道施設保繕分担金
				11,120円 × 12月 × 0.9 = 120 (120)
				計 (1)~(5) 833 (833)
				9. 保険料等
				(1) 自動車強制賠償保険 40,180円 × 4台 = 161 (161)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 自動車任意賠償保険
				ライトバン 106,700円 × 3台 320(320)
				トラック 65,340円 × 1台 65(65)
				トラクター 25,300円 × 3台 76(76)
				小計 461(461)
				(3) 建物火災保険(新館, 旧館, 体育館, 宿舍他)
				新館 74,950円(74,950)
				旧館 56,340円(56,340)
				体育館 22,140円(22,140)
				ボイラー室及び機械装置 33,370円(33,370)
				職員宿舍(5ナ) 48,060円(48,060)
				ガレージ(2戸) 2,920円(2,920)
				小計 238(238)
				計 (1) ~ (3) 860(860)
				10. 借料及賃料等
				土地借上料 108,870円 × 12月 = 1,306(1,306)
				11. 光熱水料
				(1) 電気料 37,490円 × 12月 = 450(450)
				(2) ガス料 12,290円 × 12月 = 147(147)
				計 (1) ~ (2) 597 × 0.9 = 538(538)

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				12. 被服費 作業服 $3,150 \text{円} \times 9 \text{着} \times 0.9 = 26 (26)$
				13. 厚生費 職員定期健康診断料 $3,900 \text{円} \times 7 \text{人} \times 0.9 = 25 (25)$
				14. 賃金 $2,410 \text{円} \times 23 \text{日} \times 8.1 \text{月} \times 4 \text{人} \times 0.9 = 1,616 (1,616)$
				15. 雑役務費 (1) 浄化槽清掃代 研修所 $116 (116)$ 大胡宿舎 $44 (44)$
				(2) ボイラ-保守管理 $15,320 \text{円} \times 12 \text{月} = 184 (184)$
				(3) 車検手数料 $1,010 \text{円} \times 4 \text{台} = 4 (4)$
				(4) 振込手数料 $400 \text{円} \times 12 \text{個} = 5 (5)$
				計 (1)~(4) $353 \times 0.9 = 317 (317)$
				合計 (1)~(15) $7,495 (7,495)$
(4) 国際協力総合研修所に必要な 経費	(7,994) 8,583	6,099	△ 2,484	全額 O D A
(項) 業務諸費	(7,994) 8,583	6,099	△ 2,484	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 方 費	(7,994) 8,583	6,099	△ 2,484	<p style="text-align: right;">(単位：十円)</p> <p>1. 備品費</p> <p>(1) 総合研修所事務室及び教室備品 2,000(4,500)</p> <p>(2) 前年度限り 0(2,500)</p> <p>計 (1)～(2) 2,000(7,030)</p> <p>2. 通信運搬費</p> <p>(1) 電話料 $50,000\text{円} \times 3\text{台} \times 12\text{月} = 1,800(300)$</p> <p>(2) 郵便料 $6,000\text{円} \times 12\text{月} = 72(24)$</p> <p>計 (1)～(2) 1,872(324)</p> <p>3. 自動車維持費</p> <p>$242,380\text{円} \times 1\text{台} \times \frac{1}{6}\text{日} \times 12\text{月} = 485(243)$</p> <p>4. 諸税公課 *</p> <p>(1) 自動車重量税 $45,010\text{円} \times 1\text{台} = 45(45)$</p> <p>(2) 自動車税 $37,520\text{円} \times 1\text{台} = 38(38)$</p> <p>計 (1)～(2) 83(83)</p> <p>5. 保険料 *</p> <p>(1) 火災保険料 $4,500 \times \frac{6}{10,000} = 3(3)$</p>

(201)
(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 自動車保険料 $93,780円 \times 1台 = 94(94)$
				計 (1) ~ (2) $97(97)$
				6. 消耗品費
				(1) 業務用印刷製本費
				$80,000円 \times \frac{(6)}{12月} = 960(480)$
				(2) 新聞その他
				$12,650円 \times \frac{(6)}{12月} = 152(76)$
				計 (1) ~ (2) $1,112(556)$
				7. 会議費 $350(150)$
				8. 雑役務費 $100(100)$
				合計 1 ~ 8 $6,099(8,583)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位:千円)
				積算基礎
2. 国内支部に必要な経費	(62,386) 64,134	82,123	17,989	全額 O D A
(項) 業務諸費	(62,386) 64,134	82,123	17,989	
(目) 職員旅費	(1,990) 2,140	2,140	0	1. 中央連絡旅費 (東京～広島 2泊3日, 3等級)
				鉄道賃 10,175円 × 2 = 20,350円
				日当 708円 × 3日 = 2,124円
				宿泊料 3,216円 × 2泊 = 6,432円
				小計 28,906円 × 2回 × 9支部 = 520 (520)
				2. 中央会議旅費 (東京～広島 2泊3日, 3等級)
				鉄道賃 10,175円 × 2 = 20,350円
				日当 708円 × 3日 = 2,124円
				宿泊料 3,216円 × 2泊 = 6,432円
				小計 28,906円 × 2回 × 9支部 = 520 (520)
				3. 支部～関係機関連絡旅費 (平均 227.4km, 1泊2日, 3等級)
				鉄道賃 1,807円 × 2 = 3,614円
				日当 708円 × 2日 = 1,416円
				宿泊料 3,216円 × 1泊 = 3,216円
				小計 8,246円 × 12月 × 9支部 = 891 (891)
				4. プロック会議旅費 (東京～広島 1泊2日, 2等級)
				鉄道賃 10,092円 × 2 = 20,184円
				日当 708円 × 2日 = 1,416円

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
(目) 庁 費	(60,396) 61,994	79,983	17,989	宿泊料 $3,216 \text{ 円} \times 1 \text{ 泊} = 3,216 \text{ 円}$
				小計 $24,816 \text{ 円} \times 2 \text{ 回} \times 9 \text{ 支部} = 4,47(4,47)$
				計 $2,378 \times 0.9 = 2,140(2,140)$
				1. 人当庁費 $62,740 \text{ 円} \times 63 \text{ 人} \times 0.9 = 3,558(3,558)$
				2. 厚生費 $4,100 \text{ 円} \times 63 \text{ 人} \times 0.9 = 232(232)$
				3. 備品費
				(1) 既設分 $534,220 \text{ 円} \times 9 \text{ 支部} \times 0.9 = 4,327(4,327)$
				(2) ワードプロセッサ $86,500 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} \times 4 \text{ 台} = 4,152(0)$
				計 (1) ~ (2) $8,479(4,327)$
				4. 消耗品費
				$134,190 \text{ 円} \times 9 \text{ 支部} \times 0.9 = 1,087(1,087)$
				5. 印刷製本費
				$15,540 \text{ 円} \times 9 \text{ 支部} \times 0.9 = 126(126)$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				6. 通信運搬費
				(1) 電話郵便料 $20,875円 \times 12月 \times 9支部 \times 0.9 = 2,030(2,030)$
				(2) 支部業務拡大分 $20,000円 \times 12月 \times 8支部 = 1,920(0)$
				(3) ファクシミリ
				① 借上料 $80,000円 \times 12月 \times 2支部 = 1,920(0)$
				② フックホン設置料
				工事費 加入料 $(80,000円 \times 300円) \times 2支部 = 160(0)$
				小計 ① + ② $2,080(0)$
				計 (1) ~ (3) $6,030(2,030)$
				7. 会議費 $28,484円 \times 9支部 \times 0.9 = 230(230)$
				8. 借料及積料*
				賃借料
				(1) 北海道支部 年間 $1,870^{\text{千円}} (1,870,936円)$
				(2) 東北支部 年間 $3,041 (1,872,241円)$
				(3) 関東支部 年間 $10,638 (9,800,447円)$
				(4) 中部支部 年間 $3,178 (1,931,023円)$
				(5) 関西支部 年間 $7,430 (3,842,432円)$
				(6) 中国支部 年間 $3,040 (1,923,625円)$
				(7) 四国支部 年間 $1,138 (1,139,504円)$
				(8) 九州支部 年間 $6,243 (4,361,079円)$
				(9) 沖縄支部 年間 $3,565 (3,565,713円)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計 (1) ~ (9) 40,143 (30,306)
				9. 光熱水料 $236,670 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 2,556 (2,556)$
				10. 修繕費
				(1) 建物修繕費 $13,720 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 148 (148)$
				(2) 機械器具修繕費 $2,300 \text{円} \times 9 \text{支部} \times 0.9 = 19 (19)$
				計 (1) ~ (2) 167 (167)
				11. 自動車購入費 $2,203,000 \text{円} \times 1 \text{台} \times 0.9 = 1,983 (1,983)$
				12. 自動車維持費 $146,496 \text{円} \times 5 \text{台} \times 0.9 = 659 (659)$
				13. 諸税公課*
				(1) 自動車重量税 $37,800 \text{円} \times 2 \text{台} = 76 (76)$
				(2) 自動車税 $31,500 \text{円} \times 5 \text{台} = 158 (158)$
				(3) 諸税公課 $7,610 \text{円} \times 9 \text{支部} = 68 (68)$
				計 (1) ~ (3) 302 (302)
				14. 保険料*
				(1) 自動車損害賠償保険料
				$35,450 \text{円} \times 5 \text{台} = 177 (177)$
				(2) 自動車任意保険料
				$123,080 \text{円} \times 5 \text{台} = 615 (615)$
				計 (1) ~ (2) 792 (792)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>15. 賃金等</p> <p>(1) 給与 $140,930 \text{円} \times 12 \text{月} \times 3 \text{人} = 5,073 (5,073)$</p> <p>(2) 特別手当 $140,930 \text{円} \times 4.8 \text{月} \times 3 \text{人} = 2,029 (2,029)$</p> <p>(3) 通勤手当 $6,160 \text{円} \times 12 \text{月} \times 3 \text{人} = 222 (222)$</p> <p>(4) 雇用保険料 $7,320 \text{円} \times \frac{13}{1000} \times \frac{1}{2} = 48 (48)$</p> <p>(5) 健康保険料 $5,290 \text{円} \times \frac{72}{1000} \times \frac{1}{2} = 190 (190)$</p> <p>(6) 厚生年金保険料 $5,290 \text{円} \times \frac{76}{1000} \times \frac{1}{2} = 201 (201)$</p> <p>計 (1) ~ (6) $7,763 (7,763)$</p> <p>16. 雑役務費 $544,110 \text{円} \times 12 \text{月} \times 0.9 = 5,876 (5,876)$</p> <p>合計 (1) ~ (16) $79,983 (61,994)$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
IV. 予備費 (項) 予備費 (目) 予備費	(447.464) 447.464	640.846	193.382	☆ 1. 給与改善分 1%分 60.590 (54.679) 2. 退職手当特別分 105.499 (188.274) 3. その他(人件費・予算と認可の単価差分) 184.218 (32,041) 4. 技術協力事業分 280.000 (0) 5. 在勤手当改善分 0 (157.884) 6. 調整率分 0 (4,047) 7. 自己収入見合分 10.539 (10.539) 計 1 ~ 7 640.846 (447.464) ODA $(350.307 \times \frac{964}{980}) + 280.000^{千円} = 624.588^{千円}$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																	
				区 分	人 員	期 間	単 価	金 額																													
(款) 海外技術協力事業費	(58,060,329) 58,519,538	63,514,883	4,995,345	全額ODA (目) 調査旅費、(目) 現地調査費、(目) 資機材等運送費及び(目) 報告書作成費の積算基礎の欄の※の表示は、それぞれの(目)の金額のうち(目) 調査業務実施費へ租替減した金額を示す。																																	
(項) 研修員受入費	(9,610,658) 9,691,873	10,461,592	769,719																																		
1. 研修員受入に必要な経費	(9,240,593) 9,302,161	9,668,840	266,679																																		
(目) 受入諸費	(6,672,898) 6,689,082	6,818,980	129,898	(3,981) $4,146 \times 4.8 \text{月} = 19,108.8$ $19,900 \text{人月}$																																	
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">昭和59年度</th> </tr> <tr> <th>区 分</th> <th>人 員</th> <th>期 間</th> <th>単 価</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般受入</td> <td>(3,981) 4,146</td> <td>4.8 月</td> <td>(1,630,013) 1,644,713</td> <td>(6,489,082) 6,818,980</td> </tr> </tbody> </table>				昭和59年度					区 分	人 員	期 間	単 価	金 額	一般受入	(3,981) 4,146	4.8 月	(1,630,013) 1,644,713	(6,489,082) 6,818,980															
昭和59年度																																					
区 分	人 員	期 間	単 価	金 額																																	
一般受入	(3,981) 4,146	4.8 月	(1,630,013) 1,644,713	(6,489,082) 6,818,980																																	
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">期 間</th> <th rowspan="2">航空賃*</th> <th rowspan="2">支度料*</th> <th colspan="2">滞在費*</th> <th rowspan="2">書籍費</th> <th colspan="2">国内旅費*</th> <th rowspan="2">資料送付料 (10Kg)</th> <th rowspan="2">交通費* (成田~箱崎)</th> <th rowspan="2">単価合計</th> </tr> <tr> <th>単 価 (日額)</th> <th>日 数</th> <th>金 額</th> <th>鉄道賃</th> <th>旅行手当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般受入</td> <td>4.8 月</td> <td>412,686</td> <td>30,000</td> <td>(7,300) 7,400</td> <td>147 日</td> <td>(1,073,100) 1,087,800</td> <td>10,000</td> <td>42,067</td> <td>46,800</td> <td>10,760</td> <td>4,600</td> <td>(1,630,013) 1,644,713</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	期 間	航空賃*	支度料*	滞在費*		書籍費	国内旅費*		資料送付料 (10Kg)	交通費* (成田~箱崎)	単価合計	単 価 (日額)	日 数	金 額	鉄道賃	旅行手当	一般受入	4.8 月	412,686	30,000	(7,300) 7,400	147 日	(1,073,100) 1,087,800	10,000	42,067	46,800	10,760	4,600	(1,630,013) 1,644,713
区 分	期 間	航空賃*	支度料*	滞在費*		書籍費	国内旅費*					資料送付料 (10Kg)	交通費* (成田~箱崎)		単価合計																						
				単 価 (日額)	日 数		金 額	鉄道賃	旅行手当																												
一般受入	4.8 月	412,686	30,000	(7,300) 7,400	147 日	(1,073,100) 1,087,800	10,000	42,067	46,800	10,760	4,600	(1,630,013) 1,644,713																									
				(注) 1. 航空賃* $294,790 \text{円} \times \frac{6}{10} = 176,874 \text{円}$																																	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				カイロ $524,960 \text{円} \times \frac{2}{10} = 104,992 \text{円}$ リオ $654,100 \text{円} \times \frac{3}{10} = 130,820 \text{円}$ 計 $412,686 \text{円}$
				2. 滞在費単価内訳(日額)☆ 宿泊費 $(3,000)$ $3,100 \text{円}$ 食費 $2,300 \text{円}$ 雑費 $2,000 \text{円}$ 計 $(7,300)$ $7,400 \text{円}$
				3. 鉄道費☆ (1) 東京～博多運賃 $11,977 \text{円} \times 2 = 23,954 \text{円}$ (2) 東京～青森運賃 $9,057 \text{円} \times 2 = 18,114 \text{円}$ 計 (1) + (2) $42,067 \text{円}$
				4. 書籍費 $10,000 \text{円}$
				5. 旅行手当☆ $3,120 \text{円} \times 15 \text{日} = 46,800 \text{円}$
				6. 資料送料 (10kg) ゴツカ $5,520 \text{円} \times \frac{6}{10} = 3,312 \text{円}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎			
(目) 研修諸費	(2,499,480) 2,540,719	2,677,500	138,020	カイロ $9,660 \text{円} \times \frac{2}{10} = 1,932 \text{円}$			
				リオ $27,580 \text{円} \times \frac{2}{10} = 5,516 \text{円}$			
				計 10,760円			
				7 交通費 (成田~箱崎) 対 $2,300 \text{円} \times 2 = 4,600 \text{円}$			
				8. 特別分 (200,000) 0			
				1. 研修経費			
				(1) 講師金 ☆ $67,170 \text{円} \times 4.8 \text{月} \times \frac{(3,981)}{4,146 \text{人}} = (1,283,538)$ $= 1,386,737$			
				(2) 研修旅費 ☆ $19,470 \text{円} \times 4.8 \text{月} \times \frac{(3,981)}{4,146 \text{人}} = (372,048)$ $= 387,469$			
				(3) 資料費等 $32,180 \text{円} \times 4.8 \text{月} \times \frac{(3,981)}{4,146 \text{人}} = (614,539)$ $= 640,010$			
				(4) 視聴覚機材費 $433,760 \text{円} \times 36 \text{件} = 15,615$			
				(5) 研修員受入機関補充費			
				(a) 語学研修経費 $431,200 \text{円} \times 2 \text{年} \times 5 \text{ヶ月} = 4,312$ 1コース当り単価内訳			
				講師謝金 ☆	交通費	資料作成費	計
				円	円	円	円
				$5,200 \times 2 \times 20 \text{回}$	$1,000 \times 10^4 \times 20 \text{回}$	$1,180 \times 10^4 \times 2 \text{種}$	
= 208,000	= 200,000	= 23,200	431,200				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(ロ) 連絡旅費(大阪基準 3等級, 2泊3日) $\{ \text{鉄道費}(5,700\text{円} + 4,200\text{円}) \times 2 \} + 1,900\text{円} \times 3\text{日}$ $+ 9,900\text{円} \times 2\text{泊} = 45,300\text{円} \times 2人 \times 13\text{回}$ $= 1,178$
				小計 (イ) + (ロ) 5,490
				(6) その他 $860\text{円} \times \frac{(3,981)}{4,146\text{人}} = (3,424)$ $= 3,566$
				計 (1) ~ (6) $(2,294,654)$ $= 2,388,887$
				2. 厚生経費
				(1) 保険料☆ $3,100\text{円} \times 4.8\text{月} \times \frac{(3,981)}{4,146\text{人}} = (59,237)$ $= 61,692$
				医療費 (2) レクリエーション費 $2,395\text{円} \times 4.8\text{月} \times \frac{(3,981)}{4,146\text{人}} = (45,766)$ $= 47,662$
				(3) 医師嘱託料☆ $152,080\text{円} \times 12\text{月} \times \frac{(147,507)}{1,299} = (12,391)$ $= 12,775$
				(4) 死亡等災害処理経費 1,500
				計 (1) ~ (4) $(118,894)$ $123,629$
				3. オリエンテーション、日本語教育費
				(1) 謝金
				(イ) オリエンテーション謝金
				(i) 集田コース対象講座謝金☆ $4,670\text{円} \times 2.5\text{H} \times 5人 \times 180\text{回} = 10,508$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(i) 個別研修員対象講座謝金 ☆ $4,670円 \times 2.5H \times 5人 \times 26回 = 1,618$
				(ii) テキスト原稿翻訳謝金 $(860円 + 2,220円) \times 40枚 \times 7種 = 862$
				小計 (i) ~ (ii) = 12,888
				(ロ) 日本語講師謝金 (i) 一般研修員対象定期講座 ☆ $(1ヶ月コース) 2,590円 \times 120H \times 56コース = 17,405$
				(ii) 作業実習の多い長期集団コース対象講座 ☆ $(3ヶ月コース) 2,590円 \times 300H \times 25コース = 19,425$
				(iii) 作業実習の多い個別コース対象講座 ☆ $(3ヶ月コース) 2,590円 \times 300H \times 60コース = 46,620$
				(iv) 技術用語テキスト原稿作成謝金 $3,700円 \times 25枚 \times 4種 = 370$
				小計 (i) ~ (iv) = 83,820
				(ハ) マスターテープ作成謝金 135
				計 (イ) ~ (ハ) = 96,843

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(ロ) 職員旅費 (大阪基準, 3等級, 1泊2日) $\{ \text{鉄道賃} \quad \text{宿泊料} \quad \text{日当} \} \times 6 \text{ センター} \times 3 \text{ 回}$ $\{ 7,470 \text{ 円} + 5,227 \text{ 円} + 2,091 \text{ 円} \} \times 6 \text{ センター} \times 3 \text{ 回}$ <p style="text-align: right;">= 266</p>
				(3) 方 費 (イ) 備品費 (i) オリエンテーション用視聴覚資料 ① 日本紹介フィルム $129,770 \text{ 円} \times 3 \text{ 種} \times 2 \text{ センター} = 777$ ② 日本紹介図書購入 $10,500 \text{ 円} \times 7 \text{ 種} \times 8 \text{ センター} = 588$ <p style="text-align: right;">小 計 ① + ② = 1,367</p> (ii) 日本語教育用資料 ① 語学演習装置 (小型) $315,000 \text{ 円} \times 1 \text{ セット} \times 3 \text{ センター} = 945$ ② カセット・テープ $440 \text{ 円} \times 86 \text{ 本} = 38$ <p style="text-align: right;">① + ② = 983</p> <p style="text-align: right;">小 計 (i) + (ii) = 2,350</p>
				(ロ) 教材費 (i) アトラス・オブ・ジャパン

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(3,981) 643円 × 4,146人 = (2,568) 2,674
				(ii) 日本紹介誌(英文) (3,981) 440円 × 4,146人 = (1,752) 1,824
				小計 (i) + (ii) = (4,320) 4,498
				(iv) 会議費
				(i) 講師打合せ 260円 × 10人 × 28回 = 73
				(ii) 日本語エバリュエーション会議 500円 × 10人 × 117コース = 585
				小計 (i) + (ii) = 658
				(v) 印刷製本費
				(i) オリエンテーション及び日本語講習テキスト { 120円 × 4種 + 220円 × 3種 } × 4,146部 (3,981) = (4,538) 4,726
				(ii) 研修員手帳 (3,981) 460円 × 4,146部 = (1,831) 1,907
				(iii) 技術用語テキスト 1,300円 × 4種 × 180部 = 936
				小計 (i) ~ (iii) = (7,305) 7,569

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 研修監理経費	(68.271) 72.360	72.360	0	<p>ウ) バス備上費</p> <p style="text-align: right;">$63,000円 \times 40回 = 2,520$</p> <p style="text-align: right;">計 ウ) ~ ウ) (17,153) 17,695</p> <p>カ) 嘱託日本語講師謝金 ☆</p> <p style="text-align: right;">$20,000円 \times 20日 \times 12ヶ月 \times 5人^{(3)} = 24,000$ (14,400)</p> <p>キ) 日本語教材開発費 (17,157) 22,192</p> <p>ク) 技術研修日本語認定委員等謝金 ☆</p> <p style="text-align: right;">$400,000円 \times 2ヶ月 \times 2人 = 1,600$ (0)</p> <p>ケ) 技術研修日本語認定実施経費</p> <p style="text-align: right;">$2,000円 \times 4,146人 \times \frac{3}{10} = 2,488$ (0)</p> <p style="text-align: right;">計 (ウ) ~ (ケ) (127,171) 164,984</p> <p style="text-align: right;">合計 1 ~ 3 (2,540,719) 2,677,500</p> <p>臨時高級研修監理員備上謝金</p> <p>(英語) $11,610円 \times 25日 \times 4.8ヶ月 \times 40コース = 55,728$</p> <p>(仏・西語) $27,720円 \times 25日 \times 4.8ヶ月 \times 51コース = 16,632$</p> <p style="text-align: right;">計 72,360</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
2. 帰国研修員アフターケア費	(116.635) 122,762	129,011	6,249						
(目) 調査旅費	(32.204) 34,160	34,160	0	1.708 × 205-A = 34,160 テヘラン基準 3等級 期間30日					
	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	計	人員	合計
	円	円	円	円	円	円	円	人	
	338,290	47,966	1,436 × 30日 = 43,080	4,487 × 29泊 = 130,123	1,496	8,481	589,436	3	1,708
(目) 現地調査費	(13,798) 14,636	14,102	△ 534	※国内旅費内訳 (大阪基準 3等級 2泊3日) (日当宿泊) (運賃) (持息巻) 16,109円 + 7,777円 + 1,555円 = 25,441円 25,441円 × 1/3 = 8,481円 全額② 719 × 205-A × $\frac{288}{225}$ × 0.927124 = (14,636) = 14,102					
	現地補助員謝金	車両等借上費	資料等購入費	会議費	会場借上費	外貨交換 手数料(1%)	計		
	円	円	円	円	円	円			
	930 × 2人 × 30日 = 55,800	3,490 × 12 × 1台 = 41,880	1,170 × 10種 × 4台 = 46,800	920 × 40人 × 4台 = 147,200	420,000	7,117	719		
(目) 資機材購送費	(5.291) 5,612	5,612	0	561,220円 × 205-A × 1/2 = 5,612					

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 報告書作成費	(3,425) 3,633	3,633	0	181,650円 × 20チーム = 3,633
(目) 所屬先給与補填経費	(15,744) 15,744	16,232	488	全額貸 (393,600) 405,800円 × 60人月 × 2/3 = 16,232 (15,744)
(目) 文献供与費	(39,869) 42,290	47,358	5,068	1. 一般図書 (1) 図書購入費 ルックジャパン (1,500) 480円 × 1,700部 × 12回 = (8,442) 9,792 フアミングジャパン 650円 × 2,000部 × 6回 = 7,800 テフ17ラート (1,000) 560円 × 1,300部 × 12回 = (6,720) 8,736 ジャパンエヌ (1,000) ミツレビュー 160円 × 1,100部 × 12回 = (1,920) 2,112 アレクサンダー (0) コミュニティ 300円 × 100部 × 4回 = (0) 360 ジャパンエコー (0) 1,320円 × 100部 × 5回 = (0) 660 小計 (25,080) 29,460 (2) 通信運搬費 ルックジャパン (1,500) 50円 × 1,700部 × 12回 = (900) 1,020 フアミングジャパン 160円 × 2,000部 × 6回 = 1,920

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				テクノフラート $120円 \times 1,300部 \times 12回 = 1,872$ (1,000) (1,440)
				ジャパンエコノミック レビュー $40円 \times 1,100部 \times 12回 = 528$ (1,000) (480)
				アジア・パレフィク コミュニティー $70円 \times 100部 \times 4回 = 28$ (0) (0)
				ジャパンエコノ $120円 \times 100部 \times 5回 = 60$ (0) (0)
				小計 $5,428$ (4,740)
				計 (1) + (2) $34,888$ (29,820)
				2. 技術図書
				(1) 図書購入費 $11,340円 \times 25冊 \times 40人 = 11,340$
				(2) 通信運搬費 $1,130円 \times 25冊 \times 40人 = 1,130$
				計 (1) + (2) $12,470$
				合計 1 ~ 2 $47,358$ (42,290)
(目) 同窓会育成諸費	(6,304) 6,687	7,914	1,227	全額① 1. 同窓会結成費 $1,268ドル \times 27回 \times 238円 \times 0.927/24 = 560$ (581) (単価内訳) (1) 準備委員会 $2.6ドル \times 10人 \times 5回 = 130ドル$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 趣意書印刷 0.822ドル × 500部 = 421ドル
				(3) 趣意書送料 0.1ドル × 500部 = 50ドル
				(4) 会報作成料 2.0ドル × 200部 = 400ドル
				(5) 会報送料 0.1ドル × 200部 = 20ドル
				(6) 結成総会費 3.7ドル × 200人 × 1/3 = 247ドル
				小計 1,268ドル
				2. 同窓会運営費 ⁽²⁴⁾ 1,111ドル × 30+回 × 238円 × 0.927/24 = ^(6,106) 7,354
				(単価内訳)
				(1) 委員会費 2.6ドル × 5人 × 2回 = 26ドル
				(2) 会報作成費 2.0ドル × 200部 × 2回 = 800ドル
				(3) 送料 0.1ドル × 200部 × 2回 = 40ドル
				(4) 年次総会 3.67ドル × 200人 × 1/3 = 245ドル
				小計 1,111ドル
				計(1+2) ^(6,687) 7,914

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
3. 第三国研務員受入れに必要な経費	(246,409) 259,744	323,820	64,076								
(目) 調査旅費	(29,192) 30,966	15,561	△ 15,404	テヘラン基準 3等級 30日							
区分	航空費	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人数	計	件数	合計
事前調査	587,000	80,180	96,000	284,200	2,500	8,318	1,058,190	3	3,175	3	(15,875) 9,625
実施協議	552,640	76,171	91,200	269,990	2,375	13,647	1,006,023	3	3,018	2	(15,090) 6,036
計										(10) 5	(30,966) 15,561
(目) 現地調査費	(3,601) 3,951	1,828	△ 2,123	国内旅費、大阪基準 2泊2日、3等級 全額④ $1,224 \times \frac{238}{217} \times 0.927/24 = 1,245$ $594 \times \frac{238}{225} \times 0.927/24 = 583$ 計 (3,951) 1,828							
区分	現地通訳備人費	車両専用上費	会議費	外貨交換 手数料(1%)	計	件数	合計				
事前調査	6240 × 30日 = 187,200	7,860 × 12回 × 1台 = 90,720	2,520 × 10人 × 5回 = 126,000	4,040	407,960	3	(2,040) 1,224				
実施協議	4,360 × 30日 = 136,800	5,470 × 12回 × 1台 = 65,440	1,830 × 10人 × 5回 = 91,500	2,940	296,880	2	(1,484) 594				
計						(10) 5	(3,524) 1,818				

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目) 報告書作成費	(807) 856	513	△ 343	区 分	印刷製本費	会議費	資料費	計	件数	合計	
				事前調査	2,840 × 60部 = 142,000	570 × 10人 × 3回 = 17,100	600 × 20種 = 12,000	171,100	3	(856) 513	
(目) 第三回研務実施経費	(212,809) 223,972	305,918	81,946	金額④ 研務実施経費							
				航空費☆	滞在費☆	支度料☆	書籍費	研務諸費	計	件数	合計
				435ドル × 238 (18) × 20人 = (1,811,675) 2,070,600	14,7ドル × 30日 (19) × 239 × 5ヶ月 × 20人 = (8,169,526) 10,495,800	69ドル × 238 (15) × 20人 = (255,645) 328,440	46ドル × 238 (15) × 20人 = (170,430) 218,960	(4,724,184) 4,881,380	(14,931,459) 17,995,180	(15) 17	(223,972) 305,918
				※ 研務諸費							
				外部講師謝金 10ドル × 4人 × 20日 × 5ヶ月 × 2/5 × 238円 (395,200) = 380,800円							
				現地導人費 43ドル × 1人 × 5ヶ月 × 238円 = 512,890円 (532,285)							

(222)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>現地交通費 $461\text{日} \times 20\text{人} \times 5\text{ヶ月} \times 238\text{円}$ $(852,150)$ $= 1,094,800\text{円}$</p> <p>資材費 $9,35\text{日} \times 20\text{人} \times 5\text{ヶ月} \times 238\text{円}$ $(173,209)$ $= 222,530\text{円}$</p> <p>リスト作成費 $22,44\text{日} \times 50\text{部} \times 10\text{種} \times 238\text{円}$ $(2,771,340)$ $= 2,670,360\text{円}$</p> <p>計 $(4,724,184)$ $4,881,380\text{円}$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
4. 研修等施設整備調査費	(2,082) 2,206	2,682	476	専門委員等調査費						
(目) 研修等施設整備調査費	(2,082) 2,206	2,682	476	1. ASEAN地域実態調査旅費 (専門委員2名、職員1名) $(965,626)$ $1,448,439円 \times 1/3 = 482,813$ ASEAN諸国平均単価 エコノミークラス						
	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	交通費	計	人員	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	人	円
	291,760	78,160	(1日) 22,800	(5泊) 67,000	5,760	25,033	2,300	482,813	(2)人 3	(965,626) 1,448,439
	※ 国内旅費内訳 (広島基準、1等級、2泊3日) 鉄道賃 (14,400円 + 11,400円 + 12,000円) + 日当宿泊料 (37,300円) = 75,100円 $75,100円 \times \frac{1}{3} = 25,033円$									
	2. 現地調査費 (外) $177,033円 \times \frac{238}{229} \times 0.927124$ $= (177)$ 171									
	現地個人費	車両等積上費	資料購入費	会議費	会場借上費	外貨交換手数料	計			
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
	930 × 1人 × 6日	3,490 × 5日 × 1台	1,170 × 5冊 × 54冊	920 × 5人 × 5回	20,000 × 54回	(1%)				
	= 5,580	= 17,450	= 29,250	= 23,000	= 1,080,000	1,753				177,033

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				3. 報告書作成費 141,230円 × 1/4 = 141							
				4. 専門委員国内出張旅費(専門委員4名、職員4名) 687							
				基準	運賃	特別旅行料金	グリーン券	日当宿泊料	計	人数	合計
				円	円	円	円	円	円	人	円
				東京～広島	14,400	11,400	12,000	37,300	75,100	4	300,400
				東京～沖縄	62,400	-	-	34,300	96,700	4	386,800
				計							687,200
				5. 国内調査費 235							
				委員謝金☆	車両備上料	資料購入費	会議費	会議借上料	報告書作成費	合計	
				円	円	円	円	円	円	円	
				15,600 × 2名 × 1回	2,940 × 5H × 3台		3,000 × 25人 × 1回	42,000 × 1回	2,630 × 10部		
				= 31,200	= 44,100	16,850	= 75,000	= 42,000	= 26,300	235,450	
				計 1～5					(2,206) 2,682		

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
5. 筑波科学技術博覧会調査費	(4,935) 5,000	5,280	280	1. 受入諸費☆					
(目) 筑波科学技術博覧会調査費	(4,935) 5,000	5,280	280						
	区 分	期 間	航空賃	滞 在 費			国内旅費	交通費	単価合計
			単価(日額)	日数	金額				
高級研修員受入	14日間	445,706	(23,000) 27,000	14	(322,000) 378,000	東京～筑波 (鉄道賃) 1,460	成田～東京 5,000	(774,166) 830,166	
				<p>(注) 航空賃</p> <p>グ ッ カ $318,380 \text{円} \times \frac{6}{10} = 191,028 \text{円}$</p> <p>カ イ ロ $566,960 \text{円} \times \frac{2}{10} = 113,392 \text{円}$</p> <p>リ・デ・ジ・マ・ネ・ロ $706,430 \text{円} \times \frac{2}{10} = 141,286 \text{円}$</p> <p>計 445,706円</p> <p>筑波科学博覧会関係事前参画のための開発途上国からの高級研修員受入</p> <p>(774,166) (3,871) 830,166円 × 5名 = 4,151</p> <p>2. 研修諸費</p> <p>(1) 監理員謝金</p> <p>12,420円 × 14日 × 2名 = 348</p>					

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
6. 沖縄国際センター研修実施 経費	0	431,959	431,959	研修実施に係る経費
(目) 沖縄国際センター研修実施 経費	0	431,959	431,959	1. コンピューターコース 4) コンピューター委員経費 イ. 総括責任者(1名) $1,012,000 \text{円/月} \times 9 \text{ヶ月} = 9,108$ ロ. チーフインストラクター(3名) $1,012,000 \text{円/月} \times 9 \text{ヶ月} \times 3 \text{名} = 27,324$ ハ. システムインストラクター(1名) $1,012,000 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} = 2,024$ ニ. プログラミングインストラクター(3名) $747,500 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} \times 3 \text{名} = 4,485$ ホ. $\frac{1}{2}$ 及びファイル設計インストラクター(1名) $745,700 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} = 1,491$ ヘ. アプリケーションインストラクター(1名) $1,012,000 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} = 2,024$ ト. オペレーションインストラクター(1名) $747,500 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} = 1,495$ チ. アシスタントインストラクター(3名) $747,500 \text{円/月} \times 2 \text{ヶ月} \times 3 \text{名} = 4,485$ リ. オペレーター(1名) $506,000 \text{円/月} \times 1 \text{ヶ月} = 506$ ニ. パンチマー(1名) $232,100 \text{円/月} \times 1 \text{ヶ月} = 232$ ル. M/T管理(1名) $232,100 \text{円/月} \times 1 \text{ヶ月} = 232$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				オ. タイピスト (1名) $232,100 \text{ 円/月} \times 1 \text{ 月} = 232$ 小計 イ～オ $53,638$ ヲ. 管理費 $53,638 \times 40\% = 21,455$ 計 イ～ヲ $75,093$
				(2) 現地事情調査費及び赴任旅費 (東京→沖縄往復3等級、4泊5日) 航空賃 日当 宿泊料 ($67,400 + 1,900 \times 5 + 8,900 \times 4$) 円 $\times 4 \text{ 名}$ = 450 (東京→沖縄片道) $37,300 \text{ 円} \times 1.5 \text{ 名} = 560$ 計 $1,010$
				(3) コンピューター運用経費 (レンタル3ヶ月分) 中央処理装置他一式 $7,639,000 \text{ 円/月} \times 1 \text{ 月} = 7,639$
				(4) コンピューター据付け・調整費 $13,827$
				(5) システム開発費等 イ. 教育用システム $5,000,000 \text{ 円/1人スタッフ} \times 23 \text{ 人スタッフ} = 115,000$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(6) テキスト開発費
				7種 1,320ページ
				イ 企画料 450円 × 1,320 = 594
				ロ 編集料 126円 × 1,320 = 166
				ハ 原稿校正料 540円/400字 × 1,320 × 4 = 2,851
				ニ さし絵・執筆 1,800円 × 100枚 × 8種 = 1,440
				ホ 図版 1,350円 × 100枚 × 8種 = 1,080
				ヘ 翻訳料 2,700円/400字(日→英) × 1,320 = 3,564
				ト 印刷料 1,350円/A4 × 1,320 = 1,782
				計 イ～ト 11,477
				(7) 定型フォーム作成費
				イ 定型フォーム出力用フォーム 23円 × 20,000セット × 20種 = 9,200
				ロ プログラムコーディング 1,260円/冊 × 200冊 = 252
				ハ システム設計シート 720円/冊 × 200冊 = 144
				ニ スペーシングチャート 360円/冊 × 1,000枚 = 360
				ホ システムドキュメンテーション用紙 1,080円/冊 × 200冊 × 5種 = 1,080
				計 イ～ホ 11,036

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(8) 初年度備品等
				イ. 初年度備品 24,807
				ロ. 消耗品 11,707
				計 イ～ロ 36,514
				合計 (1)～(8) 271,596
				2. 視聴覚技術コース
				(1) 視聴覚技術要員経費
				イ. 総括責任者(1名) 600,000 ^円 /月×9ヶ月 = 5,400
				ロ. プロデューサー(1名) 600,000 ^円 /月×6ヶ月 = 3,600
				ハ. オペレーティングエンジニア(2名) 400,000 ^円 /月×2ヶ月×2名 = 1,600
				ニ. オペレーティングアシスタント(1名) 300,000 ^円 /月×2ヶ月 = 600
				小計 イ～ニ 11,200
				ホ. 管理費 11,200×40% = 4,480
				計 イ～ホ 15,680
				(2) 現地事情調査及び赴任旅費(東京→沖縄往復3等級3泊4日)
				航空賃 日当 日 雑費 (47,400 + 1,900×4 + 8,900×3)円×3名 = 305

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p style="text-align: center;">(東京→沖縄片道)</p> <p style="text-align: right;">37,300円 × 3名 = 112</p> <p style="text-align: right;">計 417</p>
				<p>(3) 視聴覚機器購入設置費</p> <p>イ. ビデオ制作システム (NTSC方式) 19,430</p> <p>ロ. " (PAL方式, Uマチック) 9,100</p> <p>ハ. ビデオ編集システム (NTSC方式, Uマチック) 6,840</p> <p>ニ. ポータブル型ビデオシステム 7,640</p> <p>ホ. ビデオ制作特殊機材 26,260</p> <p>ヘ. ティーティングマシン等 1,260</p> <p>ト. 印刷機材等 10,160</p> <p>チ. 基礎技術研修機材 4,590</p> <p>リ. 工作加工機材 5,520</p> <p>ヌ. 写真・映画・OHP機材 7,020</p> <p>ル. 一般備品 12,597</p> <p style="text-align: right;">計 イ～ル 110,417</p>
				<p>(4) 教材開発費</p> <p style="padding-left: 20px;">テキスト開発費</p> <p style="padding-left: 40px;">4種 800ページ</p> <p>イ 企画料 500円 × 800ページ = 400</p> <p>ロ 編集料 140円 × 800ページ = 112</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位：千円)	
				積 算 基 礎	
				ハ 原稿校正料	600円×800ページ = 480
				ニ イラスト料	2,000円×150枚×4種 = 1,200
				ホ 図版料	1,500円×50枚×4種 = 300
				ヘ 翻訳料(日→英)	3,000円×800ページ = 2,400
				ト 印刷料	1,500円×800ページ = 1,200
				計	イ～ト 6,092
				(5) 資機材・消耗品費	
				イ. ビデオテープ(未録画) 3/4インチ	
					5,500円×100本 = 550
				ロ. ビデオテープ(未録画) 1/2インチ	
					3,100円×100本 = 310
				ハ. ビデオテープ(録画済. 教材用) 1/2インチ	
					50,000円×20本 = 1,000
				ニ. 写真・フィルム・現像材料等	413
				ホ. OHP制作材料	340
				ヘ. 用紙	97
				計	イ～ヘ 2,710
				合 計	(1)～(5) 135,316
				3. 日本語研修	
				(1) LL 教室用放卓コンソール式	8,075

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				(2) 2L教室用ブース(VTR、テープレコーダ付) 20式
				13.175
				合 計 (1) ~ (2) 21.250
				4. 図書室整備費
				スチール書架 他一式
				3.797
				総 合 計 1 ~ 4 431.959

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>グツカ 154,770円 × $\frac{50}{100}$ = 77,385円</p> <p>カイロ 275,610円 × $\frac{30}{100}$ = 82,683円</p> <p>リオ 343,390円 × $\frac{20}{100}$ = 68,678円</p> <p>計 228,746円</p> <p>(本人) 228,746円 × $\frac{2}{3}$ = 152,500円</p> <p>(家族) 152,500円 × 1.5 = 228,750円</p> <p>(注) 2. 国内旅費</p> <p>短期 { 鉄道賃 日当 宿泊料 8,041円 + (918円 × 3日) + (4,692円 × 2泊 + 4,182円) } × 2 (往復) = 48,722円 48,722円 × $\frac{4}{10}$ = 19,489円</p> <p>長期 { 10,868円 + (1,300円 × 3日) + (6,500円 × 2泊 + 5,900円) } × $\frac{4}{10}$ × $\frac{2}{3}$ = 8,978円</p> <p>家族 { (10,868円 × 1.5) + 22,800円 × ($\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) } × $\frac{4}{10}$ × $\frac{2}{3}$ = 10,427円</p> <p>2. 滞在費 (2,792,746) 2,846,378</p> <p>(本人) 390,900円 × 8月 × $\frac{724}{738}$ = (2,264,093) 2,307,874</p> <p>(家族) 390,900円 × $\frac{35}{100}$ × 8月 × $\frac{483}{492}$ 家族 = (528,653) 538,504</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 住居手当 (825,070) 841,025</p> <p style="text-align:right">$203,500円 \times 8月 \times 738 \times \frac{70}{100} = (825,070)$ 841,025</p> <p>4. 読学手当 (134,168) 136,460</p> <p style="text-align:right">$\left\{ 1,027,620円 \times 410人 + (390,900円 \times 8月) \times 738人 \right\} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = (134,168)$ 136,460</p> <p>5. 僻地手当 (111,710) 113,856</p> <p>A $390,900円 \times \frac{30}{100} \times (1,928人月 + 3,936人月 \times 1.35) \times \frac{10}{100} = (55,855)$ 56,928</p> <p>B $390,900円 \times \frac{10}{100} \times (1,928人月 + 3,936人月 \times 1.35) \times \frac{20}{100} = (55,855)$ 56,928</p> <p>6. 特別技術手当 (112,704) 122,344</p> <p style="text-align:right">A級 B級 (8) 長期 $(9,200円 \times 244日 \times 1人) + (6,200円 \times 244日 \times 9人)$ C級 (69) D級 (76) + $(3,100円 \times 244日 \times 76人) + (1,500円 \times 244日 \times 83人)$ (93,989) = 103,724</p> <p style="text-align:right">A級 (17) 短期 $(9,200円 \times 122日 \times \frac{1}{4} \times 2人) + (6,200円 \times 122日 \times \frac{1}{4} \times 12人)$ (158) (18,715) + $(3,100円 \times 122日 \times \frac{1}{4} \times 167人) = 18,620$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(甲) 携行機材費	(547,536) 560,403	567,151	6,748	7. 子女教育手当
				$18,000 \text{円} \times 8 \text{月} \times \frac{(483)}{492 \text{家族}} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5}) = 33,458$
				8. 特別分
				合計 1~8
				1. 一般分
				2. 理科教育分
				3. 一般教育分
				4. 視聴覚機材購入分
				(視聴覚機材内訳)
				(1) VTRの開発作成及び機材購入費
				丁. 諸謝金
				(イ) 機材整備国内作業費
				直接人件費
				主任技師 1人 1月
				技師 2人 1月

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>諸経費(直接人件費の110%相当額)</p> <p>(2,026) (2,229) 2,046 × 110% = 2,251</p> <p>技料費(直接人件費+諸経費の40%相当額)</p> <p>(2,026) (2,229) (2,046 + 2,251) × 40% = 1,719</p> <p>計 (5,957) 6,016</p> <p>(イ) 教材翻訳料 (和文外国語訳)</p> <p>3,750円 × 80枚 × 4種 = 1,200</p> <p>1. 国内旅費(広島基準 3泊4日 2等級)</p> <p>{ (8,300円 + 6,100円) × 2回 + (1,900円 × 4日 + 8,900円 × 3泊) } × 3人 = 198</p> <p>文庁費 (5,727) 5,717</p> <p>(ア) 教材購入費</p> <p>専門教科書等購入費</p> <p>4,500円 × 20種 = 90</p> <p>(イ) 教材作成費 4,600</p> <p>教科書マニュアル等印刷製本費</p> <p>2,500円 × 100枚 × 4種 = 1,000</p> <p>VTR作成費</p> <p>1,800,000円 × 2本 = 3,600</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>内訳 30分/1本</p> <p>製作費 720,000 円</p> <p>スタジオ借料、材料費 720,000 円</p> <p>編集・録音費 180,000 円</p> <p>プリント費 180,000 円</p> <p>単価計 1,800,000 円</p> <p>計 4,600</p> <p>(ウ) 会議費</p> <p>300円 × 15人 × 3回 = 13</p> <p>(エ) 教材送料(別送料単価テラン基準) ㊦</p> <p>$2,312 \text{ 冊} \times 30 \text{ kg} \times 4 \text{ 種} \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 267$ (277)</p> <p>(オ) プロジェクター-年購入費 747</p> <p>1 ビデオコーダー 585</p> <p>2 ビデオ受像機 162</p> <p>計 ア～ウ (13,082) 13,131</p> <p>(2) 既製スライド(日本語)の外国語版作成 (17,886) 17,833</p> <p>及び資機材の購入費</p> <p>ア 製作費</p> <p>17,540円 × 60コマ × 5種 = 5,262</p> <p>イ プリント代</p> <p>600円 × 60コマ × 5種 × 20ヶ所 = 3,600</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				ウ. カセット代 4,500円 × 5種 × 20ヶ所 = 450
				エ. 資機材購入費 355,500円 × 20ヶ所 = 7,110
				内訳 オーバーヘッドプロジェクター 260,000円 スクリーン 35,500円 カセットケース 60,000円 単価計 355,500円
				オ. 教材送料(別送料単価テラン基準) ㊦ $2,312円 \times 30kg \times 20セット \times \frac{238}{217} \times 0.927124$ = (1,464) = 1,411 計 ア～オ (17,886) 17,833
				(3) 既製の英語版VTR及び資機材購入費 (5,387) 5,337
				ア. VTRフィルム購入費 40,000円 × 5種 × 20ヶ所 = 4,000
				イ. 教材送料(別送料単価, テラン基準) ㊦ $2,312円 \times 30ヶ所 \times 20セット \times \frac{238}{229} \times 0.927124$ = (1,387) = 1,337 計 ア～イ (5,387) 5,337
				合計 (1)～(3) (36,355) 36,301
				総合計 1～4 (560,403) 567,151

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地業務費	(450,954) 461,551	300,360	△ 161,191	<p>全額 ㊶</p> <p>1. 現地業務費 (204,450) 200,123</p> <p>(1) 一般分 (200,331) 196,152</p> <p>短期 $26,513円 \times 4月 \times \frac{(408)}{410人} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (44,038) = 42,642</p> <p>長期 $26,513円 \times 8月 \times 738人 \times \frac{(724)}{725} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (1,54293) = 153,510</p> <p>(2) 東南アジア漁業開発センター専門家分 $112,480円 \times 12月 \times 3部局 \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (4,119) = 3,971</p> <p>2. エスカツワ等専門家現地経費 (22,895) 22,061</p> <p>短期 $449,899円 \times 5人 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 =$ (2,289) 2,206</p> <p>長期 $1,124,800円 \times 18人 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 =$ (20,606) 19,855</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				3. 域内旅費 8,632					
区分	期間	等級	航空賃	日当・宿泊料	計	回数	人数	合計	
(1) 南西アジア地域調査旅費	30日	2	209,430	(1,801 × 30日) + (5,531 × 29泊) = 214,429	423,859	1	8	3,391	
(2) 東南アジア地域調査旅費	30日	2	233,990	214,429	448,419	1	7	3,139	
(3) アフリカ地域調査旅費	30日	2	476,970	(1,865 × 30日) + (5,789 × 29泊) = 223,831	700,801	1	3	2,102	
計							18	8,632	
				4. 現地研究費 (71,026) 69,544					
				短期 $94,000 \text{円} \times 4 \text{月} \times 410 \text{人} \times \frac{1}{10} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (15,613) = 15,118					
				長期 $94,000 \text{円} \times 8 \text{月} \times 738 \text{人} \times \frac{1}{10} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (55,413) 54,426					
				合計 1~4 (461,551) 300,360					

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																				
(四) 所属先給予補償経費	(2,247.11K) 2,247.11K	2,353.538	106.444	<p>全額☆</p> <p>長期 ^(393,600) 405,800円 × { (8月+2月) + (8月+1月) + 8月 } × $\frac{1}{3}$ × $\frac{(724)}{738}$ × $\frac{2}{3}$ = ^(1,709,798) 1,796,882</p> <p>短期 ^(393,600) 405,800円 × { (4月+1月) × ⁽⁴⁰⁸⁾$\frac{2}{3}$ } = ^(535,296) 552,593</p> <p>調査員 ^(393,600) 405,800円 × $\frac{21}{90}$ × 11人 × $\frac{2}{3}$ = ^(2,020) 2,083</p>																																				
(目) 一時帰国旅費	(86,760) 88,799	88,799	0	<p>1. 一時帰国旅費 本人 120人 家族 80家族</p> <p>2. 特別一時帰国旅費 40人</p> <p>計 160人 80家族</p>																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>航空費</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>小計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>3</td> <td>298,180 円</td> <td>11,851 円</td> <td>2,991 円</td> <td>(1,436 × 2日) × 2 = 5,744</td> <td>318,766 円</td> <td>160人</td> <td>51,003</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>3</td> <td>446,860</td> <td>13,871</td> <td>2,991 × 2 = 5,982</td> <td>5,744 × ($\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) = 5,744</td> <td>472,456</td> <td>80</td> <td>37,796</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>240</td> <td>88,799</td> </tr> </tbody> </table>	区分	等級	航空費	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	小計	人数	合計	本人	3	298,180 円	11,851 円	2,991 円	(1,436 × 2日) × 2 = 5,744	318,766 円	160人	51,003	家族	3	446,860	13,871	2,991 × 2 = 5,982	5,744 × ($\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) = 5,744	472,456	80	37,796	計							240	88,799
区分	等級	航空費	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	小計	人数	合計																																
本人	3	298,180 円	11,851 円	2,991 円	(1,436 × 2日) × 2 = 5,744	318,766 円	160人	51,003																																
家族	3	446,860	13,871	2,991 × 2 = 5,982	5,744 × ($\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) = 5,744	472,456	80	37,796																																
計							240	88,799																																

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎						
(目) 子女呼寄せ旅費	(18,976) 19,422	19,872	450	(注) 国内旅費(広島基準、往復各3泊3日、適用率 $\frac{4}{10}$) 本人 { 鉄道賃 日当 宿泊料 $5,051円 + (549円 \times 3日) + (2,807円 \times 2泊 + 2,502円)$ $\times 2往復 \times \frac{4}{10} = 11,861円$ 家族 { 鉄道賃 日当・宿泊料 $(5,051円 \times 1.5) + 9,763円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ } $\times 2 \times \frac{4}{10}$ $= 13,871円$ テハラン基準 $\{ 412,530円 \times (1 + 0.5) \times \frac{1}{2} - 20,000円 \} \times \frac{(604)}{618人} \times \frac{1}{9}$ $= (19,422)$ 19,872						
(目) 調査指導等旅費	(4,781) 4,894	4,894	0	テハラン基準						
	区 分	期間	等級	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	小 計	人数	合 計
	調査指導	21日	3	283,980円	39,501円	(1,436 × 21日) + (4,487 × 20泊) = 119,896円	1,496円	444,873円	11人	4,894円

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地調査費	(739) 756	729	△ 27	<p>全額 ⑤</p> <p>調査指導費</p> $67,560 \text{円} \times 11 \text{人} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = (756)$ <p style="text-align: right;">729</p>
(目) 専門家文献資料等購送費	(5,586) 5,717	8,208	2,491	<p>基礎的情報資料の送付 (5,717) 8,208</p> <p>(イ) 一般分 $750 \text{円} \times \left\{ \frac{(408)}{(410 \text{人} \times 12 \text{月} \times \frac{1}{3}) + (738 \text{人} \times 8 \text{月})} \right\}$</p> <p style="text-align: right;">(724)</p> $\times \frac{2}{3} = (2,784)$ <p style="text-align: right;">3,772</p> <p>(ロ) 技術分 $10,000 \text{円} \times 738 \text{人} \times \frac{1}{2} = (2,413)$ 3,690</p> <p>(ハ) 送料 (5,197) $7,462 \times 0.1 = (520)$ 746</p> <p>1,679 × 13種 = 21,827</p> <p>(単価内訳)</p> <p>(1) 諸謝金 1,230,000円</p> <p>(イ) 原稿料 1,470円 × 300枚 = 441,000円</p> <p>(ロ) 翻訳料 1,910円 × 300枚 = 573,000円</p> <p>(ハ) 校正料 720円 × 300枚 = 216,000円</p> <p>(2) 庁費 447,000円</p>
(目) 現地語教科書作成費	(21,326) 21,827	21,827	0	

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 報告書作成費	(59,418) 60,814	55,006	△ 5,808	(イ) 印刷製本費 $390円 \times 900枚 = 351,000円$ (ロ) 送料 $490円 \times 200枚 = 98,000円$ 計 (イ) + (ロ) 1,679 1. 諸謝金 (51,651) 46,420 (イ) 実施設計国内作業費 (5,438) $5,480 \times 8件 = 43,840$ (単価内訳) (イ) 直接人件費 主任技師 1人 1ヶ月 (24,547) (491) $25,038円 \times 20日 \times 1人月 = 501$ 技師 (A) 2人 1ヶ月 (20,941) (838) $21,000円 \times 20日 \times 2人月 = 840$ " (B) 2人 1ヶ月 (16,578) (663) $16,644円 \times 20日 \times 2人月 = 666$ 小計 (1,992) 2,007 (ロ) 諸経費 (直接人件費の110%相当額) $(1,992) 2,007 \times 110\% = (2,191) 2,208$ (ハ) 技術指導料 (直接人件費+諸経費の30%相当額) $(1,992) (2,191) (1,255)$ $(2,007 + 2,208) \times 30\% = 1,265$ 単価計 (イ) ~ (ハ) (5,438) 5,480 (2) 総合報告書刷訳料 $1,290円 \times 100枚 \times (3.5件 \times \frac{2}{3} - 1) = (2,709) 2,580$

(247)
(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計 (1) ~ (2) (51,651) 46,420
				2. 庁費 8,586
				(1) 実施設計国内作業分報告書作成費(英文20部、図面40部) 240 × 8件 = 1,920
				(2) 総合報告書印刷製本費 和文 1,410円 × 100部 × 24件 = 3,384 英文 1,410円 × 100部 × (25件 × $\frac{2}{3}$ - 1) = 1,974 小計 5,358
				(3) 現地報告書印刷製本費 790円 × 50部 × 24件 = 948
				(4) 報告書送料 500円 × 30Kg × 24件 = 360 計 (1) ~ (4) 8,586
				合計 1 + 2 (60,814) 55,006
(目) 依頼調査謝金	(2,924) 2,992	2,992	0	74,790円 × 40件 = 2,992
(印) 国内業務費	(9,520) 9,744	9,844	100	1. 国内旅費(広島基準)2等級2泊3日 (9,021) 9,114 (724) (408) 52,100円 × (738 × $\frac{1}{3}$ × 2回 + 410 × 2回) × $\frac{1}{10}$ × $\frac{1}{3}$ = (9,021) 9,114

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
2. 有償派遣等特別専門家派遣に 必要な経費	(278,687) 278,883	279,454	571	全額☆ 1. 赴滞在旅費 サウディ・アラビア等10人(5家族) 12,526							
(目) 派遣諸費	(249,347) 249,347	249,347	0								
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着接手当	国内旅費	旅行雑費	小計	人数	合計
本人	3	月 6	円 269,810	円 165,000	円 $411,000 \times \frac{1}{2}$ = 205,500	円 (9,200+9,800) $\times 10^{\frac{1}{2}} = 130,000$	円 13,467	円 2,500	円 786,277	人 10	7,863
家族	3	月 6	円 $269,810 \times 1.5$ = 404,715	円 $165,000 \times \frac{2}{3}$ = 110,000	円 $411,000 \times \frac{1.5}{100}$ = 267,150	円 $130,000 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ = 130,000	円 15,641	円 $2,500 \times 2$ = 5,000	円 932,506	人 5	4,663
計										15	12,526
				(注) 国内旅費 本人 { 鉄道賃 $10,868 \text{円} + (1,300 \text{円} \times 3 \text{日}) + (6,500 \text{円} \times 2 \text{日} + 5,700 \text{円})$ } $\times \frac{4}{10} = 13,467 \text{円}$ 家族 { $(10,868 \text{円} \times 1.5) + 22,800 \text{円} \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ } $\times \frac{4}{10} = 15,641 \text{円}$ 1. 滞在費 38,538 本人 $546,630 \text{円} \times 6 \text{月} \times 10 \text{人} = 32,798$ 家族 $546,630 \text{円} \times \frac{35}{100} \times 6 \text{月} \times 5 \text{家族} = 5,740$							

(250)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				3. 住居手当 $19,639,100 \text{円} \times 10 \text{人} = 196,391$
				4. 語学手当 $546,630 \text{円} \times 6 \text{月} \times 10 \text{人} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 1,640$
				5. 子女教育手当 $18,000 \text{円} \times 6 \text{月} \times 5 \text{家族} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{3}) = 252$
				計 1 ~ 5 249,347
				6. 相手国政府預借金 $\Delta 80,000 \text{円} \times 238 \text{円} \times \frac{6}{12} \text{月} \times 10 \text{人} = \Delta 95,200$
				合計 (150,547) (98,800) $154,147 + 95,200 = 249,347$
(目) 携行機材費	(5,788) 5,924	5,924	0	$592,350 \text{円} \times 10 \text{人} = 5,924$
(目) 現地業務費	(2,143) 2,193	2,113	△ 80	全額 ④ 1. 現地業務費 $26,513 \text{円} \times 6 \text{月} \times 10 \text{人} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 1,660$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 所属先給与補填経費	(20,992) 20,992	21,643	651	2. 現地研究費 $94,000円 \times 6月 \times 10人 \times \frac{1}{10} \times \frac{288}{225} \times 0.927124 = (574)$ 553 計 1 ~ 2 (2,193) 2,113 全額 ※ $(393,600)$ $405,800円 \times (6月 + 2月) \times 10人 \times \frac{2}{3} = (20,992)$ $21,643$
(目) 子女等寄世旅費	(417) 427	427	0	$\{ 539,620円 \times (1 + 0.5) \times \frac{1}{2} - 20,000円 \} \times 10人 \times \frac{1}{2} = 427$

事項及び科目				前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
3 研究協力等専門家派遣に必要な経費				0	354,244	354,244				
(四) 派遣経費				0	52,798	52,798	1. 赴滞任旅費			
							研究協力分 短期 3名×7件 = 21名			
							アセアン科学技術分 短期 11名			
							合計 32名			
区分	等級	期間	航空賃	支度料	国内旅費	旅費雑費	日当・宿泊料	小計	人数	合計
研究協力分	3	4	435,700	94,330	19,489	2,500	$(9,900 \times 31^{\text{日}}) + (7,920 \times 91^{\text{日}})$ = 1,027,620	1,579,639	21	33,172
アセアン科学技術分	3	4	310,200	94,330	19,489	2,500	1,027,620	1,454,139	11	15,996
							2. 語学手当			
							$1,027,620^{\text{円}} \times 32^{\text{人}} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 1,644$			
							3. 特別技術手当			
							B級 $(6,200^{\text{円}} \times 122^{\text{日}} \times \frac{1}{4} \times 7^{\text{件}}) + (3,100^{\text{円}} \times 122^{\text{日}} \times \frac{1}{4} \times 7^{\text{件}})$			
							C級 $(3,100^{\text{円}} \times 122^{\text{日}} \times \frac{1}{4} \times 7^{\text{件}})$			
							= 1,986			
							合計 1~3			
							5,2798			

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 携行機材費	0	13,603	13,603	$425,100^{\text{円}} \times 32^{\text{人}} = 13,603$
(目) 現地業務費	0	230,250	230,250	全額 ① 一般分 $26,513^{\text{円}} \times 4^{\text{月}} \times 32^{\text{人}} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 3,329$ 研究協力分 $2,410,302^{\text{円}} \times 3^{\text{月}} \times 32^{\text{人}} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 226,921$
(目) 所属先給与補填経費	0	43,285	43,285	$405,800^{\text{円}} \times (4^{\text{月}} \times 1^{\text{月}}) \times 32^{\text{人}} \times \frac{2}{3} = 43,285$
(目) 専門家文献資料等購送費	0	1,071	1,071	1 一般分 $750^{\text{円}} \times \left[(32^{\text{人}} \times 12^{\text{月}} \times \frac{1}{3}) + \{ (7^{\text{人}} \times 2^{\text{冊}}) + 6^{\text{人}} \times 2^{\text{冊}} \} \times 12^{\text{月}} \times \frac{1}{3} \right]$ $= 174$ 2 技術分 $25,000^{\text{円}} \times 32^{\text{人}} = 800$ 3 送料 $974 \times 0.1 = 97$ 合計 1~3 1,071

(254)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 報告書作成費	0	12,529	12,529	<p>1. 諸謝金</p> <p>(1) 実施設計国内作業費 $5,480 \times 2 \text{件} = 10,960$</p> <p>(2) 総合報告書翻訳料 $1,290 \text{円} \times 100 \text{部} \times 2 \text{件} = 258$</p> <p>計 (1) + (2) 11,218</p> <p>2. 庁費</p> <p>(1) 実施設計国内作業分報告書作成費 $240 \times 2 \text{件} = 480$</p> <p>(2) 総合報告書印刷製本費 和文 $1,410 \text{円} \times 100 \text{部} \times 2 \text{件} = 282$ 英文 $1,410 \text{円} \times 100 \text{部} \times 2 \text{件} = 282$ 小計 564</p> <p>(3) 現地報告書印刷製本費 $790 \text{円} \times 150 \text{部} \times 2 \text{件} = 237$</p> <p>(4) 報告書送料 $500 \text{円} \times 30 \text{部} \times 2 \text{件} = 30$</p> <p>計 (1) ~ (4) 1,311</p> <p>合計 1 + 2 12,529</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(甲) 国内業務費	0	708	708	<p>1 国内旅費 $52,100円 \times 32^{\wedge} \times 3回 \times \frac{4}{70} \times \frac{1}{3} = 667$</p> <p>2 庁費</p> <p>(1) 会議費 $540円 \times 32^{\wedge} \times 3回 \times \frac{1}{3} = 17$</p> <p>(2) 資料費 $1,130円 \times 2種 \times 32^{\wedge} \times \frac{1}{3} = 24$</p> <p>計 (1) + (2) 41</p> <p>合計 1 + 2 708</p>

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(項)開発調査費 / 調査団派遣に必要な経費		(13,190,380) 13,190,380 (9,432,854) 9,432,854	13,968,328 9,846,613	767,948 413,759	(調査予定件数および所要経費)						
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資料機材購送費	報告書作成費	国内旅費	所属先 給与補填経費	水産資源 調査委託費	調査業務費	計
事前調査	カラチ	(53) 56	(75,366) 79,632	(9,222) 9,408	(4,889) 5,124	(12,482) 13,188	(2,775) 2,932	(27,814) 30,300	0	(116,455) 123,200	(249,003) 263,784
実施調査	"	(61) 62	(86,722) 88,164	(11,956) 11,718	(3,169) 3,162	(28,365) 28,830	(19,961) 20,288	(24,010) 25,160	0	(5,980,002) 6,088,624	(6,154,185) 6,245,846
長期調査	"	9	19,782	(17,055) 16,437	(27,128) 27,015	10,191	550	(43,690) 45,043	0	(291,781) 290,878	(410,177) 409,896
アア-ケア調査	"	7	3,317	(665) 641	(154) 151	1,189	122	(1,837) 1,894	0	(14,038) 14,039	(21,320) 21,351
地形図作成調査	"	(5) 6	(4,739) 5,688	(980) 1,134	(221) 258	(395) 474	0	(1,312) 1,623	0	(582,275) 698,994	(589,922) 708,171
(一般調査 小計)		(135) 140	(189,926) 196,583	(39,878) 39,338	(35,561) 35,710	(52,620) 53,870	(23,408) 23,892	(98,663) 104,020	0	(6,984,551) 7,215,635	(7,424,607) 7,649,048
事前調査	キャンバ	(25) 29	(47,225) 54,781	(9,282) 10,310	(887) 1,022	(8,570) 9,940	(1,100) 1,276	(9,840) 11,768	0	(56,680) 65,729	(133,534) 154,826
実施調査	"	(17) 19	(53,754) 60,078	(11,842) 12,133	(2,642) 2,922	(15,259) 17,064	(3,757) 4,199	(20,073) 23,130	0	(1,209,802) 1,353,371	(1,316,629) 1,472,887
長期調査	"	1	2,116	(845) 814	(3,402) 3,390	777	55	(3,149) 3,246	0	(31,676) 31,642	(42,020) 42,040
林業資源調査 写真撮影	"	1	630	(135) 130	(1,021) 1,017	206	92	(393) 406	0	(66,190) 66,206	(68,667) 68,687
図 化	"	1	630	(135) 130	(1,021) 1,017	206	92	(393) 406	0	(76,790) 76,806	(77,267) 77,287
水産資源調査 陸上調査	"	3	11,739	(2,060) 1,986	142	1,518	198	(2,362) 2,435	0	0	(18,019) 18,018

事項又は科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資機材等購送費	報告書作成費	国内旅費	所屬先 給与補填経費	水産資源 調査委託費	調査業務実施費	計	
沿岸調査	キャンベラ	3	14,454	(4,932) 4,752	(12,758) 12,713	5,561	198	(5,904) 4,087	0	(23,232) 23,236	(17,039) 67,001	
海上調査	"	3	3,765	(116,262) 112,026	3,447	3,337	66	(4,723) 4,870	0	(151,372) 147,208	(282,972) 274,719	
水産資源 調査委託費	"	1	0	0	0	0	0	0	100	0	100	
(農林水産小計)		(55) 61	(134,313) 142,193	(144,943) 142,281	(25,320) 25,670	(35,434) 38,599	(5,558) 6,176	(46,837) 52,348	100	(1,615,742) 1,764,198	(2,008,247) 2,177,565	
計		(190) 201	(324,239) 344,776	(184,821) 181,619	(60,881) 61,380	(88,054) 92,469	(28,966) 30,068	(145,500) 156,368	100	(8,600,293) 8,979,833	(9,432,854) 9,846,613	
(目) 調査旅費			(324,239) 324,239	344,776	20,537							
区分	航空費	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
事前調査	238,460	47,967	1,426 × 30 = 42,780	4,487 × 29 = 130,123	1,496	13,065	473,891	4	3/4	1,422	53	(75,364) 79,632
実施調査									1/4	474	56	(25,122) 26,544
調査実施	238,460	47,967	1,426 × 70 = 99,820	4,487 × 69 = 309,603	1,496	13,065	710,411	10	0/10	0	62	(86,722) 88,164
作業監理	238,460	47,967	42,780	130,123	1,496	13,065	473,891	3	10/10	7,104		(536,206) 544,980
報告書説明	238,460	0	1,426 × 15 = 21,390	4,487 × 14 = 62,818	1,496	13,065	337,229	5	3/3	1,422		(433,351) 440,448
									0/3	0		(86,722) 88,164
									5/5	0		0
									5/5	1,686		(102,855) 104,532

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
区分	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
農林業関係調査												
事前調査	354,280	56,062	1,678 × 30日 = 50,340	5,244 × 29日 = 152,076	1,748	15,271	629,777	4	3/4	1,889	25	(47,225) 54,781
実施調査									1/4	630	29	(15,750) 18,270
調査実施	376,690	56,062	1,678 × 70日 = 117,460	5,244 × 69日 = 361,836	1,748	15,271	929,067	10	2/10	1,858	19	(53,754) 60,078 (126,361) 141,227
作業監理	376,690	56,062	50,340	152,076	1,748	15,271	652,187	2	8/10	2,433		(31,586) 35,302 (126,361) 141,227
長期調査 調査実施	376,690	65,955	1,678 × 240日 = 402,720	5,244 × 239日 = 1,253,316	1,748	15,271	2,115,700	3	2/2	1,304		(22,168) 24,776
									0/2	0		* 0
									1/3	2,116	1	2,116
									2/3	4,231		* 4,231
林業資源調査												
写真撮影	354,280	56,062	50,340	152,076	1,748	15,271	629,777	5	1/5	630	1	630
									4/5	2,519		* 2,519
図 化	354,280	56,062	50,340	152,076	1,748	15,271	629,777	5	1/5	630	1	630
									4/5	2,519		* 2,519
小 計											(45)	(104,355) 118,235 (151,380) 168,766
											51	* 168,766

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
区分	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計		
水産資源調査														
陸上調査	376,690	56,062	50,340	152,076	1,748	15,271	652,187	6	1/6	3,913	3	11,739		
									0/6	0	*	0		
沿岸調査	376,690	56,062	1678 × 75 = 125,850	5,244 × 74 = 388,056	1,748	15,271	963,677	6	5/6	4,818	3	14,454		
									1/6	964	*	2,892		
海上調査	376,690	56,062	1678 × 120 = 201,360	5,244 × 117 = 614,036	1,748	15,271	1,255,167	2	1/2	1,255	3	3,765		
									1/2	1,255	*	2,765		
小計											9	27,958		
											*	6,657		
合計											(189)	(324,239)		
											200	344,776		
												(791,920)		
												* 827,143		
(目) 現地調査費		(184,821)	184,821	181,619	△ 3,202	全額⑥								
区分	通訳備上費	人夫備上費	車輛借上費	通信連絡費	機材等送費	資機材購入費	会議費	小計	外貨交換 手数料(%)	計	件数	構成比	合計	
事前調査	2760 × 20 × 1人 = 55,200	0	3440 × 20 × 1台 = 68,800	70 × 30 × 2 = 4,200	560 × 50 × 2 = 28,000	1160 × 20 = 23,200	1160 × 20 × 2 = 46,400	225,800	2.258	(232)	(53)	3/4	(9,222) 9,408	
実施調査										224	56	1/4	(3,074) 3,136	
											(61)		(11,956) 11,718	
調査実施	2760 × 60 × 2 = 331,200	380 × 60 × 2 = 45,600	3440 × 60 × 2 = 412,800	70 × 30 × 4 = 8,400	560 × 800 = 448,000	1160 × 30 = 34,800	1160 × 30 × 3 = 104,400	1,385,200	13.852	(1,424)	62	0/10	(74,245) 92,256	
												10/10	0	
												*	(81,864) 85,064	

(261)
(单位：十円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
区分	通訊備上費	人夫備上費	車輛等備上費	通信連絡費	機材等運送費	機材購入費	会議費	小計	外貨交換 手数料(%)	計× $\frac{332}{225} \times 0.922724$	件数	構成比	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			
作業監理	55,200	0	68,800	4,200	28,000	11,600	23,200	191,000	1.910	(196)	189	3/3	(11,956) 11,718
報告書 説明	27,600	0	34,400	4,200	28,000	0	23,200	117,400	1.174	(121)	116	0/3	0
長期調査											9	5/5	(2,381) 7,192
調査実施	27,600	380	34,400	70	560	11,600	23,200	49,588.20	49.588	(5,097)	4,912	1/3	(17,055) 16,437 (30,582) 29,472
作業監理	55,200	0	68,800	4,200	28,000	11,600	23,200	191,000	1.910	(196)	189	2/3	(15,291) 14,736 (30,582) 29,472
779-77調査	55,200	0	68,800	4,200	28,000	5,800	23,200	185,200	1.852	(190)	183	1/1	(1,764) 1,701
地形図作成 調査											7	0/1	0
調査実施	27,600	380	34,400	70	560	11,600	23,200	188,130	1.8813	(190)	183	1/2	(665) 641
作業監理	55,200	0	68,800	4,200	28,000	11,600	23,200	191,000	1.910	(196)	189	1/2	(665) 641
報告書 説明	27,600	0	34,400	4,200	28,000	0	23,200	117,400	1.174	(121)	116	6	(980) 1,134 (10,275) 11,874
小計											(135) 140	0/8	0
												8/8	(9,670) 11,178 (980) 1,134
												0/2	0
												3/2	(605) 696
												0/3	0
												3/3	(39,878) 39,338 (138,841) 137,379

事項及科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
区分	通訊備上費	人夫備上費	車輛等借上費	通信連絡費	燃料等運送費	資料等購入費	会議費	小計	外貨交換 手数料(%)	計× $\frac{222}{225}$ ×1927/24	件数	構成比	合計	
農林業開発調査														
事前調査	3.220×30日 × $\frac{2}{5}$ ×1人 =38.640	0	4030×2台×30日 ×1.9=217620 飛行機 40.280×3hr =120.840	80×30日 ×5回 =12.000	950×10kg =9.500	1340×20種 =26.800	1340×4人 ×2×5回 =53.600	478000	4.790	(492) 474	(25) 29	$\frac{3}{4}$ $\frac{1}{4}$ *	(9.232) 10.310 (3.077) 3.437	
実施調査											(17) 19		(11.342) 12.133 (29.050) 31.282	
調査実施	3.220×70× $\frac{2}{3}$ ×2 =300.530	450×70× $\frac{2}{3}$ ×1.5人 =315.000	4030×4×70×1.9 =1,015,560 飛行機 40.280×5hr =201,400	12.000	950×20 =19,000	26.800	1340×10×2 ×7 =187,600	2,077,890	20.779	(2,136) 2,058		$\frac{2}{10}$ $\frac{8}{10}$ *	(7.262) 7.820 (29.050) 31.282	
作業監理	3.220×20×1 =64.400	0	4030×1×20 =80,600	80×30×2 =4,800	600×50 =30,000	26.800	1340×20×1 =26,800	233,400	2.334	($\frac{238}{229}$ ×0.927124) (240) 227		$\frac{2}{2}$ $\frac{0}{2}$ *	(4.080) 4.313 0	
長期調査 調査実施	3.220×200 ×1 =644,000	450×200 ×3 =270,000	運航手続料等 2020×200 =404,000 事務加算上 103,190×? =222,370	80×30×12 =28,800	740×100 =74,000	1340×80 =107,200	1340×20×8 =214,400	2,464,730	24.647	(2.534) 2,441	1	$\frac{1}{3}$ $\frac{2}{3}$ *	(845) 814 (1,689) 1,627	
林業資源調査														
写真撮影	38.640	450×30 × $\frac{2}{5}$ ×1人 =34,000	4030×2×30 ×1.9=217620 飛行機 40.280×5hr =201,400	12,000	740×50 =37,000	26,800	1340×5×2 ×5 =67,000	654,460	6.545	(673) 648	1	$\frac{1}{5}$ $\frac{4}{5}$ *	(135) 130 (538) 518	
図 化	38.640	54,000	217,620 飛行機 201,400	12,000	37,000	26,800	67,000	654,460	6.545	(673) 648	1	$\frac{1}{5}$ $\frac{4}{5}$ *	(135) 130 (538) 518	
小 計											(45) 51		(21,689) 23,517 (34,892) 37,382	

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車輦等備上費	通信連絡費	機材等運送費	資料等購入費	会議費	小計	外貨交換手数料(1%)	計 $\frac{238}{225} \times 4927124$	件数	構成比	合計	
水産資源調査														
陸上調査	3.220×30日 × $\frac{2}{5}$ ×1人 = 38,640	450×30日 × $\frac{2}{5}$ ×10人 = 54,000	4030×2台×30日 ×0.9=272620 飛行機 40,280×5台 = 201,400	30×30語 ×5回 = 12,000	740×50kg = 37,000	1,340×20種 = 26,800	1,340×6人×2 ×5回 = 80,400	667,860	6,679	(487) 662	3	$\frac{6}{6}$ $\frac{0}{6}$	(2,060) 1,986 ※ 0	
沿岸調査	3.220×75 × $\frac{4}{5}$ ×2 = 386,400	450×75 × $\frac{4}{5}$ ×10 = 270,000	4030×2×75 ×0.9=544,050 飛行機 40,280×10台 = 402,800	12,000	740×150 = 111,000	1,340×60 = 80,400	1,340×6×2 ×7 = 112,560	1,919,210	19,192	(1,973) 1,901	3	$\frac{5}{6}$ $\frac{1}{6}$	(4,932) 4,752 ※ (986) 951	
海上調査	3.220×120 × $\frac{4}{5}$ ×1 = 309,120	450×120 × $\frac{4}{5}$ ×6 = 259,200	4030×2×120 ×0.9=870,480 ボート 6710×120×0.9 = 724,680 備船料 47,697,550× $\frac{1}{12}$ = 3,974,792	12,000	0	0	1,340×5×2 ×8 = 107,200	2,282,680 (備船料) 73842775	22,827	(77,508) 74,684	3	$\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$	(116,262) 112,026 ※ (116,262) 112,026	
小計											9		(123,254) 118,764 ※ (117,248) 112,977	
合計											(189) 200		(184,821) 181,619 ※ (290,981) 287,738	

(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(目)資機材等購送費	(60,881) 60,881	61,380	499				
区分	資機材購送費			計	件数	構成比	合計
	購入費・借料	送料	⑨送料 × $\frac{238}{235} \times 0.927124$				
事前調査	23,640 × 4人 = 94,560	560 × 50kg = 27,459	(28,498)	(123)	4件 (53)	3/4	(4,889) 5,124
実施調査				122	56	1/4	(1,630) 1,708
調査実施	157,350 × 10人 = 1,573,500	560 × 800 = 439,350	(455,964)	(2,029)	62	0/10	(3,169) 3,162 (126,731) ※ 127,720
作業監理	7,820 × 3人 = 23,460		(28,498)	2,013		10/10	(123,797) ※ 124,806
報告書説明	3,920 × 5人 = 19,600		27,459	(52)		3/3	(3,169) 3,162
長期調査			(28,498)	51		0/3	※ 0
調査実施			27,459	(48)		0/5	0
作業監理	2,030 × 1種 = 2,030			47		5/5	(2,934) ※ 2,914
アツアツ調査	7,820 × 2 = 15,640				9		(27,128) 27,015 (53,598) ※ 53,400
調査実施	ジ - フ° 1,415,590 × 1台 = 1,415,590 観測用機材 393,210 × 10ヶ所 = 3,932,100 その他機材 2,689,610		1,033,376 + 2,870,492 + 1963,416 (895,739) × 15% = 863,099	(8,933)		1/3	(26,799) 26,700 (53,598) ※ 53,400
作業監理			(28,498)	8,900		3/3	(329) 315
			27,459	(37)		1/1	0
			(28,498)	35		0/1	(154) 151
			27,459	(44)		1/2	(154) 151
				43		1/2	※ 151

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
区 分	資 機 材		購 送 費	計	件数	構成比	合 計
	購入費・借料						
地形図作成調査		円	円		4件 (5)		(221) 258 (5.630) ※ 6.648
調査実施	$78.720 \times 8 = 629.760$		(455,964) 439.360	(1,086) 1,069		0/8 8/8	0 (5,429) ※ 6.414
作業監理	15.640		(28,498) 27.459	(44) 43		2/2 0/2	(221) 258 ※ 0
報告書説明	$3.920 \times 3 = 11.760$		(28,498) 27.459	(40) 39		0/3 3/3	0 (201) ※ 234
小 計					(135) 140		(35,561) 35,710 (187,743) ※ 189,627
農林業開発調査							
事前調査	27,180		660 $\times 30kg = (20,152)$ 19,418	47	(25) 27	3/4 1/4	1,022(887) ※ 341(296)
実施調査					(17) 17		2,922(2,642) ※ 7,965(7,167)
調査実施	459,720		660 $\times 100 = (67,173)$ 64,726	(527) 524		2/10 8/10	1,991(1,792) ※ 7,965(7,167)
作業監理	20,000		$(\times \frac{238}{225} \times 0.927124)$ 600 $\times 50 = (30,000)$ 28,907	(50) 49		2/2 0/2	931(850) ※ 0

(單位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
区分	資機材購送費			計	件数	構成比	合計	
	購入費・借料	⑨送料 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$						
長期調査 調査実施	9,192,340	6,646,030 $\times \frac{15}{100} = 977,655$	(10,207) 10,170	1	1/3	3,390 (3,402)		
林業資源調査 写真撮影	$9,191,630 \times \frac{1}{2} = 4,595,815$	3,322,750 $\times \frac{15}{100} = 488,789$	(5,103) 5,085	1	2/3	* 6,780 (6,805)		
図化	4,595,815	(507,273) 488,789	(5,103) 5,085	1	1/5	1,017 (1,021)		
小計				(45) 51	4/5	* 4,068 (4,082)		
水産資源調査								
陸上調査	27,180	(20,152) 19,418	47	3	6/6	142		
沿岸調査	4,595,815	(507,273) 488,789	(5,103) 5,085	3	0/6	* 0		
海上調査	2,297,900	0	2,298	3	5/6	12,713 (12,758)		
小計				9	1/6	* 2,543 (2,552)		
合計				(139) 200	1/2	3,447		
					1/2	* 3,447		
						16,302 (16,347)		
						* 5,990 (5,999)		
						61,380 (60,881)		
						* 218,839 (216,174)		

(267)
(单位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目)報告書作成費		(88,054) 88,054	92,469	4,415					
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書作成諸費	計	件数	構成比	合計	
事前調査	原稿料 1,460×100 ^枚 × $\frac{1}{2}$ × $\frac{2}{3}$ =48,667	翻訳 1,910×100 ^枚 × $\frac{1}{2}$ =95,500 校閲 730×100 ^枚 × $\frac{1}{2}$ =36,500	報告書 1,890×50 ^冊 ×2 ^種 × $\frac{1}{2}$ =94,500	39,320	314	4件 (53)	$\frac{3}{4}$	(12,482) 13,188	
						56	$\frac{11}{14}$ ※	(4,161) 4,396	
実施調査						(61)		(28,365) 28,830	
						62	※	(122,122) 124,124	
調査実施		翻訳 1,910×400=764,000 校閲 730×400=292,000	報告書 4,730×100×2=946,000		2,002		$\frac{0}{10}$	0	
							$\frac{10}{10}$ ※	(122,122) 124,124	
作業監理	審査 730×400=292,000		資料 470×50 ^枚 ×4 ^冊 =94,000	28,650	465		$\frac{3}{3}$	(28,365) 28,830	
							$\frac{0}{3}$ ※	0	
長期調査						9		10,191	
							※	12,012	
調査実施		翻訳 764,000 校閲 292,000	報告書 946,000		2,002		$\frac{1}{3}$	6,006	
							$\frac{2}{3}$ ※	12,012	
作業監理	審査 292,000		資料 94,000	28,650	465		$\frac{1}{1}$	4,185	
							$\frac{0}{1}$ ※	0	

(单位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書作成諸費	小計	件数	構成比	合計	
農林業開発調査									
事前調査	原稿 $1,710 \times 50枚 = 85,500$	翻訳 $2,220 \times 50枚 = 111,000$ 校閲 $850 \times 50枚 = 42,500$		$2,210 \times 70部 = 154,700$	63,370	457	29	$\frac{3}{4}$	9,940 (8,570)
実施調査							17	$\frac{1}{4}$	* 3,313 (2,857)
調査実施	原稿 $1,710 \times 200 = 342,000$	翻訳 $2,220 \times 200 = 444,000$		$2,210 \times 100 = 221,000$	141,060	1,318		$\frac{2}{10}$	5,008 (4,481)
作業監理	審査 342,000	校閲 $850 \times 200 = 170,000$		$2,210 \times 50 \times 2部 = 221,000$	71,400	634		$\frac{8}{10}$	* 20,034 (17,925)
長期調査 調査実施		翻訳 $2,220 \times 400 = 888,000$ 校閲 $850 \times 400 = 340,000$		$5,520 \times 100 \times 2 = 1,104,000$	0	2,332	1	$\frac{0}{2}$	* 0
林業資源調査 写真撮影	原稿 $1,710 \times 150 = 256,500$	翻訳 $2,220 \times 150 = 333,000$ 校閲 $850 \times 150 = 127,500$		221,000	90,310	1,028	1	$\frac{1}{3}$	777
図化	原稿 256,500	翻訳 333,000 校閲 127,500		221,000	90,310	1,028	1	$\frac{2}{3}$	* 1,555
小計							51	$\frac{4}{5}$	* 823
							(45)		28,183 (25,018)
							51		* 26,548 (23,983)

(270)

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書作成諸費	小計	件数	構成比	合計	
水産資源調査									
陸上調査	原稿 $1.710 \times 50 = 85.500$	翻訳 111.000				3	$\frac{6}{6}$	1.518	
		校閲 42.500	221.000	45.910	506			$\frac{0}{6}$	※ 0
沿岸調査	原稿 $1.710 \times 400 = 684.000$	翻訳 888.000				3	$\frac{5}{6}$	5.561	
		校閲 340.000	221.000	91.490	2.224			$\frac{1}{6}$	※ 1.112
海上調査		翻訳 888.000				3	$\frac{1}{2}$	3.337	
	684.000	校閲 340.000	221.000	91.490	2.224			$\frac{1}{2}$	※ 3.337
小計						9		10.416	
合計						(189)		92.469 (38.054)	
						200		※ 206.688 (196.224)	

(271)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(目) 国内旅費	(28,966) 28,966	30,068	1,102	区分	国内旅費	件数	合計
				事前調査	$21,815 \times 41 \times \frac{1}{5} \times 3 = 52,356$	53 56	(2,775) 2,932
				実施調査	327,225	61 62	(18,961) 20,288
				調査実施	$21,815 \times 10 \times \frac{1}{5} \times 5 = 218,150$		
				作業監視	$21,815 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 5 = 65,445$		
				報告書説明	$21,815 \times 5 \times \frac{1}{5} \times 2 = 43,630$		
				長期調査	61,082	9	350
				調査実施	$21,815 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 3 = 39,267$		
				作業監視	$21,815 \times 1 \times \frac{1}{5} \times 5 = 21,815$		
				丁字-ケア調査	$21,815 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 2 = 17,452$		122
				小計		(130) 134	(23,408) 23,892

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎		
				区 分	國 内 旅 費	計 件数 合計
農 林 業 開 発 調 査						
事前調査			$18,366 \times 44 \times \frac{1}{5} \times 3回 = 44,078$	44	(25)件 29	(1,100) 1,276
実施調査					(17) 19	(3,757) 4,199
調査実施			$18,366 \times 10 \times \frac{1}{5} \times 5 = 183,660$	184		(3,128) 3,496
作業監理			$18,366 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 36,732$	37		(429) 703
長期調査 調査実施			$18,366 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 5 = 55,098$	55	1	55
林業資源調査 写真撮影			$18,366 \times 5 \times \frac{1}{5} \times 5 = 91,830$	92	1	92
回 化			91,830	92	1	92
小 計					(45) 51	(5,096) 5,714
水 産 資 源 調 査						
陸上調査			$18,366 \times 6 \times \frac{1}{5} \times 3 = 66,117$	66	3	198
沿岸調査			66,117	66	3	198
海上調査			$18,366 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 3 = 22,039$	22	3	66
小 計					9	462
合 計					(124) 194	(28,966) 30,068

(273)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 所属先給与補填経費	(145,500) 145,500	156,368	10,868	全額区				
				(393,600) (428) 405,800円 × 445 × 1/3 = 60,194 (56,153)				
				(393,600) (119) 405,800円 × 129 = 52,348 (46,838)				
				(393,600) 405,800円 × 216 × 1/2 = 43,826 (42,509)				
				計 156,368 (145,500)				
				区分	積算内訳	計		
				事前調査	1月(53) (212)月 4 × 1 × 56 = 224	(393,600) (212) 405,800 × 224 × 1/3 = 30,300	(27814)	
				実施調査				
				作業監理	(61) (183) 3 × 1 × 62 = 186	(393,600) (183) 405,800 × 186 × 1/3 = 25,160	(24010)	
				長期調査				
				調査実施	3 × 8 × 9 = 216	(393,600) 405,800 × 216 × 1/2 = 43,826	(42,509)	
				作業監理	1 × 1 × 9 = 9	(393,600) 405,800 × 9 × 1/3 = 1,217	(1,181)	
				ア79-ケア調査	2 × 1 × 7 = 14	(393,600) 405,800 × 14 × 1/3 = 1,894	(1,837)	
				地形図作成調査				
				作業監理	(5) (10) 2 × 1 × 6 = 12	(393,600) (10) 405,800 × 12 × 1/3 = 1,623	(1,312)	
小計		(684) 661	(98,663)	104,020				

(274)

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
				区 分	積算内訳	計
農林業開発調査						
事前調査				(25) (25) ^{人月} 1 × 1月 × 29件 = 29	(393,600) (25) 405,800円 × 29 = 11,768	(2,840)
実施調査				(17) (40) 1 × ⁷⁵ / ₃₀ × 17 = 44	(393,600) (40) 405,800 × 44 = 17,855	(15,744)
作業監理				(17) (11) 1 × ²⁰ / ₃₀ × 17 = 13	(393,600) (11) 405,800 × 13 = 5,275	(4,329)
長期調査				1 × 8 × 1 = 8	(393,600) 405,800 × 8 = 3,246	(3,149)
林業資源調査				1 × 1 × 1 = 1	(393,600) 405,800 × 1 = 406	(393)
写真撮影				1 × 1 × 1 = 1	(393,600) 405,800 × 1 = 406	(393)
図 化				1 × 1 × 1 = 1	(393,600) 405,800 × 1 = 406	(393)
小 計				(86) 96		(33,348) 38,956
水産資源調査						
陸上調査				2 × 1 × 3 = 6	(393,600) 405,800 × 6 = 2,435	(2,362)
沿岸調査				2 × ⁷⁵ / ₃₀ × 3 = 15	(393,600) 405,800 × 15 = 6,087	(5,904)
海上調査				1 × ¹²⁰ / ₃₀ × 3 = 12	(393,600) 405,800 × 12 = 4,870	(4,723)
小 計				33		(12,989) 13,392
合 計						(145,500) 156,368

(275)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				区 分	調査旅費	現地調査費 ^(注)	資機材等購置費 (送料のみ ^(注))	技術費	報告書作成費
(目)調査業務実施費	(8,600,293) 8,600,293	8,979,833	379,540						
事前調査	(25,122) 26,544	(3,074) 2,136	(1,630) 1,708	(82,468) 87,416	(4,161) 4,396	(116,455) 123,200			
実施調査	(534,206) 544,980	(94,245) 92,256	(126,731) 127,720	(5,100,698) 5,199,444	(122,122) 124,124	(5,980,002) 6,088,524			
長期調査	31,033	(30,582) 29,472	(53,598) 53,400	(164,556) 164,961	12,012	(291,781) 290,878			
アア-ケア調査	5,317	(665) 641	(154) 151	(8,715) 8,743	1,187	(14,038) 14,039			
地形図作成調査	(38,205) 45,846	(10,275) 11,874	(5,630) 6,648	(499,855) 600,654	(28,310) 33,972	(582,275) 698,994			
(一般調査小計)	(633,883) 651,720	(138,841) 137,379	(187,743) 189,627	(5,856,292) 6,061,218	(167,792) 175,691	(6,984,551) 7,215,635			
事前調査	(15,750) 18,270	(3,077) 3,437	(296) 341	(34,700) 40,368	(2,857) 3,313	(56,680) 65,729			
実施調査	(126,361) 141,227	(29,050) 31,282	(7,167) 7,965	(1,029,299) 1,152,863	(17,925) 20,034	(1,209,802) 1,353,371			
長期調査	4,231	(1,689) 1,627	(8,805) 6,780	(17,396) 17,449	(1,555) 1,555	(31,676) 31,642			
水産資源調査 写真撮影	2,519	(538) 518	(4,082) 4,068	(58,228) 58,278	(823) 823	(66,190) 66,206			
図 化	2,519	(538) 518	(4,082) 4,068	(68,828) 68,878	(823) 823	(76,790) 76,806			
水産資源調査 沿岸調査	2,892	(986) 951	(2,552) 2,543	(15,690) 15,738	(1,112) 1,112	(23,232) 23,236			
海上調査	3,765	(116,262) 112,026	3,447	(24,561) 24,633	(3,337) 3,337	(151,372) 147,208			
(農林水産小計)	(158,037) 175,423	(152,140) 150,359	(28,431) 29,212	(1,248,702) 1,378,207	(28,432) 30,997	(1,615,742) 1,764,198			
計	(791,920) 827,143	(290,981) 287,738	(216,174) 218,839	(7,104,994) 7,439,425	(196,224) 206,688	(8,600,293) 8,979,833			

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
				(技術費)			
区分	コンサルタント報酬		地質調査測量費	随謝金	計	件数	合計
事前調査	(397,020) $398,210 \times 1 \times 2.94 \times 4 \times \frac{1}{3} = 1,560.983$	(1,556,318) 円	円	円	(1,556)	(53) 件	(82,468)
実施調査					1,561	56	87,416
調査実施	(397,020) $398,210 \times (2.4 + 2.3) \times 2.94 \times 10 = 55,024.658$ (397,020) $398,210 \times 2 \times 2.94 \times 10 = 23,414.748$ (233,447.76)	(54,860,224) 円	$9,533,638 \times \frac{1}{4}$ = 2,383,410		(83,618)	(61)	(5,100,698)
作業監理					83,862	62	5,199,444
報告書説明	(397,020) $398,210 \times 0.5 \times 2.94 \times 5 = 2,926.844$	(2,918,077) 円		$3,740 \times 6^4 \times 5$ = 112,200	(2,918)		
長期調査					2,927		
調査実施	(397,020) $398,210 \times (0.5 + 8) \times 2.94 \times 3 \times \frac{1}{2} = 14,926.902$	(14,882,295) 円	$9,533,638 \times \frac{1}{3}$ = 3,177,879		(13,284)	9	(164,556)
作業監理					13,329		164,961
アセスメント調査	(397,020) $398,210 \times 1 \times 2.94 \times 2 \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{5}) = 1,248.787$	(1,245,055) 円		$3,740 \times 6 \times 10$ = 224,400	(1,245)	7	(8,715)
地形図作成調査					1,249		8,743
調査実施	(314,340) $315,600 \times (0.5 + 3 + 1) \times 2.94 \times 8 = 33,403.104$	(33,267,746) 円	$3814 \text{ m}^2 / \text{km}^2 \times 17,000 \text{ km}^2$ = 64,838,000		(97,971)	(5) 8	(499,855)
作業監理					100,109		600,654
報告書説明	(397,020) $398,210 \times 0.5 \times 2.94 \times 3 = 1,756.106$	(1,750,858) 円		112,200	(1,751)		
小計					1,756	(135) 140	(5,856,292) 6,061,218

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
区分	コンサルタント報酬				積算金	計	件数	合計
農林業開発調査								
事前調査	(464,090) $465,480 \times \frac{30}{30} \times 1.1 \times 2.94 = 1,368,511$	(1,364,425)			0	(1,388)	29	(34,700)
						1,392		40,368
調査実施	(464,090) $465,480 \times (3 \times \frac{25}{30} + 8 \times \frac{50}{30}) \times 2.94$ (43,661,587) = 43,792,358				0	(60,547)	(17)	(1029,299)
						60,677	19	1,152,863
長期調査 調査実施	(464,090) $465,480 \times (0.5 + 8) \times 2.94 \times 3 \times \frac{1}{2}$ (12,396,414) = 17,448,518				0	(12,396)	1	(12,396)
						17,449		17,449
林業資源調査 写真撮影	(464,090) $465,480 \times (4 \times \frac{30}{30} + 6 \times \frac{50}{30}) \times 2.94$ (16,827,903) = 16,878,305				0	(58,228)	1	(58,228)
						58,278		58,278

ア-フ写真購入
1050×4枚×3種×1/5 = 2,520
解析費
8,760×3種×1/5 = 5,256
赤外線
カラ- 13,140×3×2×1/5 = 15,768
写真
27,544

調査
撮影 1150×1000×1.2 = 13,560,000
撮影 140×100,000×1.2 = 16,800,000
四化 440×10,000 = 4,400,000
撮影 140×100,000×1.2 = 16,800,000
成果品 25×100,000×1.2 = 3,000,000
解析費 42×100,000×1/2 = 2,100,000
林地
測量 120×100,000 = 12,000,000
四化 140×100,000 = 14,000,000
67,540,000
× 1/4
= 16,885,000

撮影 120×200,000 = 28,000,000
成果品 25×200,000 = 5,000,000
解析費 42×200,000 = 8,400,000
41,400,000

(278)

(単位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
区分	コンサルタント報酬		地質調査測量費	借入金	計	件数	合計
国化	(464,090) 465,480 × (4 × 39/30 + 5 × 59/30) × 2.94 (16,827,903) = 16,878,305		現地刺針 120 × 200,000 = 24,000,000 国化 140 × 200,000 = 28,000,000 } 52,000,000	0	(68,828) 68,878	1 1	(68,828) 68,878
小計						(45) 51	(1,208,451) 1,337,836
水産資源調査							
沿岸調査	(464,090) 465,480 × (1 × 75/30 + 2 × 24/30) × 2.94 (5,230,294) = 5,245,960		0	0	(5,230) 5,246	3	(15,690) 15,738
海上調査	(464,090) 465,480 × (120/30 + 60/30) × 2.94 (8,186,528) = 8,211,067		0	0	(8,187) 8,211	3	(24,561) 24,633
小計						6	(40,251) 40,371
合計						(186) 197	(2,104,994) 2,439,425
(目)水産資源調査委託費		(100) 100	100	0			

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
2. プロジェクト研究に必要な経費	(32,145) 32,145	38,740	6,595						
(目) プロジェクト研究費	(32,145) 32,145	38,740	6,595	(6,485) ③件 1. 6,504 × 4 = 26,016 (18,455) (367,610) 368,710 円 × 6 人月 × 2.94 = 6,504,044 (6,484,640) 円 (6,345) 2. 6,362 × 2 件 = 12,724 (12,690)					
(内訳) 調査旅費									
航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	計	
256,410 円	47,967 円	1,426 × 30 日 = 42,780 円	4,487 × 29 日 = 130,123 円	1,496 円	14,050 円	493	4 人	1,972	
現地調査費									
通訳備上費	車輦寄借上費	通信連絡費	機材等運送費	資料購入費	会議費	小計	外貨交換手数料(%)	計	計 × $\frac{238}{225} \times 0.927124$
2,960 × 15 日 × 1 人 = 44,400 円	3,600 × 10 日 × 1 台 = 36,000 円	75 × 30 × 3 回 = 6,750 円	600 × 10 台 = 6,000 円	1,240 × 10 = 12,400 円	1,240 × 10 人 × 2 日 = 24,800 円	130,350 円	1.304	(123)	129

(280)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎	
技術費					
コンサルタント報酬					計
(395,280)		(387,374) 円			(3,874)
$396.470 \times (0.5+1+1) \times 2.94 \times 4^A \times \frac{1}{3} = 3,885.406$					3,885
報告書作成費					
原稿料・審査料	印刷製本費		報告書作成諸費	計	
1,590 × 100 ^{**} × 1/2 = 79,500 円	5,020 × 100部 × 1/2 = 251,000 円		42,280 円	376	
				計	(6,345) 6,362
合計 1+2					38,740 (32,145)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎							
3 実施設計調査に必要な経費		(642,682) 642,682	643,532	850	(調査予定件数および所要経費)							
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資機材等購送費	報告書作成費	国内旅費	所属先給与補填経費	調査業務実施費	計		
実施調査	ポートルイス	3	5,946	(730) 703	(498) 494	1,497	1,237	(1,181) 1,217	(631,593) 632,438	(642,682) 643,532		
(目) 調査旅費			(5,946) 5,946	5,946	0							
区分	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
実施調査											3	5,946
												* 75,361
調査実施	456,190	60,679	1,543 × 180日 = 277,740	4,824 × 179泊 = 863,496	1,608	14,049	1673,762	14	0/14	0		0
									14/14	23,433		* 70,298
作業監理	456,190	51,577	1,543 × 30 = 46,290	4,824 × 29 = 139,896	1,608	14,049	707,610	2	2/2	1,419		4,258
									0/2	0		* 0
報告書説明	456,190	0	1,543 × 15 = 23,145	4,824 × 14 = 67,536	1,608	14,049	562,528	4	1/4	563		1,688
									3/4	1,688		* 5,063

(单位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 現地調査費		(730) 730	703	△ 27	全額①									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車輦等備上費	通信連絡費	機材等運送費	賃機材購入費	会議費	小計	外貨交換 手数料(1%)	計× $\frac{238}{225}$ ×0.927124	件数	構成比	合計	
実施調査											14		(730) 703	
調査実施	2,960×170日 ×1人 = 503,200	420×170×10人 = 714,000	車輦 3,710×170×3台 = 1,892,100 器行機 3,7040×5×2 = 370,400	75×30×6回 = 13,500	600×1,000kg = 600,000	1,240×50種 = 62,000 測量資材 56,980	1,240×30×10人回 = 372,000	4,584,180	45,842	4,541	3	0/14	(14,137) ※ 13,904	
作業監理	2,960×20×1 = 59,200		3,710×20×1 = 74,200	75×30×2 = 4,500	600×50 = 30,000	1,240×10 = 12,400	1,240×20×1 = 24,800	205,100	2,051	203		2/2	(633) 609	
報告書作成	2,960×10×1 = 29,600		3,710×10×1 = 37,100	4,500	30,000		24,800	126,000		(130)		0/2	(97) 94	
										125		3/4	(291) 281	

事項及科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目)資機材等購送費	(498) 498	494	△ 4					
区分	資機材購送費		計	件数	構成比	合計		
	購入費・借料	⑤送料 × $\frac{238}{225} \times 0.927124$						
実施調査	円	円		3		494 (498)		
					*	22.949 (23.017)		
調査実施	$496,950 \times 14 = 6,957,300$	$600 \times 1,000 = 600,000$ (610,667) 588,415	(7,568) 7,546		0/14	0		
					14/14 *	22,638 (22,704)		
作業監理	$50,440 \times 2 = 100,880$	$600 \times 50 = 30,000$ (30,533) 29,421	(131) 130		2/2	390 (394)		
					0/2 *	0		
報告書説明	$27,150 \times 4 = 108,600$	(30,533) 29,421	(139) 138		1/4	104		
					3/4 *	311 (313)		
(目)報告書作成費	(1,497) 1,497	1,497	0					
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書作成費	計	件数	構成比	合計
実施調査	円	円	円	円		3		1,497
							*	7,596
調査実施		翻訳 校 $2,050 \times 400 = 820,000$ 校閲 $780 \times 400 = 312,000$	報告書 部 $5070 \times 100 \times 2 = 1,014,000$ 四面葉 $3,860 \times 100 \times 1 = 386,000$		2,532		0/14	0
							14/14 *	7,596
作業監理	審査 校 $780 \times 400 = 312,000$		資料 $510 \times 50 \times 4 = 102,000$	84,910	499		2/2	1,497
							0/2 *	0

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																													
(目) 国内旅費	(1,237) 1,237	1,237	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>国内旅費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査</td> <td></td> <td>412</td> <td>3</td> <td>1,237</td> </tr> <tr> <td>調査実施</td> <td>$23428 \times 14 \times \frac{1}{5} \times 5 = 327792$</td> <td>328</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業監理</td> <td>$23428 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 46856$</td> <td>47</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書説明</td> <td>$23428 \times 4 \times \frac{1}{5} \times 2 = 37485$</td> <td>37</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	国内旅費	小計	件数	計	実施調査		412	3	1,237	調査実施	$23428 \times 14 \times \frac{1}{5} \times 5 = 327792$	328			作業監理	$23428 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 46856$	47			報告書説明	$23428 \times 4 \times \frac{1}{5} \times 2 = 37485$	37		
区分	国内旅費	小計	件数	計																													
実施調査		412	3	1,237																													
調査実施	$23428 \times 14 \times \frac{1}{5} \times 5 = 327792$	328																															
作業監理	$23428 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 46856$	47																															
報告書説明	$23428 \times 4 \times \frac{1}{5} \times 2 = 37485$	37																															
(目) 所属先給与補填経費	(1,181) 1,181	1,217	36	<p>全額 ☆</p> <p>(393,600) (1,181)</p> <p>$405,800 \text{円} \times 6 \text{月} \times \frac{1}{2} = 1,217$</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>積算内訳</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業監理</td> <td>$2 \times 1 \text{月} \times 3 \text{件} = 6 \text{月}$</td> <td>(393,600) $405,800 \text{円} \times 6 \times \frac{1}{2} = 1,217 (1,181)$</td> </tr> </tbody> </table>					区分	積算内訳	計	実施調査			作業監理	$2 \times 1 \text{月} \times 3 \text{件} = 6 \text{月}$	(393,600) $405,800 \text{円} \times 6 \times \frac{1}{2} = 1,217 (1,181)$																
区分	積算内訳	計																															
実施調査																																	
作業監理	$2 \times 1 \text{月} \times 3 \text{件} = 6 \text{月}$	(393,600) $405,800 \text{円} \times 6 \times \frac{1}{2} = 1,217 (1,181)$																															
(目) 調査業務実施費	(631,593) 631,593	632,438	845	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査旅費</th> <th>現地調査費(外)</th> <th>資料等購送費(送料別)</th> <th>報告書作成費</th> <th>技術費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施調査</td> <td>75,361</td> <td>13,904</td> <td>22,949</td> <td>7,596</td> <td>511,191</td> <td>(631,593)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>512,628</td> <td>632,438</td> </tr> </tbody> </table>					区分	調査旅費	現地調査費(外)	資料等購送費(送料別)	報告書作成費	技術費	計	実施調査	75,361	13,904	22,949	7,596	511,191	(631,593)						512,628	632,438				
区分	調査旅費	現地調査費(外)	資料等購送費(送料別)	報告書作成費	技術費	計																											
実施調査	75,361	13,904	22,949	7,596	511,191	(631,593)																											
					512,628	632,438																											

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎		
(技術費)						
区 分	コンサルタント報酬	地質調査・測量費	結 謝 金	小 計	件数	計
実施調査	円	円	円	(170,397)	件 3	(511,191)
調査実施	(426,900) $428,180 \times (6+3) \times 294 \times 14^{\wedge}$ $- 158,614,999 (158,140,836)$	測量 10,251,989		(168,393) 168,867		512,628
作業監理			$4,020 \times 6^{\wedge} \times 5^{\square}$ = 120,600	121		
報告書説明	(426,900) (1,882,629) $428,180 \times 0.5 \times 294 \times 3 = 1,888,274$			(1,883) 1,888		

事項及び科目			前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
4. 特別案件調査に必要な経費			(1,403,514) 1,403,514	1,494,372	90,858							
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資料材料購送費	報告書作成費	国内旅費	所属先給与補償経費	調査業務実施費	計		
事前調査	キャンベラ	(31) 38	(55,459) 67,982	(2,006) 8,284	(4,125) 5,092	(10,881) 13,338	(2,914) 3,572	(12,202) 15,420	0	(92,647) 113,688		
調査実施	、	(37) 39	(60,939) 64,233	(16,158) 16,413	(26,513) 27,645	(35,377) 37,290	(2,658) 9,126	(29,126) 31,652	(108,526) 1,145,514	(126,040) 1,331,873		
報告書説明	、	15	13,155	(968) 938	(353) 345	0	1,050	0	(33,301) 93,323	(48,827) 48,811		
計		(83) 92	(129,553) 145,370	(24,172) 25,635	(31,051) 33,082	(46,258) 50,628	(12,622) 13,748	(41,328) 47,072	(1,118,570) 1,178,837	(1,403,514) 1,494,372		
(目) 調査旅費			(129,553) 129,553	145,370	15,817							
区分	航空費	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	計	人員	構成比	計	件数	合計
事前調査	円	円	円	円	円	円	円	人	4/4	1,789	4件 (31)	67,982(55,459)
	325,930	21,237	1544x14日 = 21,616	4824x13日 = 62,712	1,608	14,049	447,152	4	0/4	0	38	* 0
調査実施			1,544x30 = 46,320	4,824x27 = 139,896	1,608	14,049	549,040	7	3/7	1,647	(37)	64,233(60,939)
	325,930	21,237							4/7	2,196	39	* 85,644(81,252)
報告書説明			1,544x16 = 24,704	4,824x15 = 72,360	1,608	14,049	438,651	4	2/4	897	15	13,155
	325,930	0							2/4	897	15	* 13,155
合計											(83) 92	145,370(129,553) * 92,799(94,407)

(287)
(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目) 現地調査費		(24,132) 24,132	25,635	1,503	全額⑥								
区分	通訳係上費	人夫備上費	車輦寄借上費	通信運送費	機材再送費	資機材購入費	会議費	計	外貨交換 率数科(1%)	小計 $\frac{238}{225} \times 0.927124$	件数	構成比	合計
事前調査	2,960 × 10日 = 29,600	0	3,710 × 10日 = 37,100	70 × 30 × 2日 = 4,200	600 × 125円 = 75,000	1,240 × 20種 = 24,800	1,240 × 20 × 2日 = 49,600	220,300	2.203	(226) 218	(31) 38	4/4 0/4	(7,006) 8,284 0
調査実施	2,960 × 25 × 2 = 148,000	420 × 25 × 2 = 21,000	3,710 × 25 × 2 = 185,500	70 × 30 × 4 = 8,400	600 × 800 = 480,000	1,240 × 30 = 37,200	1,240 × 30 × 3 = 111,600	991,700	9.917	(1,019) 982	(37) 39	3/7 4/7	(16,158) 16,413 (21,545) 21,885
報告書説明	2,960	0	3,710	4,200	600 × 50 = 30,000	0	1,240 × 20 × 1 = 24,800	125,700	1.267	(129) 125	15	2/4 2/4	(968) 938 (968) 938
合計											(83) 92		(24,132) 25,635 (22,513) * 22,823
(目) 資機材等購送費		(31,051) 31,051	33,082	2,031									
区分	資機材購送費		小計	件数	構成比	計							
	購入費・借料	⑥ 送料 × $\frac{238}{225} \times 0.927124$											
事前調査	25,370 × 4人 = 101,480	(33,587) 600 × 55円 = 32,363	(135) 134	(31) 38	4/4 0/4	5,092 (4,185) 0							
調査実施	169,040 × 7 = 1,183,280	(488,533) 600 × 800 = 470,732	(1,672) 1,654	(37) 39	3/7 4/7	27,645 (26,513) 36,861 (35,351)							
報告書説明	4,230 × 4 = 16,920	(39,533) 600 × 50 = 29,421	(47) 46	15	2/4 2/4	345 (353) 345 (353)							
合計				(83) 92		33,082 (31,051) * 37,206 (35,704)							

(288)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目)報告書作成費	(46,258) 46,258	50,628	4,370					
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書 作成諸費	小計	件数	構成比	計
事前調査	原稿 1,580×100 ^枚 ×1/2 = 79,000	翻訳 2050 ^枚 ×100×1/2 = 102,500 校閲 780×100×1/2 = 39,000	報告書 2040×43 = 87,720	42,280	351	31 38	4/4 0/4	(10,281) 13,338 0
	審査 780×400×1/2 = 156,000	翻訳 2050×400 = 820,000 校閲 780×400×1/2 = 156,000	報告書 5,070×100×2 = 1,014,000	84,570	2,231	37 39	3/7 4/7	(35,377) 37,290 (42,170) 49,719
合計						(68) 77		(46,258) 50,628 (42,170) 49,719
(目)国内旅費	(12,622) 12,622	13,748	1,126					
区分	国内旅費		小計	件数	計			
事前調査	23,429×4 ^人 ×1/4×4 ^回 = 93,716		94	31 38	(2,914) 3,572			
	23,429×7 ^人 ×2/4×5 = 234,290		234	37 39	(8,658) 9,126			
報告書説明	23,429×4 ^人 ×1/4×3 = 70,287		70	15	1,050			
合計				(83) 92	(12,622) 13,748			

(289)
(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目) 所属先給与補填経費	(41,328) 41,328	47,072	5,744	全額☆						
				区 分	積算内訳	計				
				事前調査	(31) (62) $4^A \times 0.5^A \times 38^A = 76^A$ 人月 $(393,600)^A (62)$ $405,800 \times 76^A \times \frac{2}{4} = 15,420$	(12,202)				
				調査実施	(37) (259) $7 \times 1 \times 39 = 273$ $(393,600) (259)$ $405,800 \times 273 \times \frac{2}{4} = 31,652$	(29,126)				
				計		(41,328) 47,072				
(目) 調査業務実施費	(1,118,570) 1,118,570	1,178,837	60,267	区 分	調査旅費	現地調査費 (注)	資機材等 購送費 (送料込)(注)	報告書 作成費	技術費	計
				調査実施	(81,252) 85,644	(21,545) 21,885	(35,351) 36,861	(47,170) 49,719	(899,951) 951,405	(1,085,269) 1,145,514
				報告書説明		(968) 938	(353) 345		(18,325) 18,885	(33,301) 33,323
				合計	(94,407) 98,799	(22,513) 22,823	(35,704) 37,206	(47,170) 49,719	(918,776) 970,290	(1,118,570) 1,178,837

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(技術費)										
				区分	コンサルタント報酬	地質調査 測量費	小計	件数	計	
				調査実施	$(426,900)$ $(1,757,204)$ $428,180 \times (0.5 + 1 + 2) \times 294 \times 7 \times \frac{1}{4} = 1,742,889$ $(22,966,346)$ $(426,900)$ $(6,275,430)$ $428,180 \times 1 \times 2.74 \times 5 = 6,294,246$ $23,918,135$	円	円	$(24,373)$	(37)	$(899,951)$
				$9533638 \times \frac{1}{20}$	$= 476,682$	24,395	39	951,405		
				報告書説明	$(426,900)$ $(1,255,086)$ $428,180 \times 0.5 \times 294 \times 4 \times \frac{1}{4} = 1,258,849$		$(1,255)$			$(18,825)$
				1,259		15		18,885		
合計					(52)	$(918,776)$				
							54		970,290	

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
5 地下水開発調査に必要な経費		(1,045.751) 1,045.751	1,044.072	△ 1,679	(調査予定件数より予算経費)				
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資材機具購送費	報告書作成費	国内旅費	調査業務実施費	計
事前調査	バマコ	4	17,928	(5,446) 5,246	(5,930) 5,916	2,633	480	(36,267) 36,169	(68,684) 68,372
第1次実施調査	"	4	13,624	(4,897) 4,719	(65,023) 64,858	3,734	1,008	(347,450) 346,977	(435,736) 434,920
第2次実施調査	"	1	4,604	(1,096) 1,056	(36,219) 36,127	503	779	(334,496) 334,077	(377,697) 377,146
第3次実施調査	"	1	4,604	(1,077) 1,038	(2,917) 2,910	890	779	(153,367) 153,413	163,634
計		10	40,760	(12,516) 12,059	(119,089) 109,811	7,760	3,046	(871,580) 870,636	(1,045.751) 1,044.072

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目)調査旅費		(40.760) 40.760	40.760	0								
区分	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
	円	円	円	円	円	円	円	人			件	
事前調査	1,021,750	66,030	3,200×30 ^日 = 96,000	9,800×29 ^泊 = 284,200	2,500	23,440	1,493,920	5	3/5	4,482	4	17,928
									2/5	2,988	4	* 11,952
第1次実施調査	1,021,750	80,180	3,200×45 = 144,000	9,800×44 = 431,200	2,500	23,440	1,703,070	7	2/7	3,406	4	13,624
									5/7	8,515	4	* 34,060
第2次実施調査	1,021,750	94,330	3,200×90 = 288,000	9,800×89 = 872,200	2,500	23,440	2,302,220	13	2/13	4,604	1	4,604
									11/13	25,324	1	* 25,324
第3次実施調査	1,021,750	94,330	288,000	872,200	2,500	23,440	2,302,220	13	2/13	4,604	1	4,604
									11/13	25,324	1	* 25,324
計											10	40,760
												* 96,660
(目)現地調査費		(12.516) 12.516	12,059	△ 457	全額 ㊦							

(单位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車両等借上費	通信連絡費	機材等返送費	資機材購入費	会議費	小計	外貨交換 率変動(1%)	計× $\frac{525}{525}$ ×0.92724	件数	構成比	合計	
事前調査	円 4,340×17 ^人 /	円 600×19 ^人 ×4	円 5,420×25 ^台 ×3	円 105×30×2	円 5,080×30 ^台	円 1,810×30 ^機	円 1,810×20 ^人 ×2	円	円	(2,269)	件 4	3/5 (5,446)	5,246	
	= 82,000	= 46,000	= 423,000	= 6,000	= 1,524,000	= 54,900	= 72,000	2,207,300	22.073	2.186	2/5 * 3,498	(3,630)	* 3,498	
第1次 実施調査	円 4,340×30×2	円 600×30×4	円 5,420×40×2	円 105×30×4	円 5,080×100	円 1,810×20×4	円	円	円	(4,285)	件 4	2/7 (4,877)	4,719	
	= 260,000	= 72,000	= 434,000	= 13,000	= 1,524,000	= 172,000	= 145,000	4,168,000	42.000	4,129	5/7 * 11,797	(12,243)	* 11,797	
第2次 実施調査	円 4,340×80×3	円 600×50×9	円 5,420×80×5	円 105×30×6	円 5,080×100	円 1,810×20×6	円	円	円	(7,123)	件 1	2/13 (1,076)	1,056	
	= 1,042,000	= 240,000	= 2,168,000	= 19,000	= 1,524,000	= 172,000	= 217,000	6,930,000	69.000	6,864	11/13 * 5,808	(6,027)	* 5,808	
第3次 実施調査	円	円 600×50×4	円	円	円	円	円	円	円	(7,000)	件 1	2/13 (1,077)	1,038	
	1,042,000	= 120,000	2,168,000	19,000	1,524,000	172,000	217,000	6,810,000	68.000	6,745	11/13 * 5,707	(5,923)	* 5,707	
計											10	(12,516)	12,059	
													(27,823)	* 26,810

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目) 資機材等購送費	(110.089) 110.089	109.811	△ 278							
区分	資機材等購送費			小計	件数	構成比	計			
	購入費・借料	小計	② 送料 × 0.73 × $\frac{238}{225}$ × 0.927124							
事前調査	調査用機材 230,000 × 10種 = 2,300,000	円	円	(170,885) 2,471	4	3/5	(5,930) 5,916			
				2,300,000 × 10% = 230,000		2/5 *	(3,954) 3,944			
第1次実施調査	基地建設費 5,890,000 × 3カ所 = 17,670,000			(3,934,804)	4	2/7	(65,023)			
	調査用車両 2,350,000 × 5台 = 11,750,000						64,858			
	探査用機材 4,710,000 × 4種 = 18,840,000	52,960,000		52,960,000 × 10% = 5,296,000			56,751	5/7	(162,557)	
	その他機材 470,000 × 10種 = 4,700,000							*	162,146	
第2次実施調査	調査用車両 2,350,000 × 2台 = 4,700,000			219,140,000	1	2/13	(36,219)			
	ボウリング機械 94,270,000 × 2台 = 188,540,000						(16,281,589)	36,127		
	探査用機材 4,710,000 × 2種 = 9,420,000								11/13	(199,203)
	基地建設費 5,890,000 × 2カ所 = 11,780,000						219,140,000 × 10% = 21,914,000	234,828	*	198,701
	その他機材 470,000 × 10種 = 4,700,000									
第3次実施調査	調査用車両 2,350,000 × 1台 = 2,350,000			17,650,000	1	2/13	(2,917)			
	探査用機材 4,710,000 × 1種 = 4,710,000						(1,311,354)	18,961		2,910
	基地建設費 5,890,000 × 1カ所 = 5,890,000						17,650,000 × 10% = 1,765,000	18,914	11/13	(16,044)
	その他機械 470,000 × 10種 = 4,700,000								*	16,004
計					10		109,811 (110,089) * 380,795 (381,758)			

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
(目) 報告書作成費	(7,760) 7,760	7,760	0						
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書 作成諸費	小計	件数	構成比	計	
事前調査	原稿 $2,300 \times 100 \text{枚} = 230,000$	翻訳 $3,000 \times 100 \text{枚} = 300,000$	報告書 $2,970 \times 50 \text{部} \times 2 \text{種} = 297,000$ 資料 $750 \times 50 \times 4 = 150,000$	120,000	1,097	4	3/5	2,633	
第1次実施調査	原稿 $2,300 \times 400 = 920,000$	翻訳 $3,000 \times 400 = 1,200,000$	報告書 297,000 資料 150,000	700,000	3,267	4	2/5 ※	1,755	
第2次実施調査	原稿 920,000	翻訳 1,200,000	報告書 297,000 資料 150,000	700,000	3,267	1	3/7	3,734	
第3次実施調査	原稿 920,000 審査 $1,150 \times 400 = 460,000$	翻訳 1,200,000 校閲 $1,150 \times 400 = 460,000$	報告書 $7,490 \times 100 \times 2 = 1,498,000$ 資料 $750 \times 100 \times 4 = 300,000$	700,000	3,267	1	5/7 ※	9,334	
計				950,000	5,788	10	2/13	503	
							11/13 ※	2,764	
								890	
							11/13 ※	4,898	
								7,760	
								※18,751	
(目) 国内旅費	(3,046) 3,046	3,046	0						
区分	国内旅費		小計	件数	計				
事前調査	$59,900 \times 5 \times 1/5 \times 2 = 119,800$		120	4	480				
第1次実施調査	$59,900 \times 7 \times 1/5 \times 3 = 251,580$		252	4	1,008				
第2次実施調査	$59,900 \times 13 \times 1/5 \times 5 = 778,700$		779	1	779				
第3次実施調査	778,700		779	1	779				
計			779	10	3,046				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 調査業務実施費	(871,580) 871,580	870,636	△ 944			
区分	調査旅費	現地調査費④	普通材料等(送料等) 購送費⑤	報告書作成費	技術費	計
事前調査	11,952	(3,630) 3,498	(3,954) 3,944	1,755	(14,976) 15,020	(36,267) 36,169
第1次実施調査	34,060	(12,243) 11,797	(12,357) 12,146	9,334	(129,256) 129,640	(347,450) 346,977
第2次実施調査	25,324	(6,027) 5,808	(199,203) 198,701	2,764	(101,178) 101,480	(334,496) 334,077
第3次実施調査	25,324	(5,923) 5,707	(16,044) 16,004	4,898	(101,178) 101,480	(153,367) 153,413
計	96,660	(27,823) 26,810	(381,758) 380,795	18,751	(346,588) 347,620	(871,580) 870,636
				(技術費)		
区分	コンサルタント報酬		諸謝金	小計	件数	計
事前調査	(624,620) $620,490 \times 1 \text{月} \times 2.94 \times 2^{\text{回}} = 3,682,761$		$5,890 \times 6^{\text{人}} \times 2^{\text{回}} = 71,000$	(3,744) 3,755	件 4	(14,976) 15,020
第1次実施調査	(624,620) $626,490 \times (0.5+1.5+1.5) \text{月} \times 2.94 \times 5 = 32,232,911$		$5,890 \times 6^{\text{人}} \times 5 = 177,000$	(32,314) 32,410	4	(129,256) 129,640
第2次実施調査	(624,620) $626,490 \times (0.5+3+1.5) \times 2.94 \times 11$ (101,001,054) = 101,302,433		177,000	(101,178) 101,480	1	(101,178) 101,480
第3次実施調査	(101,001,054) 101,302,433		177,000	(101,178) 101,480	1	(101,178) 101,480
小計					10	(346,588) 347,620

(297)
(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
6 大規模開発プロジェクト調査に必要な経費		(526,974) 526,974	684,798	157,824	(調査予定件数および所要経費)					
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資機材等 購送費	報告書作成費	国内旅費	所属先給与 増経費	調査業務実施費	計
予備調査	テヘラン	1 8	4,1760	(2683) 2368	(3,872) 3,856	13,152	1,608	(18,368) 18,937	(125,557) 125,664	(213,000) 213,345
実施調査	+	(2) 3	(3,054) 4,581	(400) 579	(122) 177	(1,284) 1,926	(1,158) 1,737		(307,956) 462,453	(313,974) 471,453
計		(10) 11	(44,814) 46,341	(9,083) 8,947	(3,994) 4,033	(14,436) 15,078	(2,766) 3,345	(18,368) 18,937	(433,513) 588,117	(526,974) 684,798

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目) 調査旅費		(44,814) 44,814	46,341	1,527									
区分	航空賃	支度料	日 当	宿 泊 料	旅行雑費	国内旅費	小 計	人員	構成比	計	件数	合 計	
予備調査											8	4,176.0	
												* 20,880	
調査実施	384,150	47,966	1,436×60日 = 86,160	4,487×59泊 = 264,733	1,495	13,065	297,569	8	2/3	4,254		34,032	
												* 17,016	
報告書説明	384,150	0	1,436×15 = 21,540	4,487×14 = 62,818	1,495	13,065	483,068	3	2/3	966		7,728	
												* 3,864	
実施調査											(2)	(3054) 4581	
											3	* (37,190) 58,785	
調査実施	561,230	70,077	2,098×60 = 125,880	6,555×59 = 386,745	2,185	19,088	1,165,205	15	0/5	0		0	
												* (34,756) 52,434	
作業監理	561,230	57,710	2,098×15 = 31,470	6,555×14 = 91,770	2,185	19,088	763,453	2	2/2	1,527		(3054) 4581	
												* 0	
報告書説明	561,230	0	31,470	91,770	2,185	19,088	705,743	3	0/3	0		0	
												* (4,234) 6,351	
計											3/3	2,117	(10) (44,814) 46,341
											11	* (60,070) 79,665	

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 現地調査費		(9,083) 9,083	8,947	△ 136	全額 ④									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車両等借上費	通信連絡費	機材等 返送費	資材等 購入費	会議費	計	外資交換 手数料(1%)	小計× $\frac{258}{225}$ ×0.922222	件数	構成比	合計	
予備調査											8		(8,680) 8,368 * (4,341) 4,184	
調査実施	2760×50×2人 = 276,000	380×50×2人 = 38,000	3,440×50×2人 = 344,000	70×30×4人 = 8,400	810×800kg = 648,000	1,160×30種 = 34,800	1,160×30×3人 = 104,400	1,453,600	14,536	(1,494) 1,440		2/3 1/3	(7,968) 7,680 * (3,984) 3,840	
報告説明	2,760×10×1 = 27,600	0	3,440×10×1 = 34,400	70×30×2 = 4,200	810×50 = 40,500	0	1,160×20×1 = 23,200	129,900	1,299	(134) 129		2/3 1/3	(715) 688 * (357) 344	
実施調査											(2) 3		(400) 579 * (7084) 10,236	
調査実施	2,800×50×4 = 760,000	530×50×4 = 106,000	4,740×50×4 = 948,000	95×30×5 = 14,250	1,120×1000 = 1,120,000	1,590×50 = 79,500	1,590×30×5 = 238,500	3,266,250	32,663	(3,358) 3,235		1/15 15/15	0 * (6,716) 9,705	
作業監理	2,800×10×1 = 38,000	0	4,740×10×1 = 47,400	95×30×2 = 5,700	1,120×50 = 56,000	1,590×10 = 15,900	1,590×20×1 = 31,800	194,800	1,948	(200) 193		1/2 1/2	(400) 579 * 0	
報告説明	38,000	0	47,400	5,700	56,000	0	31,800	178,900	1,789	(184) 177		1/3 2/3	0 * (368) 531	
計											00 11		(7,083) 8,947 * (11,425) 14,420	

(300)

(单位：十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 資機材等購送費	(3,994) 3,994	4,033	39			
区分	資機材購送費		小計	件数	構成比	計
	購入費・借料	②送料 × $\frac{238}{225} \times 0.927124$				
予備調査				8		(3,872) 3,856
					*	(1,936) 1,928
調査実施	78,650 × 8人 = 629,200	(56,996) 560 × 100kg = 54,919	(684) 684		2/3	(3,659) 3,648
					1/3 *	(1,829) 1,824
報告説明	3,960 × 3 = 11,880	(28,498) 560 × 50 = 27,459	(40) 39		2/3	(213) 208
					1/3 *	(107) 104
実施調査				(2) 3		(122) 177
					*	(8,168) 12,165
調査実施	216,310 × 15 = 3,244,650	(783,689) 770 × 1,000 = 755,132	(4,028) 4,000		9/15	0
					15/15 *	(8,056) 12,000
作業監理	10,820 × 2 = 21,640	(39,184) 770 × 50 = 37,757	(61) 59		2/2	(122) 177
					0/2 *	0
報告説明	5,630 × 3 = 16,890	(39,184) 37,757	(56) 55		0/3	0
					3/3 *	(112) 165
計				(10) 11		(3,994) 4,033
					*	(10,104) 16,093

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
(目) 報告書作成費	(14,436) 14,436	15,078	642						
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料	印刷製本費	報告書作成費	小計	件数	構成比	計	
予備調査	円	円	円	円		8		13.152	
調査実施	原稿 $1,460 \times 400 \times \frac{2}{3} = 389,333$	翻訳 1,910 × 400 枚 = 764,000 校閲 720 × 400 = 288,000	報告書 4,710 × 100 部 × 2 種 = 942,000	78,650	2,466		$\frac{2}{3}$ $\frac{1}{3}$	13.152 6.576	*
実施調査						(2) 3		(1.284) 1.926 (5.492) 8.238	
調査実施		翻訳 2,620 × 400 = 1,048,000 校閲 1,010 × 400 = 404,000	報告書 6,470 × 100 × 2 = 1,294,000		2,746		$\frac{0}{15}$ $\frac{15}{15}$	0 (5.492) 8.238	*
作業監理	審査 1,010 × 400 = 404,000		資料 650 × 50 × 4 = 130,000	108,140	642		$\frac{2}{2}$ $\frac{0}{2}$	(1.284) 1.926 0	*
計						(10) 11		(14,436) 15,078 (12,068) 14,814	*

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																																															
(目) 国内旅費	(2,766) 2,766	3,345	579																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>国内旅費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予備調査</td> <td></td> <td>円 201</td> <td>8件</td> <td>1,608</td> </tr> <tr> <td>調査実施</td> <td>$21,789 \times 8 \times \frac{1}{5} \times 5 = 174,312$</td> <td>175</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書説明</td> <td>$21,789 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 26,147$</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施調査</td> <td></td> <td>579</td> <td>(2) 3</td> <td>(1,158) 1,737</td> </tr> <tr> <td>調査実施</td> <td>$31,833 \times 15 \times \frac{1}{5} \times 5 = 477,495$</td> <td>477</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業監理</td> <td>$31,833 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 63,666$</td> <td>64</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書説明</td> <td>$31,833 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 38,200$</td> <td>38</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>(10) 11</td> <td>(2,766) 3,345</td> </tr> </tbody> </table>							区分	国内旅費	小計	件数	計	予備調査		円 201	8件	1,608	調査実施	$21,789 \times 8 \times \frac{1}{5} \times 5 = 174,312$	175			報告書説明	$21,789 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 26,147$	26			実施調査		579	(2) 3	(1,158) 1,737	調査実施	$31,833 \times 15 \times \frac{1}{5} \times 5 = 477,495$	477			作業監理	$31,833 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 63,666$	64			報告書説明	$31,833 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 38,200$	38			計			(10) 11	(2,766) 3,345
区分	国内旅費	小計	件数	計																																															
予備調査		円 201	8件	1,608																																															
調査実施	$21,789 \times 8 \times \frac{1}{5} \times 5 = 174,312$	175																																																	
報告書説明	$21,789 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 26,147$	26																																																	
実施調査		579	(2) 3	(1,158) 1,737																																															
調査実施	$31,833 \times 15 \times \frac{1}{5} \times 5 = 477,495$	477																																																	
作業監理	$31,833 \times 2 \times \frac{1}{5} \times 5 = 63,666$	64																																																	
報告書説明	$31,833 \times 3 \times \frac{1}{5} \times 2 = 38,200$	38																																																	
計			(10) 11	(2,766) 3,345																																															
(目) 所属先給与補填経費	(18,368) 18,368	18,937	569	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>(393,600)円</td> <td>(16,794)</td> </tr> <tr> <td>$405,800 \times 128 \times \frac{1}{3} =$</td> <td>17,314</td> </tr> <tr> <td>(393,600)円</td> <td>(1,574)</td> </tr> <tr> <td>$405,800 \times 12 \times \frac{1}{3} =$</td> <td>1,623</td> </tr> </tbody> </table>			(393,600)円	(16,794)	$405,800 \times 128 \times \frac{1}{3} =$	17,314	(393,600)円	(1,574)	$405,800 \times 12 \times \frac{1}{3} =$	1,623																																					
(393,600)円	(16,794)																																																		
$405,800 \times 128 \times \frac{1}{3} =$	17,314																																																		
(393,600)円	(1,574)																																																		
$405,800 \times 12 \times \frac{1}{3} =$	1,623																																																		

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 調査業務実施費	(433.513) 433.513	588.117	154.604	区分	積算内訳	計
				予備調査		
				調査実施	8人 × 2月 × 8件 = 128人月 405,800円 × 128人月 × 1/3 = 17,314	(393,600) (16,794)
				報告書説明	3 × 0.5 × 8 = 12 405,800 × 12 × 1/3 = 1,623	(393,600) (1,574)
				計	140	(18,368) 18,937
区分	調査旅費	現地調査費②	資材等購送費③	報告書作成費	技術費	計
予備調査	20,880	(4,341) 4,184	(1,936) 1,928	6,576	(91,824) 92,096	(125,557) 125,664
実施調査	(39,190) 58,785	(7,084) 10,236	(8,168) 12,165	(5,492) 8,238	(248,022) 373,029	(307,956) 462,453
計	(60,070) 79,665	(11,425) 14,420	(10,104) 14,093	(12,068) 14,814	(339,846) 465,125	(433,513) 588,117

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
				(技術費)		
区分	コンサルタント報酬	地質調査測量費	諸謝金	小計	件数	計
予備調査	円	円	円	(11,478) 11,512	件 8	(91,824) 92,096
調査実施	(397,020) $398,210 \times (0.5+2+1) \times 2.94 \times 8^1 \times \frac{1}{3}$ (10,894,229) = 10,926,882			(10,894) 10,927		
報告書説明	(397,020) $398,210 \times 0.5 \times 2.94 \times 3 \times \frac{1}{3}$ (583,619) = 585,369			(584) 585		
実施調査				(124,011) 124,343	(2) 3	(248,022) 373,029
調査実施	(545,920) $547,560 \times (0.5+2+2) \times 2.94 \times 15$ (108,337,824) = 108,663,282	地質測量(ボ-リング等) 13,110,000 × 1回 = 13,110,000		(121,448) 121,773		
作業監理			5,150 × 6^1 × 5回 = 154,500	155		
報告書説明	(545,920) $547,560 \times 0.5 \times 2.94 \times 3 = 2,414,740$ (2,407,507)			(2,408) 2,415		
計					(10) 11	(339,846) 465,125

(単位: 千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
7 援助効率促進基礎調査に必要経費			(106,460) 106,460	206,201	99,741	(調査予定件数および所要経費)				
区分	基準地	件数	調査旅費	現地調査費	資材等購送費	報告書作成費	国内旅費	所属先給与 補償経費	調査業務実施費	計
プロジェクト形成 基礎調査	テヘラン	(3) 12	(7,244) 36,220	(854) 4,110	(164) 800	(2,528) 12,640	(204) 1,019	(1,050) 5,411	(34,247) 68,556	(46,291) 128,756
予備調査	.	(2) 10	(7,244) 36,220	(854) 4,110	(164) 800	(2,528) 12,640	(204) 1,019	(1,050) 5,411	0	(12,044) 60,200
本格調査	.	(1) 2	0	0	0	0	0	0	(34,247) 68,556	(34,247) 68,556
援助評価調査	カラチ	(7) 9	(15,785) 20,295	(2,391) 2,959	(487) 612	(5,634) 7,243	(713) 917	(3,673) 4,870	(31,486) 40,549	(60,169) 77,445
計		(10) 21	(23,029) 56,515	(3,245) 7,069	(651) 1,412	(8,162) 19,883	(917) 1,936	(4,723) 10,281	(65,733) 109,105	(106,460) 206,201

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目)調査旅費		(23,029) 23,029	56,515	33,486								
区分	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
プロジェクト形成 基礎調査	円	円	円	円	円	円	円	人			件	(7,244) 36,220
											12	(5,180) *10,360
予備調査	561,230	70,077	2,098 × 30 ^日 = 62,940	6,555 × 29 ^日 = 190,095	2,185	19,088	905,615	4	4/4	3,622	(2)	(7,244) 36,220
									0/4	0	10	* 0
本格調査	561,230	70,077	2,098 × 75 = 157,350	6,555 × 74 = 485,070	2,185	19,088	1,295,000	4	0/4	0	(1)	0
									4/4	5,180	2	(5,180) *10,360
援助評価調査	238,460	70,077	2,098 × 30 = 62,940	6,555 × 29 = 190,095	2,185	0	563,757	5	4/5	2,255	(7)	(15,785) 20,295
									1/5	564	9	(3,948) *5,076
計											(10)	(23,029) 56,515
											21	(9,128) *15,436

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目) 現地調査費	(3,245) 3,245	7,069	3,824	全額 ①								
区分	通訳備上費	車両等借上費	通信連絡費	機材等返送費	資料材購入費	会議費	小計	外貨交換 手数料(%)	計× $\frac{238}{229}$ ×0.927124	件数	構成比	計
プロジェクト形成 基礎調査	円	円	円	円	円	円	円	円		件 (3)		(854) 4,110
予備調査	$3,800 \times 20 \times 1^A$ = 76,000	$4,740 \times 20 \times 2^A$ = 189,600	$95 \times 30 \times 2^B$ = 5,700	$1,120 \times 50^B$ = 56,000	$1,590 \times 20^B$ = 31,800	$1,590 \times 20 \times 2^B$ = 63,600	422,700	4.227	(427) 411	(2)	$\frac{4}{4}$	(854) 4,110
本格調査	$3,800 \times 50 \times 1$ = 190,000	$4,740 \times 50 \times 2$ = 474,000	$95 \times 30 \times 4$ = 11,400	$1,120 \times 100$ = 112,000	31,800	$1,590 \times 30 \times 3$ = 143,100	962,300	9.623	(972) 937	10	$\frac{0}{4}$	0
接助評価調査	76,000	189,600	5,700	56,000	31,800	63,600	422,700	4.227	(427) 411	2	$\frac{4}{4}$	(972) 4,110
計										7	$\frac{4}{5}$	(2,391) 2,959
										9	$\frac{1}{5}$	(598) 740
										(10)		(3,245) 7,069
										21		(1,570) 2,614

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(目) 資機材等購送費	(651) 651	1,412	761				
区分	資機材購送費		小計	件数	構成比	計	
	購入費・借料	② 送料 $\times \frac{228}{229} \times 0.927,124$					
プロジェクト形成 基礎調査				件 (3)		(164) 800	
				12		(1,151) 2,280	*
予備調査	$10,820 \times 4 = 43,280$	$770 \times 50^{\text{kg}} = 37,097$	(82) 80	(2)	4/4	(164) 800	
				10	0/4	0	*
本格調査	$210,810 \times 4 = 843,240$	$770 \times 400 = 296,777$	(1,151) 1,140	(1)	0/4	0	
				2	4/4	(1,151) 2,280	*
援助評価調査	$10,820 \times 5 = 54,100$	$650 \times 50 = 31,316$	(87) 85	(7)	4/5	(487) 612	
				9	1/5	(122) 153	*
計				(10)		(651) 1,412	
				21		(1,273) 2,453	*

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
(目) 報告書作成費	(8,162) 8,162	19,883	11,721						
区分	原稿料・審査料	翻訳料・校閲料		印刷製本費	報告書作成費	小計	件数	構成比	計
プロジェクト形成 基礎調査	円	円		円	円		1件 (3)		(2,528) 12,640
予備調査	原稿料 $1,460 \times 100 \text{枚} = 146,000$	翻訳 $2,620 \times 100 \text{枚} = 262,000$	校閲 $1010 \times 100 = 101,000$	$6,470 \times 100 \text{枚} = 647,000$	108,140	1,264	10	$\frac{4}{4}$	(2,528) 12,640
本格調査	146,000	262,000	101,000	647,000	108,140	1,264	10	$\frac{0}{4}$ *	0
援助評価調査	146,000	翻訳 $2,620 \times 40 = 104,800$		647,000	108,140	1,006	9	$\frac{4}{5}$	(5,634) 7,243
計							9	$\frac{1}{5}$ *	(1,408) 1,811
							(10)	*	(8,162) 19,883
							21	*	(2,672) 4,339

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 国内旅費	(917) 917	1,936	1,019	
区分	国内旅費		件数	計
プロジェクト形成 基礎調査			1件	
予備調査	$31,833 \times 4^{\wedge} \times \frac{1}{6} \times 2 = 101,866$		(2) 10	1,019 (204)
援助評価調査	101,866		(2) 9	917 (713)
計			(9) 19	1,936 (917)
(目) 所属先給与補填経費	(4,723) 4,723	10,281	5,558	全額 [※] (393,600) (36) $405,800 \text{円} \times 76^{\wedge} \text{月} \times \frac{1}{3} = 10,281 (4,723)$
区分	積算内訳		計	
プロジェクト形成 基礎調査				
予備調査	(2) (8) ^月 $4^{\wedge} \times 1^{\wedge} \text{月} \times 10 = 40$		(393,600) (8) $405,800 \times 40^{\wedge} \times \frac{1}{3} = 5,411$	
援助評価調査	(7) (28) $4 \times 1 \times 9 = 36$		(393,600) (28) $405,800 \times 36 \times \frac{1}{3} = 4,870$	
計	(96) 76		(4,723) 10,281	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 調査業務実施費	(65,733) 65,733	109,105	43,372			
区 分	調査旅費	現地調査費④	資料等購送費 (送料のみ④)	技術費	報告書作成費	計
プロジェクト形成 基礎調査						
本格調査	(5,180) 10,360	(972) 1,874	(1,151) 2,280	(25,680) 51,514	(1,264) 2,528	(34,247) 68,556
援助評価調査	(3,948) 5,076	(598) 740	(122) 153	(25,410) 32,769	(1,408) 1,811	(31,486) 40,549
計	(9,128) 15,436	(1,570) 2,614	(1,273) 2,433	(51,090) 84,283	(2,672) 4,339	(65,733) 109,105
				(技術費)		
区 分	コンサルタント報酬			小 計	件数	計
プロジェクト形成 基礎調査						
本格調査	(545,920) $547,560 \times (0.5 + 2.5 + 1.0) \times 2.94 \times 4 = 25,757,222$			(25,680) 25,757	(1) 2	(25,680) 51,514
援助評価調査	(545,920) $547,560 \times (0.5 + 1 + 1) \times 2.66 \times 1 = 3,641,274$			(3,630) 3,641	(7) 9	(25,410) 32,769
計					(8) 11	(51,090) 84,283

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎				合 計			
				区 分	件 数	調査旅費	現地調査費		資機材購送費	報告書作成費	調査業務実施費
(項) 技術協力センター費	(5,008,396)	5,445,857	427,554								
/ 調査団派遣に必要な経費	5,018,303										
(1) 調査団派遣経費	(181,224)	214,959	31,162								
	183,797										
	(134,267)	156,644	20,471								
	136,173										
				(調査予定件数および所要経費)							
				1) 事前調査	7	(22,316)	(1,505)	(294)	(4,102)	(0)	(28,217)
						17,853	1,159	235	3,282	27,717	50,246
				2) 実施協議	(7)	(19,614)	(1,505)	(294)	(4,102)		(25,515)
					5	14,010	1,035	210	2,930	0	18,185
				3) 計画打合	(8)	(21,168)	(1,720)	(336)	(4,688)		(27,912)
					10	26,460	2,070	420	6,860	0	34,810
				4) 巡回指導	(8)	(17,936)	(600)	(336)	(1,672)		(20,544)
					10	22,420	720	420	2,090	0	25,650
				5) 機材修理	(3)	(5,739)	(180)	(3,546)			(9,465)
					2	3,826	116	2,356	0	0	6,298
				6) エバリュエ ーション	(4)	(8,968)	(640)	(168)	(2,344)		(12,120)
					3	6,726	462	126	1,758	0	9,072
				7) 基礎調査			(210)			(4,353)	(7,930)
					1	2,864	198	34	469	4,362	7,927
				8) 事後調査			(262)				(4470)
					1	3,580	248	42	586	0	4,456
				合 計		(102,185)	(6,622)	(5,050)	(17,963)	(4,353)	(136,173)
					39	97,739	6,008	3,843	16,975	32,079	156,644

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(100.75%) 102,185	97,739	△ 4,446	※印は調査業務実施費への組替による減									
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	国内旅費	旅行雑費	計	人	小計	件数	構成比	合計
1) 事前調査	2	35	338,320	50,904	1,675×35日 = 58,625	5,145×3泊 = 174,930	13,367	1,496	637,642	5	3,188	7	4/5	(22,314) 17,853
2) 実施協議	2	25	338,320	41,918	1,675×25日 = 41,875	5,145×2泊 = 123,480	13,367	1,496	560,456	5	2,802	5	5/5	(19,614) 14,010
3) 計画打合	2	25	384,200	41,918	2,273×25日 = 56,825	6,820×2泊 = 163,680	13,367	1,496	661,486	4	2,646	10	4/4	(21,168) 26,460
4) 巡回指導	2	25	338,320	41,918	41,875	123,480	13,367	1,496	560,456	4	2,242	10	4/4	(17,936) 22,420
5) 機材修理	2	35	338,320	50,904	58,625	174,930	13,367	1,496	637,642	3	1,913	2	3/3	(5,739) 3,826
6) エバリュエーション	2	25	338,320	41,918	41,875	123,480	13,367	1,496	560,456	4	2,242	3	4/4	(8,968) 6,726
7) 基礎調査	2	30	384,200	50,904	2,273×30日 = 68,190	6,820×2泊 = 197,780	13,367	1,496	715,937	5	3,580	1	4/5	2,864
8) 事後調査	2	30	384,200	50,904	68,190	197,780	13,367	1,496	715,937	5	3,580	1	5/5	3,580
合計													(102,185) 97,739	
												(注) 国内旅費(広島基準2等級2泊3日往復) { 4,810 + (671×3日) + (3,417×2泊) + (3,051×1泊) } × 2 × $\frac{4}{10}$ = 13,367	(716) 5,179	

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎						
(目) 現地調査費		(6.529) 6.622	6.008	△ 614	全額 ②						
※印は調査業務実施費への組替による減											
区分	通訳備上費	車輛等備上費	通信連絡費	資料等購入費	会議費	計(単価)	外貨交換手数料1%	小計× $\frac{238}{247}$	件数	構成比	合計
1) 事前調査	2,760×15日×1人 = 41,400	3,440×15日×2台 = 103,200	70×30話×3回 = 6,300	1,160×10種 = 11,600	46,400	208,900	2,089	(215) 207	7	4/5 1/5	(1,505) 1,159 (0) * 290
2) 実施協議	41,400	103,200	6,300	11,600	46,400	208,900	2,089	(215) 207	(7) 5	5/5 0/5	(1,505) 1,035 * 0
3) 計画打合	41,400	103,200	6,300	11,600	46,400	208,900	2,089	(215) 207	(8) 10	4/4 0/4	(1,720) 2,070 * 0
4) 巡回指導	2,760×8日×1人 = 22,080	3,440×5日×1台 = 17,200	70×30話×2回 = 4,200	1,160×5種 = 5,800	1,160×20人×1回 = 23,200	72,480	725	(75) 72	(8) 10	4/4 0/4	(600) 720 * 0
5) 機材修理	2,760×5日×1人 = 13,800	17,200	4,200	0	23,200	58,400	584	(60) 58	(3) 2	3/3 0/3	(180) 116 * 0
6) エバリエーション	41,400	3,440×15日×1台 = 51,600	4,200	11,600	46,400	155,200	1,552	(160) 154	(4) 3	4/4 0/4	(640) 462 * 0
7) 基礎調査	2,760×20日×1人 = 55,200	3,440×20日×2台 = 137,600	4,200	11,600	1,160×20人×2回 = 46,400	255,000	2,550	(注)(262) 248	1	4/5 1/5	(210) 198 * 50
8) 事後調査	55,200	137,600	4,200	11,600	46,400	255,000	2,550	(注)(262) 248	1	5/5 0/5	(262) 248 * 0
合計								(注) : 小計× $\frac{238}{247}$ 248	39		(6,622) 6,008 (52) * 340

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度	対前年度比較	積算基礎						
		予算額	増△減額	機材購送費	事務用品	医薬品	小計	件数	構成比	合計
(目) 資機材購送費	(4,980) 5,050	3,843	△ 1,207							
				円	円	円		件		
1) 事前調査							42	7	4/5	(294) 235
				21,140		21,140			1/5	* (8) 59
2) 実施協議							42	3	5/5	(294) 210
				21,140		21,140			0/5	* 0
3) 計画打合							42	10	4/4	(336) 420
				21,140		21,140			0/4	* 0
4) 巡回指導							42	10	4/4	(336) 420
				21,140		21,140			0/4	* 0
5) 機材修理				(送料等)④ (1,140,157) 1,136,006			(1,182)	(3)	3/3	(3,544) 2,356
				21,140		21,140	1,178	2	0/3	* 0
イバリオ工 4) ション							42	3	4/4	(168) 126
				21,140		21,140			0/4	* 0
7) 基礎調査							42	1	4/5	34
				21,140		21,140			1/5	* 8
8) 事後調査							42	1	5/5	42
				21,140		21,140			0/5	* 0
合計								39		(5,050) 3,843
										(8) 67

(注) 機材購送費
 $393,190円 \times 3^{\wedge} \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{236}{225} \times 0.927/24) = 1,136,006 円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 報告書作成費	(17,712) 17,963	16,975	△ 988	※印は調査業務実施費への経費による減				
区分	原稿料	翻訳料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	構成比	合計
1) 事前調査	1,460 × 100 ^枚 = 146,000	1,910 × 100 ^枚 = 191,000	1,890 × 60部 × 2種 = 226,800	22,337	586	7	4/5	(4,102) 3,282
2) 実施協議	146,000	191,000	226,800	22,337	586	5	1/5	(0) 820
3) 計画打合	146,000	191,000	226,800	22,337	586	10	4/4	(4,688) 5,860
4) 巡回指導	1,460 × 50枚 = 73,000	0	1,890 × 60部 × 1種 = 113,400	22,337	209	10	1/5	(0) 820
5) エvaluation	146,000	191,000	226,800	22,337	586	3	0/4	(0) 820
6) 基礎調査	146,000	191,000	226,800	22,337	586	1	4/5	469
7) 事後調査	146,000	191,000	226,800	22,337	586	1	1/5	117
合計	(注) 国内旅費(広島基準2等級4泊5日往復) { 5,111 × 2 + (713 × 5日) + (3,631 × 3泊) + 3,242 } × 2回 × $\frac{4}{10}$ = 22,337円				586	1	0/5	(17,963) 16,975 (117) 937

(317)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 調査業務実施費	(4,292) 4,353	32,079	27,726					
	区分	件数	調査旅費	現地調査費⑦	資機材購送費	報告書作成費	技術費	合計
	1) 事前調査	(0)件 7	(0) 4,463	(0) 290	(0) 59	(0) 820	(0) 22,085	(0) 27,717
	2) 基礎調査	1	716	(52) 50	8	117	(3,460) 3,471	(4,353) 4,362
	合計	(1) 8	(716) 5,179	(52) 340	(8) 67	(117) 937	25,556	(4,353) 32,079
(技術費内訳)								
	区分	期間	直接人件費	諸経費	技術費	小計	件数	金額
	1) 事前調査	25日	技師A (0) $643,900 \times \left(\frac{10+25+15}{30}\right) \times 1人$ = 1,073,170	(0) $1,073,170 \times \frac{110}{100}$ = 1,180,490	(0) (0) $(1,073,170 + 1,180,490) \times 0.4$ = 901,460	(0) 3,155	(0) 7	(0) 22,085
	2) 基礎調査	30日	技師A (642,000) $643,900 \times \left(\frac{10+30+15}{30}\right) \times 1人$ = 1,177,000	(1,177,000) $1,180,480 \times \frac{110}{100}$ = 1,294,700	(1,177,000) (1,294,700) $(1,180,480 + 1,298,530) \times 0.4$ = 988,680	(3,460) 3,471	1	(3,460) 3,471
	合計						(1) 8	(3,460) 25,556

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
(2) プロジェクト実施経費	(46,957) 47,624	58,315	10,691	I プロジェクト運営費(実施計画費)	
(目) 実施計画費	(46,957) 47,624	58,315	10,691		
I プロジェクト 運営費	(13,184) 13,476	II 国内支援体制整備費		合計	
		i) 特殊案件 実施計画費	ii) 視聴覚教材 等整備費		iii) 国内協力 体制整備費
		6,297	20,554	7,589	(47,624) 58,315
					1) 諸謝金 $101,380 \text{円} \times 46 \text{件} = 4,663 \text{ (45,62)}$
					2) 国内旅費 $57,220 \text{円} \times 46 \text{件} = 2,632 \text{ (2,575)}$
					3) 庁費
					会議費 $14,870 \text{円} \times 46 \text{件} = 684 \text{ (669)}$
					資料作成費 $119,500 \text{円} \times 46 \text{件} = 5,497 \text{ (5,378)}$
					1) ~ 3) 13,476 (13,184)
					II 国内支援体制整備費 44,839 (34,440)
					1) 特殊案件実施計画費 $2,099 \times 3 \text{件} = 6,297$
					作業部会謝金 委員国内旅費 部会資料作成費 仕様書作成費(原稿料) 仕様書翻訳料 仕様書印刷製本費 計
					$5,150 \times 6 \times 5 \text{日} = 155,000$ $25,670 \times 3 \times 2 \text{回} = 158,000$ $21,770 \times 4 \text{種} = 87,000$ $3,060 \times 250 \text{枚} = 765,000$ $2,650 \times 250 \text{枚} = 663,000$ $5,410 \times 50 \text{部} = 271,000$ 2,099
					(注) 国内旅費 (広島基準 2等級 2泊3日) $\{7,379 \text{円} \times 2 + (1,398 \text{円} \times 3) + (7,079 \text{円} \times 2)\} \times \frac{4}{10} = 13,244 \text{円}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ii) 視聴覚教材等整備費 30,953 (20,554) / 諸謝金 19,608 (12,968) (1) 教材整備国内作業費 (イ) 直接人件費 主任技師 1人/月 $\frac{(37,080)}{37,820円 \times 20日 \times 1人/月} = 756 (742)$ 技師(A) 2人/月 $\frac{(32,070)}{32,170円 \times 20日 \times 2人/月} = 1,287 (1,283)$ (ロ) 諸経費(直接人件費の110%相当額) $\frac{(2,025)}{2,043} \times \frac{110}{100} = 2,247 (2,228)$ (ハ) 技術費(直接人件費+諸経費)の40%相当額 $\frac{(2,025)}{(2,043 + 2,247)} \times \frac{40}{100} = 1,716 (1,701)$ 小計(イ)~(ハ) $\frac{(5,954)}{6,006} \times 3件 = 18,018 (11,908)$ (2) 教材翻訳料 $2,650円 \times 100枚 \times 2種 \times 3件 = 1,590 (1,060)$ 計(イ)+(2) 19,608 (12,968) 又 国内旅費(広島基準2等級3泊4日) $\left\{ (7,600 + 5,700) \times 2 + (1,900 \times 4日 + 9,900 \times 3泊) \right\}$ $\times 2人 \times 3件 = 383 (256)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3 庁 費 10.962 (7,330)</p> <p>(1) 教材購入費</p> <p style="padding-left: 20px;">教科書専門書等購入費</p> <p style="padding-left: 40px;">$5,200円 \times 10種 \times 3件 = 126 (84)$ ⁽²⁾</p> <p>(2) 教材作成費</p> <p style="padding-left: 20px;">(イ) 教科書マニュアル等印刷製本費</p> <p style="padding-left: 40px;">$2,780円 \times 100部 \times 2種 \times 3件 = 1,668 (1,112)$ ⁽²⁾</p> <p style="padding-left: 20px;">(ロ) スライド作成費 (100枚)</p> <p style="padding-left: 40px;">$840,000円 \times 3種 \times 3件 = 7,560 (5,040)$ ⁽²⁾</p> <p>(3) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 3件 = 60 (40)$ ⁽²⁾</p> <p>(4) 教材送料 (テヘラン基準) ㊦</p> <p style="padding-left: 40px;">$2,312円 \times 30kg \times 4種 \times \frac{288}{217} \times 0.927124 \times 3件$ ⁽²⁾</p> <p style="padding-left: 80px;">= 846 (586)</p> <p>(5) プロジェクター等購入費</p> <p style="padding-left: 40px;">$234,000円 \times 3件 = 702 (468)$ ⁽²⁾</p> <p>小計 (1) ~ (5) 10.962 (7,330)</p> <p>計 1 ~ 3 30.953 (20,354)</p> <p>iii) 国内協力体制整備費 7.589</p> <p style="padding-left: 20px;">1 諸謝金 $106,380円 \times 15件 = 1,596$</p> <p style="padding-left: 20px;">2 国内旅費 $66,100円 \times 4人 \times 15件 = 3,966$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3 庁 費</p> <p>会議費 $14,882円 \times 15件 = 223$</p> <p>資料作成費 $120,238円 \times 15件 = 1,804$</p> <p>計 1 ~ 3 7,589</p> <p>合計 i) ~ iii) 44,839 (34,440)</p> <p>(注) 国内旅費(広島基準2等級3泊4日)</p> $\{(14,400 \times 2) + (1,900 \times 4日) + (9,900 \times 3泊)\}$ <p style="text-align: right;">= 66,100円</p>

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
2 専門家派遣に必要な経費 (目) 派遣諸費		(2,927,442) 2,932,850 (1,820,617) 1,820,617	2,982,858 1,806,438	50,008 △ 14,179	全額 卒 1) 専門家赴任旅費 専門家 (343) 354人 家族 (245) 242人 長期調査員 10人							
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	日当宿泊料	計	人数	合計
1) 継続	3	月 12	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	(78) 87	0
2) 帰国	3	5	730,790	0	$257,840 \times \frac{115}{100} = 308,020$	0	$3,168 \times 3 = 9,500$	21,499	0	1,069,809	60	(72) 64,189
3) 交替及び新規	3	7	730,790	$207,055 \times (1 + \frac{2}{3}) = 348,425$	308,020	$11,023 \times 10 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 220,460$	9,500	21,499	0	1,638,694	95	(75) 155,676
4) 短期	3	3	461,380	94,330	0	0	2,500	19,810	$9,900 \times 31 + 7,920 \times 60 = 782,100$	1,360,120	(98)	(133,292) 138,732
5) 長期調査員	3	6	271,500	165,000	205,500	130,000	5,000	10,076	0	787,076	10	7871
合計											(353) 354	(344,465) 366,468

(注) 国内旅費(広島基準 3等級 3泊 3日 短期往復、長期片道)

短期 { 8,443円 + (918円 × 3日) + (4,692円 × 2泊 + 4,182円 × 1泊) } × 2 × $\frac{4}{10}$ = 19,810円

長期(本人) { 8,443円 + (918円 × 3日) + (4,692円 × 2泊 + 4,182円 × 1泊) } × 1 × $\frac{4}{10}$ = 9,905円

長期(家族) { 12,664円 + 16,320円 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) } × 1 × $\frac{4}{10}$ = 11,594円

長期調査員 { 8,870円 + (918円 × 3日) + (4,692円 × 2泊 + 4,182円 × 1泊) } × 1 × $\frac{4}{10}$ = 10,076円

(323)
(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2) 滞在費 1,083,633 (1,111,075) (i) 長期調査員 $390,900 \text{ 円} \times 60 \text{ 人月} = 23,454$ (ii) 専門家(長期) $390,900 \text{ 円} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{135}{100} = 1,060,179 \text{ (1,087,621)}$ 3) 住居手当 295,081 (258,974) (i) 長期調査員 $203,500 \text{ 円} \times 60 \text{ 人月} \times \frac{60}{100} = 7,326$ (ii) 専門家 $203,500 \text{ 円} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{60}{100} = 245,299 \text{ (251,648)}$ 4) 語学手当 44,428 (45,287) (i) 長期調査員 $390,900 \text{ 円} \times 60 \text{ 人月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 1,173$ (ii) 長期専門家 $390,900 \text{ 円} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 39,266 \text{ (40,282)}$ (iii) 短期専門家 $782,100 \text{ 円} \times 102 \text{ 人月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 3,989 \text{ (3,832)}$ 5) 僻地手当 42,408 (43,504) (i) $390,900 \text{ 円} \times \frac{135}{100} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{20}{100} \times \frac{10}{100} = 21,204 \text{ (21,752)}$ (ii) $390,900 \text{ 円} \times \frac{135}{100} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{10}{100} \times \frac{20}{100} = 21,204 \text{ (21,752)}$ 6) 子女教育手当 $18,000 \text{ 円} \times 2,009 \text{ 人月} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5}) = 16,876 \text{ (17,312)}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 携行機材費	(76,040) 77,119	79,321	2,202	i) 専門家(短期、新規、交替) $341,730円 \times \left(\frac{(19)}{102人} + \frac{(43)}{59人} + \frac{(32)}{36人} \right) = 67,321 (59,119)$ ii) 長期調査員 $3,000円 \times \frac{(6)}{4人} = 12,000 (18,000)$ 計 i) ~ ii) 79,321 (77,119)
(目) 現地業務費	(74,645) 75,873	82,258	6,385	全額 ④ 1 現地業務費 $126,946円 \times \frac{(33)}{317^{\text{調査員月}}} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 39,465 (43,283)$ 2 貧困対策費 $\left(\begin{array}{l} L.D.C. 125,530円 \times \frac{108^{\text{調査員月}}}{108} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 13,295 \\ \frac{L.L.D.C.}{M.S.A.C.} 376,590円 \times \frac{12^{\text{調査員月}}}{12} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 4,432 \end{array} \right)$ $149,310円 \times \frac{120^{\text{調査員月}}}{120} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 17,571$ 3 現地研究費 $128,700円 \times \frac{(19)}{103人} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 13,000 (10,348)$ 4 長期調査員調査費 $94,000円 \times \frac{(36)}{247^{\text{調査員月}}} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 2,212 (3,444)$ 5 技術普及広報費 $500,000円 \times 10件 \times \frac{238}{247} = 4,818 (5,000)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 所属先給与補填経費	(737.803) 737.803	750.392	12.589	6 技術交換費 1,345 × 2件 = 2,690 (0)
				(1) 航空賃 232,300円 × 2人 = 465 (0)
				(2) 日当 3,200円 × 30日 × 2人 = 192 (0)
				(3) 宿泊料 8,800円 × 29泊 × 2人 = 568 (0)
				(4) 現地活動費 48,500円 × 2人 = 97 (0)
				(5) 送料 2,300円 × 10回 = 23 (0)
				小計 (1) ~ (5) 1,345 (0)
				7 応急対策費
				(1) 104,270円 × 12月 × 2件 = 2,502 (0)
				計 1 ~ 7 82,258 (75,873)
全額◇				
給与補填経費				
1) $\frac{(393,600)}{405,800} \times \frac{(2445)}{2,291人月} \times \frac{2}{3} = 619.792 (641,568)$				
(人月内訳)				
調査団 継続 帰国 交管 短期 (157) (1,176) (360) (224) (274)				
155人月 + 1,044人月 + 300人月 + 252人月 + 306人月				
+ $\frac{(72)}{60} \times 1月 + \frac{(32)}{36} \times 2月 + \frac{(98)}{102} \times 1月 = 2,291人月 (2,445)$				
2) 新規及び長期調査員				
$\frac{(393,600)}{405,800} \times \left\{ \frac{(301)}{413人月} + \frac{(43)}{60人月} + \frac{(43)}{59人} \times 2月 + 10人 \times 1月 \right\}$				
$\times \frac{2}{3} - \frac{(361)}{473} \times \frac{1}{6} = 130.600 (96,235)$				
計 1) + 2) 750.392 (737,803)				

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎												
(目) 技 術 費	(108,938) 110,485	145,181	34,696	技師(A)相当 $\frac{(31,230)}{31,320 \text{ 円}} \times 20 \text{ 日} \times 2.74 \times \left(\frac{(34)}{473 \text{ 人月}} \times \frac{1}{2} \right) = 145,181 \text{ (82,559)}$ ※新規(59人×7月) + 長期調査員(10人×6月) = 473人月												
(目) 連絡会議旅費	(20,210) 20,497	18,447	△2,050	1 外国旅費 (1等級テヘラン基準) 開催地：東京 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">(30) 円 504,430 × 27人</td> <td style="text-align: center;">{(3,231 + 7,964) × 2.74 + (1,398 + 7,079) × 8} × 27人</td> <td style="text-align: center;">(30) 円 2,185 × 27人</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(15,132,900) = 13,619,610</td> <td style="text-align: center;">(2,826,180) = 2,543,562</td> <td style="text-align: center;">(65,550) = 58,995</td> <td style="text-align: center;">(18,025) 16,222</td> </tr> </tbody> </table>	航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	計	(30) 円 504,430 × 27人	{(3,231 + 7,964) × 2.74 + (1,398 + 7,079) × 8} × 27人	(30) 円 2,185 × 27人		(15,132,900) = 13,619,610	(2,826,180) = 2,543,562	(65,550) = 58,995	(18,025) 16,222
航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	計													
(30) 円 504,430 × 27人	{(3,231 + 7,964) × 2.74 + (1,398 + 7,079) × 8} × 27人	(30) 円 2,185 × 27人														
(15,132,900) = 13,619,610	(2,826,180) = 2,543,562	(65,550) = 58,995	(18,025) 16,222													
(目) 中堅技術者養成対策費	0	19,472	19,472	2 業務諸費 1) 会議費 $2,060 \text{ 円} \times (27 \times 4)^{\frac{(30)}{10}} \times 10 \text{ 回} = 2,225 \text{ (2,472)}$ (対象プロジェクト名：インドネシア火山砂防技術センター) 1 直接経費 (1) 研修参加旅費 ☆ (1) 集合解散旅費 $\frac{(30)}{34,347 \text{ 円}} \times 25 \text{ 人} \times 3 \text{ 回} \times \frac{3}{4} = 1,932 \text{ (0)}$ (2) 教材費 (1) 印刷製本費 $52 \text{ 円/頁} \times 60 \text{ 頁} \times 25 \text{ 人} \times 10 \text{ 冊} \times 3 \text{ 回} = 2,340 \text{ (0)}$												

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎																																	
(目)一時帰国旅費	(83,003) 84,182	74,733	△ 9,449	<p>(ロ) 翻訳料 990円/頁 × 60頁 × 10種 = 594(0)</p> <p>(3) 実習旅費 16,658円 × 25人 × 3月 × 3回 = 3,748(0)</p> <p>2 研修諸費</p> <p>(1) 研修資材費 880,150円/月 × 3月 × 3回 = 7,921(0)</p> <p>(2) 指導同行旅費 16,658円 × 5人 × 3月 × 3回 = 750(0)</p> <p>(3) 特別講師謝金 2,430円/時間 × 4時間 × 25日 × 1人 × 3月 × 3回 = 2,187(0)</p> <p>計 1 + 2 = 19,472(0)</p> <p>本人 (98) 87人 家族 (98) 87人</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>小計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>(千円) 円 338,530</td> <td>(1,446 × 2日) 円 × 2 = 5,784</td> <td>円 11,851</td> <td>円 1,506 × 2 = 3,012</td> <td>359</td> <td>(98) 87</td> <td>(35,182) 31,233</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>474,120</td> <td>5,784</td> <td>13,871</td> <td>6,024</td> <td>500</td> <td>(98) 87</td> <td>(49,000) 43,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td colspan="6"></td> <td>(98) 87</td> <td>(84,182) 74,733</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計	人数	合計	本人	(千円) 円 338,530	(1,446 × 2日) 円 × 2 = 5,784	円 11,851	円 1,506 × 2 = 3,012	359	(98) 87	(35,182) 31,233	家族	474,120	5,784	13,871	6,024	500	(98) 87	(49,000) 43,500	計							(98) 87	(84,182) 74,733
区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計	人数	合計																														
本人	(千円) 円 338,530	(1,446 × 2日) 円 × 2 = 5,784	円 11,851	円 1,506 × 2 = 3,012	359	(98) 87	(35,182) 31,233																														
家族	474,120	5,784	13,871	6,024	500	(98) 87	(49,000) 43,500																														
計							(98) 87	(84,182) 74,733																													
(目)子女呼寄旅費	(6,186) 6,274	6,616	342	<p>(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復)</p> <p>本人 { 8,443円 + (918円 × 3日) + (4692円 × 2泊 + 4,182円) } $\times 2 \times \frac{4}{10} \times 0.93 \times 0.643264 = 11,851$円</p> <p>家族 { 12,664円 + (16,320円 × $\frac{2+1}{3}$) } × $\frac{4}{10} \times 2$ $\times 0.93 \times 0.643264 = 13,871$円</p> <p>538,840円 × (1 - $\frac{25}{100}$) - 20,000円 = 384,130円</p> <p>384,130円 × $\frac{(242) (98)}{(242) - 87人} \times \frac{1}{9} = 6,616 (6,274)$</p>																																	

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3 機材供与に必要な経費	(1,438,245) 1,438,308	1,482,777	44,469	
(目) 機材供与費	(1,433,795) 1,433,795	1,478,223	44,428	<p>全額 ◇</p> <p>送料 ㊦</p> $(1,464,196) \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right) = 1,478,223 \quad (1,433,795)$ <p>1 新規 240,000</p> <p>ペル-SENATI ○ 職業訓練センター 70,000</p> <p>タイ水道 ○ 技術訓練センター 70,000</p> <p>フィリピン国立 ○ 航海技術訓練所 70,000</p> <p>メキシコ水理 ○ 模型実験センター 15,000</p> <p>ジョルダン電力 ○ 訓練センター 15,000</p> <p>2 継続 1,295,019</p> <p>ビルマ橋梁技術 ○ 訓練センター 22,000</p> <p>日・シンソフトウェア ○ 技術研修センター 30,000</p> <p>フィリピン電気通信 ○ 訓練センター 50,000</p> <p>ジョモ・ケニマツ ○ 農工大学 30,000</p> <p>パナマ国管教育 ○ テレビ放送計画 30,000</p> <p>日墨技術研修 ○ センター 80,000</p> <p>インドネシア火山砂 ○ 防技術センター 80,000</p> <p>フィリピン工科学 ○ 大 50,000</p> <p>パナマ職業訓練 ○ センター 70,000</p> <p>ホリビアンアドレス ○ 大学鉱床学研究所 50,000</p> <p>日・シ技術学院 70,000</p> <p>タイ労働リハビリテ ○ ションセンター 50,000</p> <p>パキスタン建設 ○ 機械訓練センター 80,000</p> <p>マレーシア ○ 国立計量研究所 60,000</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																			
(目) 機械設計試作改良費				インドネシア化学工業 ○ 研修開発センター	50,000	ブラジル・テレプラス ○ 訓練・研究センター	10,000																
				フィリピン金属鋳造 ○ 技術センター	91,000	ビルマ 冶金研究 ○ 開発センター	30,000																
				エジプトCTA電車 ○ 訓練センター	50,000	エジプト ○ 繊維研究開発	20,000																
				サウディアラビア ○ 海水淡水化	80,000	イラク電気産業 ○ 訓練センター	30,000																
				セネガル電子 ○ センター	40,000	マレーシア金属 ○ 工業技術センター	10,000																
				インドネシアラジオテレビ ○ 放送訓練センター	77,019	ペルー電気通信 ○ 訓練センター	5,000																
				中国企業管理 ○ センター	30,000	ペルー水産加工 ○ センター	5,000																
				中国郵便センター	10,000	パキスタン中央 ○ 電気研究所	5,000																
				$\begin{matrix} (4,513) \\ 4,554 \times 1 \text{件} = 4,554 (4,513) \end{matrix}$ <table border="1" data-bbox="1528 1249 2344 1501"> <thead> <tr> <th>人件費</th> <th>諸経費</th> <th>技術研究費</th> <th>材料費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>技師C (20,250) 20,600 × 20日 × 40日/30日</td> <td>人件費 × 1.1 (810,000) 824,000 × 1.1</td> <td>(人件費 + 諸経費) × 0.4 (810,000) (891,000) (824,000 + 906,400) × 0.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(810,000)</td> <td>(891,000)</td> <td>(680,400)</td> <td></td> <td>(4,513)</td> </tr> <tr> <td>= 824,000</td> <td>= 906,400</td> <td>= 692,160</td> <td>2,131,350</td> <td>4,554</td> </tr> </tbody> </table>	人件費	諸経費	技術研究費	材料費	合計	技師C (20,250) 20,600 × 20日 × 40日/30日	人件費 × 1.1 (810,000) 824,000 × 1.1	(人件費 + 諸経費) × 0.4 (810,000) (891,000) (824,000 + 906,400) × 0.4			(810,000)	(891,000)	(680,400)		(4,513)	= 824,000	= 906,400	= 692,160	2,131,350
人件費	諸経費	技術研究費	材料費	合計																			
技師C (20,250) 20,600 × 20日 × 40日/30日	人件費 × 1.1 (810,000) 824,000 × 1.1	(人件費 + 諸経費) × 0.4 (810,000) (891,000) (824,000 + 906,400) × 0.4																					
(810,000)	(891,000)	(680,400)		(4,513)																			
= 824,000	= 906,400	= 692,160	2,131,350	4,554																			

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																
♪ アフターケアに必要な経費 (イ) 調査団派遣経費 (ロ) 調査旅費	(63,219) 63,348 (6,628) 6,722 (4,795) 4,864	63,306 6,708 4,864	△ 42 △ 14 0	対象プロジェクト名：パラグアイ職業訓練センター ：アラブ海運大学校																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>等級</th> <th>期間</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>国内旅費</th> <th>単価計</th> <th>人数</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>10日</td> <td>テヘラン基準 543,000</td> <td>33,015</td> <td>(2,200×10日) + (2,900×9泊) = 120,200</td> <td>2,500</td> <td>112,000</td> <td>810,715</td> <td>3人</td> <td>2,432</td> <td>2</td> <td>4,864</td> </tr> </tbody> </table>											等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	小計	件数	合計	3	10日	テヘラン基準 543,000	33,015	(2,200×10日) + (2,900×9泊) = 120,200	2,500	112,000	810,715	3人	2,432	2	4,864		
等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	小計	件数	合計																									
3	10日	テヘラン基準 543,000	33,015	(2,200×10日) + (2,900×9泊) = 120,200	2,500	112,000	810,715	3人	2,432	2	4,864																									
(ロ) 現地調査費	(397) 402	388	△ 14	全額⑥ (注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日) (13,300円×2 + 1600円×3日 + 8,200円×3泊) × 2 = 112,000円																																
(ロ) 資機材購送費	(41) 42	42	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>車輦等備上費</th> <th>資料等購入費</th> <th>会議費</th> <th>単価計</th> <th>外貨交換 手数料1%</th> <th>小計×$\frac{232}{225}$ × 0.927124</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,440×8日×1台 = 59,520</td> <td>260×5種 = 13,000</td> <td>2,460×25人×2回 = 123,000</td> <td>195,520</td> <td>1,955</td> <td>(201) 194</td> <td>2</td> <td>(402) 388</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資機材指料購入費</th> <th>医薬品</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10,500</td> <td>10,500</td> <td>21</td> <td>2</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>							車輦等備上費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換 手数料1%	小計× $\frac{232}{225}$ × 0.927124	件数	合計	7,440×8日×1台 = 59,520	260×5種 = 13,000	2,460×25人×2回 = 123,000	195,520	1,955	(201) 194	2	(402) 388	資機材指料購入費	医薬品	小計	件数	合計	10,500	10,500	21	2	42
車輦等備上費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換 手数料1%	小計× $\frac{232}{225}$ × 0.927124	件数	合計																													
7,440×8日×1台 = 59,520	260×5種 = 13,000	2,460×25人×2回 = 123,000	195,520	1,955	(201) 194	2	(402) 388																													
資機材指料購入費	医薬品	小計	件数	合計																																
10,500	10,500	21	2	42																																

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																								
(目) 報告書作成費	(1,069) 1,084	1,084	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>原稿料</th> <th>印刷製本費</th> <th>国内旅費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th></th> <th>件</th> <th>円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,400 × 100枚</td> <td>2,980 × 50部 × 1種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>= 240,000</td> <td>= 149,000</td> <td>153,360</td> <td>542</td> <td>2</td> <td>1,084</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊4日) $(13,300^{\text{円}} \times 2 + 1,900^{\text{円}} \times 4日 + 9,900^{\text{円}} \times 3泊) \times 3人 \times \frac{2}{10} \times 2$ $= 153,360^{\text{円}}$</p> <p>165 × 2件 = 330</p> <p>1 謝礼金 6,020円 × 2人 × 2回 = 24 2 国内旅費 63,900円 × 2人 × 2回 × $\frac{1}{5}$ = 51 内訳(広島基準3等級3泊4日) $13,300 \times 2 + 1,900 \times 4日 + 9,900 \times 3泊 = 63,900^{\text{円}}$</p> <p>3 庁費</p> <p>(1) 会議費 590円 × 15人 × 2回 = 18 (2) 印刷費 2,980円 × 20部 × 1種 = 60 (3) 送料 4,020円 × 2kg = 8 (4) 資料購入費 2,100円 × 2種 = 4 計 (1) ~ (4) 90 合計 1 ~ 3 165</p>	原稿料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	合計	円	円	円		件	円	2,400 × 100枚	2,980 × 50部 × 1種					= 240,000	= 149,000	153,360	542	2	1,084
原稿料	印刷製本費	国内旅費	小計	件数	合計																							
円	円	円		件	円																							
2,400 × 100枚	2,980 × 50部 × 1種																											
= 240,000	= 149,000	153,360	542	2	1,084																							
(目) 実施計画費	(326) 330	330	0																									

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(2) 専門家派遣経費		(14,370)	14,534	129							
(目) 派遣諸費		(7,176)	7,176	0							
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	語学手当	計	人数	合計
短期	3	3	円	円	3,200×31日+9,800×30日 +(3,200+9,800)×30日×0.9 +(3,200+9,800)×30日×0.8 = 1,056,200	円	円	1,056,200× $\frac{4}{20}$ × $\frac{1}{3}$	円	人	
			543,000	94,330		2,500	44,800	= 52,810	1,794	4	7,176
(目) 携行機材費		(1,972)	2,000	0	国内旅費内訳 $\{13,300円 \times 2 + (1,600円 + 8,200円) \times 3\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 44,800円$ $500,000円 \times 2人 \times 2件 = 2,000$						
(目) 現地業務費		(500)	488	19	全額 ㊟ $40,000円 \times 3ヶ月 \times 2人 \times 2件 \times \frac{238}{217} \times 0.927124 = 488 (507)$						
(目) 所属先給与補填経費		(4,722)	4,870	148	全額 ☆ 1 調査用 $\frac{(393,600)}{405,800円} \times \frac{10}{30} \times 3人 \times \frac{2}{3} = 271 (262)$ 2 専門家 $\frac{(393,600)}{405,800円} \times (3+1)月 \times 2人 \times \frac{2}{3} = 2,164 (2,099)$ 計 1 + 2 2,435 (2,361) $(2,361) \times 2件 = 4,722 (4,722)$						

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(3) 機材供与経費 (目) 機材供与費	(42.221) 42.221 (42.221) 42.221	42.064 42.064	△ 157 △ 157	全額△送料④ $21,840 \times \left(\frac{82}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{258}{225} \times 0.927124 \right) \times 2 \text{件}$ $= 42.064 (42.221)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎													
5 人造りセンター協力に必要な経費	(398,266) 400,000	701,957	301,957														
(1) 調査団派遣に必要な経費	(44,886) 45,524	55,810	10,286														
(イ) 調査団派遣経費	(17,438) 17,686	17,601	△ 25														
(ロ) 調査旅費	(11,498) 11,661	11,661	0														
(2) 巡回指導				区	分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	件数	合計
(2) 巡回指導						3	15	291,760	66,030	3,200 × 15日 = 48,000	2,800 × 14泊 = 39,200	5,000	35,040	583,030	4	5	11,661
(ロ) 現地調査費	(1,921) 1,949	1,878	△ 71	(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日往復) $\{14,400円 + (8,200円 \times 3泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times 2 \times \frac{4}{10}$ $= 35,040円$ 全額 ⑥													
(3) 資機材購送費	(552) 560	546	△ 14	通訳備上費	車輦等備上費	通信運搬費	資料購入費	会議費	単価計	外貨交換手数料1%	小計 × $\frac{238}{229} \times 0.92724$	件数	合計				
(3) 資機材購送費	(552) 560	546	△ 14	2,760 × 13日 × 1人 = 35,880	7,440 × 13日 × 2台 = 193,440	70 × 30話 × 3回 = 6,300	2,600 × 20種 = 52,000	2,460 × 20人 × 2回 = 98,400	386,020	3,860	(389,880) 375,673	5	(1,949) 1,878				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				資機材購入費	医薬品購入費	送料 × $\frac{288}{229}$ × 0.927124	小計	件数	合計		
(目) 報告書作成費	(3,467) 3,516	3,516	0	円 10,500	円 21,140	円 4,020 × 20kg (80,400) = 77,470	円 (112,040) 109,110	件 5	計 (560) 546		
原稿料	翻訳料	校閲料	国内旅費	印刷製本費	資料作成費	会議費	交通費	送料	単価計	件数	合計
円 2,200 × 80枚 = 176,000	円 1,910 × 50枚 = 95,500	円 1,080 × 50枚 = 54,000	円 50,000 × 5人 × $\frac{4}{70}$ × 1回 = 100,000	円 2,980 × 60部 = 178,800	円 550 × 5種 × 20部 = 55,000	円 500 × 10人 × 3回 = 15,000	円 550 × 4人 × 3回 = 6,600	円 740 × 30kg = 22,200	円 703,100	件 5	計 3,516
(口) プロジェクト実施経費	(27,448) 27,838	38,209	10,371								
(目) 実施計画費	(27,448) 27,838	38,209	10,371								
<p>(注) 国内旅費内訳(広島基準3等級2泊3日)</p> $\{ 14,400円 \times 2 + (8,200円 \times 2泊 + 1,600 \times 3日) \} = 50,000円$ <p>I + II = 38,209 (27,838)</p> <p>I プロジェクト運営費 $\frac{952,640円}{953} \times 5^{703227} = 4765 (4763,200円)$</p> <p>ノ 諸謝金</p> <p>委員会謝金 5150円 × 8人 × 5回 = 206 (206,000円)</p>											

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				仕様書作成謝金 $3,060円 \times 100枚 = 306 (306,000円)$ 2 国内旅費(広島基準3等級2泊3日) $\{14,400円 \times 2回 + (8,200円 \times 2泊 + 1,600円 \times 3日)\} \times 2 \times 3回$ $= 300 (300,000円)$ 3 庁費 会議費 $500円 \times 10人 \times 6回 = 30 (30,000円)$ 資料作成購入費 $3,688円 \times 30種 = 111 (110,640円)$ 計 / ~ 3 953 II 国内支援体制整備費 $1 + 2 = 33,444 (23,074,384円)$ / 視聴覚等教材整備費 $\frac{(1) 274,312}{10,306円} \times 3$ (2) プロジェクト = $30,918 (20,548,624円)$ 対象プロジェクト名: タイプライマリーヘルスマスター訓練センター : シンガポール生産性向上センター : インドネシア職業訓練指導員小規模工業普及員養成センター 1 諸謝金 6.539 (6,481,730円) (1) 教材整備国内作業費 6.009 (5,951,730円) a 直接人件費 2.044 (2,024,400円) $\frac{37,080}{主任技師1名} \times 20日 \times 1人月 = 756 (741,600円)$

(337)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				<p>技師(A) ^(32,070) 21/月 31,320円 × 20日 × 21月 = 1,288 (1,282,800円)</p> <p>b 諸経費(直接人件費の110%相当額)</p> <p>$\frac{(2,024,400円)}{2,044} \times \frac{110}{100} = 2,248$ (2,226,840円)</p> <p>c 技術費(直接人件費+諸経費の40%相当額)</p> <p>$\frac{(2,024,400円) + (2,226,840円)}{(2,044 + 2,248)} \times \frac{40}{100} = 1,717$ (1,700,496円)</p> <p>計 a ~ c 6,009 (5,951,736円)</p> <p>(口) 教材翻訳料(和文外国語訳)</p> <p>2,650円 × 100枚 × 2種 = 530 (530,000円)</p> <p>口 国内旅費(広島基準, 2等級3泊4日)</p> <p>{ (7,600円 + 5,700円) × 2回 + (9,900円 × 3泊 + 1,900円 × 4日) } × 2人 = 128 (127,800円)</p> <p>ハ 庁 費</p> <p>(イ) 教材購入費</p> <p>教科書, 専門書等購入費</p> <p>4,200円 × 10種 = 42 (42,000円)</p> <p>(ロ) 教材作成費</p> <p>a 教科書マニュアル等印刷製本費</p> <p>2,780円 × 100部 × 2種 = 556 (556,000円)</p> <p>b スライド作成費</p> <p>840,000円 × 3種 = 2,520 (2,520,000円)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(ハ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 = 20 (20,000円)$ (ニ) 教材送料 ㊟ $2,312円 \times 30kg \times 4種 \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 267 (292,782円)$ (ホ) プロジェクター等購入費 234 (234,000円) 計 (イ) ~ (ホ) 3,639 (3,684,782円)
				又 国内協力体制整備費 $505,152円 \times 570円以上 = 2,526 (2,525,760円)$ イ 諸謝金 106,380円 ロ 国内旅費 $66,100円 \times 4人 = 264,400円$ ハ 庁費 134,372円 (イ) 会議費 14,882円 (ロ) 資料作成費 119,490円 計 イ ~ ハ 505,152円
				(注) 国内旅費 (広島基準 2等級 3泊4日) $\{ 14,400円 \times 2回 + (9,900円 \times 3泊 + 1,900円 \times 4日) \}$ $= 66,100円$

(単位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(2) 専門家派遣に必要な経費 (目) 派遣諸費		(325,258) 326,354 (175,874) 175,874	568,954 328,825	242,600 152,951	全額 ☆ 1) 赴帰任旅費内訳 専門家 ⁽⁴⁶⁾ 96人 家族 ⁽²²⁾ 39家族 長期調査員 ⁽⁴⁾ 0								
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	日当・宿泊料	小計	人数	合計	
専門 家	継続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	(10) 25	0	
	新規	3	4	372,750	275,000	433,550	260,000	15,000	37,920	0	1,394,220	(12) 14	(16,734,640円) 19,519
	短期	3	2	291,760	80,180	0	0	5,000	35,040	(3,200×3日+9,800×30日) +(3,200+9,800)×0.9×30日 = 744,200	1,156,180	(24) 57	(22,748,320円) 65,902
長期 調査 員	新規	3	7								(4) 0	(2,620,480円) 0	
合計											(50) 96	(47,072,440円) 85,421	
<p>(注) 国内旅費(広島基準3等級3泊3日)</p> <p>短期専門家 { 14,400円 + (8,200円×3泊 + 1,600円×3日) } × 2回 × $\frac{4}{10}$ = 35,040円</p> <p>長期(本人) { 14,400円 + (8,200円×3泊 + 1,600円×3日) } × $\frac{4}{10}$ = 17,520円</p> <p>長期(家族) { 14,400円 × $\frac{2+1}{2}$ + (8,200円×3泊 + 1,600円×3日) } × $\frac{2+1}{3}$ × $\frac{4}{10}$ = 20,400円</p>													

(340)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(四) 携行機材費	(14,152) 14,353	24,263	9,910	<p>2) 滞在費</p> <p>長期専門家 $390,900 \text{円} \times (25 \text{人} \times 12 \text{月} + 14 \text{人} \times 4 \text{月}) \times \frac{135}{100}$ $= 187,867 (99,601,320 \text{円})$</p> <p>3) 住居手当</p> <p>長期専門家 $203,500 \text{円} \times (25 \text{人} \times 12 \text{月} + 14 \text{人} \times 4 \text{月}) \times \frac{60}{100}$ $= 43,468 (23,931,600 \text{円})$</p> <p>4) 語学手当</p> <p>長期専門家 $390,900 \text{円} \times 356 \text{人月} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 6,958 (3283,560 \text{円})$</p> <p>短期専門家 $744,200 \text{円} \times 57 \text{人} \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 2,121 (893,040 \text{円})$</p> <p>5) 子女教育手当</p> <p>長期専門家 $18,000 \text{円} \times 356 \text{人月} \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{3})$ $= 2,990 (1,411,200 \text{円})$</p> <p>計 1) ~ 5) 328,825 (175,874,380円)</p> <p>新規 短期 $341,730 \text{円} \times (14 \text{人} + 57 \text{人}) = 24,263 (12,302,280 \text{円})$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 現地プロジェクト運営費	(24,069) 24,411	14,922	△ 9,489	<p>全額 ㊦</p> <p>1) 現地業務費 $126,946円 \times 60\% = 7,617 (7,616,760円)$</p> <p>2) 貧困国対策費 $125,530円 \times 12\% = 1,506 (6,025,440円)$</p> <p>3) 現地研究費 $132,560円 \times 4\% = 5,302 (9,641,208円)$</p> <p>1) ~ 3) の合計 $\times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 4,922 (24,411,368円)$</p>
(目) 技術者養成対策費	(23,394) 23,726	22,743	△ 983	<p>全額 ㊦</p> <p>$23,603 \times 170\% \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 22,743 (23,726)$</p> <p>1 国内研修対策費 20,349 (20,348,230円)</p> <p>a 直接経費 19,324 (19,324,030円)</p> <p>(1) 研修参加費 $34,344円 \times 30人 \times \frac{3}{4} \times 3回 = 2,318 (2,318,220円)$</p> <p>(2) 教材費</p> <p>イ 印刷製本費 $50円 \times 50冊 \times 7種 \times 30人 \times 3回 = 1,575 (1,575,000円)$</p> <p>$50円 \times 60冊 \times 20種 \times 30人 \times 3回 = 5,400 (5,400,000円)$</p> <p>ロ 翻訳料 $(50冊 \times 7種 + 60冊 \times 20種) \times 920$</p> <p>$= 1,426 (1,426,000円)$</p> <p>(3) 実習旅費 $20,609円 \times 30人 \times 3回 = 1,855 (1,854,810円)$</p> <p>(4) 滞在費 $3,000円 \times 25日 \times 30人 \times 3回 = 6,750 (6,750,000円)$</p> <p>b 研修経費 1,025 (1,024,200円)</p> <p>(1) 特別講師謝金 $2,250円 \times 3人 \times 6人 \times 3回 = 122 (121,500円)$</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				(2) 指導同行旅費 $20,625円 \times 4人 \times 3回 = 248 (247,500円)$ (3) 研修資材費 $7,280円 \times 30人 \times 3回 = 655 (655,200円)$ 2 域内研修対策費 $3,254 (3,377,521円)$ a 域内研修費 $1,923 (1,995,735円)$							
				航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計
				$399円 \times 238 \times 0.927/24$ $\times 8人$ $(730,968)$ $= 704,332$	$22円 \times 15日 \times$ $238 \times 0.927/24$ $\times 8人$ $(604,560)$ $= 582,531$	$63円 \times 238 \times$ $0.927/24 \times 8人$ $(115,416)$ $= 111,210$	$42円 \times 238 \times$ $0.927/24 \times 8人$ $(76,944)$ $= 74,140$	$(467,847)$ $450,799$	$(1,995,735)$ $1,923,012$	1	$(1,996)$ $1,923$
								研修諸費内訳			
								外部講師謝金			
								$9円 \times 4人 \times 7日 \times \frac{1}{2} \times 238 \times 0.927/24$ $= 27,803 (28,854円)$			
								現地備人費			
								$459円 \times 2人 \times 0.5月 \times 238 \times 0.927/24$ $= 101,281 (105,111円)$			
								現地交通費			
								$84円 \times 8人 \times 0.5月 \times 238 \times 0.927/24$ $= 74,140 (76,944円)$			
								資材費			
								$18円 \times 8人 \times 0.5月 \times 238 \times 0.927/24$ $= 15,887 (16,488円)$			

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																
				テキスト作成費 $35\text{冊} \times 30\text{部} \times 238\text{円} \times 0.927124 = 231,688\text{円} (240,450\text{円})$ 6 域内講師招へい費 $1,331 (1,381,786\text{円})$																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>滞在費</th> <th>支度料</th> <th>書籍費</th> <th>研修諸費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> $399\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(365,484)$ $= 352,166$ </td> <td> $44\text{冊} \times 15\text{日} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(604,560)$ $= 582,531$ </td> <td> $73\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(66,868)$ $= 64,431$ </td> <td> $42\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(38,472)$ $= 37,070$ </td> <td> $(306,402)$ $295,237$ </td> <td> $(1,381,786)$ $1,331,435$ </td> <td>1</td> <td> $(1,382)$ $1,331$ </td> </tr> </tbody> </table>	航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計	$399\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(365,484)$ $= 352,166$	$44\text{冊} \times 15\text{日} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(604,560)$ $= 582,531$	$73\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(66,868)$ $= 64,431$	$42\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(38,472)$ $= 37,070$	$(306,402)$ $295,237$	$(1,381,786)$ $1,331,435$	1	$(1,382)$ $1,331$
航空賃	滞在費	支度料	書籍費	研修諸費	小計	件数	合計													
$399\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(365,484)$ $= 352,166$	$44\text{冊} \times 15\text{日} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(604,560)$ $= 582,531$	$73\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(66,868)$ $= 64,431$	$42\text{冊} \times 238 \times 0.927124 \times 4\text{人}$ $(38,472)$ $= 37,070$	$(306,402)$ $295,237$	$(1,381,786)$ $1,331,435$	1	$(1,382)$ $1,331$													
				研修諸費内訳 現地交通費 $110\text{冊} \times 4\text{人} \times 0.5\text{月} \times 238\text{円} \times 0.927124 = 48,544\text{円} (50,380\text{円})$ 資料費 $34\text{冊} \times 4\text{人} \times 0.5\text{月} \times 238\text{円} \times 0.927124 = 15,005\text{円} (15,572\text{円})$ テキスト作成費 $35\text{冊} \times 30\text{部} \times 238\text{円} \times 0.927124 = 231,688\text{円} (240,450\text{円})$																
(目) 所属先給与補填経費	$(72,160)$ $72,160$	145,277	73,117	給与補填経費 全額 ☆ 1) 調査団・継続、短期専門家分 $(393,600) (275)$ $405,800\text{円} \times 474\text{人月} \times \frac{2}{3} = 128,233 (72,160,000\text{円})$ 調査団 $(4-3)^{\wedge} \times 0.5\text{月} \times 5\text{件} = 3\text{人月}$																

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																								
				長期・継続 25人×12月 $\frac{(192)}{= 300人}$ 短期 57人×(1月+2月) $\frac{(72)}{= 171人}$ 計 $\frac{(275)}{474人}$																								
				2) 新規専門家分 $\frac{(393,600)}{405,800円} \times \{ 14人 \times (2月+4月) \times \frac{2}{3} - 84人月 \times \frac{1}{8} \}$ $= 17,004(0)$ 計 1) ~ 2) 145,277 (72,160,000円)																								
(目) 技術費	$\frac{(12,674)}{12,854}$	25,783	12,929	$\frac{(31,230)}{31,320円} \times 20日 \times 22 \times 84人月 \times \frac{1}{8} = 25,783(12,854,268円)$ 技師A相当 ※新規分 14人×6ヶ月 = 84人月																								
(目) 一時帰国旅費	$\frac{(2,550)}{2,586}$	6,464	2,878	$775,726円 \times \frac{(10)}{25家族} \times \frac{1}{3} = 6,464(2,585,753円)$																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>291,760円</td> <td>5,784</td> <td>11,851円</td> <td>3,012円</td> <td>312,407円</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>437,640</td> <td>5,784</td> <td>13,871</td> <td>6,024</td> <td>463,319</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>775,726</td> </tr> </tbody> </table>					区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	合計	本人	291,760円	5,784	11,851円	3,012円	312,407円	家族	437,640	5,784	13,871	6,024	463,319	合計					775,726
区分	航空賃	日当・宿泊料	国内旅費	旅行雑費	合計																							
本人	291,760円	5,784	11,851円	3,012円	312,407円																							
家族	437,640	5,784	13,871	6,024	463,319																							
合計					775,726																							

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 子女呼寄旅費	(385) 390	677	287	$291,760円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 198,820円 (198,820円)$ $198,820円 \times \{ (39人 - 25人 \times \frac{1}{3}) \times \frac{1}{9} \} = 677 (390,276円)$
(3) 機材供与に必要な経費	(28,122) 28,122	77,193	49,071	全額 ☆ 送料 ㊦
(目) 機材供与費	(28,122) 28,122	77,193	49,071	$\frac{(5,624,400)}{15,512} \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times \frac{238}{229} \times 0.927124) \times 570571$ $= 77,193 (28,122)$

(346)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																											
(項) 機材供与費	(1,426,042)	1,480,941	49,351	全額 ☆ 1 機材購送費 (1,345,149) 1,364,671 $(1,391,648) \times \frac{\text{購入費}}{100} + \frac{\text{送料} \oplus}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 1,364,671$ $(1,345,149)$ (うち、一般分 1,339,432 特別計上分 25,239 計 1,364,671) (1,345,149) 2 据付・指導費 (0) (1) 派遣諸費 12,478																											
/ 機材供与に必要な経費	(1,345,149)	1,377,149	32,000																												
(目) 機材供与費	(1,345,149)	1,377,149	32,000																												
	1,345,149	1,377,149	32,000																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>日当宿泊料</th> <th>支度料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> <th>人員</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>日</th> <th>級</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th>人</th> <th>円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31</td> <td>3</td> <td>(0) 561,260</td> <td>(0) (2,797 × 31日) + (2,565 × 30日) (0) = 343,657</td> <td>(0) 70,150</td> <td>(0) 2,185</td> <td>(0) 977,252</td> <td>(0) 10</td> <td>(0) 9,773</td> </tr> </tbody> </table>	期間	等級	航空賃	日当宿泊料	支度料	旅行雑費	計	人員	合計	日	級	円	円	円	円	円	人	円	31	3	(0) 561,260	(0) (2,797 × 31日) + (2,565 × 30日) (0) = 343,657	(0) 70,150	(0) 2,185	(0) 977,252	(0) 10	(0) 9,773
期間	等級	航空賃	日当宿泊料	支度料	旅行雑費	計	人員	合計																							
日	級	円	円	円	円	円	人	円																							
31	3	(0) 561,260	(0) (2,797 × 31日) + (2,565 × 30日) (0) = 343,657	(0) 70,150	(0) 2,185	(0) 977,252	(0) 10	(0) 9,773																							
				(2) 所属先給与補填経費 $(0) \times 1 \text{月} \times 10 \text{人} \times \frac{2}{3} = 2,705$ 計 1~2 (1,345,149) 1,377,149																											

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
2 調査団等派遣に必要な経費	(68,981) 73,632	91,048	17,416	調査旅費内訳(テヘラン基準)					
(1) 調査団等派遣経費	(59,889) 63,856	81,272	17,416						
(目) 調査旅費	(29,964) 32,220	32,220	0						
区分	期間	等級	航空賃	日当・宿泊料	支度料	旅行雑費	計	人員	合計
1 機材供与実施計画調査	2 ⁰	3 ^級	561,260 ^円	(2,797×2/18)+(8,565×20/30) = 230,037	57,736 ^円	2,185 ^円	851,218 ^円	22 ^人	18,727
2 機材巡回修理班派遣	31	3	561,260	(2,797×31)+(8,565×30) = 343,657	70,150	2,185	977,252	9	8,795
3 機材利用評価旅費	15	3	561,260	(2,797×15)+(8,565×14) = 161,265	57,736	2,185	783,046	6	4,698
計								37	32,220
(目) 現地調査費	(2,806) 3,017	2,907	△ 110	全額 ① 80,125円×37件× $\frac{238}{225} \times 0.927124 = 2,907 (3,017)$					
(目) 資材購入費	(16,140) 17,355	34,658	17,303	機材巡回修理					
				資材費	輸送費 ①	諸経費	計	件数	合計
				3,313,390 ^円	$1,750 \times 80kg \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (142,489) = 137,297	15,140 ^円	(3,471,019) 3,465,827	(5) 10	(17,355) 34,658
(目) 報告書作成費	(3,789) 4,074	4,074	0						

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				印刷製本費	会議費	資料費	計	件数	合計
				75,770	518 × 10人 × 6回 = 31,080	1,090 × 3棟 = 3,270	110,120	37	4,074
(目) 所属先給与補填経費	(7,190) 7,190	7,413	223	<p>全額 ☆</p> <p>(1) 実施計画調査関係 $(393,600)$ $405,800円 \times \frac{21}{30}月 \times 22人 \times \frac{2}{3} = 4,166 (4,041)$</p> <p>(2) 機材巡回修理関係 $(393,600)$ $405,800円 \times 1月 \times 9人 \times \frac{2}{3} = 2,435 (2,362)$</p> <p>(3) 機材利用評価関係 $(393,600)$ $405,800円 \times \frac{15}{30}月 \times 6人 \times \frac{2}{3} = 812 (787)$</p> <p>計 (1) ~ (3) 7,413 (7,190)</p>					
(2) プロジェクト実施経費	(9,092) 9,776	9,776	0						
(目) 実施計画費	(9,092) 9,776	9,776	0	<p>370 × 26件 = 9,776 (単価内訳)</p> <p>(1) 諸謝金 132,870円 (2) 国内旅費 64,230円</p>					

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(3) 庁費 173,175円</p> <p>(1) 会議費 18,535円</p> <p>(口) 印刷費 154,640円</p> <p>小計 (1) ~ (3) 370,275円</p> <p>(注) 国内旅費(広島基準 2等級 3泊3日往復)</p> <p>鉄道賃</p> $\{ 7,383円 + (1,398円 \times 3日) + (7,079円 \times 2泊 + 6,380円) \}$ $\times 2 = 64,230円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3 文献及び技術情報供与に必要な経費 (目) 文献及び技術情報供与費	$\begin{matrix} (11,912) \\ 12,809 \end{matrix}$	12,744	△ 65	(1) 外国語図書購入費 $2,100円 \times 20種 \times 5部 \times 357円 = 7,350$ (2) 外国語雑誌購入費 $1,050円 \times 20種 \times 5部 \times 357円 = 3,675$ (3) 送料 ㊦ $700円 \times \frac{1}{2} \times 100kg \times 357円 \times \frac{238}{217} \times 0.927124 + 700円 \times$ $\frac{1}{2} \times 38kg \times 357円 \times \frac{238}{217} \times 0.927124 = 1,719 (1,784)$ 計 (1) ~ (3) 12,744 (12,809)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(項) 保健医療協力費	(3,593,384) 3,768,675	3,927,045	158,370				
/ 調査団派遣に必要な経費	(200,483) 202,879	209,392	5,513				
(1) 調査団派遣経費	(151,405) 153,970	160,278	6,308				
(調査予定件数および所要経費)							
区分	件数	調査旅費	現地調査費	資材購送費	報告書作成費	調査業務実施費	計
(1) 事前調査	(5) 6	(15,205) 18,246	(1,305) 1,512	(495) 594	(2,275) 2,730		(19,280) 23,082
(2) 実施協議	5	10,480	(870) 840	495	2,275		(14,120) 14,090
(3) 実施設計	1	2,527	(484) 466	(977) 976	440	(26,010) 26,369	(30,438) 30,778
(4) 計画打合せ	(4) 5	(5,528) 6,910	(288) 345	(48) 60	(1,256) 1,570		(7,120) 8,885
(5) 巡回指導	(2) 3	(4,192) 6,288	(302) 435	(40) 60	(628) 942		(5,162) 7,725
(6) 機材修理	6	12,072	(906) 870	(10,020) 10,002	1,968		24,912
(7) エvaluation	(8) 7	(15,176) 13,279	(1,912) 1,617	(192) 168	(1,544) 1,351		(18,824) 16,415
(8) 基礎調査	1	2,527	(484) 466	(977) 976	440	(26,010) 26,369	(30,438) 30,778
(9) 事後調査	1	3,162	(239) 230	24	197		(3,642) 3,613
合計	(33) 35	(70,869) 75,491	(6,790) 6,781	(13,268) 13,355	(11,023) 11,913	(52,020) 52,738	(153,970) 160,278

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(69,688) 70,869	75,491	4,622										
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計	
(1) 事前調査	2	31	(787)基準 338,320	50,903	1,675×31日+5,144 ×30泊 =206,245	1,495	11,140	608,103	1 5	5/5 0/5	3,041 0	(5) 6	(15,205) 18,246 *	
(2) 実施協議	2	20	338,320	41,918	1,675×20+5,144 ×19 =131,236	1,495	11,140	524,109	4	4/4 0/4	2,096 0	5	10,480 *	
(3) 実施設計	2	60	536,800	79,134	2,604×60+7,998 ×59 =628,122	2,325	17,317	1,263,698	5	3/5 3/5	2,527 3,791	1	2,527 * 3,791	
(4) 計画打合せ	2	15	308,990	41,918	1,675×15+5,144 ×14 =97,141	1,495	11,140	460,684	3	3/3 0/3	1,382 0	(4) 5	(5,528) 6,910 *	
(5) 巡回指導	2	20	338,320	41,918	131,236	1,495	11,140	524,109	4	4/4 0/4	2,096 0	(2) 3	(4,192) 6,288 *	
(6) 機材修理	3	20	338,320	39,501	1,436×20+4,489 ×17 =114,011	1,495	9,715	503,042	4	4/4 0/4	2,012 0	6	12,072 *	
(7) エバリュエーション	2	35	338,320	47,967	1,675×35+5,144 ×34 =233,521	1,495	11,140	632,443	3	3/3 0/3	1,897 0	(8) 7	(15,176) 13,279 *	
(8) 基礎調査	2	60	536,800	79,134	628,122	2,325	17,317	1,263,698	5	3/5 3/5	2,527 3,791	1	2,527 * 3,791	
(9) 事後調査	2	35	338,320	47,967	233,521	1,495	11,140	632,443	5	5/5 0/5	3,162 0	1	3,162 *	
合計												(33) 35	(70,869) 75,491 * 7,582	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目) 現地調査費	(6,677) 6,790	6,781	9	(注) 国内旅費内訳 (1) 広島基準 2等級 3泊3日往復 $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 4,810円 + (671円 \times 3日 + 3,417円 \times 2泊 + 3,051円) \end{array} \right\} \times 2$ $\times \frac{1}{3} = 11,140円$ (2) 広島基準 3等級 3泊3日往復 $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 4,810円 + (549円 \times 3日 + 2,807円 \times 2泊 + 2,502円) \end{array} \right\} \times 2$ $\times \frac{1}{3} = 9,715円$ 9 全額 ㊦							
区分	通訳備上費	車輛等借上費	資料等購入費	通信連絡費	会議費	小計	外貨交換 手数料(1%)	計(注) ×0.927219	件数	構成比	合計
(1) 事前調査	2,760 × 1人 × 25日 = 69,000	3,440 × 1台 × 25日 = 86,000	1,160 × 40種 = 46,400	20 × 30話 × 3回 = 6,300	1,160 × 20 × 2日 = 46,400	254,100	2,521	(261) 252	(5) 6	5/5 0	(1,305) 1,512 ※ 0
(2) 実施協議	2,760 × 1 × 17 = 46,920	3,440 × 1 × 17 = 58,480	1,160 × 30 = 34,800	6,300	1,160 × 20 × 1 = 23,200	169,700	1,697	(174) 168	5	4/4 0	(870) 840 ※ 0
(3) 実施設計	4,740 × 2 × 50 = 474,000	5,930 × 2 × 50 = 593,000	1,970 × 20 = 39,400	120 × 30 × 3 = 10,800	1,970 × 15 × 2 = 59,100	1,176,300	11,763	(1,209) 1,165	1	2/5 3/5	(484) 466 (725) 699 ※ 0
(4) 計画打合せ	0	3,440 × 1 × 10 = 34,400	1,160 × 10 = 11,600	6,300	1,160 × 15 × 1 = 17,400	69,700	697	(72) 69	(4) 5	3/3 0/3	(288) 345 ※ 0

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
区分	通訳備上費	車輜等借上費	資料等購入費	通信連絡費	会議費	小計	外貨交換 手数料(%)	計(注) 239/24	件数	構成比	合計
(5) 巡回指導	46,920	58,480	11,600	6,300	23,200	146,500	1.465	(151) 145	(2) 3	1/4 3/4	(302) 435 ※ 0
(6) 機材修理	46,920	58,480	11,600	6,300	23,200	146,500	1.465	(151) 145	6	3/4	(906) 810 ※ 0
(7) エvaluation ヨソ	2,760 × 1 × 30 = 82,800	3,440 × 1 × 30 = 103,200	11,600	6,300	1,160 × 25 × 1 = 29,000	232,900	2.329	(239) 231	(8) 7	3/3	(1,912) 1,617 ※ 0
(8) 基礎調査	474,000	593,000	39,400	10,800	59,100	1,176,300	11.763	(1,209) 1,165	1	2/5 3/5	(484) 466 ※ (725) 699
(9) 事後調査	2,290 × 1 × 30 = 86,700	103,200	11,600	6,300	29,000	236,800	2.368	(注) (239) 230	1	5/5	(239) 230 ※ 0
合計									(33) 35		(6,790) 6,781 (1,450) ※ 1,398

(注) x 239/247

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 資機材購送費	(13,047) 13,268	13,355	87					
区分	医療機材	事務用品	医薬品	送料 $(\frac{222}{225} \times 0.927/24)$	計	件数	構成比	合計
(1) 事前調査	78,650 ^円	7,860 ^円	11,790 ^円	(909) 876	99	(5)(4) 5	2/5	(495) 594
(2) 実施協議	78,650	7,860	11,790	(909) 876	99	5	4/4 1/4	495 0
(3) 実施設計	2,301,310	11,510	17,260	(112,949) 108,833	(2,443) 2,439	1	2/5 3/5	(977) 976 (1,466) 1,463
(4) 計画打合せ	0	7,860	3,940	0	12	(4) 5	2/3 0/3	(48) 60 0
(5) 巡回指導	0	7,860	11,790	0	20	(2) 3	4/4 0/4	(40) 60 0
(6) 機材修理	1,572,870	7,860	11,790	(77,195) 74,382	(1,670) 1,667	6	4/4 0/4	(10,020) 10,002 0
(7) インパクション	0	11,790	11,790	0	24	(8) 7	2/3 1/3	(192) 168 0
(8) 基礎調査	2,301,310	11,510	17,260	(112,949) 108,833	(2,443) 2,439	1	2/5 3/5	(977) 976 (1,466) 1,463
(9) 事後調査	0	11,790	11,790	0	24	1	5/5 0/5	24 0
合計						(33) 35		(13,268) 13,355 (2,932) 2,926

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目)報告書作成費	(10,839) 11,023	11,913	890					
区分	原稿料	印刷製本費	作成諸費	国内旅費	計	件数	構成比	合計
(1) 事前調査	1460×100枚 = 146,000	2,360×100部 = 236,000		73,216	455	14 (5) 6	5/5 1/5 *	(2,275) 2,730 0
(2) 実施調査	146,000	236,000		73,216	455	5	4/4 1/4 *	(2,275) 2,275 0
(3) 実施設計	2,220×200 = 444,000	5,480×100 = 548,000		107,125	1,099	1	3/5 2/5 *	440 659
(4) 計画打合せ	146,000	1,890×50 = 94,500		73,216	314	(4) 5	3/3 1/3 *	(1,254) 1,570 0
(5) 巡回指導	146,000	94,500		73,216	314	(2) 3	4/4 1/4 *	(628) 942 0
(6) 機材修理	146,000	2,360×50 = 118,000		63,752	328	6	4/4 1/4 *	1,968 0
(7) インタビュー	1460×100× $\frac{2}{3}$ = 97,333	1,890×50× $\frac{2}{3}$ = 63,000	2,3210× $\frac{2}{3}$ 15,473	16,942	193	(2) 7	3/3 1/3 *	(1,544) 1,351 0
(8) 基礎調査	444,000	548,000		107,125	1,099	1	3/5 2/5 *	440 659
(9) 事後調査	1,530×100× $\frac{2}{3}$ = 102,000	63,000	15,473	16,942	197	1	5/5 1/5 *	197 0
合計						(33) 35		(11,023) 11,913 *

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																												
(目) 調査業務実施費	(51,154) 52,020	52,738	718	<p>(注) 国内旅費内訳</p> <p>(1) 広島基準2等級6泊7日</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 5,110円 \times 2回 + (713円 \times 7日 + 3,631円 \times 5泊 + 3,242円) \end{array} \right\}$ $\times 2人 = 73,216円$ <p>(2) 広島基準3等級6泊7日</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 5,110円 \times 2回 + (584円 \times 7日 + 2,982円 \times 5泊 + 2,658円) \end{array} \right\}$ $\times 2人 = 63,752円$ <p>(3) 広島基準3等級3泊4日</p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ 5,110円 \times 2回 + (584円 \times 4日 + 2,982円 \times 2泊 + 2,658円) \end{array} \right\}$ $\times 3人 \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} = 16,942円$																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査旅費</th> <th>現地調査費^㉑</th> <th>資料購送費^㉒</th> <th>報告書作成費</th> <th>技術費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施設計</td> <td>3,791</td> <td>(725) 699</td> <td>(1,466) 1,463</td> <td>659</td> <td>(19,369) 19,757</td> <td>(26,010) 26,369</td> </tr> <tr> <td>基礎調査</td> <td>3,791</td> <td>(725) 699</td> <td>(1,466) 1,463</td> <td>659</td> <td>(19,369) 19,757</td> <td>(26,010) 26,369</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,582</td> <td>(1,450) 1,398</td> <td>(2,932) 2,926</td> <td>1,318</td> <td>(38,738) 39,514</td> <td>(52,020) 52,738</td> </tr> </tbody> </table>	区分	調査旅費	現地調査費 ^㉑	資料購送費 ^㉒	報告書作成費	技術費	合計	実施設計	3,791	(725) 699	(1,466) 1,463	659	(19,369) 19,757	(26,010) 26,369	基礎調査	3,791	(725) 699	(1,466) 1,463	659	(19,369) 19,757	(26,010) 26,369	計	7,582	(1,450) 1,398	(2,932) 2,926	1,318	(38,738) 39,514	(52,020) 52,738
区分	調査旅費	現地調査費 ^㉑	資料購送費 ^㉒	報告書作成費	技術費	合計																										
実施設計	3,791	(725) 699	(1,466) 1,463	659	(19,369) 19,757	(26,010) 26,369																										
基礎調査	3,791	(725) 699	(1,466) 1,463	659	(19,369) 19,757	(26,010) 26,369																										
計	7,582	(1,450) 1,398	(2,932) 2,926	1,318	(38,738) 39,514	(52,020) 52,738																										

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(技術費内訳)							
区分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費	技術経費	計
		現地	国内				
実施設計	2	60	30	(732,020)	(6,588,180)	(13,835,178)	
基礎調査	2	60	30	744,660 × (60/30 × 3人 + 1 × 3人)	6,719,940 × 1.1	14,111,874 × 0.4	
				= (6,588,180)	= (7,246,998)	= (5,534,071)	(19,369)
				6,719,940	7,391,934	5,644,750	19,757
(2) プロジェクト実施経費	(49,078)						
(目) 実施計画費	49,909	49,114	△ 795				
	(49,078)	49,114	△ 795				
	49,909						
					1. プロジェクト運営費 (実施計画費)		13,152 (14,029)
					(1) 諸謝金	(48) (4,866,240)	
					101,380円 × 45件 = 4,562,100円		
					(2) 国内旅費	(48) (2,746,800)	
					57,225円 × 45件 = 2,575,125円		
					(3) 庁費		
					会議費	(48) (680,160)	
					14,170円 × 45件 = 637,650円		
					資料作成費	(48) (5,735,520)	
					119,490円 × 45件 = 5,377,050円		
					小計	(6,445,680)	
						6,014,700円	
					(45件の内訳)		
					事前調査 (5) 6件	実施協議 5件	
					基礎調査 (1) 1件	事後調査 1件	
					プロジェクト (36) 32件		

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2 国内支換体制整備費 35,962 (35,880)</p> <p>(1) 適正技術開発研究費 7,737</p> <p>1 諸謝金 3,368,040円 × 2件 = 6,738,080円</p> <p>口 国内旅費 広島基準 2等級 2泊3日</p> <p>{ 鉄道賃 日当 宿泊料 { 12,700円 × 2回 + (1,600円 × 3日 + 8,100円 × 2泊) } × 1人 × 2件 = 92,800円</p> <p>八 庁 費</p> <p>会議費 19,220円 × 2件 = 38,440円</p> <p>印刷製本費 169,180円 × 2件 = 338,360円</p> <p>借料及び損料 90,470円 × 2時間 × 2件 = 361,880円</p> <p>消耗品費 33,930円 × 2月 × 2件 = 135,720円</p> <p>交通費 640円 × 25回 × 2件 = 32,000円</p> <p>計 906,400円</p> <p><2> 視聴覚等教材整備費 20,636 (20,554)</p> <p>1 諸謝金 13,072 (12,968)</p> <p>(1) 教材整備国内作業費 12,012 (11,908)</p> <p>α 直接人件費</p> <p>主任技師 1人/月</p> <p>(37,080) (742) 37,820円 × 20日 × 1人月 = 756</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				技師(A) 2人/月 $\begin{matrix} (32,070) & (1283) \\ 32,170 \text{円} \times 20 \text{日} \times 2 \text{人} \times \text{月} = 1,287 \end{matrix}$ b 諸経費(直接人件費の110%相当額) $\begin{matrix} (2,025) & (2,228) \\ 2,043 \times \frac{110}{100} = 2,247 \end{matrix}$ c 技術経費(直接人件費+諸経費の40%相当額) $\begin{matrix} (2,025) & (2,228) & (1,701) \\ (2,043 + 2,247) \times \frac{40}{100} = 1,716 \end{matrix}$ $\begin{matrix} (5,954) & (11,908) \\ \text{計 a~c } 6,006 \times 2 \text{件} = 12,012 \end{matrix}$ (ロ) 教材翻訳料(和文、外国語訳) $2,650 \text{円} \times 100 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 2 \text{件} = 1,060$ 国内旅費(広島基準 2等級 3泊4日) $\left\{ \begin{array}{l} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} \\ (7,600 \text{円} + 5,700 \text{円}) \times 2 \text{回} + (1,900 \text{円} \times 4 \text{日} + 9,900 \text{円} \\ \times 3 \text{泊}) \end{array} \right\} \times 2 \text{人} \times 2 \text{件} = 256$ 八 庁 費 7,308 (7,330) (イ) 教材購入費 教科書専門書等購入費 $4,200 \text{円} \times 10 \text{種} \times 2 \text{件} = 84$ (ロ) 教材作成費 a 教科書、マニュアル等印刷製本費 $2,780 \text{円} \times 100 \text{部} \times 2 \text{冊} \times 2 \text{件} = 1,112$ b スライド作成費(100枚)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				$840,000円 \times 3種 \times 2件 = 5,040$ (イ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 2件 = 40$ (ロ) 教材送料(テヘラン基準) ㊦ $2,312円 \times 30kg \times 4種 \times 2件 \times \frac{238}{217}$ $\times 0.927124 = 564$ (ホ) プロジェクター等購入費 $234,000円 \times 2件 = 468$ (3) 国内協力体制整備費 7,589 イ 諸謝金 $106,380円 \times 15件 = 1,595,700円$ ロ 国内旅費 $66,100円 \times 4人 \times 15件 = 3,966,000円$ ハ 庁費 (i) 会議費 $14,882円 \times 15件 = 223,230円$ (ii) 資料作成費 $120,232円 \times 15件 = 1,803,570円$ 計 イ～ハ 7,588,500円 (注) 国内旅費内訳(広島基準 3等級 3泊4日) 鉄道賃 日当 宿泊料 $14,400円 \times 2回 + 1,900円 \times 4日 + 9,900円 \times 3泊 = 66,100円$ 合計 1+2 49,114 (49,909)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位：千円)	
				積	算 基 礎
2 専門家派遣に必要な経費	(1,656,040)	1,838,450	175,274		
(目) 派遣諸費	1,663,176	901,334	77,503	全額	
	(823,831)			1 赴滞在旅費	(321,588)
	823,831				353,521
				(1) 派遣専門家	
				(イ) 本人	(220)
					240人
				短期	(133)
				147人 (医療専門家	(67)
				74人 一般専門家	(66)
					73人)
				長期	(87)
				93人 (医療専門家	(45)
				48人 一般専門家	(42)
					45人)
				(ロ) 家族	(58)
					65家族
				医療専門家	(30)
				33家族、一般専門家	(28)
					32家族
				(2) 長期調査員	(0)
					1人
				(3) 大学教授の医療講演等派遣	(35)
					37人

事項及び科目			前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	計	人数	合計	
(1) 派遣専門家	本人	短期	3 4	461,340	94,330	0	0	19,488	2,500	(9,900×3日) +(7,920×9日) = 1,027,120	1,605,278	(133) 147	(213,502) 235,976
		長期	3 8	194,870	$209,055 \times \frac{1}{3}$ = 69,685	$348,172 \times \frac{50}{100}$ $\times \frac{2}{3} = 116,057$	$125,440 \times \frac{1}{3}$ = 41,813	6,496	1,062	0	429,983	(87) 93	(37,409) 39,988
	家族	8	292,310	$69,685 \times \frac{2}{3}$ = 46,457	$348,172 \times \frac{65}{100}$ $\times \frac{2}{3} = 150,875$	$41,813 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})$ = 41,813	7,568	2,124	0	541,147	(58) 65	(31,387) 35,175	
(2) 長期調査員		3 6	(0) 324,100	(0) 165,000	(0) = 205,500	(0) 130,000	(0) 17,560	(0) 5,000	0	(0) 847,160	(0) 1	(0) 847	
(3) 大学教授等 医療講演等 派遣	特	1	588,110	104,720	0	0	25,036	2,500	13,300×30日 + 3,200 = 442,200	1,122,566	(35) 37	(39,290) 41,535	
合計											(313) 343	(321,588) 353,521	

(注) 国内旅費内訳

(イ) 短期 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 $\frac{4}{10}$

鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料
 $(8,040円 + 9,180円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊)$
 $\times 2回 \times \frac{4}{10} = 19,488円$

(ロ) 長期 広島基準 3等級 3泊3日 片道適用率 $\frac{4}{10}$

鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料
 本人 $(8,040円 + 9,180円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊) \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3}$
 $= 6,496円$

(364)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>家族 { 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $8,040円 \times 1.5 + (918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円$ $\times 1泊) \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \} \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 7,568円$</p> <p>(一) 長期調査員 広島基準 3等級 3泊3日 片道適用率 $\frac{4}{10}$ $\{ \begin{matrix} (0) \text{ 鉄道賃} & (0) \\ (8,900円 + 6,400円) \end{matrix} + \begin{matrix} (0) \text{ 日当} \\ 1,600円 \end{matrix} \times 3日 + \begin{matrix} (0) \text{ 宿泊料} \\ 8,200円 \end{matrix} \times 2泊$ $+ \begin{matrix} (0) \text{ 宿泊料} \\ 7,400円 \end{matrix} \times 1泊 \} \times \frac{4}{10} = 17,560円$</p> <p>(二) 大学教授 広島基準 特級 3泊3日 往復適用率 $\frac{4}{10}$ $\{ \begin{matrix} \text{鉄道賃} & \text{日当} & \text{宿泊料} & \text{宿泊料} \\ (8,040円 + 1,326円 \times 3日 + 6,630円 \times 2泊 + 6,018円} \\ \times 1泊) \times 2回 \times \frac{4}{10} = 25,036円$</p> <p>2 滞在費 (378,794) 411,305</p> <p>(1) 医療協力専門家</p> <p>本人 $488,300円 \times 8月 \times \begin{matrix} (45) \\ 48人 \end{matrix} = \begin{matrix} (175,788) \\ 187,507 \end{matrix}$</p> <p>家族 $488,300円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times \begin{matrix} (30) \\ 33家族 \end{matrix} = \begin{matrix} (41,017) \\ 45,119 \end{matrix}$</p> <p>(2) 一般専門家</p> <p>本人 $390,900円 \times 8月 \times \begin{matrix} (42) \\ 45人 \end{matrix} = \begin{matrix} (13,342) \\ 140,724 \end{matrix}$</p> <p>家族 $390,900円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times \begin{matrix} (28) \\ 32家族 \end{matrix} = \begin{matrix} (30,647) \\ 35,025 \end{matrix}$</p> <p>(3) 長期調査員</p> <p>本人 $\begin{matrix} (0) \\ 488,300円 \end{matrix} \times 6月 \times 1人 = \begin{matrix} (0) \\ 2,930 \end{matrix}$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎												
				<p>3 住居手当 (84,982) 91,575</p> <p>(1) 派遣専門家 $203,500 \text{円} \times 8 \text{月} \times 93 \text{人} \times \frac{60}{100} = 90,842$ <small>(87)</small> </p> <p>(2) 長期調査員 $203,500 \text{円} \times 6 \text{月} \times 1 \text{人} \times \frac{60}{100} = 733$ <small>(0)</small> </p> <p>4 講学手当 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">短期</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(133)</small></td> <td style="padding-left: 10px;">長期医療</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(45)</small></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(42)</small></td> <td style="padding-left: 10px;">+ 488,300 円 × 8 月 × 48 人</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(0)</small></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">+ 488,300 円 × 6 月 × 1 人</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(0)</small></td> <td style="padding-left: 10px;">+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人</td> <td style="padding-left: 10px;"><small>(10)</small></td> </tr> </table> $\times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 24,111$ <small>(19,417)</small> </p> <p>5 僻地手当 (15,152) 16,454</p> <p>(A) 医療 $488,300 \text{円} \times \frac{20}{100} \times \left\{ 264 \text{人月} \times \frac{35}{100} + 120 \text{人月} \right\}$ $\times \frac{10}{100} = 4,653$ <small>(240)</small> </p> <p>一般 $390,900 \text{円} \times \frac{20}{100} \times \left\{ 256 \text{人月} \times \frac{35}{100} + 104 \text{人月} \right\}$ $\times \frac{10}{100} = 3,515$ <small>(224)</small> </p>	短期	<small>(133)</small>	長期医療	<small>(45)</small>	+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人	<small>(42)</small>	+ 488,300 円 × 8 月 × 48 人	<small>(0)</small>	+ 488,300 円 × 6 月 × 1 人	<small>(0)</small>	+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人	<small>(10)</small>
短期	<small>(133)</small>	長期医療	<small>(45)</small>													
+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人	<small>(42)</small>	+ 488,300 円 × 8 月 × 48 人	<small>(0)</small>													
+ 488,300 円 × 6 月 × 1 人	<small>(0)</small>	+ 390,900 円 × 8 月 × 45 人	<small>(10)</small>													

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 携行機材費				<p>長期調査員 $488,300円 \times \frac{20}{100} \times 6人月 \times \frac{10}{100} = 59$ (0)</p>
				<p>(B) 医療 $488,300円 \times \frac{10}{100} \times \left\{ \frac{(240)}{264人月 \times \frac{35}{100} + 120人月} \right\}$</p>
				<p>$\times \frac{20}{100} = 4,336$ (4,336)</p>
				<p>一般 $390,900円 \times \frac{10}{100} \times \left\{ \frac{(224)}{256人月 \times \frac{35}{100} + 104人月} \right\}$</p>
				<p>$\times \frac{20}{100} = 3,240$ (3,240)</p>
				<p>長期調査員 $488,300円 \times \frac{10}{100} \times 6人月 \times \frac{20}{100} = 59$ (0)</p>
				<p>6 子女教育手当</p>
				<p>$18,000円 \times 65家族 \times 8月 \times \frac{1}{3} \times \left(1 + \frac{2}{5}\right) = 4,368$ (3,878)</p>
				<p>合計 1~6 $901,334$ (823,831)</p>
				<p>(1) 専門家分 $341,734円 \times \frac{(220)}{240人} = 32,016$ (75,181)</p>
			<p>(2) 長期調査員 $3,090,000円 \times 1人-4 = 3,090$ (0)</p>	
			<p>(3) 大学教授 $341,734円 \times \frac{(35)}{37人} = 12,644$ (11,961)</p>	
			<p>計 (1)~(3) $97,750$ (87,142)</p>	
			<p></p>	
			<p></p>	
			<p></p>	
			<p></p>	

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 現地業務費	(174.157) 177.108	194.658	17.550	<p>全額 ②</p> <p>1 現地業務費</p> <p>(1) 専門家分 $24,400 \text{円} \times \left(\frac{(133)}{147} \times 4 \text{月} + \frac{(87)}{93} \times 8 \text{月} \right) \times \frac{238}{225}$ $\times 0.927124 = 31,873$ (30,496)</p> <p>(2) 大学教授分 $24,400 \text{円} \times \frac{(35)}{37} \times 1 \text{月} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (869) = 885</p> <p>計 (31,365) 32,758</p> <p>2 現地研究費</p> $94,000 \text{円} \times \left(\frac{(93)}{103} \times 4 \text{月} + \frac{(78)}{84} \times 8 \text{月} \right) \times \frac{238}{225}$ (95,288) $\times 0.927124 = 99,929$ <p>3 貧困対策費</p> $149,310 \text{円} \times \frac{(22)}{2570} \times 12 \text{月} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (33,729) = 43,928

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				♫ 技術普及対策費 (1) プロジェクト業績発表検討評価普及会議 5,764 イ 会場借料 主会議場 56,540円 × 1室 × 2日 = 113 ワークショップ会議場 13,580円 × 2室 × 3日 = 81 事務局室 9,050円 × 1室 × 7日 = 63 ロ 備品使用料 視聴覚設備等 22,620円 × 5日 = 113 ハ 翻訳料 報告書 1,100円 × 300頁 × 4枚 = 1,320 会議資料 1,100円 × 10頁 × 4枚 × 10種 = 440 ニ 印刷製本費 報告書 1,130円 × 300頁 × 2種 = 678 会議資料 60円 × 30頁 × 10種 × 100部 = 1,800 ホ 語謝金 ラポラトウル 2,610円 × 8時間 × 6日 × 3人 = 376 同時通訳 (英語 ↔ 現地公用語) 2,610円 × 1.5 × 8時間 × 5日 × 2人 = 313

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>臨時委員 $870円 \times 8時間 \times 7日 \times 4人 = 195$</p> <p>ヘ 現地視察車輛借上料</p> <p>$45,230円 \times 5台 \times 1日 = 226$</p> <p>ト 通信運搬費</p> <p>$230円 \times 300部 \times 2種 \times \frac{1}{3} = 46$</p> <p>(2) 普及活動費 5,757</p> <p>イ 印刷製本費</p> <p>ポスター $170円 \times 10,000枚 = 1,700$</p> <p>パンフレット $30円 \times 5頁 \times 20,000枚 = 3,000$</p> <p>ロ 資料作成費</p> <p>地区指導者衛生教育講習会資料</p> <p>$30円 \times 15頁 \times 2種 \times 20人 \times 24回 = 432$</p> <p>スライド $(1,130円 \times 36枚 + 1,560円 \times 2本) \times 2種 = 88$</p> <p>プリント $120円 \times 20枚 \times 20種 \times 2種 = 96$</p> <p>紙芝居 $900円 \times 20枚 \times 20種 = 360$</p> <p>ハ 会場借料</p> <p>地区指導者講習会々場借料</p> <p>$3,390円 \times 24ヶ所 = 81$</p> <p>小計 $\{(1) + (2)\} \times 1ヶ所 = 11,521$</p>

(370)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				$11.521 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 11.726$ $= 11.299$
				5 技術普及広報費 $500,000 \text{ 円} \times 1070 \text{ 日} \times \frac{238}{247} = 4.818$ $= 4.818$
				6 長期調査員調査費 $96,820 \text{ 円} \times 670 \text{ 日} = 581$ $= 581$
				7 技術交換費 $1,345,000 \text{ 円} \times 170 \text{ 日} = 1.345$ $= 1.345$
				(1) 航空賃 $2,323,000 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} = 464,600 \text{ 円}$ $= 464,600 \text{ 円}$
				(2) 日当 $3,200 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} \times 2 \text{ 人} = 192,000 \text{ 円}$ $= 192,000 \text{ 円}$
				(3) 宿泊料 $9,800 \text{ 円} \times 29 \text{ 泊} \times 2 \text{ 人} = 568,400 \text{ 円}$ $= 568,400 \text{ 円}$
				(4) 現地活動費 $48,500 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} = 97,000 \text{ 円}$ $= 97,000 \text{ 円}$
				(5) 送料 $2,300 \text{ 円} \times 10 \text{ 回} = 23,000 \text{ 円}$ $= 23,000 \text{ 円}$
				$(1) \sim (5) \quad 1,345,000 \text{ 円}$
				合計 1~7 $(177,108)$ $174,658$

(371)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 中堅技術者養成対策費	(22,588) 22,845	29,350	6,505	全額 ④ 1 直接経費 17,281 (1) 研修参加費★ $34,344円 \times 32人 \times \frac{3}{4} \times 4回 = 3,297$ (2) 教材費 1 印刷製本費 $50円 \times 50頁 \times 7種 \times 32人 \times 4回 = 2,240$ $50円 \times 60頁 \times 20種 \times 32人 \times 4回 = 7,680$ 2 翻訳料 $920円 \times (50頁 \times 7種 + 60頁 \times 20種) = 1,426$ (3) 実習旅費★ $20,609円 \times 32人 \times 4回 = 2,638$ 2 研修諸費 1,424 (1) 特別講師謝金★ $2,250円 \times 3時間 \times 6人 \times 4回 = 162$ (2) 指導同行旅費 $20,625円 \times 4人 \times 4回 = 330$ (3) 研修資材費 $7,280円 \times 32人 \times 4回 = 932$ 小計 1 + 2 = 18,705

(372)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 技術費	(77,649) 78,964	92,094	13,130	合計 { $18,705 \times \frac{100}{100} \times 170527^{(1)} + 18,705 \times \frac{60}{100} \times 070527^{(1)}$ $+ 18,705 \times \frac{40}{100} \times 170527 + 18,705 \times \frac{20}{100} \times 170527$ } $\times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 29,350$ $(624,620)$ $626,490円 \times 2.94 \times \{ 5人 \times (4+1)月 + 2人 \times (8+1)月 + 1人 \times (6+1)月 \}^{(1) (1)}$ $(78,964)$ $= 92,094$
(目) プロジェクト基盤整備費	(30,025) 30,533	29,421	△ 1,112	全額 ② $30,000 \times 1件 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 29,421$ $(30,533)$
(目) 所属先給与補填経費	(403,571) 403,571	454,496	50,925	全額 ④ $(393,600)$ $405,800円 \times \frac{(1,538)}{1,680人月} \times \frac{2}{3} = 454,496$ $(403,571)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1647 577 1869 630">区 分</th> <th data-bbox="1869 577 2359 630">積算内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="1647 630 2359 682">(調査団)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 682 1869 735">事前調査</td> <td data-bbox="1869 682 2359 735">$31日 \times 5人 \times 6件 = \overset{(5)}{930}$人月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 735 1869 787">実施協議</td> <td data-bbox="1869 735 2359 787">$20日 \times 4人 \times 5件 = 400$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 787 1869 840">実施設計</td> <td data-bbox="1869 787 2359 840">$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 840 1869 892">計画打合せ</td> <td data-bbox="1869 840 2359 892">$15日 \times 3人 \times 5件 = \overset{(4)}{225}$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 892 1869 945">巡回指導</td> <td data-bbox="1869 892 2359 945">$20日 \times 4人 \times 3件 = \overset{(2)}{240}$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 945 1869 997">機材修理</td> <td data-bbox="1869 945 2359 997">$20日 \times 4人 \times 6件 = 480$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 997 1869 1050">エバリュエーション</td> <td data-bbox="1869 997 2359 1050">$35日 \times 3人 \times 7件 = \overset{(8)}{735}$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1050 1869 1102">基礎調査</td> <td data-bbox="1869 1050 2359 1102">$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1102 1869 1155">事後調査</td> <td data-bbox="1869 1102 2359 1155">$35日 \times 5人 \times 1件 = 175$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1155 1869 1207">小 計</td> <td data-bbox="1869 1155 2359 1207">$\overset{(2,940)}{3,425人日} \times \frac{1}{30}月 = \overset{(98)}{114人月}$</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="1647 1207 2359 1260">(専門家)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1260 1869 1312">短 期</td> <td data-bbox="1869 1260 2359 1312">$\overset{(133-5)}{(4+1)月} \times \overset{(640)}{(147-5)人} = 710人月$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1312 1869 1365">長 期</td> <td data-bbox="1869 1312 2359 1365">$\overset{(87-2)}{(8+1)月} \times \overset{(765)}{(73-2)人} = 819$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1365 1869 1417">大 学 教 授</td> <td data-bbox="1869 1365 2359 1417">$1月 \times \overset{(35)}{37人} = \overset{(35)}{37}$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1417 1869 1470">小 計</td> <td data-bbox="1869 1417 2359 1470">$\overset{(440)}{710} + \overset{(765)}{819} + \overset{(35)}{37} = \overset{(1,440)}{1,566人月}$</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1647 1470 1869 1522">合 計</td> <td data-bbox="1869 1470 2359 1522">$\overset{(98)}{114} + \overset{(1,440)}{1,566} = \overset{(1,538)}{1,680人月}$</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	積算内訳	(調査団)		事前調査	$31日 \times 5人 \times 6件 = \overset{(5)}{930}$ 人月	実施協議	$20日 \times 4人 \times 5件 = 400$	実施設計	$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$	計画打合せ	$15日 \times 3人 \times 5件 = \overset{(4)}{225}$	巡回指導	$20日 \times 4人 \times 3件 = \overset{(2)}{240}$	機材修理	$20日 \times 4人 \times 6件 = 480$	エバリュエーション	$35日 \times 3人 \times 7件 = \overset{(8)}{735}$	基礎調査	$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$	事後調査	$35日 \times 5人 \times 1件 = 175$	小 計	$\overset{(2,940)}{3,425人日} \times \frac{1}{30}月 = \overset{(98)}{114人月}$	(専門家)		短 期	$\overset{(133-5)}{(4+1)月} \times \overset{(640)}{(147-5)人} = 710人月$	長 期	$\overset{(87-2)}{(8+1)月} \times \overset{(765)}{(73-2)人} = 819$	大 学 教 授	$1月 \times \overset{(35)}{37人} = \overset{(35)}{37}$	小 計	$\overset{(440)}{710} + \overset{(765)}{819} + \overset{(35)}{37} = \overset{(1,440)}{1,566人月}$	合 計	$\overset{(98)}{114} + \overset{(1,440)}{1,566} = \overset{(1,538)}{1,680人月}$
区 分	積算内訳																																							
(調査団)																																								
事前調査	$31日 \times 5人 \times 6件 = \overset{(5)}{930}$ 人月																																							
実施協議	$20日 \times 4人 \times 5件 = 400$																																							
実施設計	$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$																																							
計画打合せ	$15日 \times 3人 \times 5件 = \overset{(4)}{225}$																																							
巡回指導	$20日 \times 4人 \times 3件 = \overset{(2)}{240}$																																							
機材修理	$20日 \times 4人 \times 6件 = 480$																																							
エバリュエーション	$35日 \times 3人 \times 7件 = \overset{(8)}{735}$																																							
基礎調査	$60日 \times 5人 \times 1件 \times \frac{2}{5} = 120$																																							
事後調査	$35日 \times 5人 \times 1件 = 175$																																							
小 計	$\overset{(2,940)}{3,425人日} \times \frac{1}{30}月 = \overset{(98)}{114人月}$																																							
(専門家)																																								
短 期	$\overset{(133-5)}{(4+1)月} \times \overset{(640)}{(147-5)人} = 710人月$																																							
長 期	$\overset{(87-2)}{(8+1)月} \times \overset{(765)}{(73-2)人} = 819$																																							
大 学 教 授	$1月 \times \overset{(35)}{37人} = \overset{(35)}{37}$																																							
小 計	$\overset{(440)}{710} + \overset{(765)}{819} + \overset{(35)}{37} = \overset{(1,440)}{1,566人月}$																																							
合 計	$\overset{(98)}{114} + \overset{(1,440)}{1,566} = \overset{(1,538)}{1,680人月}$																																							

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																				
(目)連絡会議旅費	(11,992) 12,195	12,195	0	/ プロジェクト・リーダー-連絡会議 東京開催 / 等級20人 12,195 <table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>会議費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>504,430^円 × 20人 = 10,088,600</td> <td>{(2,321 + 2,964) × 2日 + (1,398 + 2,079) × 8日} × 20人 = 1,887,720</td> <td>1,460 × 5日^円 × 30人 = 219,000</td> <td>^円 12,195,320</td> </tr> </tbody> </table>	航空賃	日当・宿泊料	会議費	計	504,430 ^円 × 20人 = 10,088,600	{(2,321 + 2,964) × 2日 + (1,398 + 2,079) × 8日} × 20人 = 1,887,720	1,460 × 5日 ^円 × 30人 = 219,000	^円 12,195,320																												
航空賃	日当・宿泊料	会議費	計																																					
504,430 ^円 × 20人 = 10,088,600	{(2,321 + 2,964) × 2日 + (1,398 + 2,079) × 8日} × 20人 = 1,887,720	1,460 × 5日 ^円 × 30人 = 219,000	^円 12,195,320																																					
(目)一時帰国旅費	(14,825) 15,076	15,076	0	テヘラン基準 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>国内旅費</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>3^等</td> <td>340,680^円</td> <td>11,658^円</td> <td>1,436 × 2日 = 2,872^円</td> <td>1,496^円</td> <td>356,706^円</td> <td>17^人</td> <td>6,064</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>3</td> <td>511,020</td> <td>13,582</td> <td>1,436 × (2/3 + 1/3) × 2日 = 2,872</td> <td>1,496 × 2 = 2,992</td> <td>530,104</td> <td>17</td> <td>9,012</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15,076</td> </tr> </tbody> </table> <p>国内旅費内訳</p> <p>(イ) 本人 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 2/10 $\begin{aligned} & \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ & (4810\text{円} + 549\text{円} \times 3\text{日} + 2,807\text{円} \times 2\text{泊} + 2,502\text{円} \times 1\text{泊}) \\ & \quad \times 2\text{往復} \times \frac{2}{10} = 11,658\text{円} \end{aligned}$</p> <p>(ロ) 家族 $\begin{aligned} & \text{鉄道賃} \quad \text{日当} \quad \text{宿泊料} \quad \text{宿泊料} \\ & (4810\text{円} \times 1.5 + 549\text{円} \times 3\text{日} + 2,807\text{円} \times 2\text{泊} + 2,502\text{円} \times 1\text{泊}) \\ & \quad \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2\text{往復} \times \frac{2}{10} = 13,582\text{円} \end{aligned}$</p>	区分	等級	航空賃	国内旅費	日当・宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計	本人	3 ^等	340,680 ^円	11,658 ^円	1,436 × 2日 = 2,872 ^円	1,496 ^円	356,706 ^円	17 ^人	6,064	家族	3	511,020	13,582	1,436 × (2/3 + 1/3) × 2日 = 2,872	1,496 × 2 = 2,992	530,104	17	9,012	合計								15,076
区分	等級	航空賃	国内旅費	日当・宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計																																
本人	3 ^等	340,680 ^円	11,658 ^円	1,436 × 2日 = 2,872 ^円	1,496 ^円	356,706 ^円	17 ^人	6,064																																
家族	3	511,020	13,582	1,436 × (2/3 + 1/3) × 2日 = 2,872	1,496 × 2 = 2,992	530,104	17	9,012																																
合計								15,076																																

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 子女呼寄せ旅費	(1,897) 1,929	2,094	165	$357,270円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 247,953円$ $247,953円 \times (\frac{87}{93} - 17) \times \frac{1}{9} = (1,929)$ $= 2,094$
(目) 学術情報資料提供費	(9,815) 9,982	9,982	0	<p>1 学術論文(文献リスト, 要約)</p> $334,010円 \times 2470プロジェクト = 8,016,240円$ <p>2 保健医療情報誌</p> $\left\{ (470円 + \overset{送料}{910円}) + (630円 + \overset{送料}{400円}) \right\} \times 12月 \times 2470プロジェクト$ $= 674,080円$ <p>3 資料翻訳料</p> $2,650円 \times 10頁 \times 2件 \times 2470プロジェクト = 1,272,000円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3 機材供与に必要な経費 (目) 機材供与費	(1,410,559) 1,410,559 (1,410,559) 1,410,559	1,438,101 1,438,101	27,542 27,542	<p>全額 ☆</p> <p>(1) 一般機材</p> <p style="text-align: right;">送料 ⊕</p> <p>(1,087,918)</p> $1,158,600 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$ <p style="text-align: right;">(1,051,567)</p> <p style="text-align: right;">= 1,115,811</p> <p>イ 新規プロジェクト</p> <p>ケニマ 中央医学研究所 20,000</p> <p>ビルマ 総合病院 20,000</p> <p>スーダン ハルツーム教育病院 20,000</p> <p>タイ 公衆衛生研究所 15,000</p> <p>中南米地域 新規案件 13,600</p> <p style="text-align: right;">小計 88,600</p> <p>ロ 継続プロジェクト</p> <p>ビルマ 感染症研究対策 25,000</p> <p>ビルマ 製薬研究開発センター 40,000</p> <p>中国 中日友好病院 30,000</p> <p>インド ワクチン製造 35,000</p> <p>インドネシア 北スマトラ地域保健対策 35,000</p> <p>インドネシア 看護教育 30,000</p> <p>インドネシア 薬品品質管理 55,000</p> <p>韓国 母子保健研究所 35,000</p>

(377)
(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ネパール 西部地域公衆衛生対策 25,000
				ネパール トリブバン大学医学部 40,000
				フィリピン 熱帯医学研究所 45,000
				スリランカ スリジマワルダナプラ病院 35,000
				タイ 看護教育 30,000
				トンガ 保健衛生検査所 35,000
				イエメン 結核対策 45,000
				エジプト カイロ大学小児病院 45,000
				ガーナ ガーナ大学 25,000
				ナイジェリア ジョス大学 35,000
				ザンビア ザンビア大学医学部 35,000
				ブラジル ワクチン製造 30,000
				ブラジル ベルナンブコ大学 免疫病理学センター 35,000
				コロンビア 中央医学研究所 50,000
				パラグアイ 厚生省中央研究所 35,000
				ペルー 地域精神衛生向上 35,000
				ウルグアイ 消化器病総合研究センター 55,000
				ヴェネズエラ がん対策 35,000
				ユーゴスラビア 生涯教育センター 35,000
				小計 990,000

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ハ フォロ-アップ
				バングラデシュ 循環器病対策 20,000
				スリランカ ペラデニア教育病院 15,000
				タイ 地域保健活動向上計画 15,000
				ケニア 伝染病研究対策 20,000
				グアテマラ オンコセルカ症研究対策 10,000
				小計 80,000
				(2) 特別機材
				$(242,681)$ $274,649 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$ $(241,338)$ $= 264,506$
				(3) 資材費
				$20,000 \times 3カ所 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$ $(57,995)$ $= 57,784$
				1 インド ワクチン製造 20,000
				2 保健衛生検査所 20,000
				3 ナイジェリア ジョス大学 20,000
				(4) 特別分 (59,659) 0

(379)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
4 アフターケアに必要な経費	(20,945) 41,061	41,102	41										
(1) 調査団派遣経費	(5,833) 5,932	5,918	△ 14										
(目) 調査旅費	(4,254) 4,326	4,326	0	4,326									
	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	小計	件数	合計
	級	日	テヘラン基準 円	円	円	円	円	円	円	人		件	
	3	10	543,000	33,615	3,200 × 10日 = 32,000	9,800 × 9泊 = 88,200	2,500	22,344	721,059	3	2,163	2	4,326
(目) 現地調査費	(409) 416		402	△	14	全額 ⊕		402 (416)					
	車種等借上費	資料等購入費	会議費	単価計	外貨交換手数料(1%)	計(×233 217×0.927124)	件数	合計					
	円	円	円	円	円	円	件	円					
	7,440×8日×1台 = 59,520	2,600 × 5種 = 13,000	2,460×25人×2回 = 123,000	195,520	1,955	(208) 201	2	(416) 402					
(目) 資機材購送費	(41) 42	42	0	42									
	機材等借料購入費	医薬品	小計	件数	合計								
	円	円		件	円								
	10,500	10,500	21	2	42								
(目) 報告書作成費	(818) 832	832	0	832									
	原稿料	国内旅費	印刷製本費	小計	件数	合計							
	円	円	円		件	円							
	2,380 × 100枚 = 238,000	29,360	2,982 × 50部 × 1種 = 149,100	416	2	832							

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 実施計画費	(311) 316	316	0	1. 諸謝金 6,020円 × 2人 × 2回 = 24 2. 国内旅費 55,000円 × 2人 × 2回 × $\frac{1}{5}$ = 44 3. 庁費 (1) 会議費 590円 × 15人 × 2回 = 18 (2) 印刷費 2,980円 × 20部 × 1種 = 60 (3) 送料 4,220円 × 2kg = 8 (4) 資料購入 2,100円 × 2種 = 4 計 1~3 158 158 × 2件 = 316
(2) 専門家派遣経費	(12,784) 12,801	12,937	136	
(目) 派遣諸費	(7,084) 7,084	7,084	0	全額 ☆ 7,084

区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	語学手当	計	人員	合計
	級	月	円	円	円	円	円	円		人	
短期	3	3	543,000	94,330	$3,200 \times 31日 + 9,800 \times 30日$ $+ (3,200 + 9,800) \times 30日$ $\times 0.9 + (3,200 + 9,800) \times$ $30日 \times 0.8 = 1,056,200$	2,500	22,344	$1056,200 \times \frac{15}{100}$ $\times \frac{1}{3}$ = 52,810	1,771	4	7,084

(381)
(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 機材費	(672) 684	684	0	$171,000 \text{円} \times 2 \text{人} \times 2 \text{件} = 684$
(目) 現地業務費	(305) 310	299	△ 11	全額⑦ $24,500 \text{円} \times 3 \text{月} \times 2 \text{人} \times 2 \text{件} \times \frac{238}{217} \times 0.927124$ (310) $= 299$
(目) 所属先給与補填経費	(4,723) 4,723	4,870	147	全額☆ 給与補填経費 4,870 (4,723) (1) 調査員 (393,600) $405,800 \text{円} \times (10 \text{日} \times 3 \text{人} \times \frac{1}{30}) \times \frac{2}{3} \times 2 \text{件} = (525)$ (2) 専門家 (393,600) $405,800 \text{円} \times 4 \text{ヶ月} \times 2 \text{人} \times \frac{2}{3} \times 2 \text{件} = (4,198)$ 4,329
(目) 機材供与経費	(22,328) 22,328	22,247	△ 81	全額☆ $11,550 \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times \frac{238}{225} \times 0.927124) \times 2 \text{件}$ $(22,328)$ $= 22,247$
5 難民救済等緊急医療協力に必要な経費	(285,357) 450,000	400,000	△ 50,000	
(目) 難民救済等緊急医療協力に必要な経費	(285,357) 450,000	400,000	△ 50,000	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(項) 人口家族計画協力費	(773,407) 774,893	814,360	39,467								
/ 調査団派遣に必要な経費	(59,502) 60,206	68,461	8,255								
(1) 調査団派遣経費	(43,740) 44,257	51,672	7,415								
				区分	件数	調査旅費	現地調査費	資機材運送費	報告書作成費	調査業務実施費	計
				事前調査	2	6,082	(522) 504	198	910		(7,712) 7,694
				実施協議	1	2,096	(174) 168	99	455		(2,824) 2,818
				計画打合せ	1	1,382	(72) 69	12	314		(1,780) 1,777
				巡回指導	(1) 2	(2,096) 4,192	(151) 290	(20) 40	(314) 628		(2,581) 5,150
				機材修理	(0) 1	(0) 3,995	(0) 691	(0) 1,721	(0) 442		(0) 6,849
				エバリュエーション	(2) 1	(3,758) 1,879	(470) 227	(48) 24	(386) 193		(4,662) 2,323
				基礎調査	1	1,594	(276) 266	40	222	(22,566) 22,939	(24,698) 25,061
				合計	(8) 9	(17,008) 21,220	(1,665) 2,215	(417) 2,134	(2,601) 3,164	(22,566) 22,939	(44,257) 51,672

事項又は科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(B) 調査旅費		(16,809) 17,008	21,220	4,212									
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	構成比	計	件数	合計
事前調査	2	31	745基準 338,320	50,903	$1.675 \times 31 + 5.144 \times 30$ 泊 = 206,245	1,495	11,140	608,103	5	5/5	3,041	2	6,082
実施協議	2	20	338,320	41,918	$1.675 \times 20 + 5.144 \times 19$ 泊 = 131,236	1,495	11,140	524,109	4	4/4	2,096	1	2,096
計画打合せ	2	15	308,990	41,918	$1.675 \times 15 + 5.144 \times 14$ 泊 = 97,141	1,495	11,140	460,684	3	3/3	1,382	1	1,382
巡回指導	2	20	338,320	41,918	131,236	1,495	11,140	524,109	4	4/4	2,096	(1)	(2,096)
機材修理	3	20	(0) 648,200	(0) 66,030	(0) (0) $3,200 \times 20 + 9,800 \times 19$ 泊 = 250,200	(0) 5,000	(0) 29,267	(0) 998,697	4	4/4	(0) 3,995	(0)	(0) 3,995
エバリュエーション	2	35	338,320	41,918	$1.675 \times 35 + 5.144 \times 34$ 泊 = 233,521	1,495	11,140	626,394	3	3/3	1,879	(2)	(3,758)
基礎調査	2	60	338,320	41,918	$1.675 \times 60 + 5.144 \times 59$ 泊 = 403,996	1,495	11,140	796,869	5	2/5	1,594	1	1,594
												(8)	(17,008)
												9	* 2,391

(注) 国内旅費内訳

(1) 広島基準 2等級 3泊3日 往復

鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料

{ 4,810円 + (271円 × 3日 + 3,417円 × 2泊 + 3,051円) } × 2 × 1/2

= 11,140円

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎							
(目) 現地調査費	(1,646) 1,665	2,215	550	(2) 広島基準 3等級 3泊3日 往復 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $\{ 8,900円 + 6,400円 + (1,600円 \times 3日 + 8,200円 \times 2泊 + 7,400円) \}$ $\times 2 \times \frac{1}{3} = 29,267円$							
区分	通訳備上費	車輦等借上費	資料等購入費	通信連絡費	会議費	小計	外貨交換手数料(%)	計	件数	構成比	合計
事前調査	2760 × 11 × 25 = 69,000	3440 × 15 × 25 = 81,000	1160 × 40 = 46,400	70 × 30 × 3 = 6,300	1160 × 20 × 2 = 46,400	254,100	2.541	(261)	2	5/5	(522) 504 *
実施協議	2760 × 1 × 17 = 46,920	3440 × 1 × 17 = 58,480	1160 × 30 = 34,800	6,300	1160 × 20 × 1 = 23,200	169,700	1.697	(174)	1	4/4	(174) 168 *
計画打合せ	0	3440 × 1 × 10 = 34,400	1160 × 10 = 11,600	6,300	1160 × 15 × 1 = 17,400	69,700	697	(72)	1	3/3	(72) 69 *
巡回指導	46,920	58,480	11,600	6,300	23,200	146,500	1.465	(151)	(1)	4/4	(151) 290 *
機材修理	(0) 2000 × 1 × 17 = 34,000	(0) 3500 × 1 × 17 = 59,500	(0) 2000 × 10 = 20,000	(0) 100 × 30 × 3 = 9,000	(0) 3000 × 20 × 1 = 60,000	684,000	6.840	(0)	(0)	4/4	(0) 691 *
インタビュー	2760 × 1 × 30 = 82,800	3440 × 1 × 30 = 103,200	11,600	6,300	1160 × 25 × 1 = 29,000	232,900	2.329	(235)	(2)	3/3	(470) 227 *
基礎調査	2760 × 2 × 50 = 276,000	3440 × 2 × 50 = 344,000	1160 × 20 = 23,200	6,300	1160 × 15 × 2 = 34,800	684,300	6.843	(691)	1	2/5	(276) 266 (445) *
計								666	(8)	3/5	(400) *
									9		(1,665) 2,215 (415) *

注) $\times \frac{238}{227} \times 0.927124$

(385)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 資機材購送費	(412) 417	2,134	1,717					
区分	医療機材 円	事務用品 円	医薬品 円	送料⑥ ($\times \frac{238}{229} \times 0.927124$) 円	計	件数 件	構成比	合計
事前調査	78,650	7,860	11,790	(981) 945	99	2	5/5 0/5	198 *
実施協議	78,650	7,860	11,790	(981) 945	99	1	4/4 0/4	99 *
計画打合せ	0	7,860	3,940	0	12	1	3/3 0/3	12 *
巡回指導	0	7,860	11,790	0	20	(1) 2	4/4 0/4	(20) 40 *
機材修理	(0) 1,620,060	(0) 8,100	(0) 12,140	(0) 81,055	(0) 1,721	(0) 1	4/4 0/4	(0) 1,721 *
エバリュエーション	0	11,790	11,790	0	24	(2) 1	3/3 0/3	(48) 24 *
基礎調査	78,650	7,860	11,790	(981) ^{注)} 945	99	1	2/5 3/5	40 *
計						(8) 9		(417) 2,134 *

注) $\times \frac{238}{229} \times 0.927124$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 報告書作成費	(2,571) 2,601	3,164	563					
区分	原稿料	印刷製本費	作成諸費	国内旅費	計	件数	構成比	合計
事前調査	1460×100枚=146,000	2360×100部=236,000		73,216	455	2	5/5	910
実施協議	146,000	236,000		73,216	455	1	4/4	455
計画打合せ	146,000	1,890×50=94,500		73,216	314	1	3/3	314
巡回指導	146,000	94,500		73,216	314	(1) 2	4/4 9/4	(314) 628
機材修理	(0) (0) 2200×100=220,000	(0) (0) 3,000×50=150,000		(0)	(0)	(0)	4/4	(0)
エバリュエーション	1460×100× $\frac{2}{3}$ =97333	1,890×50× $\frac{2}{3}$ =63,000	23,210× $\frac{2}{3}$ =15,473	16,942	193	(2) 1	3/3 9/3	(386) 193
基礎調査	1460×200=292,000	1,890×100=189,000		73,216	554	1	2/5	222
計						(8) 9	3/5	(2,601) 3,164
							*	332

(注) 国内旅費内訳
 (1) 広島基準 2等級 6泊7日
 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料
 { 5,110円×2回+(713円×7日+3,631円×5泊+3,242円) }
 ×2人=73,216円

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 調査業務実施費	(22,302) 22,566	22,939	373	(2) 広島基準 2等級 3泊4日 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $\{5,110円 \times 2回 + (584円 \times 4日 + 2,982円 \times 2泊 + 2,658円)\} \times 3人$ $\times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 16,942円$		
				(3) 広島基準 3等級 6泊7日 鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 (0) (0) (0) (0) $\{(8,900円 + 6,400円) \times 2回 + (1,600円 \times 7日 + 8,200円 \times 5泊 + 7,400円)\}$ $\times 3人 \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 72,160円$		
区分	調査旅費	現地調査費	資機材搬送費 送料のみ④	報告書作成費	技術費	合計
基礎調査	2,391	(415) 400	59	332	(19,369) 19,757	(22,566) 22,939
技術費内訳						
区分	等級	作業期間	直接人件費	諸経費 (直接人件費)×110%	技術経費 (直接人件費+諸経費)×40%	計
基礎調査	2	60 30 / 1	(732,020) 744,660 × (60/30) × 3人 + 1 × 3人 (6588,180) = 6,719,940	(6588,180) 6,719,940 × 1.1 (7,246,998) = 7,391,934	(13,835,178) 14,111,874 × 0.4 (5,534,071) = 5,644,750	(19,369) 19,757

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	硬
(2) プロジェクト実施経費	(15,762) 15,949	16,789	840		
(目) 実施計画費	(15,762) 15,949	16,789	840	1 プロジェクト運営費(実施計画費)	2,930(2,637)
				(1) 諸謝金 101,380円× ⁽⁹⁾ 10件	= (912,420) = 1,013,800円
				(2) 国内旅費 57,225円× ⁽⁹⁾ 10件	= (515,025) = 572,250円
				(3) 方 費	
				会議費 14,880円× ⁽⁹⁾ 10件	= (133,920) = 148,800円
				資料作成費 119,490円× ⁽⁹⁾ 10件	= (1,075,410) = 1,194,900円
				小 計	(2,636,775) 2,929,750円
				(10件の内訳)	
				事前調査 2件	
				実施協議 1件	
				基礎調査 1件	
				プロジェクト ⁽³⁾ 6件	
				2 国内支援体制整備費	13,859(12,312)
				(1) 視聴覚専教材整備費	10,318(10,277)
				1. 諸謝金	6,536(6,484)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				ハ行費 3.654 (3.665) (イ) 教材購入費 教科書専門書購入費 $4,200円 \times 10種 \times 1件$ = 42 (ロ) 教材作成費 a. 教科書マニュアル等印刷製本費 $2,780円 \times 100部 \times 2種 \times 1件$ = 556 b. スライド作成費 (100枚) $840,000円 \times 3種 \times 1件$ = 2,520 (ハ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 1件$ = 20 (ニ) 教材送料 (テハラン基準) ㊦ $2,312円 \times 30kg \times 4種 \times 1件 \times \frac{238}{217} \times 0.927124$ (293) = 282 (ホ) プロジェクター等購入費 $234,000円 \times 1件$ = 234 計 (イ) ~ (ホ) 3.654 (3.665) (2) 国内協力体制整備費 3.541 (3.035) 1. 諸謝金 (6) (638,280) $106,380円 \times 7件$ = 744,660円 2. 国内旅費 (6) (1,586,400) $66,100円 \times 4人 \times 7件$ = 1,850,800円

(391)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				<p>八. 庁 費</p> <p>(イ) 会議費 $14,882 \text{円} \times 7 \text{件}$ (6) (89,272) = 104,174 円</p> <p>(ロ) 資料作成費 $120,238 \text{円} \times 7 \text{件}$ (6) (721,428) = 841,666 円</p> <p>計 1~ハ 3,541,300 円(3,035,400)</p> <p>(注) 国内旅費 (広島基準 3等級 3泊4日)</p> <p>鉄道賃 日当 宿泊料</p> <p>$14,400 \text{円} \times 2 \text{回} + 1,900 \text{円} \times 4 \text{日} + 9,900 \text{円} \times 3 \text{泊}$</p> <p style="text-align: right;">= 66,100 円</p> <p>合計 1 + 2 16,789 (15,949)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
2. 専門家派遣に必要な経費	(213,980)	235,714	20,952	全額 ☆ 1. 赴滞在(出張)旅費 39,001 (34,930) (1) 派遣専門家 (27) (18) (7) (11) (1) 本人 31人 短期 20人 (医療専門家8人, 一般専門家12人) 長期 11人 (医療専門家1人, 一般専門家10人) (2) 家族 4家族 (医療専門家1家族, 一般専門家3家族)
(目) 派遣諸費	(80,736) 80,736	94,217	13,481	

区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	計	人数	合計
		日	円	円	円	円	円	円	円	円	人	円
(1) 派遣専門家			円	円	円	円	円	円	円	円	人	円
本人短期	3	4	461,340	94,330	0	0	19,488	2,500	(9900×3月)+ (7920×9月) =1027,620	1,605,278	20	(18) (28,895) 32,106
長期	3	8	194,870	209,055 × 1/3 = 69,685	348,172 × 50/100 × 2/3 = 118,057	125,440 × 1/3 = 41,813	6,496	106.2	0	429,983	11	(9) (3,870) 4,730
家族		8	292,310	69,685 × 2/3 = 46,457	348,172 × 65/100 × 2/3 = 152,875	41,813 × (2/3 + 1/3) = 41,813	7,568	2,124	0	541,147	4	2,165
計												(31) (34,930) '35 39,001

(注) 国内旅費内訳
 (1) 短期 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 4/10

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 $(8,040円 + 918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊)$ $\times 2回 \times \frac{4}{10} = 19,488円$</p> <p>(ロ) 長期 広島基準 3等級 3泊3日 片道適用率 $\frac{4}{10}$</p> <p>鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 本人 $(8,040円 + 918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊)$ $\times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 6,496円$</p> <p>鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料 家族 $(8,040円 \times 1.5 + 918円 \times 3日 + 4,692円 \times 2泊 + 4,182円 \times 1泊)$ $\times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times \frac{4}{10} \times \frac{2}{3} = 7,568円$</p> <p>2. 滞在費</p> <p>(1) 医療専門家</p> <p>本人 $488,300円 \times 8月 \times 1人 = 3,906$</p> <p>家族 $488,300円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 1家族 = 1,367$</p> <p>(2) 一般専門家</p> <p>本人 $390,900円 \times 8月 \times \frac{(8)}{10人} = 31,272$ (25,018)</p> <p>家族 $390,900円 \times \frac{35}{100} \times 8月 \times 3家族 = 3,284$</p> <p>小計 (39,575) 39,829</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3. 住居手当</p> <p>(1) 派遣専門家</p> $203,500 \text{円} \times 8 \text{月} \times 11 \text{人} \times \frac{60}{100} = 10,745 \quad (9)$ <p>4. 語学手当</p> <p>短期 長期医療 長期一般</p> $(1,027,620 \text{円} \times 20 \text{人} + 488,300 \text{円} \times 8 \text{月} \times 1 \text{人} + 390,900 \text{円} \times 8 \text{月} \times 10 \text{人}) \quad (18)$ $\times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 2,787 \quad (1,829)$ <p>5. 僻地手当</p> <p>(A) 医療</p> $488,300 \text{円} \times \frac{20}{100} \times 8 \text{月} \times 1 \times \frac{35}{100} \times \frac{10}{100} = 105$ <p>一般</p> $390,900 \text{円} \times \frac{20}{100} \times \left\{ (24 \text{人月} \times 1 \times \frac{35}{100}) + 56 \text{人月} \right\} \times \frac{10}{100} \quad (40)$ $= 688 \quad (546)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 携行機材費	(9,119) 9,227	10,594	1,367	(B) 医療 $488,300 \text{円} \times \frac{10}{100} \times 8 \text{人月} \times \frac{35}{100} \times \frac{20}{100} = 105$ 一般 $390,900 \text{円} \times \frac{10}{100} \left\{ (24 \text{人月} \times \frac{35}{100}) + \frac{(40)}{56 \text{人月}} \right\} \times \frac{20}{100} = \frac{(566)}{688}$ 小計 (1,342) 1,586 6. 子女教育手当 $18,000 \text{円} \times 4 \text{家族} \times 8 \text{月} \times \frac{1}{5} \times (1 + \frac{2}{5}) = 269$ 合計 1~6 (80,736) 94,217 専門家分 $34,734 \text{円} \times \frac{(27)}{31 \text{人}} = \frac{(9,227)}{10,594}$
(目) 現地業務費	(22,658) 22,926	31,336	8,410	全額Ⓢ 1. 現地業務費 $24,400 \text{円} \times \frac{(18)}{(20 \text{人} \times 4 \text{月} + 11 \text{人} \times 8 \text{月})} \times \frac{(9)}{225} \times 0.927 / 24 = \frac{(3,576)}{4,020}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 現地研究費</p> $94,000円 \times \left(\frac{(12)}{14人+4月} + \frac{(6)}{10人 \times 8月} \right) \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ <p style="text-align: right;">(9,184) - 12,537</p> <p>3. 貧困国対策費</p> $149,310円 \times 6件 \times 12月 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 10,543$ <p style="text-align: right;">(7,386)</p> <p>4. 技術普及広報費</p> $500,000円 \times 67プロジェクト \times \frac{238}{247} = 2,891$ <p style="text-align: right;">(2,500)</p> <p>5. 技術交換費</p> $1,345,000円 \times 17プロジェクト = 1,345$ <p style="text-align: right;">(0)</p> <p>(1) 航空賃 232,300円 × 2人 = 464,600円 (2) 日当 3200円 × 30日 × 2人 = 192,000円 (3) 宿泊料 9,800円 × 29泊 × 2人 = 568,400円 (4) 現地活動費 48,500円 × 2人 = 97,000円 (5) 送料 2,300円 × 10kg = 23,000円</p> <p style="text-align: right;">(0)</p> <p>(1) ~ (5) 1,345,000円 (22,926) 31,336</p> <p style="text-align: center;">合計 1 ~ 5</p>

(397)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 中堅技術者養成対策費	(47,967) 48,342	34,935	△ 13,407	<p>全額 ④</p> <p>1. 直接経費</p> <p>(1) 研修参加費 ⑧ $36,060円 \times 32人 \times \frac{3}{4} \times 4回 = 3,462$</p> <p>(2) 教材費</p> <p>イ 印刷製本費</p> <p>$50円 \times 50頁 \times 7種 \times 32人 \times 4回 = 2,240$</p> <p>$50円 \times 60頁 \times 20種 \times 32人 \times 4回 = 7,680$</p> <p>ロ 翻訳料</p> <p>$960円 \times (50頁 \times 7種 + 60頁 \times 20種) = 1,488$</p> <p>(3) 実習旅費 ⑨ $21,640円 \times 32人 \times 4回 = 2,770$</p> <p>小計 (1) ~ (3) 17,640</p> <p>2. 研修諸費</p> <p>(1) 特別講師謝金 ⑩ $2,300円 \times 3時間 \times 6人 \times 4回 = 166$</p> <p>(2) 指導同行旅費 $21,660円 \times 4人 \times 4回 = 347$</p> <p>(3) 研修資料費 $7,300円 \times 32人 \times 4回 = 934$</p> <p>小計 (1) ~ (3) 1,447</p> <p>計 1 + 2 19,087</p> <p>$\left\{ 19,087 \times \frac{(\frac{177}{80})}{100} \times 17プロジェクト + 19,087 \times \frac{(\frac{80}{100})}{100} \times 17プロジェクト + 19,087 \right.$</p> <p>$\left. \times \frac{(\frac{40}{100})}{100} \times 17プロジェクト \right\}$</p> <p>$\times \frac{238}{217} \times 0.927124 = 34,935$</p> <p>(48,342)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																																											
(目) 所属先給与補填経費	(50,906) 50,906	61,952	11,046	全額 ☆ $\frac{(393,600)}{405,800\text{円}} \times \frac{(194)}{229\text{人月}} \times \frac{(50,906)}{3} = 61,952$ <table border="1" data-bbox="1596 737 2329 1633"> <thead> <tr> <th data-bbox="1596 737 1914 789">区 分</th> <th colspan="4" data-bbox="1914 737 2329 789">積算式</th> </tr> <tr> <th data-bbox="1596 789 1914 831">(調査団)</th> <th data-bbox="1914 789 2033 831">(日)</th> <th data-bbox="2033 789 2151 831">(人)</th> <th data-bbox="2151 789 2270 831">(件)</th> <th data-bbox="2270 789 2329 831">(人日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1596 831 1914 873">事前調査</td> <td data-bbox="1914 831 2033 873">31</td> <td data-bbox="2033 831 2151 873">5</td> <td data-bbox="2151 831 2270 873">2</td> <td data-bbox="2270 831 2329 873">= 310</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 873 1914 915">実施協議</td> <td data-bbox="1914 873 2033 915">20</td> <td data-bbox="2033 873 2151 915">4</td> <td data-bbox="2151 873 2270 915">1</td> <td data-bbox="2270 873 2329 915">= 80</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 915 1914 957">計画打合せ</td> <td data-bbox="1914 915 2033 957">15</td> <td data-bbox="2033 915 2151 957">3</td> <td data-bbox="2151 915 2270 957">1</td> <td data-bbox="2270 915 2329 957">= 45</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 957 1914 999">巡回指導</td> <td data-bbox="1914 957 2033 999">20</td> <td data-bbox="2033 957 2151 999">4</td> <td data-bbox="2151 957 2270 999">⁽¹⁾2</td> <td data-bbox="2270 957 2329 999">= ⁽⁸⁰⁾160</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 999 1914 1041">機材修理</td> <td data-bbox="1914 999 2033 1041">⁽⁰⁾20</td> <td data-bbox="2033 999 2151 1041">⁽⁰⁾4</td> <td data-bbox="2151 999 2270 1041">⁽⁰⁾1</td> <td data-bbox="2270 999 2329 1041">= ⁽⁰⁾80</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1041 1914 1083">エバリユエーション</td> <td data-bbox="1914 1041 2033 1083">35</td> <td data-bbox="2033 1041 2151 1083">3</td> <td data-bbox="2151 1041 2270 1083">⁽²⁾1</td> <td data-bbox="2270 1041 2329 1083">= ⁽²¹⁰⁾105</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1083 1914 1125">基礎調査</td> <td data-bbox="1914 1083 2033 1125">60</td> <td data-bbox="2033 1083 2151 1125">5</td> <td data-bbox="2151 1083 2270 1125">$\times \frac{2}{5}$</td> <td data-bbox="2270 1083 2329 1125">= 120</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1125 1914 1167">小 計</td> <td data-bbox="1914 1125 2033 1167">⁽⁸⁴⁵⁾900</td> <td data-bbox="2033 1125 2151 1167">⁽²⁸⁾30</td> <td data-bbox="2151 1125 2270 1167">$\times \frac{1}{30}$月</td> <td data-bbox="2270 1125 2329 1167">= 30人月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1167 1914 1209">(専門家)</td> <td data-bbox="1914 1167 2033 1209"></td> <td data-bbox="2033 1167 2151 1209">(月)</td> <td data-bbox="2151 1167 2270 1209">(人)</td> <td data-bbox="2270 1167 2329 1209">(人月)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1209 1914 1251">短期専門家</td> <td data-bbox="1914 1209 2033 1251">⁽⁴¹⁾41</td> <td data-bbox="2033 1209 2151 1251">⁽¹⁰⁾20</td> <td data-bbox="2151 1209 2270 1251">$\times (20-0)$</td> <td data-bbox="2270 1209 2329 1251">= ⁽⁹⁰⁾100</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1251 1914 1293">長期専門家</td> <td data-bbox="1914 1251 2033 1293">⁽⁸¹⁾81</td> <td data-bbox="2033 1251 2151 1293">⁽⁹⁾11</td> <td data-bbox="2151 1251 2270 1293">$\times (11-0)$</td> <td data-bbox="2270 1251 2329 1293">= ⁽⁸¹⁾99</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1293 1914 1335">小 計</td> <td data-bbox="1914 1293 2033 1335">⁽⁹⁰⁾100</td> <td data-bbox="2033 1293 2151 1335">⁽⁸¹⁾99</td> <td data-bbox="2151 1293 2270 1335">+</td> <td data-bbox="2270 1293 2329 1335">⁽¹⁷¹⁾199人月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1596 1335 1914 1377">合 計</td> <td data-bbox="1914 1335 2033 1377">⁽²⁸⁾30</td> <td data-bbox="2033 1335 2151 1377">⁽¹⁷¹⁾199</td> <td data-bbox="2151 1335 2270 1377">+</td> <td data-bbox="2270 1335 2329 1377">⁽¹⁹⁴⁾229人月</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	積算式				(調査団)	(日)	(人)	(件)	(人日)	事前調査	31	5	2	= 310	実施協議	20	4	1	= 80	計画打合せ	15	3	1	= 45	巡回指導	20	4	⁽¹⁾ 2	= ⁽⁸⁰⁾ 160	機材修理	⁽⁰⁾ 20	⁽⁰⁾ 4	⁽⁰⁾ 1	= ⁽⁰⁾ 80	エバリユエーション	35	3	⁽²⁾ 1	= ⁽²¹⁰⁾ 105	基礎調査	60	5	$\times \frac{2}{5}$	= 120	小 計	⁽⁸⁴⁵⁾ 900	⁽²⁸⁾ 30	$\times \frac{1}{30}$ 月	= 30人月	(専門家)		(月)	(人)	(人月)	短期専門家	⁽⁴¹⁾ 41	⁽¹⁰⁾ 20	$\times (20-0)$	= ⁽⁹⁰⁾ 100	長期専門家	⁽⁸¹⁾ 81	⁽⁹⁾ 11	$\times (11-0)$	= ⁽⁸¹⁾ 99	小 計	⁽⁹⁰⁾ 100	⁽⁸¹⁾ 99	+	⁽¹⁷¹⁾ 199人月	合 計	⁽²⁸⁾ 30	⁽¹⁷¹⁾ 199	+	⁽¹⁹⁴⁾ 229人月
				区 分	積算式																																																																										
				(調査団)	(日)	(人)	(件)	(人日)																																																																							
				事前調査	31	5	2	= 310																																																																							
実施協議	20	4	1	= 80																																																																											
計画打合せ	15	3	1	= 45																																																																											
巡回指導	20	4	⁽¹⁾ 2	= ⁽⁸⁰⁾ 160																																																																											
機材修理	⁽⁰⁾ 20	⁽⁰⁾ 4	⁽⁰⁾ 1	= ⁽⁰⁾ 80																																																																											
エバリユエーション	35	3	⁽²⁾ 1	= ⁽²¹⁰⁾ 105																																																																											
基礎調査	60	5	$\times \frac{2}{5}$	= 120																																																																											
小 計	⁽⁸⁴⁵⁾ 900	⁽²⁸⁾ 30	$\times \frac{1}{30}$ 月	= 30人月																																																																											
(専門家)		(月)	(人)	(人月)																																																																											
短期専門家	⁽⁴¹⁾ 41	⁽¹⁰⁾ 20	$\times (20-0)$	= ⁽⁹⁰⁾ 100																																																																											
長期専門家	⁽⁸¹⁾ 81	⁽⁹⁾ 11	$\times (11-0)$	= ⁽⁸¹⁾ 99																																																																											
小 計	⁽⁹⁰⁾ 100	⁽⁸¹⁾ 99	+	⁽¹⁷¹⁾ 199人月																																																																											
合 計	⁽²⁸⁾ 30	⁽¹⁷¹⁾ 199	+	⁽¹⁹⁴⁾ 229人月																																																																											

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																	
(目) 一時帰国旅費	(2458) 2,487	2,487	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>国内旅費</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>税</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>3</td> <td>340,680</td> <td>11,658</td> <td>1,436 × 2日 = 2,872</td> <td>1,496</td> <td>358,706</td> <td>4</td> <td>1,427</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>3</td> <td>511,020</td> <td>13,582</td> <td>1,436 × (2/3 + 1/3) × 2 = 2,872</td> <td>1,496 × 2 = 2,992</td> <td>530,104</td> <td>2</td> <td>1,060</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,487</td> </tr> </tbody> </table>					区分	等級	航空賃	国内旅費	日当・宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計		税	円	円	円	円	円	人		本人	3	340,680	11,658	1,436 × 2日 = 2,872	1,496	358,706	4	1,427	家族	3	511,020	13,582	1,436 × (2/3 + 1/3) × 2 = 2,872	1,496 × 2 = 2,992	530,104	2	1,060	合計								2,487
区分	等級	航空賃	国内旅費	日当・宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計																																													
	税	円	円	円	円	円	人																																														
本人	3	340,680	11,658	1,436 × 2日 = 2,872	1,496	358,706	4	1,427																																													
家族	3	511,020	13,582	1,436 × (2/3 + 1/3) × 2 = 2,872	1,496 × 2 = 2,992	530,104	2	1,060																																													
合計								2,487																																													
(目) 子女呼寄せ旅費	(136) 138	193	55	<p>国内旅費内訳</p> <p>(イ) 本人 広島基準 3等級 3泊3日 往復適用率 $\frac{4}{10}$</p> <p>鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料</p> <p>(4,810円 + 549円 × 3日 + 2,807円 × 2泊 + 2,502円 × 1泊) × 2 × $\frac{4}{10}$ = 11,658円</p> <p>(ロ) 家族</p> <p>鉄道賃 日当 宿泊料 宿泊料</p> <p>{(4,810円 × 1.5 + 549円 × 3日 + 2,807円 × 2泊 + 2,502円 × 1泊) × (2/3 + 1/3)} × 2 × $\frac{4}{10}$ = 13,582円</p> <p>航空賃</p> <p>357,270円 × (1 - $\frac{25}{100}$) - 20,000円 = 247,953円</p> <p>247,953円 × $\frac{(9)}{(11-4)} × \frac{1}{9}$ = (138) 193</p>																																																	

(400)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 機材供与に必要な経費	(499,925) 499,925	510,185	10,260	
(目) 機材供与費	(285,640) 285,640	295,813	10,173	<p>全額 ☆</p> <p>送料 ⊕</p> <p>一般機材 $(295,514) \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$</p> <p style="text-align: right;">(285,640) = 295,813</p> <p>イ 新規プロジェクト</p> <p style="padding-left: 20px;">コロンビア 家族計画 12,157</p> <p>ロ 継続プロジェクト</p> <p style="padding-left: 20px;">バンラデシュ 家族計画 10,000</p> <p style="padding-left: 20px;">インドネシア 家族計画 25,000</p> <p style="padding-left: 20px;">フィリピン 家族計画 30,000</p> <p style="padding-left: 20px;">タイ 家族計画 30,000</p> <p style="padding-left: 20px;">中国 家族計画 160,000</p> <p style="padding-left: 20px;">メキシコ 家族計画 40,000</p> <p style="text-align: right;">計 (295,514) 307,157</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																				
(目) 特別機材供与委託費	(214,285) 214,285	214,372	97	<p>全額 ☆</p> <p style="text-align: center;">送料 ㊦</p> $(221,692) \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$ $= \frac{(214,285)}{214,372}$ <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">継続</td> <td style="width: 40%;">バングラデシュ</td> <td style="width: 20%;">家族計画</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">55,648</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>インドネシア</td> <td>家族計画</td> <td style="text-align: right;">55,648</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>フィリピン</td> <td>家族計画</td> <td style="text-align: right;">55,648</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>タイ</td> <td>家族計画</td> <td style="text-align: right;">55,649</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">(221,692) 222,593</td> </tr> </table>	継続	バングラデシュ	家族計画	55,648	継続	インドネシア	家族計画	55,648	継続	フィリピン	家族計画	55,648	継続	タイ	家族計画	55,649			計	(221,692) 222,593
継続	バングラデシュ	家族計画	55,648																					
継続	インドネシア	家族計画	55,648																					
継続	フィリピン	家族計画	55,648																					
継続	タイ	家族計画	55,649																					
		計	(221,692) 222,593																					

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(項) 農林業協力費	(6710.749)	7049.755	315.297				
/ 調査団派遣に必要な経費	(507.630)	603.501	87.527				
(1) 調査団派遣経費	(444.811)	538.319	86.197				
	452.122						
(調査予定案件数及び所要経費)							
区分	件数	調査旅費	現地調査費	資機材購送費	報告書作成費	調査業務実施費	合計
事前調査	9	(27,099)	(3,789)	(909)	(4,329)	(0)	(36,126)
実施協議	7	(3,801)	(434)	(314)	(821)	(85,564)	(90,938)
実施設計	4	15,008	(2,872)	(782)	2,880	(114,921)	(136,463)
計画打合せ	(9)	(11,502)	(846)	0	(1,746)	0	(14,094)
巡回指導	14	33,726	(4,410)	330	3,122	0	(41,588)
機材維持管理	3	7,227	(945)	71	669	0	(8,912)
エバリュエーション	8	4,816	(627)	63	515	(71,180)	(77,201)
基礎調査			603			71,309	77,305
計画基準作成調査	1	3,398	(658)	(242)	463	(16,864)	21,625
開発基礎調査	1	1,558	(302)	(155)	276	(17,443)	(19,734)
教育研究開発	1	3,895	(756)	(101)	689	0	(3,441)
合計	(57)	(112,030)	(15,641)	(2,967)	(15,510)	(305,974)	(452,122)
	58	106,273	14,136	2,902	14,793	400,215	538,319

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(110,218) 112,030	106,273	△ 5,757										
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	構成比	小計	件数	合計
事前調査	3	35	338,320	47,966	1435×35日	4486×34泊	1,495	11,658	602,188	5	(85)	(3,011)	9	(22,099)
					= 50,225	= 152,524					3/5	1,807		16,263
実施協議	3	25	338,320	47,966	1436×25日	4487×24泊	1,495	11,658	543,027	4	(95)	()	7	()
					= 35,900	= 107,688					3/5	1,204		* 10,836
実施設計	3	60	338,320	47,966	1436×60日	4487×59泊	1,495	11,658	750,332	10	(1/4)	(543)	4	(3,801)
					= 86,160	= 264,733					2/4	1,086		7602
計画打合せ	3	10	338,320	18,751	1436×10日	4487×9泊	1,495	11,658	425,967	3	(3/4)	(1,629)	10	(11,403)
					= 14,360	= 40,383					2/4	1,086		* 7,602
巡回指導	3	35	338,320	47,966	1435×35日	4486×34泊	1,495	11,658	602,188	4	5/10	3,752	14	15,008
					= 50,225	= 152,524					5/10	3,752		* 15,008
機材維持管理	3	35	338,320	47,966	1435×35日	4486×34泊	1,495	11,658	602,188	4	3/3	1,278	10	(11,502)
					= 50,225	= 152,524					0	0		12,780
エバリュエーション	3	35	338,320	47,966	1435×35日	4486×34泊	1,495	11,658	602,188	4	0	0	14	0
					= 50,225	= 152,524					4/4	2,409		* 3,726
基礎調査 1) 計画基準	3	60	267,670	47,966	1436×60日	4487×59泊	1,495	11,658	679,682	8	0	0	3	0
					= 86,160	= 264,733					4/4	2,409		7,227
ロ) 開発基礎	3	60	367,070	47,966	1436×60日	4487×59泊	1,495	11,658	779,082	5	1/3	602	8	4,816
					= 86,160	= 264,733					2/3	1,204		* 9,632
ハ) 教育研究開発	3	60	367,070	47,966	1436×60日	4487×59泊	1,495	11,658	779,082	5	5/8	3,398	1	3,398
					= 86,160	= 264,733					3/8	2,039		* 2,039
合計							1,495	11,658	779,082	5	3/5	1,558	1	1,558
											3/5	2,337		* 2,337
											5	3,895	1	3,895
											5	0		* 0
											(57)	(112,030)		(112,030)
														106,273
														(40,419)
											58	* 47,434		

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 現地調査費	(15,388) 15,641	14,136	△ 1,505	国内旅費(3等級 広島基準 3泊3日往復) 鉄道賃 日当 宿泊料 $4,810円 + 549円 \times 3日 + (2,502円 \times 1泊 + 2,807円 \times 2泊) = 14,573円$ $14,573円 \times 2回 \times \frac{4}{70} = 11,658円$ 全額 ⊕									
区 分	通訳備上費	事務備上費	車両等借上費	通信連絡費	資料返送費	資料購入費	会議費	単価計	外貨交換 手数料	小計 $\frac{228}{255} \times 4970124$	件数	構成比	合計
事前調査	$2,760 \times 30日 \times 1人$ = 82,800	0	$3,440 \times 30日 \times 2日$ = 206,400	$70 \times 30 \times 3$ = 6,300	$370 \times 50円$ = 18,500	$1,200 \times 20種$ = 24,000	$1,440 \times 25^A \times 2日$ = 72,000	410,000	4,100	(421) 406	9	$\frac{5}{9}$ $\frac{2}{9}$ $\frac{1}{9}$	(3,789) 2,192 (0) * 1,462
実施協議	$2,760 \times 20日 \times 1人$ = 55,200	0	$3,440 \times 20日 \times 1日$ = 68,800	$70 \times 30 \times 2$ = 4,200	18,500	24,000	72,000	242,700	2,427	(249) 240	7	$\frac{1}{7}$ $\frac{2}{7}$ $\frac{3}{7}$	(436) 840 (1,307) * 840
実施設計	$2,760 \times 50^B \times 2^A$ = 276,000	$380 \times 50^B \times 20^A$ = 380,000	$3,440 \times 50^B \times 3^B$ = 516,000	6,300	370×19^B = 71,040	$1,200 \times 75^B$ = 90,000	$1,160 \times 25^A \times 2$ = 58,000	1,397,340	13,973	(1,436) 1,384	4	$\frac{5}{10}$ $\frac{5}{10}$	(2,872) 2,768 (2,872) * 2,768
計画打合せ	0	0	$3,440 \times 8^B \times 1^B$ = 27,520	0	0	$1,200 \times 5^B$ = 6,000	58,000	91,520	915	(94) 91	(9) 10	$\frac{3}{10}$ $\frac{7}{10}$	(846) 910 0
巡回指導	82,800	0	103,200	6,300	18,500	24,000	72,000	306,800	3,068	(315) 304	14	$\frac{4}{14}$ $\frac{7}{14}$	(4410) 4,256 0
機材維持管理	82,800	0	103,200	6,300	18,500	24,000	72,000	306,800	3,068	(315) 304	3	$\frac{4}{4}$ $\frac{1}{4}$	(945) 912 0
インタビュー	82,800	0	103,200	6,300	0	0	$1,440 \times 25^A \times 1^B$ = 36,000	228,900	2,289	(235) 226	8	$\frac{1}{3}$ $\frac{2}{3}$	(627) 603 (1,253) * 1,205

(單位：千円)

事項及科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
区分	通訳備上費	労務者備上費	車両等借上費	通信連絡費	資料送達費	資料購入費	会議費	単価計	外貨交換 手数料	小計× $\frac{525}{525} \times 0.927124$	件数	構成比	合計	
基礎調査	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			
イ) 計画基準	$2.760 \times 30^B \times 2^A$ = 165,600	$380 \times 30^B \times 10^A$ = 114,000	516,000	$70 \times 30^B \times 6^A$ = 12,600	$370 \times 180kg$ = 66,600	$1,200 \times 65^B$ = 78,000	72,000	1,024,800	1,0248	(1,053) 1,015	1	5/8	(658) 634	
ロ) 開発基礎	165,600	114,000	$3,440 \times 40^B \times 2^A$ = 275,200	12,600	18,500	78,000	72,000	735,900	7,359	(756) 729	1	3/8	(395) 381	
ハ) 教育研究開発	165,600	114,000	275,200	12,600	18,500	78,000	72,000	735,900	7,359	(756) 729	1	2/5	(302) 292	
計												3/5	(454) 437	
												5/5	(756) 729	
												0/5	0	
											(57)		(15,644) 14,136	
											58		(6,281) 7,093	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目)資機材購送費	(2,919) 2,967	2,902	△65					
区 分	資機材購入費 円	医薬品 円	送 料 ④	計	件数	構成比	合 計	
事前調査	66,840	11,790	$440 \times 50 \text{kg} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (22,391) = 21,575	(101,021) 100,205	9	$\frac{35}{35}$ $\frac{45}{25}$ ※	(709) 541 (0) 361	
実施協議	145,490	11,790	(22,391) 21,575	(178,671) 178,858	7	$\frac{1}{4}$ $\frac{3}{4}$ ※	(314) 626 (943) 626	
実施設計	334,230	11,790	$440 \times 100 \text{kg} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (44,782) = 43,150	(390,802) 389,170	4	$\frac{5}{10}$ $\frac{5}{10}$ ※	(782) 778 (782) 778	
巡回指導	11,790	11,790	0	23,580	14	$\frac{4}{4}$ $\frac{9}{4}$ ※	330 0	
機材維持管理	11,790	11,790	0	23,580	3	$\frac{4}{4}$ $\frac{9}{4}$ ※	71 0	
エバリュエーション	11,790	11,790	0	23,580	8	$\frac{1}{3}$ $\frac{2}{3}$ ※	63 126	
基礎調査								
1) 計画基準	285,470	11,790	$440 \times 200 \text{kg} \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ (89,584) = 86,301	(386,824) 383,561	1	$\frac{5}{8}$ $\frac{3}{8}$ ※	(242) 240 (145) 144	
ロ) 開発基礎	285,470	11,790	(89,584) 86,301	(386,824) 383,561	1	$\frac{2}{5}$ $\frac{3}{5}$ ※	(155) 153 (232) 230	
ハ) 教育研究開発	66,840	11,790	(22,391) 21,575	(101,021) 100,205	1	$\frac{6}{5}$ $\frac{9}{5}$ ※	(101) 100 0	
合 計							(2,967) 2,902 (2,228) ※ 2,265	

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎											
(目)報告書作成費		(15,259) 15,510	14,793	△ 717												
区 分	原稿料	翻訳料	校閲料	委員会謝金	国内旅費	印刷製本費	資料作成費	会議費	交通費	送料	単 価	適用率	小計	件数	構成比	合 計
事前調査	円 1,460,000枚 =146,000	円 1,910,000枚 =191,000	円 740,000枚 =74,000	円 0	円 2,178×5人 × $\frac{2}{10}$ ×2回 =84,712	円 1,890×50部 ×2機 =189,000	円 400×20部 ×1機 =8,000	円 380×10人 ×3回 =11,400	円 400×5人 ×3回 =6,000	円 510×20部 =10,200	円 720,312	$\frac{2}{3}$	481	9	(5/5) 3/3 (9/5) 2/5 ※	(4,328) 2,597 (0) 1,732
実態協議	146,000	191,000	74,000	0	2,178×4人 × $\frac{2}{10}$ ×2回 =67,770	189,000	8,000	11,400	6,000	10,200	703,370	$\frac{2}{3}$	469	7	(1/4) 4/4 (3/6) 3/4 ※	(821) 1,642 (2,462) 1,642
実施設計	1,460,000枚 × $\frac{2}{3}$ =387,333	1,910,000枚 =764,000	0	0	2,178×10人 × $\frac{2}{10}$ ×2回 =169,424	3770×100部 ×2機 =754,000	0	0	0	510×16人 =8,160	2,160,397	$\frac{2}{3}$	1,440	4	5/6 5/6 ※	2,880 2,880
計画打合せ	146,000	0	0	0	2,178×3人 × $\frac{2}{10}$ ×2回 =52,827	1,890×50部 ×1機 =94,500	0	0	0	0	291,327	$\frac{2}{3}$	194	10	3/3 (9) 0/3 ※	(1,746) 1,940 0
巡回指導	146,000	0	0	0	67,770	94,500	8,000	11,400	6,000	0	333,670	$\frac{2}{3}$	223	14	4/4 4/4 ※	3,122 0
機材維持管理	146,000	0	0	0	67,770	94,500	8,000	11,400	6,000	0	333,670	$\frac{2}{3}$	223	3	4/4 4/4 ※	669 0
インタビュー	146,000	0	0	0	2,178×3人 × $\frac{2}{10}$ ×1回 =25,414	94,500	8,000	11,400	400×3人 ×3回 =3,600	0	288,914	$\frac{2}{3}$	193	8	1/3 2/3 ※	515 1,029
基礎調査 1) 計画基準	1,460,000枚 =584,000	0	0	3,740×2人 ×3回 =87,760	2,178×2人 × $\frac{2}{10}$ ×3回 =203,309	189,000	8,000	380×20人 ×3回 =22,800	400×10人 ×3回 =12,000	0	1,108,869	$\frac{2}{3}$	740	1	5/8 3/8 ※	463 278

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎											
区分	原稿料	翻訳料	校閲料	委員会謝金	国内旅費	印刷製本費	資料作成費	会議費	交通費	送料	単価計	適用率	小計	件数	構成比	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円			件	%	
ロ) 開発基礎	584,000	0	0	89,760	$2,178 \times 5 \times \frac{4}{10} \times 3 \text{日}$ = 127,068	189,000	8,000	22,800	12,000	0	1,032,628	$\frac{2}{3}$	689	1	$\frac{2}{5}$	276
ハ) 教育研究開発	584,000	0	0	89,760	127,068	189,000	8,000	22,800	12,000	0	1,032,628	$\frac{2}{3}$	689	1	$\frac{3}{5}$	413
計														(57) 58	$\frac{5}{5}$	(15,510) 14,793 (7062) * 7,974
					国内旅費 (3等級 広島基準 3泊4日往復) 鉄道賃 日当 宿泊料 $5,110 \text{円} \times 2 \text{回} + 584 \text{円} \times 4 \text{日} + (2,658 \text{円} \times 1 \text{泊} + 2,982 \text{円} \times 2 \text{泊})$ $= 21,178 \text{円}$											

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(目) 調査業務実施費		(201,027) 305,974	400,215	94,241			
区分	件数	調査旅費	現地調査費⑧	資機材購送費 (送料分⑨)	技術費	報告書作成費	合計
事前調査	10 ^件	(0) 10,838	(0) 1,462	(0) 361	(0) 107,922	(0) 1,732	(0) 122,313
実施協議	7	(11,403) 7,602	(1,307) 840	(943) 626	(62,451) 46,438	(2,462) 1,642	(85,566) 57,148
実施設計	4	15,008	(2,872) 2,768	(782) 778	(92,379) 93,657	2,880	(114,921) 115,091
エバリュエーション	8	9,632	(1,253) 1,205	126	(52,140) 52,316	1,029	(71,180) 71,308
基礎調査	計画基準	2,039	(395) 381	(145) 144	(14,007) 14,048	278	(16,864) 16,890
	開発基準	2,337	(454) 437	(232) 230	(14,007) 14,048	413	(17,443) 17,465
計		(40,419) 47,454	(6,281) 7,093	(2,228) 2,265	(242,984) 335,429	(7,062) 7,974	(305,974) 400,215

事項及び科目		前年度予算額		昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎				
						(技術費)				
区 分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費 (直接人件費)×110%	技 術 費 (直接人件費+諸経費)×40%	小 計	件数	合 計	
		現地	国内							
事前調査	3	35/30	2	$644,000 \times (\frac{35}{30} \times 2^1 + 2^2 \times 2^1)$ (0) = 4,078,667	$4,078,667 \times 1.1$ (0) = 4,486,534	$(4,078,667 + 4,486,534) \times 0.4$ (0) = 3,426,080	$11,991,281$	9	107,922	
実施協議	3	25/30	2	$(397,020) \times (\frac{25}{30} \times 2^1 + 2^2 \times 2^1)$ (3,374,670) = 2,256,467	$(3,374,670) \times 1.1$ (3,712,137) = 2,482,114	$(3,374,670 + 3,712,137) \times 0.4$ (2,256,467 + 2,482,114) (2,834,723) = 1,895,432	$(9,921,530)$ 6,834,013	7	(69,451) 46,438	
実施設計	3	60/30	2	$(397,020) \times (\frac{60}{30} \times 5^1 + 2^2 \times 5^1)$ (7,940,400) = 7,964,000	$(7,940,400) \times 1.1$ (8,734,440) = 8,760,400	$(7,940,400 + 8,734,440) \times 0.4$ (7,964,000 + 8,760,400) (6,687,936) = 6,687,760	$(23,344,776)$ 23,414,160	4	(92,379) 93,657	
エバリエーション	3	35/30	2	$(397,020) \times (\frac{35}{30} \times 2^1 + 2^2 \times 2^1)$ (2,514,460) = 2,521,933	$(2,514,460) \times 1.1$ 2,521,933 (2,765,906) = 2,774,126	$(2,514,460 + 2,765,906) \times 0.4$ (2,521,933 + 2,774,126) (2,112,146) = 2,118,424	$(7,392,512)$ 7,414,483	8	(59,140) 59,316	
基礎調査 1) 計画基礎	3	60/30	2	$(397,020) \times (\frac{60}{30} \times 3^1 + 2^2 \times 3^1)$ (4,764,240) = 4,778,400	$(4,764,240) \times 1.1$ 4,778,400 (5,240,664) = 5,256,240	$(4,764,240 + 5,240,664) \times 0.4$ (4,778,400 + 5,256,240) (4,001,962) = 4,013,856	$(14,006,866)$ 14,048,496	1	(14,007) 14,048	
2) 開発基礎	3	60/30	2	$(397,020) \times (\frac{60}{30} \times 3^1 + 2^2 \times 3^1)$ (4,764,240) = 4,778,400	$(4,764,240) \times 1.1$ 4,778,400 (5,240,664) = 5,256,240	$(4,764,240 + 5,240,664) \times 0.4$ (4,778,400 + 5,256,240) (4,001,962) = 4,013,856	$(14,006,866)$ 14,048,496	1	(14,007) 14,048	
計										(249,984) 335,429

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) プロジェクト実施経費	(62,819) 63,852	65,182	1,330	
(目) 実施計画費	(62,819) 63,852	65,182	1,330	/ プロジェクト運営費 (13,476) 14,649 (継続及びフォローアップ (4) 43件, 新規 (5) 7件) (1) 諸謝金 101,380円 × 50件 = (4663) 5,069 (2) 国内旅費 57,226円 × 50件 = (2,632) 2,861 (3) 庁費 1) 会議費 14,880円 × 50件 = (684) 744 2) 資料作成費 119,490円 × 50件 = (5,497) 5,975 2 事前調査等準備計画費 2,452 (1) 諸謝金 35,840円 × 9件 = 323 (2) 国内旅費 154,689円 × 9件 = 1,392 (3) 庁費 1) 会議費 18,390円 × 9件 = 166 2) 資料作成費 63,420円 × 9件 = 571 3 農林業協力基礎調査準備計画費 1,348 (1) 諸謝金 59,440円 × 3件 = 178

(412)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 国内旅費 $161,284円 \times 3件 = 484$
				(3) 庁費
				イ) 会議費 $14,010円 \times 3件 = 42$
				ロ) 資料作成費 $214,820円 \times 3件 = 644$
				△ 国内支援体制整備費 $\begin{matrix} < 46,576 \\ 46,733 \end{matrix}$
				(1) 適正技術開発研究費 $\begin{matrix} < 16,338 \\ 16,412 \end{matrix}$
				イ 研究開発費 $\begin{matrix} < 6,345 \\ 6,382 \end{matrix}$
				(イ) 設計、計画費(技師A)
				$\begin{matrix} (624,620) \\ 626,490円 \times \frac{2}{30} \times 2.94 \times 2人 = \end{matrix} \begin{matrix} (857) \\ 860 \end{matrix}$
				(ロ) 設計、試験
				(技師A) $\begin{matrix} (624,620) \\ 626,490円 \times \frac{10}{30} \times 2.94 \times 1人 = \end{matrix} \begin{matrix} (612) \\ 614 \end{matrix}$
				(技師C) $\begin{matrix} (404,660) \\ 412,750円 \times \frac{20}{30} \times 2.94 \times 2人 = \end{matrix} \begin{matrix} (1,586) \\ 1,618 \end{matrix}$
				(ハ) 資機材購入費
				材料費 $1,701$
				借損料(研究施設等借用料) $1,134$
				送料 $300kg \times 810円 = 243$
				(ニ) 研究調査国内旅費(友島基準 2泊3日 2等級)
				$\left\{ \begin{matrix} 鉄道賃 特急円 \\ (8,060 + 5,700) \times 2回 + 1,900円 \times 3日 + 2,900円 \times 2泊 \end{matrix} \right\} \times 4回 \times 1人 = 212$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				口 報告書作成費 1,030 (1) 原稿料 $2,300円 \times 80枚 = 184$ (ロ) 翻訳料 $3,000円 \times 80枚 = 240$ (ハ) 印刷製本費 $2,970円 \times 100部 \times 2種 = 594$ (ニ) 送料 $810円 \times 15kg = 12$ 八 方 費 794 (1) 諸謝金 $5,990円 \times 5人 \times 5回 = 147$ (ロ) 国内旅費(広島基準 2泊3日 1等級) $\{ (8,060円 + 5,700円) \times 2回 + 2,200円 \times 3日 + 11,300円$ $\times 2泊 \} \times 3回 \times 3人 = 510$ (ハ) 資料作成費 $620円 \times 30部 \times 5種 = 93$ (ニ) 会議費 $590円 \times 15人 \times 5回 = 44$ 計 1 ~ 八 (8,169) 8,206 $(8,169) \times 2件 = (16,338) 16,412$ (2) 特殊案件実施計画費 2,095 1 作業部会謝金 $5,169円 \times 6人 \times 5回 = 155$ 口 委員国内旅費(広島基準 2泊3日 2等級) 154 八 部会資料作成費 $21,770円 \times 4種 = 87$

(414)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				二 仕様書等作成費(原稿料) $3,060 \times 250 \text{枚} = 765$ 木 仕様書等翻訳料 $2,650 \text{円} \times 250 \text{枚} = 663$ へ 仕様書等印刷製本費 $5,410 \text{円} \times 50 \text{部} = 271$ 計 一 ~ へ $2,095$ (3) 視聴覚等教材整備費 $(20,554)$ $20,637$ イ 諸謝金 $(12,968)$ $13,072$ (1) 教材整備国内作業費 a 直接人件費 主任技師(1人/月) $\frac{(37,080)}{37,080 \text{円} \times 20 \text{日} \times 1 \text{月}} = (742)$ 756 技師(A)(2人/月) $\frac{(32,070)}{32,170 \text{円} \times 20 \text{日} \times 2 \text{月}} = (1,283)$ $1,287$ b 諸経費(直接人件費の110%相当額) $\frac{(2,025)}{2,043} \times \frac{110}{100} = (2,228)$ $2,247$ c 技術費(直接人件費+諸経費の40%相当額) $\frac{(2,025)(2,228)}{(2,043 + 2,247) \times \frac{40}{100}} = (1,701)$ $1,716$ 計 a ~ c $\frac{(5,754)}{6,006 \times 2 \text{件}} = (11,908)$ $12,012$ (ロ) 教材翻訳料 $2,650 \text{円} \times 100 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 2 \text{件} = 1,060$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				□ 国内旅費(広島基準3泊4日2等級) $\left\{ (2,600円 + 5,700円) \times 2回 + (1,900円 \times 4日 + 9,900円 \times 3泊) \right\}$ $\times 2人 \times 2件 = 256$
				八 庁 費 (7,330) 7,809
				(イ) 教材購入費(教科書、専門書購入費) $4,200円 \times 10種 \times 2件 = 84$
				(ロ) 教材作成費 a 教科書マニアル等印刷製本費 $2,780円 \times 100部 \times 2種 \times 2件 = 1,112$
				b スライド作成費 $840,000円 \times 3種 \times 2件 = 5,040$
				(ハ) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 2件 = 40$
				(ニ) 教材送料(テヘラン基準)④ $2,317円 \times 30kg \times 4種 \times 2件 \times \frac{230}{217} \times 0.927124 = 565$
				(ホ) プロジェクター等購入費 $234,150円 \times 2件 = 468$
				合 計 1 ~ ハ (20,554) 20,637
				(4) 国内協力体制整備費 7,589
				(イ) 諸謝金 $106,380円 \times 15件 = 1,595,700円$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(ロ) 国内旅費 $66,100 \text{円} \times 4人 \times 15件 = 3,966,000 \text{円}$ (広島基準泊4日3等級) $\{ (14,400 \text{円} \times 2回) + (1,900 \text{円} \times 4日) + (2,900 \text{円} \times 3泊) \}$ $= 66,100 \text{円}$</p> <p>(ハ) 庁費 a 会議費 $14,882 \text{円} \times 15件 = 223,230 \text{円}$ b 資料作成費 $120,238 \text{円} \times 15件 = 1,803,570 \text{円}$</p> <p>小計(1)~(ハ) $2,588,500 \text{円}$</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>国内旅費 広島基準 3泊3日 (鉄道賃片道) 適用率 4/10</p> <p>本人 { 鉄道賃 日当 宿泊 $10,868円 + 1,300円 \times 3日 + 5,900円 \times 1泊 + 6,500円$ $\times 2泊) \times \frac{4}{10} = 13,467円$</p> <p>家族 { 鉄道賃 日当・宿泊 $10,868円 \times (1 + \frac{1}{2}) + 22,800円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times \frac{4}{10} = 15,640円$</p> <p>2 滞在費 (1,218,201) 1,316,942</p> <p>(1) 専門家 $390,900円 \times (1 + 0.35) \times 2,340人月 \times \frac{(2,184)}{100} = 1,234,853$ (1,152,530)</p> <p>(2) 長期調査員 $390,900円 \times 210人月 \times \frac{(168)}{100} = 82,089$ (65,671)</p> <p>3 住居手当 (287,179) 311,355</p> <p>(1) 専門家 $203,500円 \times 2,340人月 \times \frac{60}{100} \times \frac{(2,184)}{100} = 285,714$ (264,666)</p> <p>(2) 長期調査員 $203,500円 \times 210人月 \times \frac{60}{100} \times \frac{(168)}{100} = 25,641$ (20,513)</p> <p>4 語学手当 (49,509) 54,117</p> <p>(1) 専門家 $(1,056,200円 \times 8人 + 390,900円 \times 2,340人月) \times \frac{(67)}{100} \times \frac{(2,184)}{100} \times \frac{1}{3} = 46,225$ (46,225)</p> <p>(2) 長期調査員 $(390,900円 \times 210人月) \times \frac{(168)}{100} \times \frac{15}{100} \times \frac{1}{3} = 4,104$ (3,284)</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				5 僻地手当 (60,253) 65,027
				(1) 専門家
				A (390,900円 × 1.35 × $\frac{20}{100}$ × 2.340人月) × $\frac{15}{100}$ = (34,576) 37,046
				B (390,900円 × 1.35 × $\frac{10}{100}$ × 2.340人月) × $\frac{20}{100}$ = (23,051) 24,697
				(2) 長期調査員
				A (390,900円 × $\frac{20}{100}$ × 210人月) × $\frac{10}{100}$ = (1,313) 1,642
				B (390,900円 × $\frac{10}{100}$ × 210人月) × $\frac{20}{100}$ = (1,313) 1,642
				6 子女教育手当
				18,000円 × 2.340人月 × $\frac{1}{3}$ × (1 + $\frac{2}{5}$) = (18,346) 19,656
				計 1 ~ 6 (1,936,738) 2,102,256
(目) 携行機材費	(59,509) 60,487	65,954	5,467	(60,487) 65,954
				1 専門家(新規、交替及び短期)
				341,730円 × (70 + 81) × $\frac{1}{100}$ = (46,134) 51,601
				2 長期調査員
				2,050,400円 × 7% = 14,353

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎 (単位:千円)
(目)現地業務費	(310,434) 315,700	325,306	9,606	<p>全額 ④</p> <p>1 現地業務費 (127,050) 127,612</p> <p>(1) 継続プロジェクト $126,940円 \times 12月 \times 76箇所^{(78)}$ = (118,816) 115,767</p> <p>(2) 新規プロジェクト $126,940円 \times 8月 \times 7箇所^{(5)}$ = (5,078) 7,109</p> <p>(3) フォローアップ $28,220円 \times (6月 \times 12月 + 15月 \times 6月)^{(6)}$ = (3,156) 4,734</p> <p>2 現地研究費</p> <p>$94,000円 \times (50人 \times 12月 + 33人 \times 6月 + 27人 \times 3月)^{(45)(32)(22)}$ = (75,012) 82,626</p> <p>3 貧困国対策費 (45,191) 52,557</p> <p>$149,310円 \times (12月 \times 28プロジェクト + 8月 \times 2プロジェクト)^{(27)(3)}$ (40,672) = 52,557</p> <p>4 応急対策費 (53,044) 56,284</p> <p>(1) 継続プロジェクト $101,230円 \times 12月 \times 43プロジェクト^{(41)}$ = (48,805) 52,235</p> <p>(2) 新規プロジェクト $101,230円 \times 8月 \times 57プロジェクト^{(4)}$ = (3,239) 4,049</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				5 長期調査員調査費 4,976
				(1) 帰国 59,240円 × 6月 × 7人 = 2,488
				(2) 新規 59,240円 × 6月 × 7人 = 2,488
				6 技術普及広報費
				500,000円 × 1070ジエフ = 5,000
				7 技術交換費 (0)
				(1) 航空賃(マニラ、ジャカルタ基準 / 1ヵ月 × 2名、3等級) 2,690
				232,300円 × 2人 × 2件 = (0)
				(2) 日当 3,200円 × 30日 × 2人 × 2件 = 384
				(3) 宿泊料 9,800円 × 29泊 × 2人 × 2件 = 1,137
				(4) 現地活動費 18,500円 × 2人 × 2件 = (0)
				(5) 送料 2,300円 × 10kg × 2件 = 194
				(0)
				計 { 1 ~ 5 (305,273) 324,055
				6 5,000
				7 (0) 2,690
				(305,273)
				324,055 × $\frac{238}{225}$ × 0.927/24 + 5,000 × $\frac{238}{247}$ + 2,690 = (0) (315,700)
				325,906

(422)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 普及効果測定調査費	(2,851) 2,898	2,792	△ 106	<p>全額 ⊕</p> <p>ノ 農家現地調査費 1,130</p> <p>(1) 調査費</p> <p>イ 現地調査員備上費</p> <p>$1,560円 \times 3人 \times 2日 \times 10村 \times 4回 = 374$</p> <p>ロ 現地調査交通費</p> <p>$2,100円 \times 3人 \times 2日 \times 10村 \times 4回 = 504$</p> <p>(2) 謝金</p> <p>イ 調査協力農家謝金</p> <p>$210円 \times 307人 \times 10村 \times 4回 = 252$</p> <p>ニ 調査業務費</p> <p>備上費</p> <p>$1,560円 \times 4日 \times 3人 \times 4回 = 75$</p> <p>三 報告書作成費</p> <p>印刷製本費 $2,100円 \times 20部 \times 4回 = 168$</p> <p>計 1 ~ 3 1,373</p> <p>$1,373 \times 21件 \times \frac{238}{217} \times 0.927124 = (2,898)$ 2,792</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 中堅技術者養成対策費	(103,501) 104,501	100,694	4,807	<p>全額 ④</p> <p>1 直接経費 8,494</p> <p>(1) 研修参加旅費 ☆ 1,932 $34,347円 \times 25人 \times 3回 \times \frac{3}{4} = 1,932$</p> <p>(2) 教材費 2,814 1 印刷製本費 $50円/頁 \times 60頁 \times 25人 \times 10種 \times 3回 = 2,250$ 2 翻訳料 $940円/頁 \times 60頁 \times 10種 = 564$</p> <p>(3) 実習旅費 ☆ $16,658円 \times 25人 \times 3月 \times 3回 = 3,748$</p> <p>2 研修諸費 10,620 (1) 研修資材費 $854,510円/月 \times 3月 \times 3回 = 7,691$ (2) 指導同行旅費 $16,658円 \times 5人 \times 3月 \times 3回 = 750$ (3) 特別講師謝金 ☆ $2,310円/時間 \times 4時間 \times 25日 \times 1人 \times 3月 \times 3回 = 2,079$</p> <p>計 19,014</p> <p>$19,014 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 18,647$ (19,352)</p> <p>(19,352) (104,501) $18,647 \times (11 \times 0.22 + 11 \times 0.44 + 2 \times 0.6 + 2 \times 0.8 + 2 \times 1) = 100,694$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 技術費	(140,738) 143,052	159,229	16,177	{ 継続4年1件(日本側負担率2割)、継続3年1件(日本側負担率4割) 継続2年2件(日本側負担率6割)、継続1年2件(日本側負担率8割) 新規2件 } 新規派遣専門家(新規、交替及び長期調査員新規) (492) 546人月 技師(A) $\frac{(593,380)}{595,160円} \times \frac{(492)}{546人月} \times \frac{1}{8} = (143,052)$ $159,229$
(目) プロジェクト基盤整備費	(287,356) 292,078	281,436	△10,642	全額 ㊦ / モデルインフラ整備費 $18,798 \times 6件 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = (114,793)$ $110,610$ ㊧ パイロットインフラ整備費 $58,063 \times 3件 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = (177,285)$ $170,826$
(目) 所屬先給与補填経費	(808,716) 808,716	904,934	96,218	全額 ☆ $\frac{(393,600)}{405,800円} \times \left(\frac{490}{268} + \frac{324}{308} + \frac{310}{1,440} + \frac{1,584}{1,440} \right) \times 1人月 \times \frac{2}{3}$ $(657,574)$ $732,604$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎															
(目) 連絡会議旅費	(18,319) 18,620	18,260	640	$\begin{aligned} & \text{新規取込管} \\ & (393,600) \times \left\{ \frac{(656)}{728 \text{ 人月}} - \frac{(440)}{(546 \text{ 人月} \times \frac{1}{8})} \right\} \times \frac{1}{3} = (151,142) \\ & 405,800 \text{ 円} \times \left\{ \frac{(656)}{728 \text{ 人月}} - \frac{(440)}{(546 \text{ 人月} \times \frac{1}{8})} \right\} \times \frac{1}{3} = 172,330 \end{aligned}$															
				/ プロジェクトリーダー会議 (1等級基準) (10,710) 10,933															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>航 空 賃</th> <th>日 当 ・ 宿 泊 料</th> <th>会 議 費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクト・リーダー</td> <td>(現地参加者分) (42) 152,780 × 43人 (6,416,760) = 6,569,540</td> <td>(日当) (47) 1,914 × 10日 × 48人 (899,580) = 918,720 (宿泊料)</td> <td>(47) 1,080 × 5回 × 48人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$</td> <td>(10,710) 10,933</td> </tr> <tr> <td>(東京からの参加者分)</td> <td>105,030 × 5人 = 525,150</td> <td>(47) 6,171 × 9泊 × 48人 (2,610,333) = 2,665,872</td> <td>(258,312) = 254,195</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	航 空 賃	日 当 ・ 宿 泊 料	会 議 費	計	プロジェクト・リーダー	(現地参加者分) (42) 152,780 × 43人 (6,416,760) = 6,569,540	(日当) (47) 1,914 × 10日 × 48人 (899,580) = 918,720 (宿泊料)	(47) 1,080 × 5回 × 48人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$	(10,710) 10,933	(東京からの参加者分)	105,030 × 5人 = 525,150	(47) 6,171 × 9泊 × 48人 (2,610,333) = 2,665,872	(258,312) = 254,195	
				区 分	航 空 賃	日 当 ・ 宿 泊 料	会 議 費	計											
プロジェクト・リーダー	(現地参加者分) (42) 152,780 × 43人 (6,416,760) = 6,569,540	(日当) (47) 1,914 × 10日 × 48人 (899,580) = 918,720 (宿泊料)	(47) 1,080 × 5回 × 48人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$	(10,710) 10,933															
(東京からの参加者分)	105,030 × 5人 = 525,150	(47) 6,171 × 9泊 × 48人 (2,610,333) = 2,665,872	(258,312) = 254,195																
2 プロジェクト技術者会議 (3等級基準) (7,910) 8,327																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航 空 賃</th> <th>日 当 ・ 宿 泊 料</th> <th>会 議 費 ④</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(現地参加者分) (35) 152,780 × 37 (5,347,300) = 5,652,860</td> <td>(日当) (38) 1,436 × 10日 × 40人 (545,680) = 574,400</td> <td>(38) 1,080 × 4回 × 40人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$</td> <td>(7,910) 8,327</td> </tr> <tr> <td>(東京からの参加者分)</td> <td>(宿泊料) (38) 4,487 × 9泊 × 40人 (1,534,554) = 1,615,320</td> <td>(167,078) = 169,463</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	航 空 賃	日 当 ・ 宿 泊 料	会 議 費 ④	計	(現地参加者分) (35) 152,780 × 37 (5,347,300) = 5,652,860	(日当) (38) 1,436 × 10日 × 40人 (545,680) = 574,400	(38) 1,080 × 4回 × 40人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$	(7,910) 8,327	(東京からの参加者分)	(宿泊料) (38) 4,487 × 9泊 × 40人 (1,534,554) = 1,615,320	(167,078) = 169,463				
航 空 賃	日 当 ・ 宿 泊 料	会 議 費 ④	計																
(現地参加者分) (35) 152,780 × 37 (5,347,300) = 5,652,860	(日当) (38) 1,436 × 10日 × 40人 (545,680) = 574,400	(38) 1,080 × 4回 × 40人 $\times \frac{238}{225} \times 0.927124$	(7,910) 8,327																
(東京からの参加者分)	(宿泊料) (38) 4,487 × 9泊 × 40人 (1,534,554) = 1,615,320	(167,078) = 169,463																	

事項及科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) - 一時帰国旅費	(35,143) 35,720	39,292	3,572	継続 ⁽¹²⁰⁾ 132人 × ⁽⁴⁰⁾ $\frac{1}{3}$ = 44人 本人(3等級基準) ⁽⁴⁰⁾ 44人 家族(妻、子/人) ⁽⁴⁰⁾ 44家族				
	区分	航空賃	日当	旅行雑費	国内旅費	小計	人員	合計
	本人	338,310	1436 × 2回 × 2回 = 5,744	1496 × 2回 = 2,992	(5,051 + 9,572) × 2回 × $\frac{4}{10}$ = 11,698	359	(40) 44	(14,36) 15,796
	家族	338,290 × 1.5 = 507,435	5,744 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,744	1496 × 2人 × 2回 = 5,984	{ 5,051 × 1.5 + 9,572 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) } × 2回 × $\frac{4}{10}$ = 14,994	534	(40) 44	(21,360) 23,496
	計						(80) 88	(35,720) 39,292
(目) 子女呼寄せ旅費	(2,913) 2,961	3,106	145	$\{ 200,840円 × (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 \} × (244 - 44) × \frac{1}{9} = 2,961$				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
3. 機械供与に必要な経費	(2,455,951) 2,455,951	2,400,894	△ 55,057	
(目) 機械供与費	(2,455,951) 2,455,951	2,400,894	△ 55,057	<p>全額☆</p> <p>(2,518,141) 送料①</p> <p>1. $2,492,837 \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73039 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$</p> <p>(2,434,132)</p> <p>= 2,400,894</p> <p>(継続)</p> <p>(1) バングラデシュ農業大学 50,000</p> <p>(2) ビルマ中央農業開発訓練センター 90,000</p> <p>(3) インドネシア農業中堅技術者養成 40,000</p> <p>(4) インドネシア農業開発リモートセンシング 20,000</p> <p>(5) インドネシア作物保護 50,000</p> <p>(6) インドネシアかんがい排水センター 80,000</p> <p>(7) 韓国農業気象災害研究 70,000</p> <p>(8) マレーシア水管理訓練 20,000</p> <p>(9) フィリピンボホール農業開発 70,000</p> <p>(10) タイかんがい農業開発 50,000</p> <p>(11) タイ国立雑草科学研究所 60,000</p> <p>(12) タイ東北農業研究 50,000</p> <p>(13) タイ農協育成 40,000</p> <p>(14) エジプト稲作機械化 80,000</p> <p>(15) タンザニアアキリマンジャロ農業開発 50,000</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(16) ブラジル農業研究 30,000
				(17) ブラジルリベira農業開発 5,000
				(18) ホンジュラス農業開発 90,000
				(19) パラグアイ農業開発 50,000
				(20) インドネシア農産開発 40,000
				(21) インドネシア動物医薬品検定 90,000
				(22) タイカセサート大学(研究) 60,000
				(23) " (普及、機械) 80,000
				(24) メキシコ家畜衛生センター 80,000
				(25) パラグアイ家畜繁殖 90,000
				(26) インドネシア南スマトラ森林造成 60,000
				(27) フィリピンバンタワンガン林業開発 60,000
				(28) タイ造林研究訓練 40,000
				(29) タイ木材生産技術訓練 90,000
				(30) ブラジルサンパウロ林業研究 60,000
				(31) メキシコ林業開発 8,000
				(32) パラグアイ林業開発 30,000
				(33) タイ沿岸養殖 90,000
				(34) アルゼンチン国立漁業学校 60,000
				(35) チリ水産養殖 90,000
				(36) チリ沿岸漁業訓練 90,000
				(37) フィジー水産養殖 60,000

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				(新規)
				① インドネシア食糧作物開発センター 30,000
				② ザンビアザンビア大学獣医学部 30,000
				③ ブルネイ林業研究 37,000
				④ インドネシアムラワルマン大学熱帯降雨林研究 30,000
				⑤ マレーシア農科大学海洋水産学部 37,000
				⑥ 中国農林水産業協力 37,000
				⑦ 中南米農林水産業協力 28,837
				(フォローアップ)
				① バングラデシュ農業普及 15,000
				② インドネシア農業研究 15,000
				③ ネパールジャナカプール農業開発 15,000
				④ インドネシアボゴール農科大学農産加工 15,000
				⑤ インドネシア家畜衛生 15,000
				⑥ タイ家畜衛生 15,000
				計 2,492,837
				ス. 特別分 (21,819) 0

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎														
4. アフターケアに必要な経費	(40,950) 41,062	41,101	39															
(1) 調査団派遣経費	(5,838) 5,934	5,918	△ 16															
(目) 調査旅費	(4,256) 4,326	4,326	0															
				等級	期間	統計額	支度料	日	当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	小計	件数	合計	
				級	日	アハウン基準 ^円	円		円	円	円	円	円	人		件		
				3	10	643,000	33,015	= 32,000		9,800×9泊 = 88,200	2,500	22,344	721,059	3	2,163	2	4,326	
(目) 現地調査費	(411) 418	402	△ 16	全額④														
				車両等借上費		資料等購入費		会議費		単価計		外貨交換手数料		小計 ^{23号} × 0.927124		件数	合計	
				円		円		円		円		円		円		件		
				7,440×8 ^台		2,800×5種		2,460×25×2 ^回		195,520		1,955		(209) 201		2	(418) 402	
				= 59,520		= 13,000		= 123,000										
(目) 資材等購入費	(42) 42	42	0	梯杖等借料購入費		医薬品		小計		件数		合計						
				円		円		円		円		円						
				10,500		10,500		21		2		42						

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																					
(目) 報告書作成費	(819) 832	832	0	<table border="1"> <thead> <tr> <th>原稿料</th> <th>国内旅費</th> <th>印刷製本費</th> <th>小計</th> <th>件数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>円</th> <th>円</th> <th>円</th> <th></th> <th>件</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,380 × 100枚</td> <td></td> <td>2,980 × 60部 × 1種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>= 238,000</td> <td>29,360</td> <td>= 149,000</td> <td>416</td> <td>2</td> <td>832</td> </tr> </tbody> </table>						原稿料	国内旅費	印刷製本費	小計	件数	合計	円	円	円		件		2,380 × 100枚		2,980 × 60部 × 1種				= 238,000	29,360	= 149,000	416	2	832																								
原稿料	国内旅費	印刷製本費	小計	件数	合計																																																				
円	円	円		件																																																					
2,380 × 100枚		2,980 × 60部 × 1種																																																							
= 238,000	29,360	= 149,000	416	2	832																																																				
(目) 実施計画費	(311) 316	316	0	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1. 諸謝金</td> <td>6020円 × 2人 × 2回 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>2. 国内旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>3. 庁費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> (1) 会議費</td> <td>590円 × 15人 × 2回 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18</td> </tr> <tr> <td> (2) 印刷費</td> <td>2,980円 × 20部 × 1種 =</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>60</td> </tr> <tr> <td> (3) 送料</td> <td>4,020円 × 2kg</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> (4) 資料購入</td> <td>2,100円 × 2種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>計 1~3</td> <td>158 × 21件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>316</td> </tr> </tbody> </table>						1. 諸謝金	6020円 × 2人 × 2回 =				24	2. 国内旅費					44	3. 庁費						(1) 会議費	590円 × 15人 × 2回 =				18	(2) 印刷費	2,980円 × 20部 × 1種 =				60	(3) 送料	4,020円 × 2kg				8	(4) 資料購入	2,100円 × 2種				44	計 1~3	158 × 21件				316
1. 諸謝金	6020円 × 2人 × 2回 =				24																																																				
2. 国内旅費					44																																																				
3. 庁費																																																									
(1) 会議費	590円 × 15人 × 2回 =				18																																																				
(2) 印刷費	2,980円 × 20部 × 1種 =				60																																																				
(3) 送料	4,020円 × 2kg				8																																																				
(4) 資料購入	2,100円 × 2種				44																																																				
計 1~3	158 × 21件				316																																																				
(2) 専門家派遣経費	(12,784) 12,800	12,936	136																																																						
(目) 派遣諸費	(7,084) 7,084	7,084	0	全額 ☆																																																					

(432)

(單位：千円)

事項及科目				前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
区分	等級	期間	航空費	支度料	日当		宿泊料	旅行雜費	国内旅費	語學手当	計	人員	合計	
	級	月	円	円	円		円	円	円	円		人		
短期	3	3	543,000	94,330	$3,200 \times 31日 + 9,800 \times 30日 + (3,200 + 9,800) \times 30日 \times 0.9 + (3,200 + 9,800) \times 30日 \times 0.8 = 1,056,200$			2,500	22,300	$1,056,200 \times \frac{16}{100} \times \frac{1}{3} = 52,810$	1,771	4	7,084	
(目) 携行機材費				(673) 684	684	0		$171,000円 \times 2人 \times 2件 =$					684	
(目) 現地業務費				(304) 309	298	△	11	全額 ⊕						(309)
(目) 所屬先給与補填經費				(4723) 4,723	4,970		147	全額 ☆						298
(目) 調査員								$405,800円 \times (10日 \times 6人 \times \frac{1}{30}) \times \frac{2}{3} = 541$						(525)
(目) 専門家								$405,800円 \times 4ヵ月 \times 4人 \times \frac{2}{3} =$						(4,198)
(目) 機材供与經費				(22,328) 22,328	22,247	△	81							4,329
(目) 機材供与費				(22,328) 22,328	22,247	△	81	全額 ☆						
								送料 ⊕						
								$11,550 \times 2件 \times (\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{288}{225} \times 0.927124)$						(22,328)
														= 22,247

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(項) 専門家事福利厚生費	(367,723) 376,461	416,478	40,017	
(目) 災害補償費	(188,327) 188,566	213,111	24,545	<p>1. 業務上災害補償費 ☆</p> <p>(1) 労災保険(特別加入)掛金</p> $\begin{aligned} & (2,585,000\text{円}) \times \frac{11}{1,000} \times (1,430^{\text{人}} (852\text{人}) (1,924\text{人})) \\ & 2,737,500 \times \frac{11}{1,000} \times (1,583 + 998 + 2,040) \times \frac{2}{3} \\ & = 92,767 (78,806) \end{aligned}$ <p>(2) 赴任任</p> <p>療養補償 $200,000\text{円} \times 1\text{件} = 200$</p> <p>休業補償 $6,600\text{円} \times \frac{60}{100} \times 180\text{日} \times 1\text{人} = 713$</p> <p>遺族補償 $6,600\text{円} \times 1,500\text{日} \times 1\text{人} = 9,900$</p> <p>葬祭補償 $6,600\text{円} \times 60\text{日} \times 1\text{人} = 396$</p> <p style="text-align: right;">計 11,209</p> <p style="text-align: right;">小計 (1) ~ (2) (90,015) 103,976</p> <p>2. 共済給付制度負担金 ☆</p> <p>(1) 短期専門寮(含調査団員)</p> $\begin{aligned} & 13,000\text{円} \times 30\text{日} \times \frac{80}{100} \times 5,411 \times \frac{12.3}{1,000} \\ & = 20,765 (19,184) \end{aligned}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(2) 長期専門家</p> $390,900 \text{円} \times \frac{135}{100} \times \frac{(11,701) \text{人月}}{13,088} \times \frac{12.3}{1,000}$ <p style="text-align: right;">= 84,953 (75,950)</p> <p>小計 (1) ~ (2) 105,718 (95,134)</p> <p>3. 死亡に伴う経費</p> <p>683,400円 × 5件 = 3,417</p> <p>計 1 ~ 3 213,111 (188,566)</p>
(目) 専門家生活環境整備費	(5,580) 6,000	5,781	△ 219	<p>全額 (外)</p> $1,048 \text{ドル} \times 238 \text{円} \times 0.927124 \times 2.5 \text{件} = 5,781 (6,000)$
(目) 専門家健康管理費	(27,884) 29,983	38,421	8,438	<p>全額 (外)</p> <p><特定不健康地在勤専門家健康管理施行補助></p> $(503,199) \text{円} (1,430) \text{人} \times \frac{1}{4} \times \frac{1}{5} = 38,421 (29,983)$ <p>(単極内訳)</p> <p>(1) 航空賃 (ラゴス - マドリッド基準エコノミー往復)</p> $579,27 \text{ドル} \times 238 \text{円} \times 0.927124 \times 2.5 \text{人} = 330,58 \text{円} (343,082)$ <p>(2) 宿泊料 (ホテル代)</p> $\{ 20,98 \text{ドル} + (6,99 \text{ドル} \times 2人) \} \times 20 \text{日} \times 238 \text{円} \times 0.927124$ <p style="text-align: right;">= 154,282 (160,117)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 富地対策費	(9,752) 10,486	10,104	△ 382	<p style="text-align: right;">小計 (1) ~ (2) 484,863^円 (503,199)</p> <p>全額 ⊕</p> <p>(97,096)^円 93,558 × 3回 × 36人 = 10,104 (10,486)</p> <p>(単価内訳)</p> <p>(1) 航空費 (ラパス-サンタクルス基準エコノミー往復) 89.6ドル × 238円 × 0.927124 × 2.5人 = 49,427^円 51,296</p> <p>(2) 宿泊料 (ホテル代) { 30ドル + (10ドル × 2人) } × 4日 × 238円 × 0.927124 = 44,131^円 45,800</p> <p style="text-align: right;">小計 (1) ~ (2) 93,558^円 97,096</p>
(目) 専門家等健康診断費	(30,401) 32,689	36,631	3,942	<p>1. 一般健康診断</p> <p>(1) 長短専門医 $16,000 \text{円} \times \frac{(1,430)^{\wedge} (852)^{\wedge}}{(1,583 + 998)} \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{2})$ = 20,648 (18,256)</p> <p>(2) 調査員 $5,000 \text{円} \times 2,040 \times \frac{1}{2} = 5,100$ (4,810)</p> <p style="text-align: right;">小計 (1) ~ (2) 25,748 (23,066)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 肝炎対策健康診断</p> <p>(1) 血液検査料</p> <p>長短専門家 $8,500 \text{円} \times \frac{(1,430)^{\wedge} (852)^{\wedge}}{(1,583 + 998)} \times \frac{1}{3}$</p> <p style="text-align: right;">= 7,313 (6,466)</p> <p>(2) 予防注射接種料</p> <p>長短専門家 $8,300 \text{円} \times \frac{(1,430)^{\wedge} (852)^{\wedge}}{(1,583 + 998)} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2}$</p> <p style="text-align: right;">= 3,570 (3,157)</p> <p>小計 (1) ~ (2) 10,883 (9,623)</p> <p>計 1 ~ 2 36,631 (32,609)</p>

(437)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 専門家健康相談巡回指導費	(26,989) 28,241	28,326	85	1. 巡回指導旅費 14,583				
	地域	航空賃	支度料	日当・宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計
		円	円	円	円	円	人	円
	中近東地域	東京—テヘラン 474,682	74,369	(3,321 × 45日) + (9,964 × 44泊) = 587,861	4,370	1,141,182	3	3,423,546
	アフリカ地域	東京—ラゴス 1,072,540	74,369	(3,321 × 45日) + (9,964 × 44泊) = 587,861	4,370	1,739,140	3	5,217,420
	アジア地域	東京—カトマンズ 343,970	74,369	(3,321 × 45日) + (9,964 × 44泊) = 587,861	4,370	1,010,570	3	3,031,710
	南太平洋地域	東京—ホトモロスビ 303,628	74,369	(3,321 × 45日) + (9,964 × 44泊) = 587,861	4,370	970,228	3	2,910,184
						12	14,583,360	
				2. 現地活動費 (注) $417,956 \text{円} \times 4 \text{人} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 1,640(1,702)$				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				内訳
				(1) 車両借上費 $5,880円 \times 40日 \times 1台 = 235,200円$
				(2) 運転手借上費 $2,480円 \times 40日 \times 1人 = 99,200円$
				(3) 通信運送費 $151円 \times 56話 \times 5回 = 42,280円$
				(4) その他雑費 41,276円
				小計 (1) ~ (4) 417,956円
				3. 携行医薬品等購入費
				$32,420円 \times 10種 \times 4手-△ = 1,297$
				4. 市属先給与補てん経費 ☆
				$(393,600)$ $405,800円 \times 18人月 \times \frac{2}{3} = 4,870 (4,723)$
				5. 謝金 ☆
				$10,400円 \times 45日 \times 18人月 \times \frac{2}{3} = 5,616$
				6. 資料作成費
				$800円 \times 4手-△ \times 100部 = 320$
				計 1 ~ 6 28,326 (28,241)
(白) 総引滞回旅費	(17,808) 19,149	21,197	2,048	アヘラ/基準 $(552,150円 - 50,000円) \times 1.583 \times \frac{40}{1,000} \times \frac{2}{3} = 21,197 (19,149)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																
(目) 専門被害救済費	(4,836) 5,200	5,200	0	742,900円 × 7人 = 5,200																																
(目) 帰国専門家身分保障経費	(50,123) 50,123	51,682	1,559	全額 ☆ (376,300) 388,000円 × $\frac{60}{70}$ × 6月 × 37人 = 51,682 (50,123)																																
(目) 避難一時帰国旅費	(6,024) 6,024	6,025	1	全額 ☆																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>航空賃</th> <th>国内旅費</th> <th>旅行雑費</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>人数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>3</td> <td>円 298,180</td> <td>円 11,851</td> <td>円 1,495 × 2履 = 2,990</td> <td>円 (1,435 × 2日) × 2履 = 5,740</td> <td>10人</td> <td>円 3,187,410</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td></td> <td>447,270</td> <td>13,873</td> <td>1,495 × 2人 × 2件 = 5,980</td> <td>(1,435 × 2日) × 2履 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,740</td> <td>6家族</td> <td>2,837,178</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6,024,788</td> </tr> </tbody> </table>	区分	等級	航空賃	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	人数	計	本人	3	円 298,180	円 11,851	円 1,495 × 2履 = 2,990	円 (1,435 × 2日) × 2履 = 5,740	10人	円 3,187,410	家族		447,270	13,873	1,495 × 2人 × 2件 = 5,980	(1,435 × 2日) × 2履 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,740	6家族	2,837,178	合計							6,024,788
区分	等級	航空賃	国内旅費	旅行雑費	日当・宿泊料	人数	計																													
本人	3	円 298,180	円 11,851	円 1,495 × 2履 = 2,990	円 (1,435 × 2日) × 2履 = 5,740	10人	円 3,187,410																													
家族		447,270	13,873	1,495 × 2人 × 2件 = 5,980	(1,435 × 2日) × 2履 × ($\frac{2}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,740	6家族	2,837,178																													
合計							6,024,788																													

(440)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項) 専門家養成確保費	(771,078) 779,721	839,787	60,066	
1. 募集登録に必要経費	(3,731) 4,012	4,012	0	
(目) 募集登録諸費	(3,731) 4,012	4,012	0	1. 登録費 <一般専門家分庁> (1) 職員旅費 地方公共団体等連絡旅費(大阪基準 3泊4日、3等級) $\{ 11,170円 + (722円 \times 4日) + (3,346円 \times 3泊) \} \times 10回$ $= 241$ (2) 交通費(関係省庁及び関係機関) $43円 \times 5回 \times 12月 = 3$ $300円 \times 3回 \times 12月 = 11$ 計 14 (3) 会議費 ① 専門家登録機関等関係連絡打合せ $220円 \times 10人 \times 12月 = 26$ ② 専門家登録機関等合同打合せ $380円 \times 50人 \times 1回 = 19$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				㊟ 地方公共団体打合せ $220円 \times 50人 \times 2回 = 22$ ㊿ 関係省庁連絡打合せ $150円 \times 10人 \times 20件 = 30$ ㊽ 送考会議 $70円 \times 10人 \times 5回 = 4$ 計 ㊟ ~ ㊽ 101 ㊸ 資料費 ① 専門家登録要領パンフレット費 $40円 \times 2,000部 = 80$ ② 専門家登録申請書作成費 $20円 \times 2,000部 = 40$ ③ 関係資料作成費 $70円 \times 50部 \times 10冊 = 35$ 計 ① ~ ③ 155 ㊹ 賃金 資料作成権人費 $2,208円 \times 94日 \times 1人 = 208$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(6) 通信運搬費</p> <p> 専門家登録要領パンフレット送料</p> <p> 20円 × 2,000部 = 40</p> <p> 合計 (1) ~ (6) = 759</p> <p><農林専門家分野></p> <p>(1) 職員旅費</p> <p> 登録者面接用旅費(東北農政局, 中四国農政局, 4泊5日, 2等級 3人)</p> <p> { 18,365円 + (4,85円 × 5日) + (3,566円 × 4泊) } × 3人 × 2回 = 219</p> <p>(2) 会議費</p> <p> ① 書類送考委員会</p> <p> 340円 × 4人 × 4回 = 5</p> <p> ② 登録者面接会</p> <p> 260円 × 100人 = 26</p> <p> 計 ① ~ ③ = 31</p> <p>(3) 資料作成費</p> <p> ① 原稿料 1,780円 × 30枚 × 2回 = 107</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				② 印刷製本費 $190円 \times 200部 \times 2回 = 76$ 計 ① ~ ② 183
				④ 賃金 ① 資料編集等補助 $2,260円 \times 10日 \times 2回 = 45$ ② 登録カード転記整理分類 $2,209円 \times 30日 \times 1回 = 66$ 計 ① ~ ② 111
				⑤ 借料及び賃料 登録者面接会場借料 $1,850円 \times 3日 \times 2回 \times 2ヶ所 = 22$
				⑥ 通信運搬費 ① 専門家登録パンフレット送料 $30円 \times 150部 = 5$ ② 面接案内状送料 $30円 \times 150部 = 5$ ③ 資料発送料 $30円 \times 150部 \times 2回 = 9$ ④ 電話連絡料等 $130円 \times 150人 \times 2回 = 39$ ⑤ 登録通知書送料 $30円 \times 100人 = 3$ 計 ① ~ ⑤ 61
				合計 ① ~ ⑥ 627

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				1 合計 (一般分野 + 農林分野) 1,386
				2. 公募費
				(1) 諸謝金
				面接試験委員謝金
				$16,860円 \times 5分野 \times 2人 \times 1回 = 169$
				(2) 国内旅費
				内定者身元調査旅費 (大阪基準 3泊4日 2等級)
				$\{ 34,250円 + (1,600円 \times 4日) + (8,100円 \times 3泊) \} \times (5件$
				$\times \frac{1}{2}) \times \frac{2}{5} \times 2人 = 130$
				(3) 会議費
				① 公募実施事前打ち合せ
				$560円 \times 5分野 \times 10人 \times 2回 = 56$
				② 書類送考委員会
				$560円 \times 20人 \times 1回 = //$
				③ 第二次送考委員会
				$560円 \times 20人 \times 1回 = //$
				④ 最終送考委員会
				$560円 \times 20人 \times 1回 = //$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計 ① ~ ② 89
				(4) 資料作成費
				1 パンフレット 590円 × 200部 × 5分野 = 590
				2 申請書 30円 × 200部 × 5 = 30
				計 1 ~ 2 620
				(5) 通信運搬費
				1 公募要領パンフレット
				180円 × 200人 × 5分野 = 180
				2 合否通知送料
				(60円 × 5分野 × 5人) + (60円 × 5分野 × 1人) = 2
				計 ① ~ ③ 182
				(6) 広報費
				新聞広告料
				1,435,560円 × 1紙 × 1回 = 1,436
				合計 (1) ~ (6) 2,626
				総計 (1 ~ 2) 4,012

(446)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
2. 専門家確保に必要な経費	(168,599) 168,645	221,047	52,402	
(目) 専門家確保諸費	(167,990) 167,990	220,392	52,402	全額☆ 1. ライフワーク専門家確保経費 (1) 新規 $430,000円 \times 6月 \times 10人 = 25,800(0)$ (2) 継続 $430,000円 \times 12月 \times 10人 = 51,600$ 計 (1) + (2) 77,400 (25,800) 2. 専門家プール経費 (1) 嘱託手当 $376,300円 \times 0.8 \times 12月 \times 30人 = 108,374$ (2) 社会保険掛金 $376,300円 \times 0.8 \times 12月 \times 30人 \times \frac{134.2}{1,000} = 14,620$ 計 (1) + (2) 122,994 (122,192) 3. 専門技術嘱託確保謝金 $555,500円 \times 12月 \times 3人 = 19,998$ 合計 1 ~ 3 220,392 (167,990)
(目) 選考委員会経費	(609) 655	655	0	(1) 諸謝金 委員謝金 $9,040円 \times 4回 \times 6人 = 325$

(447)
(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 委員旅費 (大阪基準 1泊2日 1等級) $\{ 12,138円 + (837円 \times 2日) + (5,454円 \times 1泊) \}$ $\times 6回 \times 6人 \times \frac{2}{5} = 277$ (3) 会議費 $880円 \times 6回 \times 10人 = 53$ 合計 (2) ~ (3) 655

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
3. 専門家を道前研修に必要な経費	(479,557) 481,688	496,673	14,985	
(目) 派遣前研修諸費	(120,019) 121,736	135,473	13,737	<p>1. 旅費</p> <p>(1) 上京旅費(大阪基準)☆</p> <p>(イ) 専門家</p> $\{ 17,360 \text{円} + (1,080 \text{円} \times 22 \text{日}) + (5,520 \text{円} \times 22 \text{日}) \}$ $\times \{ (1,471) \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} + (857) \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} \} = 56,831$ <p>(ロ) 配偶者</p> $\{ 17,360 \text{円} + (1,600 \text{円} \times 7 \text{日}) + (8,200 \text{円} \times 6 \text{泊}) \} \times$ $\{ (1,471) \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{5} \} = 5,084$ <p>(イ) + (ロ) = 61,915</p> <p>(2) 研修旅費☆</p> $\{ 17,360 \text{円} + (1,080 \text{円} \times 2 \text{日}) + (5,520 \text{円} \times 1 \text{泊}) \}$ $\times 2,622 \text{人} \times \frac{1}{12} = 6,471 (4,858)$ <p>(3) 研修打合せ連絡旅費(大阪基準 3泊4日 3等級)</p> $\{ 11,166 \text{円} + (722 \text{円} \times 4 \text{日}) + (3,345 \text{円} \times 3 \text{泊}) \}$ $\times 2 \times 12 \text{日} = 578$ <p>計 (1) ~ (3) = 68,475</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>2. 諸謝金☆</p> <p>(1) 一般講師謝金</p> $4,570円 \times 4 \times 6日 \times 3.5週 \times 38人 = 14,587$ <p>(2) 特別講師謝金</p> $6,189円 \times 2時間 \times 6日 \times 3.5週 \times 28人 = 7,278$ <p>(3) 研修委託費</p> $103,450円 \times \left\{ 35人 + \frac{(2,328)}{3} \times \frac{1}{10} \right\} = \begin{matrix} (11,648) \\ 12,662 \end{matrix}$ <p>(4) 配偶者研修講師謝金</p> $5,150円 \times 4時間 \times 5日 \times 9人 = 927$ <p>(5) 海外赴任相談員謝金</p> $393,600円 \times \frac{(2,362)}{(12ヶ月 \times 1人)} = 4,723$ <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (5) (36,802) 40,177</p> <p>3. 資料作成費</p> <p>(1) 留学研修資料</p> $790円 \times \frac{(2,328)}{3} \times 6種 = \begin{matrix} (3,678) \\ 4,143 \end{matrix}$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(2) 一般オリエンテーション $1,660円 \times \frac{(2,328)}{2,622人 \times \frac{1}{5}} \times 10種 = 14,508$ $(12,882)$</p> <p>(3) 技術関係資料 $1,580円 \times \frac{(2,328)}{2,622人 \times \frac{1}{5}} \times 5種 = 6,905$ $(4,130)$</p> <p>(4) 海外赴任相談関係資料 $1,743円 \times 10種 \times 5ヶ月 = 1,028$</p> <p>計 (1) ~ (4) $(23,718)$ $26,584$</p> <p>4. 図書購入費 研修図書購入費 $790円 \times 300部 = 237$</p> <p>合計 (1 ~ 4) $(121,736)$ $135,473$</p>
(目) 中期研修諸費	(113,034) 113,448	113,345	△ 103	<p>1. 国内研修費</p> <p>(1) 国内旅費</p> <p>(イ) 一般分野研修☆</p> <p>○ 一般上京旅費(大阪基準)</p> $\{ 17,360円 + (1,080円 + 5,620円) \times 85日 \} \times 60人$ $\times \frac{2}{5} = 13,881$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>○ 農林上京旅費</p> <p>上級 { 17,360円 + (1,080円 + 5,520円) × 8.5日 } $\times (7 + \frac{3}{2}) \times \frac{1}{3} = 1,639$</p> <p>中級 { 17,360円 + (1,080円 + 5,520円) × 8.5日 } $\times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,892$</p> <p>○ 一般研修旅費 (広島基準, 5泊6日, 3等級相当)</p> <p>{ 18,770円 + (1,080円 × 6日) + (5,520円 × 5泊) } $\times 60人 = 3,171$</p> <p style="text-align: right;">計 21,583</p> <p>(四) 農林分野研修☆</p> <p>○ 上京旅費 (大阪基準)</p> <p>上級 { 17,360円 + (1,080円 + 5,520円) × 8.5日 } $\times (7 + \frac{3}{2}) \times \frac{1}{3} = 1,639$</p> <p>中級 { 17,360円 + (1,080円 + 5,520円) × 8.5日 } $\times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,892$</p> <p>○ 研修旅費 (広島基準, 5泊6日, 3等級相当)</p> <p>上級 { 18,770円 + (1,080円 × 6日) + (5,520円 × 5泊) } $\times (7 + \frac{3}{2}) = 449$</p> <p>中級 { 18,770円 + (1,080円 × 6日) + (5,520円 × 5泊) } $\times (10 + \frac{10}{2}) = 793$</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>○ 研修指導旅費</p> $\{ 18,770 \text{円} + (1,080 \text{円} \times 6 \text{日}) + (5,520 \text{円} \times 5 \text{泊}) \}$ $\begin{array}{r} \text{上級 中級} \\ \times (1 \text{人} + 3 \text{人}) = 211 \\ \text{計} \qquad \qquad \qquad 5,984 \end{array}$ <p>○^イ 研修打合せ連絡旅費 (広島基準 3泊4日 3等級)</p> <p>○ 一般分野</p> $\{ 13,816 \text{円} + (810 \text{円} \times 4 \text{日}) + (3,386 \text{円} \times 3 \text{泊}) \}$ $\times 2 \text{人} \times 3 \text{回} = 163$ <p>○ 農林分野</p> $\{ 13,815 \text{円} + (810 \text{円} \times 4 \text{日}) + (3,386 \text{円} \times 3 \text{泊}) \}$ $\times 2 \text{人} \times 3 \text{回} = 163$ <p style="text-align: right;">計 326</p> <p>○^ロ 講師旅費 (大阪基準 6泊6日 2等級相当) ☆</p> <p>○ 一般講師</p> $\{ 14,470 \text{円} + (1,100 \text{円} \times 7 \text{日}) + (5,600 \text{円} \times 6 \text{泊}) \}$ $\times 11 \text{週} \times 10 \text{コース} = 6,135$ <p>○ 特別講師</p> $\{ 14,470 \text{円} + (1,100 \text{円} \times 7 \text{日}) + (5,600 \text{円} \times 6 \text{泊}) \}$ $\times 11 \text{週} \times 8 \text{コース} = 4,908$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				○ 特別(農林)講師 $\{ 14,470円 + (1,100円 \times 7日) + (5,600円 \times 6泊) \}$ $\times 6週 \times 23-4 = 669$ 計 11,712 合計 (1) ~ (4) 37,605 (2) 諸謝金☆ (1) 一般講師謝金 $4,570円 \times 6時間 \times 6日 \times 11週 \times 103-2 = 18,097$ (2) 特別講師謝金 ○ 一般分野 $6,190円 \times 3時間 \times 5日 \times 11週 \times 83-2 = 8,171$ ○ 農林上級分野 $6,190円 \times 3時間 \times 60日 = 1,114$ ○ 農林中級分野 $6,190円 \times 3時間 \times 70日 = 1,300$ 計 10,585 (3) 人当研場費 $59,520円 \times 110人 = 6,547$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				合計 (イ) ~ (ウ) 35,229
				(3) 印刷製本費
				(イ) 語学研修資料
				$980円 \times 120人 \times 6種 = 706$
				(ロ) 経済社会開発一般資料
				$980円 \times 120人 \times 6種 = 706$
				(ハ) 技術関係資料
				一般分野 $1,760円 \times 60人 \times 6種 = 706$
				農林分野(上級) $980円 \times 20人 \times 12種 = 235$
				農林分野(中級) $980円 \times 30人 \times 12種 = 353$
				計 (イ) ~ (ハ) 2,706
				(ニ) 通信運搬費
				(イ) 一般分野 $9,190円 \times 6月 \times \frac{2}{3} = 37$
				(ロ) 農林分野 $9,190円 \times 6月 \times \frac{1}{3} = 18$
				計 (イ) ~ (ロ) 55
				合計 (イ) ~ (ニ) 77,595
				2. 海外研修費
				農林水産分野 11人 + 5人 (放費農林水産省計上分)
				一般分野 21人
				フィリピン、インドネシア、 オーストラリア、マレーシア、パキスタン、 イラン

(455)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
				(1) 外国旅費☆					33,029		
				区分	航空賃	支度料	日当・宿泊料	雑費	小計	人数	合計
					円	円	円	円	円	人	円
				農林水産分野	東京~ハワイ 576,910	65,450	(3,200 × 20日) + (3,500 × 10日) + (7,800 × 20日) + (1,1900 × 7日) = 393,100	5,000	1,040,460	11	11,445,060
				一般分野	東京~ハワイ 577,150	65,450	(3,200 × 30日) + (7,800 × 27日) = 389,200	5,000	1,027,800	21	21,583,800
				計						32	33,029,860
				(2) 現地調査費②							
				$554,900円 \times 5班 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 2,721(2,824)$ 単価内訳							
				車両借上料 4,790円 × 15日 × 4台 = 287,400円 運転手俸料 2,000円 × 15日 × 4人 = 120,000円 通信運搬費 130円 × 50器 × 3日 = 19,500円 資料購入費 1,600円 × 20種 = 32,000円 会議室 1,600円 × 20人 × 3日 = 96,000円							
				計 554,900円							
				合計 (1) + (2) 35,750 (35,853)							

(456)

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目) 長期研修諸費		(223,377) 223,377	224,728	1,351	総計 1 + 2 113,345 (113,448) 全額 ☆ 1. 海外研修費						
区分	研修基地	期間	航空賃	支度料	移動料	滞在費	生活手当	雑費	計	人数	合計
新	アメリカ	9月	円	円	円	円	円	円	円	人	円
現	アメリカ	9	241,600	120,000	182,500	184,500 × 9月 = 1,660,500	(2,500 + 7,900) × 10日 = 104,000	2,500	2,311,100	30	69,333,000
経	アメリカ	12	-	-	-	184,500 × 12月 = 2,214,000			2,214,000	30	66,420,000
滞	アメリカ	5	241,600	-	182,500	184,500 × 5月 = 922,500			1,346,600	(28) 30	(37,704,800) 40,398,000
計										(88) 90	(173,457,800) 176,151,000
						2. 域外研修費 (アメリカ～メキシコ基準 30日) $\left\{ 126,168 \text{円} + (3,200 \text{円} \times 30 \text{日}) + (9,800 \text{円} \times 29 \text{日}) \right\} \times 90 \text{人}$ $\times \frac{1}{2} = 11,393$					

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 帰国専門家等長期技術 研修	(23,127) 23,127	23,127	0	<p>3. 研修諸費(受講料, 現地活動費, 旅費等)</p> <p>(1) 一般分野 $33,930 \text{ 円} \times \{ (21 \text{ 人} \times 9 \text{ 月})^{(15)}$ $+ (21 \text{ 人} \times 12 \text{ 月})^{(16)}$ $+ (15 \text{ 人} \times 5 \text{ 月}) \}$</p> <p style="text-align: right;">= 17,508 (15,235)</p> <p>(2) 農林分野</p> <p>$67,850 \text{ 円} \times \{ (9 \text{ 人} \times 9 \text{ 月})^{(15)}$ $+ (9 \text{ 人} \times 12 \text{ 月})^{(12)}$ $+ (15 \text{ 人} \times 5 \text{ 月}) \}$</p> <p style="text-align: right;">= 17,912 (21,780)</p> <p>(3) 農林分野(旅費農林水産省計上分)</p> <p>$67,850 \text{ 円} \times \{ (1 \text{ 人} \times 9 \text{ 月})^{(15)}$ $+ (1 \text{ 人} \times 12 \text{ 月})^{(12)}$ $+ (1 \text{ 人} \times 5 \text{ 月}) \}$</p> <p style="text-align: right;">= 1,764</p> <p style="text-align: right;">計 (1) ~ (3) 37,184 (38,779)</p> <p style="text-align: right;">合計 (1 ~ 3) 224,728 (223,377)</p> <p>全額☆</p> <p>1. 研修旅費(広島基準, 5等級相当)</p> <p>$\{ 31,647 \text{ 円} + (7,200 \text{ 円} \times 14 \text{ 日}) + (6,500 \text{ 円} \times 15 \text{ 日}) \}$ $+ (5,800 \text{ 円} \times 240 \text{ 日}) \} \times 12 \text{ 人} = 19,463$</p> <p>2. 研修諸費</p> <p>$33,930 \text{ 円} \times 9 \text{ 日} \times 12 \text{ 人} = 3,664$</p> <p style="text-align: right;">合計 (1 + 2) 23,127</p>

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
4. 技術協力の総合的研修に必要な経費 (目) 技術協力総合研修諸費		(119,191) 125,376	118,055	△ 7,321	1. 技術協力人材育成強化費 (1) 留学生派遣費 帰国-----昭和57年度より2年の者5名 継続-----昭和58年度より2年の者5名 新規-----5名(2年間)									
種別	研修基準地	航空費	移動料	日当	着払い当	国内旅費	滞在費	支度料	資料購入費②	旅行雑費	小計	人数	合計	
帰国	アメリカ (2-3-7基準)	226,800	121,600	2,400	27,500	15,104	$190,630 \times 67日$ $= 1,143,780$	0	0	2,500	1,537,684	2	3,079	
	欧州 (パリ基準)	350,000	121,600	2,400	27,500	15,104	$243,430 \times 67日$ $= 1,460,580$	0	0	2,500	1,979,684	(2) 3	(3,959) 5,939	
継続	アメリカ	0	0	0	0	0	$190,630 \times 127日$ $= 2,297,560$	0	$18,344 \times \frac{238}{217}$ $\times 0.927124$ (124,888) $= 120,338$	0	(2,412,448) 2,407,898	2	(4,925) 4,816	
	欧州	0	0	0	0	0	$243,430 \times 127日$ $= 2,921,160$	0	(124,888) 120,338	0	(3,046,048) 3,041,498	3	(9,138) 9,134	
新規	アメリカ	226,800	121,600	2,400	120,000	15,104	1,143,780	120,000	(124,888) 120,338	2,500	(1,877,072) 1,872,522	2	(3,754) 3,745	
	欧州	350,000	121,600	2,400	120,000	15,104	1,460,580	120,000	(124,888) 120,338	2,500	(2,317,072) 2,312,522	3	(6,951) 6,938	
計												(14) 15	(31,706) 33,641	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																														
				(2) 海外開発専門職招聘費 被招聘者 年間5名 招聘期限 10日/名 イ. 招聘旅費																																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>発地基準</th> <th>航空便(ファーストクラス)</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>雑費</th> <th>小計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アジア地域 (ジャカルタ基準)</td> <td>419,600円</td> <td>12,320円×10日 = 123,200</td> <td>10,000円</td> <td>552,800円</td> <td>1人</td> <td>553</td> </tr> <tr> <td>中近東アフリカ地域 (ラゴス基準)</td> <td>1,106,800</td> <td>123,200</td> <td>10,000</td> <td>1,240,000</td> <td>1</td> <td>1,240</td> </tr> <tr> <td>中南米地域 (ブラジル基準)</td> <td>1,075,500</td> <td>123,200</td> <td>10,000</td> <td>1,208,700</td> <td>1</td> <td>1,209</td> </tr> <tr> <td>先進諸国 (ワシントン基準)</td> <td>655,800</td> <td>123,200</td> <td>10,000</td> <td>789,000</td> <td>2</td> <td>1,578</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>4,580</td> </tr> </tbody> </table>					発地基準	航空便(ファーストクラス)	日当・宿泊料	雑費	小計	人数	合計	アジア地域 (ジャカルタ基準)	419,600円	12,320円×10日 = 123,200	10,000円	552,800円	1人	553	中近東アフリカ地域 (ラゴス基準)	1,106,800	123,200	10,000	1,240,000	1	1,240	中南米地域 (ブラジル基準)	1,075,500	123,200	10,000	1,208,700	1	1,209	先進諸国 (ワシントン基準)	655,800	123,200	10,000	789,000	2	1,578	計					5	4,580
発地基準	航空便(ファーストクラス)	日当・宿泊料	雑費	小計	人数	合計																																												
アジア地域 (ジャカルタ基準)	419,600円	12,320円×10日 = 123,200	10,000円	552,800円	1人	553																																												
中近東アフリカ地域 (ラゴス基準)	1,106,800	123,200	10,000	1,240,000	1	1,240																																												
中南米地域 (ブラジル基準)	1,075,500	123,200	10,000	1,208,700	1	1,209																																												
先進諸国 (ワシントン基準)	655,800	123,200	10,000	789,000	2	1,578																																												
計					5	4,580																																												
				ロ. 国内視察旅費																																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>旅行者</th> <th>乗車賃</th> <th>特別旅行料金</th> <th>グリーン料金</th> <th>日当宿泊料</th> <th>通訳手当</th> <th>小計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被招聘者 (広島基準)</td> <td>14,400円</td> <td>11,400円</td> <td>12,000円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>37,800円</td> <td>5人</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>随行通訳者 (広島基準)</td> <td>14,400</td> <td>11,400</td> <td>12,000</td> <td>21,200</td> <td>17,394×3日 = 52,182</td> <td>111,182</td> <td>5</td> <td>556</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>745</td> </tr> </tbody> </table>					旅行者	乗車賃	特別旅行料金	グリーン料金	日当宿泊料	通訳手当	小計	人数	合計	被招聘者 (広島基準)	14,400円	11,400円	12,000円	—	—	37,800円	5人	189	随行通訳者 (広島基準)	14,400	11,400	12,000	21,200	17,394×3日 = 52,182	111,182	5	556	計							10	745						
旅行者	乗車賃	特別旅行料金	グリーン料金	日当宿泊料	通訳手当	小計	人数	合計																																										
被招聘者 (広島基準)	14,400円	11,400円	12,000円	—	—	37,800円	5人	189																																										
随行通訳者 (広島基準)	14,400	11,400	12,000	21,200	17,394×3日 = 52,182	111,182	5	556																																										
計							10	745																																										

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(E) 研修用映画作成諸費	(26,224) 28,198	28,198	0	3. 教室借料						
				講義室	連絡事務室	電気料	水道料	計	日数	合計
				4,100 × 30 ^{m²} × 5室 = 615,000	4,100 × 30 ^{m²} × 1室 = 123,000	37 × 1,810 ^{KWh} = 66,770	150 × 220 ^{m³} = 33,000	839,790	(6) 12	(5,028) 10077
				合計(1~3)		54294(47,306)				
				1. 映画製作 2本 (16ミリカラー30分)						
				(1) 外回旅費 (2等級, 1人40日)						
				(航空賃) (食費) (日当)						
				552,310 ^円 + 85,090 ^円 + (3,800 ^円 × 40日)						
				(宿泊料) (旅行雑費)						
				+ (11,400 ^円 × 39泊) + 5,000 ^円 = 1,244						
				(2) 製作直接経費						
				企画脚本費 575						
				人件費 3,510						
				フィルム関係費 830						
				撮影関係費 1,012						
				ロケーション関係費 3,891						
				特殊撮影費 361						
				音楽費 110						
				録音費 389						
				仕上費 68						

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎												
(目) 調査研究費	(42,501) 45,737	27,249	△ 18,488	計 10,746												
				(3) 営業管理費 (製作直接経費の10%) $10,746 \times 0.1 = 1,075$												
				(4) 焼増プリント代 $60,840 \text{円} \times 17 \text{本} = 1,034$												
				計 (1) ~ (4) 14,099												
				計 14,099 \times 2本 = 28,198												
				1. 専門医養成確保基礎調査 (1) 国内調査 (大阪基準 2等級 3泊4日)												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>謝金</th> <th>国内旅費</th> <th>資料作成費</th> <th>会議費</th> <th>印刷製本費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円 $14,000 \times 8 \times 3 \text{日} \times 2 \text{回} = 672,000$</td> <td>円 $\{23,000 + (1,900 \times 4 \text{日}) + (9,900 \times 3 \text{泊})\} \times 10 \times \frac{1}{5} \times 2 \text{回} = 241,200$</td> <td>円 $40 \times 30 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 6 \text{種} = 180,000$</td> <td>円 $1,000 \times 20 \times 4 \text{回} = 80,000$</td> <td>円 $3,500 \times 100 \text{部} = 350,000$</td> <td>1,523</td> </tr> </tbody> </table>	謝金	国内旅費	資料作成費	会議費	印刷製本費	合計	円 $14,000 \times 8 \times 3 \text{日} \times 2 \text{回} = 672,000$	円 $\{23,000 + (1,900 \times 4 \text{日}) + (9,900 \times 3 \text{泊})\} \times 10 \times \frac{1}{5} \times 2 \text{回} = 241,200$	円 $40 \times 30 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 6 \text{種} = 180,000$	円 $1,000 \times 20 \times 4 \text{回} = 80,000$	円 $3,500 \times 100 \text{部} = 350,000$	1,523
謝金	国内旅費	資料作成費	会議費	印刷製本費	合計											
円 $14,000 \times 8 \times 3 \text{日} \times 2 \text{回} = 672,000$	円 $\{23,000 + (1,900 \times 4 \text{日}) + (9,900 \times 3 \text{泊})\} \times 10 \times \frac{1}{5} \times 2 \text{回} = 241,200$	円 $40 \times 30 \text{枚} \times 2 \text{種} \times 6 \text{種} = 180,000$	円 $1,000 \times 20 \times 4 \text{回} = 80,000$	円 $3,500 \times 100 \text{部} = 350,000$	1,523											

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
				(2) 海外調査									
				① 外国旅費(ジャカルタ基準 2等級 10日)									
				航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	計	人数	合計		
				円	円	円	円	円	円	人			
				338,100	35,035	3,800 × 10日 = 38,000	11,400 × 9泊 = 102,600	5,000	518,735	5	2,574		
				② 現地調査費									
				車輛借上費	資料購入費	通信運賃費	通訳備人費	会議費	単価計	外貨交換手数料	小計 $\frac{238}{247}$	件数	合計
				円	円	円	円	円	円	円	件		
				6,300 × 8日 = 50,400	2,100 × 20種 = 42,000	130 × 50種 × 2回 = 13,000	6,300 × 5日 = 31,500	1,700 × 15人 × 3日 = 76,500	213,400	2,134	(215,534) 207,681	5	(1,078) 1,038
				計 ① ~ ②							3,632 (3,672)		
				合計 (1) ~ (2)							5,155 (5,195)		
				2. 技術移転調査研究費									
				(1) 調査研究費									
				(大阪基準 2等級 3泊4日)									
				国内旅費	謝金	資料作成費	報告書作成費	賃金	小計	件数	合計		
				円	円	円	円	円	円	件			
				{23,000 + (1,900 × 2日) + (8900 × 3日)} × 2人 × 1回 = 120,600	14,000 × 2人 = 28,000	40 × 47種 × 10部 = 18,800	1,500 × 100部 = 150,000	4,400 × 35日 × 1人 = 154,000	471,400	(20) 30	(7,428) 14,142		

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
				(2) 予-7分析加工費 (技師(B) 1件30日)								
				区分	作業期間 (日内)	直接人件費 円	諸経費 (直接人件費) × 110% 円	技師費 (直接人件費 + 諸経費) × 40% 円	計 円	件数 件	合計	
				技師(B)	30日	468,000 × 1 = 468,000	468,000 × 1.1 = 514,800	(468,000 + 514,800) × 40% = 393,120	1,375,920	2	(0) 2,752	
				合計 (1) + (2)								16,974 (9,428)
				3. 調査研究用資料機材購入経費								5,200 (29,325)
				合計 1 ~ 3								27,249 (45,737)
(目) 技術移転情報整備活動費	(3,846) 4,135	8,314	4,179	1. 資料情報整備費								
資料購入費	資料作成費	印刷製本費	通信運搬費	消耗品費	諸謝金			備品購入費	合計			
円	円	円	円	円	賃金	原稿料	翻訳料	円	円			
(300) 2,000 × 400種	① 資料 40 × 50枚 × 20冊 × 20 = 800,000 (10) (400,000)	400 × 2,000冊 (1) × 2種	300 × 1,500冊 (1) × 2種	30,000 × 12月 (6)	(100) 4,400 × 200日	(要約作成)	(英丈和訳)					
(400,000) = 800,000	② マイクロフイルム (2,100 + 290) × 100 / 20 = 360枚 (300)	(800,000) = 1,600,000	(300,000) = 600,000	(180,000) = 360,000	× 1 (440,000) = 880,000	1,000 × 800枚	1,500 × 400枚	55,000 × 8 (14)	(4,135) 8,314			
	(1,195,000) = 1,434,000					(0)	(0)	(320,000) = 440,000				
	① + ② = 2,234,000				(440,000) 2,280,000							

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(項) 開発協力費	(745,595) 786,711	820,867	34,156					
1. 基礎調査等の調査に必要経費	(498,921) 536,474	578,208	42,734					
(1) 調査団派遣に必要経費	(420,560) 452,215	508,049	55,834					
(調査予定案件数及び所要経費)								
区分	件数	調査旅費	現地 調査費	資料採 購送費	報告書 作成費	国内旅費	調査業務委託費	計
開発基礎調査								
(イ) 試験的専業関係	(13) 14	(26,867) 30,378	(5,467) 6,406	(820) 976	(2,387) 4,751	(1,080) 1,441	(121,845) 152,441	(160,466) 196,393
(1) 基礎一次調査	4	10,044	(1,948) 1,876	(176) 172	1,848	240	118	(14,374) 14,298
(2) 基礎二次調査	3	6,879	(1,822) 1,755	(380) 378	1,364	360	(57,070) 57,097	(17,875) 67,833
(ウ) 開発計画調査 (一般)	2	4,860	(1,005) 969	(181) 180	625	360	(64,657) 64,738	(71,698) 71,722
(エ) 開発計画調査 (日伯セクト)	(0) 1	(0) 3,511	(0) 1,140	(0) 164	(0) 364	(0) 361	(0) 30,488	(0) 36,028
(オ) 計画打合せ	3	3,879	(474) 456	62	0	120	0	(4,515) 4,497
(カ) 作業監理	1	1,205	(218) 210	(41) 40	550	0	0	(2,014) 2,005
(ロ) 関連インフラ	5	2,619	(247) 238	(223) 219	594	465	(255,821) 275,861	(259,949) 279,976
社会開発	1	1,419	(169) 163	(112) 109	381	45	(4,451) 4,457	(6,577) 6,574

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度		対前年度比較 増△減額	積算基礎			
		予算額	実績		国内旅費	調査業務 委託費	計	
区分	件数	調査旅費	現地 調査費	資料 購送費	報告書 作成費	国内旅費	調査業務 委託費	計
鉱工業								
事前調査	1	1,200	(78) 25	(111) 110	193	0	(5,673) 5,682	(7,255) 7,260
突進調査	3	0	0	0	0	420	(245,197) 265,722	(246,117) 268,142
投融資審査等調査	15	26,235	(3,435) 3,315	0	2,130	0	0	(31,800) 31,680
合計	(33) 34	(55,721) 57,232	(7,147) 9,959	(1,043) 1,195	(7,071) 7,455	(1,545) 1,906	(377,666) 428,302	(452,215) 508,049

(467)
(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎											
(目) 調査旅費	(51,820) 55,721	59,232	3,511												
区分	等級	日数	航空賃	支度料	日当	宿泊料	国内旅費	旅行雑費	交通費	小計	人数	補正	計	件数	合計
開発基礎調査															
1. 試験的事業関係															
(1) 基礎一次調査	3	30	354,230	56,062	1,178 × 30 ^日 = 50,340	5,244 × 29 ^日 = 152,076	12,359	1,748		627,820	4	4/4	2,511	4	10,044
(2) 基礎二次調査	3	60	287,010	56,062	1,178 × 60 = 100,680	5,244 × 59 = 309,396	12,359	1,748		714,260	5	3/5 2/5	2,293	3	4,879
(3) 開発計画調査 (一般)	3	60	328,720	56,062	100,680	309,396	12,359	1,748		809,970	7	3/7 4/7	2,490	2	4,860
(4) 開発計画調査 (日自ロード)	3	60	(890,100)	(80,180)	(3,280 × 60) = 196,800	(2,800 × 59) = 165,200	(10,470)	(4,440)		(1,755,390)	(5)	(3/5) (3/5)	(3,511)	(1)	(3,511)
(5) 計画打合せ	3	10	328,720	23,084	1,178 × 10 = 11,780	5,244 × 9 = 47,196	12,359	1,748		430,890	3	3/3	1,293	3	3,879
(6) 作業監理	3	30	328,720	56,062	50,340	152,076	12,359	1,748		602,310	2	2/2	1,205	1	1,205
小計														(13)	(26,967)
口. 関連インフラ														14	(451,147)
(1) 社会開発	3	30	425,450	56,062	1,748 × 30 = 52,440	5,244 × 29 = 152,076	12,359	1,748		707,260	3	3/3	1,419	1	1,419
(2) 鉱工業															
① 事前調査	3	15	425,450	56,062	1,748 × 15 = 26,220	5,244 × 14 = 73,396	12,359	1,748		600,175	4	3/4	1,200	1	1,200
② 実施調査	3	60	394,700	56,062	100,680	309,396	12,359	1,748		875,250	(8) 9	0/9 9/9	(2,009)	3	(2,024)
小計														5	(22,933)
投融資審査等調査	3	35	288,030	56,062	1,178 × 35 = 41,230	5,244 × 34 = 178,296	0	1,748		582,870	3	3/3	1,749	15	26,235
合計														(33)	(55,721)

広島基準 2泊3日、片道
 (15,300^円 + 1,600^円 × 3^泊 + 7,400^円 × 2^泊) × 2 × 0.15(通税率) = 1,247^円

(单位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(目) 現地調査費		(8,509) 9,149	8,959	810	全額②									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車両等借上費		電報等通信費	資料等購入費	資料打等送費	会議費	小計	外貨交換手数料(%)	計 手続料(%)	件数	構成比	合計
			自動車	飛行機										
1. 試験的卒業関連														
(1) 基礎一次調査	$3,220 \times 30 \times \frac{2}{3}$ $\times 1/2 = 38,640$		$2,620 \times 20 \times 30$ $= 217,200$	$40,280 \times 3$ $= 120,840$	$80 \times 30 \times 5$ $= 12,000$	$1,340 \times 20$ $= 26,800$	450×10 $= 4,500$	$1,340 \times 25 \times 5$ $= 53,600$	473,580	4.735	(487) 469	4	4/4	(1,948) 1,376
(2) 基礎二次調査	$3,220 \times 60 \times \frac{1}{2}$ $\times 2 = 193,200$	$450 \times 60 \times \frac{1}{2}$ $\times 2 = 27,000$	$2,620 \times 2 \times 60$ $= 434,400$	$40,280 \times 5$ $= 201,400$	12,000	26,800	450×20 $= 9,000$	$1,340 \times 12 \times 5$ $= 80,400$	784,200	9.842	(1,012) 975	3	3/5	(1,822) 1,755
(3) 開発計画調査(一報)	$3,220 \times 60 \times \frac{2}{3}$ $\times 2 = 257,600$	$450 \times 60 \times \frac{2}{3}$ $\times 2 = 36,000$	$2,620 \times 3 \times 60$ $= 187,600$		$80 \times 30 \times 10$ $= 24,000$	26,800	9,000	$1,340 \times 25 \times 3$ $= 100,500$	1,141,500	11.415	(1,173) 1,131	2	2/5	(1,005) 969
(4) 開発計画調査(日報セー)	(0) $1,260 \times 60 \times \frac{2}{3}$ $\times 2 = 1,098,000$	(0) $1,500 \times 60 \times \frac{2}{3}$ $\times 2 = 1,200,000$	(0) $15,000 \times 60 \times \frac{2}{3}$ $\times 2 = 1,200,000$		(0) $1,200 \times 30 \times 10$ $= 36,000$	(0) $2,100 \times 20$ $= 42,000$	(0) $2,270 \times 20$ $= 45,400$	(0) $3,000 \times 25 \times 3$ $= 225,000$	2,876,400	(0)	(0)	(0)	3/5	(0) 1,140 (0) 1,709
(5) 計画打合せ	$3,220 \times 7 \times 1$ $= 22,540$		$20,200 \times 1 \times 7$ $= 28,140$		$80 \times 30 \times 2$ $= 4,800$	26,800	4,500	$1,340 \times 25 \times 2$ $= 67,000$	153,780	1.537	(158) 152	3	3/3	(474) 456
(6) 作業監理	$3,220 \times 20 \times 1$ $= 64,400$		$40,280 \times 1 \times 20$ $= 804,400$		4,800	$1,340 \times 10$ $= 13,400$	450×50 $= 22,500$	$1,340 \times 20 \times 1$ $= 26,800$	212,300	2.123	(218) 210	1	1/2	(218) 210
小計												(13) 14		(5,467) 6,406 (2,555) 4,417.2

(單位：千円)

事項又は科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
区分	通訳旅上費	人夫傭上費	車輛等借上費		電報等 通信費	資料等 購入費	賃機材等 返送費	会議費	小計	外貨交換 手数料(1%)	計 ($\frac{228}{225} \times 0.94720$)	件 数	構成 比	合計	
			自動車	旅行機											
口. 関連インフラ															
(1) 社会開発	$3,220 \times 3 \times \frac{2}{5} \times 1$ = 38,640	$450 \times 20 \times 1$ = 9,000		80,400	4,800	26,800	680×50 = 34,000	$1,340 \times 10 \times 4$ = 53,600	247,240	2,472	(254) 245	1	3/3	(169) 163 (85) 82	
(2) 航工業															
① 事前調査	$1,220 \times 10 \times 1$ = 32,200			$4,020 \times 10$ = 40,200	4,800	26,800	680×10 = 6,800	$1,340 \times 10 \times 3$ = 40,200	151,000	1,510	(155) 150	1	3/4	(78) 75 (72) 73	
② 実施調査	$1,220 \times 55 \times 1$ = 177,100	$450 \times 55 \times 3$ = 74,250		$4,020 \times 2 \times 55$ = 442,200	4020×6 = 24,180	$80 \times 30 \times 6$ = 14,400	$1,340 \times 15$ = 20,100	450×39 = 17,550	40,200	1,027,480	10,274	(1,056) 1,018	3	0/9 9/9	0 (2,168) 3,054
小計															(767) 238 (3,330) 3,211
投資調査等調査	$3,870 \times 28 \times 1$ = 108,360			40,200		$80 \times 30 \times 3$ = 7,200	26,800		$1,340 \times 6 \times 5$ = 40,200	222,760	2,227	(229) 221	15	3/3 0/3	(3,435) 3,315 0
合計													(23) 34		(9,149) 9,959 (5,885) 8,733

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(目) 買掛金繰上償	(770) 1,043	1,195	152				
区分	購入料借料	送料 × $\frac{238}{225} \times 0.927124$ ㊦	計	件数	構成比	合計	
開発基礎調査	円	円		件			
イ. 試験的事業関連							
(1) 基礎一次調査	27,550	$530 \times 30\% = 15,870$ $15,593$	(44) 43	4	4/4 0/4	(176) 172 0	
(2) 基礎二次調査	183,810	$530 \times 50 = 26,971$ $25,988$	(211) 210	3	3/5 3/5	(380) 375 (253)	
(3) 開発計画調査 (一報)	183,810	$26,971$ $25,988$	(211) 210	2	3/7 4/7	(787) (80) 240	
(4) 開発計画調査 (二報)	(295,000)	(0) $2,520 \times 50 = 126,000$	(0) 411	1	3/5 3/5	(160) (160) 247	
(5) 計画打合せ	13,780		14	3	3/3 0/3	42 0	
(6) 作業監理	13,780	$26,971$ $25,988$	(41) 40	1	3/2 0/2	(41) 40	
小計				(17)		(820) 876 (496) 737	
ロ. 関連インフラ							
(1) 社会開発	55,110	$2,220 \times 50 = 112,973$ $108,857$	(168) 144	1	3/3 1/3	(112) 109 (54) 55	
(2) 鉱工業							
① 事前調査	$27,552 \times 4 = 110,208$	$112,973$ $108,857$	(223) 219	1	3/4 3/4	(110) (110) 109	
② 実施調査	$27,552 \times 6 = 165,312$	$26,971$ $25,988$	(192) 191	3	0/9 9/9	0 (576) 573	
小計				5		(223) 219 (743) 737	
合計				(18)		(1,043) 1,195 (1,237) 1,476	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 国内旅費	(1,437) 1,545	1,906	361					
				区 分	国内旅費	計	件数	合計
				開発基礎調査				
				イ. 試験的事業関連				
				(1) 基礎一次調査	$16,698 \times 68 \times 0.15 \times 4 \text{回} = 60,113$	60	4	240
				(2) 基礎二次調査	$16,698 \times 8 \times 0.15 \times 6 = 120,226$	120	3	360
				(3) 開発計画調査 (一般)	$16,698 \times 12 \times 0.15 \times 6 = 180,938$	180	2	360
				(4) 開発計画調査 (日指セレクト)	$50,200 \times 12 \times 0.15 \times 4 = 361,440$	361	1	361
				(5) 計画打合せ	$16,698 \times 3 \times 0.4 \times 2 = 40,075$	40	3	120
				小 計			(12) 13	(1,080) 1,441
				ロ. 関連インフラ				
				(1) 社会開発	$16,698 \times 3 \times 0.15 \times 6 = 45,084$	45	1	45
				(2) 鉱工業	$16,698 \times 7 \times 0.4 \times 3 = 140,263$	140	3	420
				小 計			4	465
				合 計			(16) 17	(1,545) 1,906
				国内旅費内訳(元為基準) 2泊3日 $\{(15,300 \text{円} \times 2) + (1,600 \text{円} \times 3 \text{日}) + (7,400 \text{円} \times 2 \text{泊})\} = 50,200 \text{円}$				

(473)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				調査旅費	現地調査費②	資料購送費 送料等③	報告書作成費	技術費 ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	計
(日) 調査業務実施費	(351,229) 377,666	428,302	50,636						
開港基礎調査									
基礎一次調査								118	118
基礎二次調査	4,587	(1,214) 1,170	(253) 252	910	(24,541) 24,633	25,545	(57,070) 57,097		
開港計画調査 (一)	6,480	(1,241) 1,293	(241) 240	833	(43,112) 43,792	12,100	(64,657) 64,738		
開港計画調査 (日伯セラード)	(0) 5,266	(0) 1,707	(0) 247	(0) 546	(0) 22,720	0	(0) 30,488		
小計	(11,067) 16,233	(2,555) 4,172	(474) 739	(1,743) 2,289	(68,223) 91,145	37,763	(121,845) 152,441		
関連インフラ									
社会開港	709	(85) 82	(56) 55	130	(3,411) 3,421	0	(4,451) 4,457		
鉱工業 事前調査	1,200	(77) 75	(111) 109	172	(4,093) 4,106	0	(5,173) 5,682		
実施調査	(21,024) 23,652	(2,168) 3,054	(576) 573	12,435	(136,443) 153,957	72,051	(245,197) 265,722		
小計	(22,933) 25,561	(3,330) 3,211	(743) 737	12,817	(143,947) 161,484	72,051	(255,321) 275,861		
合計	(34,000) 41,894	(5,885) 7,383	(1,237) 1,476	(14,560) 15,106	(212,170) 252,629	109,814	(377,666) 428,302		

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
				(技術費内訳)					
				(1) コンサルタント報酬				(212,170) 252,629	
				区分	等級	作業期間 準備 現地 帰国 計	コンサルタント報酬	件数	計
				開発基礎調査	級	月 月 月 月		件	
				(イ) 試験的作業関連					
				(1) 基礎二次調査	3	0 2.0 1.0 3.0	(464,090) $465,480 \times 3.0 \times 2 \times 2,74 = 8,211$	3	(24,561) 24,633
				(2) 開発計画調査 (一般)	3	10/30 2.0 5/30 4.0	(464,090) $465,480 \times 4.0 \times 11 \times 2,74 = 21,896$	2	(43,612) 43,792
				(3) 開発計画調査 (日毎レポート)	3	10/30 3.0 2/30 3.0	() $464,000 \times 3.0 \times 4 \times 2,74 = 22,720$	(0) 1	() 22,720
				小計				(5) 6	(68,223) 71,145
				(ロ) 関連インフラ					
				(1) 社会開発	3	0.5 1.0 1.0 2.5	(464,090) $465,480 \times 2.5 \times 2 \times 2,74 \times \frac{1}{3} = 3,421$	1	(3,411) 3,421
				(2) 鉱工業 事前調査	3	0 0.5 1.0 1.5	(464,090) $465,480 \times 1.5 \times 2 \times 2,74 = 4,106$	1	(4,093) 4,106
				実施調査	3	5/30 2.0 2.0 4 5/30	(464,090) $465,480 \times 4 \times \frac{5}{30} \times 9 \times 2,74 = 67,319$	3	(176,463) 153,957
				小計				5	(173,747) 161,484
				合計				(10) 11	(212,170) 252,629

(475)
(单位: 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
					(2) 測量費					
					109,814					
区分	対象面積	現地調査費	撮影費	成果品費	現地測定 及び測量	回化	ア-ウ写真鑑入及び 解析	小計	枚数	計
開発基礎調査	ha	円	円	円	円	円	円		件	
(1) 試験的調査関連										
(1) 基礎→X線							購入 1,050 × 4枚 × 3巻 = 12,600 解析 8,760 × 3 = 26,280 追加増写 12,140 × 2 × 3 = 72,840	118	1	118
(2) 基礎→X線										
炭 素	7,000	1130 × 7,000 × 1.2 = 9,492,000	180 × 7,000 × 1.2 = 1,764,000					10,668	1	10,668
杯 茶	70,000		140 × 70,000 × 1.2 = 11,760,000	26 × 70,000 × 1.2 = 2,184,000			写像解析 40 × 70,000 × 1/2 = 1,400,000	14,877	1	14,877
(3) 開発計画詳細 (一報)										
炭 素	10,000					440 × 10,000 = 4,400,000		4,400	1	4,400
杯 茶	70,000				70 × 70,000 = 4,900,000	80 × 70,000 × 1/2 = 2,800,000		7,700	1	7,700
小 計									5	37,763
(四) 関連→フラ										
紙工業	50,000		140 × 50,000 × 1.2 × 1/2 = 2,800,000		19,893,730	160 × 50,000 × 1/2 × 1/2 = 1,333,330		24,017	3	22,651
合 計									8	109,814

(476)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎	
(2) 現地実証調査に必要経費	(74,650) 80,267	67,167	△ 13,100		
(B) 現地実証調査費	(74,650) 80,267	67,167	△ 13,100		
				全額②	(30,304)
				1. 造林費	37,575
				(1) 人工更新	(28,096) $34,865 \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 33,595$
				イ. 育苗	(105) $38,000 \text{ 円/ha} \times 100 \text{ ha} = 3,800$
				ロ. 地拵	(105) $95,000 \text{ 円/ha} \times 100 \text{ ha} = 9,500$
				ハ. 植付	(105) $33,250 \text{ 円/ha} \times 100 \text{ ha} = 3,225$
				ニ. 保育	(140) $76,000 \text{ 円/ha} \times 240 \text{ ha} = 18,240$
				(2) 天然更新	(0) 6,000
				イ. 択伐	(0) $90,000 \text{ 円/ha} \times 40 \text{ ha} = 3,600$
				ロ. 地床処理	(0) $60,000 \text{ 円/ha} \times 40 \text{ ha} = 2,400$
				2. 基盤整備費	(36,195) $17,955 \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 17,301$
				(1) 林道作設	(3,500) $5,700 \text{ 円/m} \times 500 \text{ m} = 2,850$
				(2) 作業道作設	(5,700) $2,850 \text{ 円/m} \times 5,300 \text{ m} = 15,105$
				3. 現地管理費	(7,860) 9,307
				(1) 機打整備(試験用機打等)	(2,755) $2,554 \times \frac{238}{229} \times 0.927124 = 2,461$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 管理費 $6.981 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = (7.105)$ 6.846 1. 車輛借上 $332,260円/月 \times 12月 = 4,071$ 2. 運転手 $3,160円/日 \times 20日/月 \times 12月 = 758$ 3. 事務員 $1,090円/日 \times 20日/月 \times 12月 = 262$ 4. 光熱費等 $157,500円/月 \times 12月 = 1,890$ 5. 合同運営委員会 $985 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = (1,065)$ 966 $984,606 \times \frac{12}{12} = 985$ 合計 1 ~ 4 $67,169 (80,269)$
(3) プロジェクト実施に必要経費	(3,711) 3,790	3,790	0	
(目) 実施計画費	(3,711) 3,790	3,790	0	1. 基礎調査等準備計画費 3,547 (1) 諸謝金 $80,000円 \times 8件 = 640,000円$ (2) 国内旅費 (左島基準 3等級 2泊3日) $(7,882円 \times 2 + 900円 \times 3日 + 4,600円 \times 2泊)$ $\times 2市 \times 8件 = 442,624円$

(478)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎 (単位:千円)
				(3) 方 費 (1) 会議費 $18,860円 \times 8件 = 150,880円$ (2) 資料作成費 $289,160円 \times 8件 = 2,313,280円$ 小 計 (1) + (2) + (3) $3,578,794円(3,546,794)$ 2. アマゾン現地実証調査推進委員会運営費 443 (1) 諸謝金 $80,000円 \times 1件 = 80,000円$ (2) 国内旅費 (広島基準 3等級 2泊3日) $(2,882円 \times 2 + 900円 \times 3日 + 4,600円 \times 2泊)$ $\times 2名 \times 1件 = 55,328円$ (3) 方 費 (1) 会議費 $18,860円 \times 1件 = 18,860円$ (2) 資料作成費 $289,160円 \times 1件 = 289,160円$ 小 計 (1) + (2) + (3) $443,348円$ 合 計 1 ~ 2 $3,990$

(单位: 千元)

事項及科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎										
2. 技術指導に必要経費 (目) 出張諸費		(246,674) 250,237 (130,743) 130,743	241,659 122,602	△ 8,578 △ 8,141	全額支 1. 赴帰任(出張)旅費 37,108										
区分	等級	期間	航空賃	交産料	移転料	着役手当	日当宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計	人数	計	件数	合計	
1. 長期調査員															
試験標準調査	赴任	3	6	202,370 × 2.5 = 505,930	145,000 × (1 + 3/100) = 275,000	274,800 × (1 + 1/100) = 316,020	(2,400 + 7500) × 100 × (1 + 2/100 + 1/100) = 198,000	0	21,077	2,500 × 3人 = 7,500	1,323,527	1	1,324	1,324	
	帰任	3	6	235,040 × 2.5 = 587,600	0	284,450 × (1 + 1/100) = 329,418	0	0	21,077	7,500	945,595	2	1,891	3,782	
	継続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
2. 民間企業技術指導															
長期技術指導	赴任	3	6	505,930	275,000	316,020	198,000	0	21,077	7,500	1,323,527	2	2,647	2,647	
	帰任	3	6	505,930	0	329,418	0	0	21,077	7,500	863,925	2	1,728	1,728	
	無償	3	25	411,950	80,180	0	0	2,400 × 75日 + 7500 × 74日 = 735,000	19,586	2,500	1,249,216	2	2,498	4,988	
短期技術指導	有償	3	25	411,950 × 1/2 = 205,980	80,180 × 1/2 = 40,090	0	0	735,000 × 1/2 = 367,500	19,586 × 1/2 = 9,793	2,500 × 1/2 = 1,250	624,613	2	1,249	2,498	
計												23	37,108		

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>国内旅費(元船基準 3等級 3泊3日 適用率4/10)</p> <p>本人 { 鉄道賃 8,277円 + 口当 900円 × 3日 + 宿泊料 4,100円 × 1泊 + 船泊料 4,600円 × 2泊 } × $\frac{4}{10}$</p> <p style="text-align: right;">= 9,711円</p> <p>家族 8,277円 × (1 + $\frac{1}{2}$) + 16,000円 × ($\frac{1}{3}$ + $\frac{2}{3}$) × $\frac{4}{10}$</p> <p style="text-align: right;">= 11,366円</p> <p>(本人+家族) 9,711円 + 11,366円 = 21,077円</p> <p>2. 滞在費 390,900円 × 1.35 × $\frac{(138)}{126}$ = 66,492(72,825)</p> <p>3. 住居手当 203,600円 × $\frac{(138)}{126}$ × $\frac{50}{100}$ = 12,821(14,042)</p> <p>4. 留学手当 $\frac{(390,900)}{398,000}$ × $\frac{(138)}{126}$ × $\frac{15}{100}$ × $\frac{1}{3}$ = 2,463(2,677)</p> <p>5. 遊地手当</p> <p>A 390,900円 × $\frac{20}{100}$ × 1.35 × $\frac{(138)}{126}$ × $\frac{10}{100}$ = 1,330(1,456)</p> <p>B $\frac{(390,900)}{390,900}$ × $\frac{10}{100}$ × 1.35 × $\frac{(138)}{126}$ × $\frac{20}{100}$ = 1,330(1,456)</p> <p>6. 子女教育手当</p> <p>18,000円/月 × $\frac{(138)}{126}$ × $\frac{1}{3}$ × (1 + $\frac{2}{3}$) = 1,058(1,159)</p> <p>合計 1 ~ 6 122,602(130,743)</p>

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 技術費	(37315) 40124	39953	△ 171	<p>長期調査員 (赴任⁽¹⁸⁾ 2/月, 継続⁽⁴⁸⁾ 36/月, 帰任⁽²⁴⁾ 28/月)</p> <p>長期技術指導 (赴任⁽¹²⁾ 14/月, 継続 24/月, 帰任⁽¹²⁾ 14/月)</p> $\frac{(592,380)}{595,160} \times \frac{1}{12} \times 2.94 \times \frac{(108)}{137} \times \frac{1}{6} = 39953(40124)$
(目) 旅行機材費	(2497) 2674	2674	0	<p>長期調査員 891,480円 × 2ヶ- = 1,783</p> <p>長期技術指導 891,480円 × 1ヶ- = 891</p>
(目) 現地業務費	(2458) 2643	2547	△ 96	<p>全額④ $2,597 \times \frac{228}{225} \times 0.927124 = 2,547(2,643)$</p> <p>長期調査員</p> <p>赴任 54,119円 × 6月 × 2ヶ- = 649</p> <p>継続 54,119円 × 12月 × 2ヶ- = 1,299</p> <p>帰任 54,119円 × 6月 × 2ヶ- = 649</p>
(目) 一時帰国旅費	(2670) 2871	2,392	△ 479	<p>$1,435,467 \times \frac{(3)}{(2)} \times 2 \text{ 乗機} + \frac{(0)}{(1)} \times \frac{(0)}{(1)} \text{ 乗機} \times \frac{1}{3} \text{ (通乗率)}$</p> <p>= 2,392(2,871)</p> <p>1. 航空賃 (東京予ハラニ往復工コミニ)</p> <p>543,000円 × 2.5人 = 1,357,500円</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 子女呼寄せ旅費	(214) 219	286	67	<p>2. 日 当 (3等級基準)</p> $2,200円 \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2^{\text{日}} \times 2^{\text{回}} = 25,600円$ <p>3. 旅行雑費</p> $2,500円 \times 3回 \times 2 = 15,000円$ <p>4. 国内旅費 (広島基準)</p> <p>本人 (13,300円 + 1,600円 × 2^日 + 8,200円 × 1泊)</p> $\times 2^{\text{回}} \times \frac{1}{3} (\text{適用率}) = 16,467円$ <p>家族 { 13,300円 × (1 + \frac{1}{2}) + 1,600円 × (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) × 2</p> $+ 8,200円 × (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) } \times 2^{\text{回}} \times \frac{1}{3} (\text{適用率}) = 20,900円$ <p>小 計 1 ~ 4 1,435,467円</p>
				<p>東京 ⇄ ハラマ 往復</p> $\{ 505,040円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 \} \times \{ \overset{(17)}{16人} - \{ (23人 \times 2人$ $+ 1人 \times \overset{(6)}{1人} \} \times \frac{1}{3} \} \times \frac{1}{8} = 285,695 (219,254)$

(单位：十円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎										
(目) 受入諸費		(33,667) 33,833	34,007	174											
区分	航空賃 ★	支度料 ★	滞在費★			書籍費	国内旅費△		厚生費 (保険料★)		資料 別送料	研修実地費 (講師旅費★)	計	人数	合計
			単面(月額)	日数	金額		鉄道賃	旅行手当	単価(月額)	金額					
技術者受入	(要領-707)														
(有償)	$411.950 \times \frac{1}{2} = 205.980$	30,000	(7,300) 7,400	60	(438,000) 444,000	9,940	24,975	44,100							
(無償)	577,150	30,000	(7,300) 7,400	60	(438,000) 444,000	9,940	24,975	44,100	5,495	10,990	6,300	109,980 × 2月 = 219,980	(1,000,265) 1,006,265	16	(16,004) 16,100
合計													(1,371,435) 1,377,435	13	(17,829) 17,907
(目) 所属先給与補填経費		(37,130) 37,130	37,198	68	全額★										
区分	内訳		合計												
1. 調査団	(393,600) 405,800円	(79) 111人月 × $\frac{1}{3}$	(10,265) 15,015												
2. 長期調査員	(393,600) 405,800円	(100) 71人月 × $\frac{1}{3}$	(13,120) 2,604												
3. 短期技術指導	無償	(393,600) 405,800円	(30)人月 × $\frac{1}{3}$	(2,936) 4,058											
	有償	(393,600) 405,800円	(40)人月 × $\frac{1}{3}$ × $\frac{1}{2}$	(2,624) 2,705											
4. 長期技術指導	(393,600) 405,800円	(54) 43人月 × $\frac{1}{3}$	(7,085) 5,816												
合計			(37,130) 37,198												

(484)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(項) 産婆開業協力費	(1,420,556)	1,515,700	91,414									
1. 調査団派遣に必要な経費	(110,878)	109,023	△ 1,510									
(1) 調査団派遣経費	(82,861)	80,869	△ 1,229									
	84,098											
				区分	件数	調査旅費	現地滞在費	資料購置費	報告書作成費	調査結果報告費	計	
				事前調査	3	9,567	(1,215) 1,170	(300) 300	2,343	0	(13,428) 13,386	
				実施協議	2	2,242	(244) 276	80	464	(24,395) 24,437	(27,425) 27,459	
				計画打合せ	(5) 2	(13,235) 5,294	(1,175) 454	(195) 78	(1,745) 698	0	(16,350) 6,524	
				巡回指導	7	15,694	(1,645) 1,589	273	2,576	0	(20,188) 20,132	
				機材修理	(10) 1	(0) 4,223	(0) 1,029	(0) 154	(0) 1,272	0	(0) 6,68	
				エバII-33	1	4,899	(519) 508	(148) 146	1,141	0	(6,707) 6,686	
				合計	(18) 17	(45,637) 41,919	(4,798) 4,988	(999) 1,031	(8,269) 8,494	(24,395) 24,437	(84,098) 80,869	

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 調査旅費		(44,766) 45,637	41,919	△ 3,718										
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	機材	小計	件数	合計
事前調査	2	25日	338,310	50,904	1,675 × 25日 = 41,875	5,144 × 24泊 = 123,456	1,496	13,557	637,788	5	5/5 0/5	3,189 0	3	9,567 0
実施協議	2	25日	338,310	41,918	1,675 × 25日 = 41,875	5,144 × 24泊 = 123,456	1,496	13,557	560,612	5	2/5 3/5	1,121 1,682	2	2,242 3,363
計画打合せ	2	25日	384,200	41,918	2,273 × 25日 = 56,825	6,820 × 24泊 = 163,680	1,496	13,557	661,676	4	4/4 0/4	2,647 0	(15) 2	(13,285) 5,294
巡回指導	2	25日	338,310	41,918	1,675 × 25日 = 41,875	5,144 × 24泊 = 123,456	1,496	13,557	560,612	4	4/4 0/4	2,242 0	7	15,694 0
機材修理	2	20日	(0) 648,200	(0) 70,070	(0) 2,800 × 20日 = 56,000	(0) 11,400 × 1泊 + 216,600	(0) 5,000	(0) 29,760	(0) 1,055,620	(0) 4	(0) 4/4 (0) 0/4	(0) 4,223 0	(0) 10 1	(0) 4,223 0
エビエーション	2	30日	462,720	79,124	2,574 × 30日 = 106,020	10,602 × 29泊 = 307,458	2,325	21,078	779,735	5	5/5 0/5	4,899 0	1	4,899 0
計													(18) 16	(45,637) 41,919 3,363

国内旅費(元島基準 2等級 泊3日 往復適用率4/10)

$$\left\{ 5,050 \text{円} + (671 \text{円} \times 3 \text{日}) + (3,417 \text{円} \times 2 \text{泊}) + 3,050 \text{円} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 13,557 \text{円}$$

(元島基準 2等級 泊3日 往復適用率4/10)

$$\left\{ 2,852 \text{円} + (1,043 \text{円} \times 3 \text{日}) + (5,312 \text{円} \times 2 \text{泊}) + 4,743 \text{円} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 21,078 \text{円}$$

(元島基準 2等級 泊3日 往復適用率4/10)

$$\left\{ 15,300 \text{円} + (1,700 \text{円} \times 3 \text{日}) + (2,900 \text{円} \times 2 \text{泊}) + 8,900 \text{円} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 39,760 \text{円}$$

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(目) 現地調査費	(4,728) 4,798	4,988	190	全額⑤								
区分	通訳備上費	車輦借上費	通信連絡費	資機材等 購入費	資機材等 運送費	会議費	単価計	外貨交換 手数料%	$\frac{228}{225} \times 100$ 101.33%	件 数	構成 比	合計
事前調査	2,740 × 1 × 30日 = 822.00	3,440 × 26 × 30日 = 2,666.40	60 × 30日 × 3回 = 5.400	1,160 × 20種 = 23,200	370 × 50kg = 18,500	1,160 × 25 × 2回 = 58,000	393.700	3.937	(405) 390	3	5/5 0/5*	(1,215) 1,170
奥座協議	2,740 × 1 × 20日 = 54,800	3,440 × 26 × 20日 = 1,376.00	5.400	23,200	18,500	58,000	297.500	2.975	(306) 295	2	2/5 3/5*	(244) 276 363 354
計画打合せ	54,800	3,440 × 16 × 20日 = 68.800	5.400	23,200	18,500	58,000	228.700	2.287	(235) 227	(5) 2	4/4 0/4*	(1,175) 454
巡回指導	54,800	68,800	5,400	23,200	18,500	58,000	228.700	2.287	(235) 227	7	4/4 0/4*	(1,645) 1,589
機材修理	(0) 10,000 × 1 × 20日 (0) = 200,000	(0) 15,000 × 26 × 20日 (0) = 600,000	(0) 100 × 30日 × 3回 (0) = 9,000	(0) 2,000 × 20種 (0) = 40,000	(0) 600 × 50kg (0) = 30,000	(0) 3,000 × 25 × 2回 (0) = 150,000	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 4/4 0/4*	(0) 1,039
IAI-I-30	3,990 × 1 × 25日 = 99,750	5,050 × 26 × 25日 = 252,500	90 × 30日 × 3回 = 8,100	1,680 × 20種 = 33,600	640 × 50kg = 27,000	1,680 × 25 × 2回 = 84,000	504.950	5.050	500	1	5/5 0/5*	(519) 500
計										(18) 16		(4,798) 4,988 368 354

(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
				区分	機材購入費	事務用品	医薬品	送料④ $\frac{278}{225} \times 0.927124$	単価計	件数	構成比	合計	
(目) 資機材購送費	(984) 999	1,031	32										
事前調査		39,320	19,660	19,660	440 × 50kg (22,391) = 21,575	(101) 100	3	5/5	(202) 200				
実施協議		39,320	19,660	19,660	(22,391) 21,575	(101) 100	2	2/5	80	(122)	*	120	
計画打合せ		0	19,660	19,660	0	39	(5) 2	4/4	(195) 78				
巡回指導		0	19,660	19,660	0	39	7	4/4	273				
機材修理		(0) 60,420	(0) 30,200	(0) 30,200	(0) 670 × 50kg (0) = 33,500	(0) 154	(0) 1	(0) 4/4 (0) 4/4	(0) 154				
I/A/B/I-Is>		57,540	28,760	28,760	640 × 50kg (32,569) = 31,392	(148) 146	(1) 2	5/5	(148) 146				
計							(18) 16	0/5	(999) 1,031	*	(122)	120	

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額			昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
(目) 報告書作成費	(8,147) 8,267			8,494	225								
区分	原稿料	翻訳料	校閲料	印刷製本費	資料作成費	国内旅費	会議費	交通費	送料	単価計	枚数	構成比	合計
事前調査	1,460×100枚 = 146,000	190×100枚 = 19,000	770×100枚 = 77,000	1,870×60部×2冊 = 226,800	400×20部×1冊 = 8,000	22,338×5人 = 111,690	380×10人×2回 = 7,600	380×5人×2回 = 3,800	506×20部 = 10,120	781	3	5/5 %	2,343 0
実施協議	146,000	190,000	0	1,870×60部×1冊 = 113,400	8,000	111,690	7,600	4,800	0	581	2	3/5 %	464 698
計画打ち合せ	146,000	0	0	113,400	0	22,338×4人 = 89,352	0	0	0	349	2	4/4 %	(1,745) 698
巡回指導	146,000	0	0	113,400	8,000	89,352	7,600	3,800	0	368	7	4/4 %	2,576 0
機材修理	(0) 2,250×100枚 = 225,000	(0) 2,920×100枚 = 292,000	(0) 1,176×100枚 = 117,600	(0) 2,840×60部×2冊 = 340,800	(0) 600×20部×1冊 = 12,000	(0) 62,960×4人 = 251,840	(0) 570×10人×2回 = 11,400	(0) 570×5人×2回 = 5,700	(0) 780×20部 = 15,600	(0) 1,272	(0) 1	(0) 4/4 %	(0) 1,272 0
インタビュー	2,140×100枚 = 214,000	2,780×100枚 = 278,000	1,120×100枚 = 112,000	2,260×60部×2冊 = 331,200	580×70部×1冊 = 11,600	32,678×5人 = 163,390	550×10人×2回 = 11,000	550×5人×2回 = 5,500	740×20部 = 14,800	1,141	1	5/5 %	1,141 0
計											(1,18) 16		(8,267) 8,494 698

(单位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																											
				国内旅費 (左島基準 4泊5日往復 2等級 適用率 4%)	現地調査費②	資機材購送費 送料③	技術費	報告書作成費	計 (1~5)																						
(日) 調査業務実施費	(24,036) 24,375	24,437	42	$\left\{ \begin{array}{l} \text{国内旅費 (左島基準 4泊5日往復 2等級 適用率 4\%)} \\ \text{日当 船油料} \\ 5,111 \text{円} \times 2 + (1713 \text{円} \times 5 \text{日}) + (2,671 \text{円} \times 3 \text{泊}) + 2,242 \text{円} \end{array} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 22,338 \text{円}$ $\left\{ \begin{array}{l} \text{(左島基準 4泊5日往復 2等級 適用率 4\%)} \\ \text{日当 船油料} \\ 7,477 \text{円} \times 2 + (1,043 \text{円} \times 5 \text{日}) + (5,312 \text{円} \times 3 \text{泊}) + 4,743 \text{円} \end{array} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 32,678 \text{円}$ $\left\{ \begin{array}{l} \text{(左島基準 4泊5日往復 2等級 適用率 4\%)} \\ \text{日当 船油料} \\ 5,200 \text{円} \times 2 + (1,900 \text{円} \times 5 \text{日}) + (9,900 \text{円} \times 3 \text{泊}) + 8,900 \text{円} \end{array} \right\} \times 2 \times \frac{4}{10} = 62,960 \text{円}$																											
				1. 調査旅費	5,363	2. 現地調査費②	354 (368)	3. 資機材購送費 送料③	120 (122)	4. 技術費	19,902 (19,844)																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">等級</th> <th colspan="2">作業期間</th> <th rowspan="2">直接人件費</th> <th rowspan="2">諸経費 直接人件費×110%</th> <th rowspan="2">技術費 (直接人件費+諸経費)×110%</th> <th rowspan="2">単価計</th> <th rowspan="2">件数</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>現地</th> <th>国内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施協議</td> <td>技師A</td> <td>25 30</td> <td>2</td> <td>(377020) $298,210 \times (\frac{25}{30} + 2) \times 3^2$ (3,374,670) = 3,384,780</td> <td>(3,712,137) 3,723,258</td> <td>(2,824,723) 2,843,215</td> <td>(9,922) 9,951</td> <td>2</td> <td>(19,844) 19,902</td> </tr> </tbody> </table>						区分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費 直接人件費×110%	技術費 (直接人件費+諸経費)×110%	単価計	件数	合計	現地	国内	実施協議	技師A	25 30	2	(377020) $298,210 \times (\frac{25}{30} + 2) \times 3^2$ (3,374,670) = 3,384,780	(3,712,137) 3,723,258	(2,824,723) 2,843,215	(9,922) 9,951	2	(19,844) 19,902
区分	等級	作業期間		直接人件費	諸経費 直接人件費×110%	技術費 (直接人件費+諸経費)×110%	単価計	件数	合計																						
		現地	国内																												
実施協議	技師A	25 30	2	(377020) $298,210 \times (\frac{25}{30} + 2) \times 3^2$ (3,374,670) = 3,384,780	(3,712,137) 3,723,258	(2,824,723) 2,843,215	(9,922) 9,951	2	(19,844) 19,902																						
						5. 報告書作成費		698																							
						計 (1~5)		24,437 (24,375)																							

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(2) プロジェクト実施経費	(28,017) 28,435	28,154	△ 281	
(目) 実施計画費	(28,017) 28,435	28,154	△ 281	<p>1. プロジェクト運営費 5,817 (6,139)</p> <p>(1) 諸謝金 $\frac{110,6380}{711,700円} \times 18件^{(1)}$ = 1,915 (2,021)</p> <p>(2) 国内旅費 $27,465円 \times 3人 \times 18件^{(1)}$ = 1,483 (1,566)</p> <p>(3) 庁費 2,419 (2,552)</p> <p>イ. 会議費 $14,832円 \times 18件^{(1)}$ = 268 (282)</p> <p>ロ. 資料作成費 $119,490円 \times 18件^{(1)}$ = 2,151 (2,270)</p> <p>計 (1) ~ (3) 5,817 (6,139)</p> <p>2. 事前調査等準備計画費 626</p> <p>(1) 諸謝金 $28,480円 \times 3件$ = 85</p> <p>(2) 国内旅費 $19,735円 \times 5人 \times 3件$ = 296</p> <p>(3) 庁費 245</p> <p>イ. 会議費 $18,390円 \times 3件$ = 55</p> <p>ロ. 資料作成費 $13,420円 \times 3件$ = 190</p> <p>計 (1) ~ (3) 626</p> <p>注) 国内旅費 $\left\{ \frac{6,272円}{総額} \times 2 + (682円 \times 3日) + (2,436円 \times 2泊) + 3,107円 \right\} \times 2 \times \frac{4}{10}$ = 19,735円</p>

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																				
				3. 国内支援体制整備費 21,711 (21,670) (1) 技術研究開発費 $1,902 \times 2件 = 3,804$ (インドネシア, バイオマスエネルギー) (スリランカ矯正技術)																				
				(内訳) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="1507 821 1650 884" rowspan="2">サンプル 輸送費</th> <th colspan="3" data-bbox="1650 821 2080 848">研 究 費</th> <th data-bbox="2080 821 2226 884" rowspan="2">印刷製本費</th> <th data-bbox="2226 821 2341 884" rowspan="2">単価計</th> </tr> <tr> <th data-bbox="1650 848 1795 884">消耗品費</th> <th data-bbox="1795 848 1941 884">光熱水料</th> <th data-bbox="1941 848 2080 884">人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1507 884 1650 1024">1,570 × 70日 = 111,300</td> <td data-bbox="1650 884 1795 1024">791,600</td> <td data-bbox="1795 884 1941 1024">25,370</td> <td data-bbox="1941 884 2080 1024">19,270 × 20日 = 385,400</td> <td data-bbox="2080 884 2226 1024">2,990 × 60部 × 3種 = 538,200</td> <td data-bbox="2226 884 2341 1024">1,902</td> </tr> </tbody> </table>						サンプル 輸送費	研 究 費			印刷製本費	単価計	消耗品費	光熱水料	人件費	1,570 × 70日 = 111,300	791,600	25,370	19,270 × 20日 = 385,400	2,990 × 60部 × 3種 = 538,200	1,902
サンプル 輸送費	研 究 費			印刷製本費	単価計																			
	消耗品費	光熱水料	人件費																					
1,570 × 70日 = 111,300	791,600	25,370	19,270 × 20日 = 385,400	2,990 × 60部 × 3種 = 538,200	1,902																			
				(2) 視覚号教材整備費 (パキスタニ機械加工) 10,318 (10,277) ① 諸謝金 6,536 (6,484) (i) 教材整備国内作業費 6,006 (5,954) (A) 直接人件費 2,043 (2,025) 主任技師 1人/月 $\frac{37,080}{37,920円} \times 20日 \times 1人月 = 756 (742)$ 技師(A) 2人/月 $\frac{32,070}{32,170円} \times 20日 \times 2人月 = 1,287 (1,283)$ (B) 諸経費 (直接人件費の110%相当額) $\frac{2,025}{2,043} \times 110\% = 2,247 (2,228)$																				

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(ハ) 技術費(直接人件費+経費の40%相当額) $\frac{(12,025)(2,228)}{2,043 + 2,247} \times 40/100 = 1,716(1,701)$ 計 (イ) ~ (ハ) 6,006(5,954) (イ) 教材翻訳料 $2,650円 \times 100枚 \times 2種 \times 1件 = 530$ ② 国内旅費(龙興基準 3泊4日 2号) 128 $\{(7,600円 + 5,700円) \times 2回 + (1,900円 \times 4日 + 9,900円 \times 3泊)\}$ $\times 2人 \times 1件 = 128$ ③ 庁費 3,654(3,665) (イ) 教材購入費 教科書・専門書等購入費 $4,200円 \times 10種 \times 1件 = 42$ (ii) 教材作成費 (イ) 教科書・マニュアル等印刷製本費 $2,780円 \times 100頁 \times 2種 \times 1件 = 556$ (ロ) スライド作成費(100枚) $840 \times 3種 \times 1件 = 2,520$ (iii) 会議費 $500円 \times 2人 \times 2回 \times 1件 = 20$ (ウ) 教材送料(テハラ基準)⑦ $2,312円 \times 30冊 \times 4種 \times 1件 \times \frac{138}{217} \times 6,927/24$ $= 282(293)$

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和57年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(Ⅶ) プロジェクター購入費 234 × 1件 = 234
				計 (i) ~ (Ⅶ) 3,654 (3,665)
				(3) 国内協力体制整備費 7,529
				① 謝礼金 106,380円 × 15件 = 1,595,700円
				② 国内旅費 66,100円 × 4人 × 15件 = 3,966,000円
				③ 方費 2,026,800円
				(i) 会議費 14,892円 × 15件 = 223,230円
				(ii) 資料作成費 120,238円 × 15件 = 1,803,570円
				計 ① ~ ③ 7,588,500円
				注) 国内旅費(元給標準 泊4日 3等級) {(14,400円 × 2回) + (1,900円 × 4日) + (9,900円 × 3泊)} = 66,100円
				合計 (1 ~ 3) 28,154 (28,435)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎							
2. 専門家派遣に必要経費 (目) 派遣諸費		(873,808) 875,754 (529,441) 529,441	931,578 565,149	55,824 35,708	全額立 1. 赴任(出張)旅費 127,044(133,871) 長期調査員 4人 (新規 2人 帰国 2人) 専門家 ⁽¹⁰³⁾ 11人 (継続 ⁽²²⁾ 29人 新規及び交替 ⁽²⁹⁾ 21人) (帰国 ⁽¹⁶⁾ 22人 短期 ⁽³⁶⁾ 37人)							
区分	等級	航空賃 (円)	支度料 (円)	日当・宿泊料 (円)	移転料 (円)	着後手当 (円)	旅行雑費 (円)	国内旅費 (円)	単価計 (円)	人数 人/月		合計
長期調査員		円	円	円	円	円	円	円	円			
新規	3 6	46,380	165,000	0	$41,000 \times \frac{50}{100} = 20,500$	$(3,200 + 9,800) \times 10 \text{日} = 130,000$	$2,500 \times 1人 = 2,500$	9,905	974,290	2	12	1,949
帰国	3 6	46,380	0	0	20,500	0	2,500	9,905	679,290	2	12	1,359
専門家 継続	3 12	0	0	0	0	0	0	0	0	⁽²²⁾ 29	⁽²⁶⁴⁾ 348	0
新規及び交替	3 7	730,790	$165,000 \times \frac{2}{3} = 275,000$	0	$41,000 \times \frac{115}{100} = 47,265$	$(3,200 + 9,800) \times 10 \text{日} \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) = 260,000$	$2,500 \times 3人 = 7,500$	$9,905 + 11,593 = 21,498$	1,767,440	⁽²⁹⁾ 21	⁽²⁰³⁾ 147	^(51,256) 37,116
帰国	3 5	730,790	0	0	$41,000 \times \frac{115}{100} \times 1.1 = 51,992$	0	7,500	21,498	1,279,710	⁽¹⁶⁾ 22	⁽⁸⁰⁾ 110	^(20,475) 28,154
短期	3 3	46,380	94,330	1,054,200	0	0	2,500	19,810	1,634,220	⁽³⁶⁾ 37	⁽¹⁰⁹⁾ 111	^(59,832) 80,466
計			注 $(3,200 \times 31 \text{日} + 9,800 \times 30 \text{日}) + (3,200 + 9,800) \times 30 \times 0.9 + (3,200 + 9,800) \times 30 \times 0.8 = 1,054,200$							⁽¹⁰⁷⁾ 113	⁽⁴⁷⁷⁾ 740	^(133,871) 127,044

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(注) 国内旅費</p> <p>短期 鉄道賃 日当 宿泊料 $\{8,443円 + (918円 \times 3) + (4,692円 \times 2) + 4,182円\} \times 2 \times 4\%$ $= 12,810円$</p> <p>長期(本人) $24762円 \times 4\% = 990.5円$ (家族) $\{8,443円 \times 1.5 + \{16,320円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3})\}\} \times 4\%$ $= 11,593円$</p> <p>2 滞在費 328,650 (298,042)</p> <p>(1) 長期調査員 $390,000円 \times 4人 \times 6月 = 9,382$</p> <p>(2) 専門家 $\{390,900円 \times 605人月\} \times 1.35 = 318,268 (288,640)$</p> <p>計(1)+(2) 328,650 (298,042)</p> <p>3 住居手当 $202,500円 \times 629人月 \times \frac{60}{100} = 76,801 (67,719)$</p> <p>4 給学手当(長期・長期) $390,900円 \times 629人月 \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 12,294 (11,160)$</p> <p>5 僻地手当</p> <p>(1) $390,900円 \times \frac{20}{100} \times 629人月 \times 1.35 \times \frac{10}{100} = 6,639 (6,027)$</p> <p>(2) $390,900円 \times \frac{10}{100} \times 629人月 \times 1.35 \times \frac{20}{100} = 6,639 (6,027)$</p> <p>計(1)+(2) 13,278 (12,054)</p> <p>6 子女教育手当</p> <p>$18,000円 \times 605人月 \times \frac{1}{5} \times \{1 + \frac{2}{5}\} = 5,082 (4,595)$</p> <p>合計(1~6) 565,149 (529,441)</p>

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 旅行機材費	(23,907) 24,264	21,872	△ 2,392	1 長期調査員 2,051 × 1 人 = 2,051 2 専門家 341,735円 × ⁽⁶⁵⁾ 58人 = 19,821 (22,213) 合計 (1+2) 21,872 (24,264)
(目) 現地業務費	(78,398) 79,721	78,496	△ 1,225	全額④ 1 現地業務費 23,308 (24,147) (1) 126,940円 × (12月 × ⁽¹⁵⁾ 147プロジェクト + 7月 × ⁽¹⁾ 2プロジェクト) = 23,103 (23,738) (継続) 韓国 (鉱山災害)、タイ (貿易研修)、ネパール (家内工業) パキスタン (機械加工)、スリランカ (矯正技術) タンザニア (中小工業) ブラジル (中小工業)、ブラジル (鉱山公害)、ペルー (酸化鉄) ウルグアイ (紙パルプ)、ペルー (野菜流通)、パラグアイ (食品市場) インドネシア (バイオマス)、メキシコ (遊鋸製練) (新規) フィリピン (ワニ養殖)、パナマ (冶金) (2) 29,220円 × ⁽²⁾ 1件 × 7月 = 205 (409) (フォローアップ) タイ (とうもろこし) 2 現地研究費 94,000円 × ⁽¹⁸⁷⁾ 189プロジェクト・月 = 17,766 (17,578)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>3 貧困四対策費</p> <p>LDC $(125,520)$ $14,9310円 \times (12月 \times 6プロジェクト + 7月 \times 2プロジェクト)$ $= 12,841 (10,545)$</p> <p>4 応急対策費</p> <p>$10,200円 \times (12月 \times 14プロジェクト + 7月 \times 3プロジェクト)$ $= 19,132 (18,930)$</p> <p>5 長期調査員調査費</p> <p>$59,130円/月 \times 6月 \times 2プロジェクト = 710$</p> <p>小計(1~5) $(73,416)$ $73,757 \times \frac{238}{225} \times 0.927124$ $= 72,333 (74,721)$</p> <p>6 技術普及広報費</p> <p>$500 \times 10件 \times \frac{238}{247} = 4,818 (5,000)$</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎															
				7. 技術交換費 $(0) \times 1.345 \text{ 件} = 1.345 (0)$															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航空費 マニラ-シヤン基礎</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>現地活動費</th> <th>送料</th> <th>単価計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(0) 232,500 × 2人</td> <td>(注) (0) (3,200 × 30日 + 9,800 × 29日)</td> <td>(0) 48,500 × 2人</td> <td>(0) 2,300 × 10日</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>(0) = 464,600</td> <td>(0) × 2人 = 760,400</td> <td>(0) = 97,000</td> <td>(0) = 23,000</td> <td>1,345</td> </tr> </tbody> </table>	航空費 マニラ-シヤン基礎	日当・宿泊料	現地活動費	送料	単価計	(0) 232,500 × 2人	(注) (0) (3,200 × 30日 + 9,800 × 29日)	(0) 48,500 × 2人	(0) 2,300 × 10日	(0)	(0) = 464,600	(0) × 2人 = 760,400	(0) = 97,000	(0) = 23,000	1,345
航空費 マニラ-シヤン基礎	日当・宿泊料	現地活動費	送料	単価計															
(0) 232,500 × 2人	(注) (0) (3,200 × 30日 + 9,800 × 29日)	(0) 48,500 × 2人	(0) 2,300 × 10日	(0)															
(0) = 464,600	(0) × 2人 = 760,400	(0) = 97,000	(0) = 23,000	1,345															
				(注) 3等級 滞在日数 30日 計 (1~7) 78,496 (79,721)															
(目) 技術費	(4,701) 4,771	4,866	95	主任技師 (695,420) 長期調査費 $709,330 \text{ 円} \times 2 \text{ 人} \times (6+1) \text{ 月} \times \frac{1}{6} \times 2.94 = 4,866 (4,771)$															
(目) 所属先給与補填経費	(224,877) 224,877	243,751	18,874	金額 ☆ $405,800 \text{ 円} \times \left\{ \frac{(66)}{58 \text{ 人月} + 26 \text{ 人月} + 669 \text{ 人月} + 148 \text{ 人月}} \right\} \times \frac{2}{3}$ $= 243,751 (224,877)$															
				人月内訳 ・ 調査 事前調査 { $\frac{25}{30} \text{ 月} \times 5 \text{ 人} \times 3 \text{ 件}$ } + 実施協議 { $\frac{25}{30} \text{ 月} \times (5-3) \text{ 人} \times 2 \text{ 件}$ } + 計画打合 { $\frac{25}{30} \text{ 月} \times 4 \text{ 人} \times 2 \text{ 件}$ } + 巡回指導 { $\frac{25}{30} \text{ 月} \times 4 \text{ 人} \times 7 \text{ 件}$ } + 機材修理 { $\frac{20}{30} \text{ 月} \times 2 \text{ 人} \times 1 \text{ 件}$ } + イレギュレーション { $\frac{30}{30} \text{ 月} \times 5 \text{ 人} \times 1 \text{ 件}$ } $= \frac{(66)}{58 \text{ 人月}}$															

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																																
(目) 一時帰国旅費	(6,153) 6,245	8,920	2,675	<ul style="list-style-type: none"> ・長期調査員 (6+1)月×4人 - (6+1)月×2人×$\frac{1}{2}$ = 26人月 ・専門家 <ul style="list-style-type: none"> (長期) $\frac{(22)}{29人} \times 12月 + \frac{(29)}{21人} \times (7+2)月 + \frac{(16)}{22人} \times (5+1)月 = 669人月$ (短期) $\frac{(36)}{37人} \times (3+1)月 = \frac{(144)}{148人月}$ 																																
				本人 $\frac{(22)}{29人} \times \frac{1}{3} = \frac{(7)}{10人}$ 家族 $\frac{(22)}{29人} \times \frac{1}{3} = \frac{(7)}{10人}$																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空費 (千円基準)</th> <th>日当</th> <th>旅行雑費</th> <th>国内旅費</th> <th>単価計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>338,320</td> <td>1,446 × 2回 × 2日 = 5,784</td> <td>1,495 × 2回 × 1人 = 2,990</td> <td>5,926 × 2回 = 11,852</td> <td>358,940</td> <td>$\frac{(7)}{10}$</td> <td>$\frac{(2,513)}{3,589}$</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>507,480</td> <td>1,446 × 2回 × 2日 × ($\frac{7}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,784</td> <td>1,495 × 2回 × 2人 = 5,980</td> <td>6,935 × 2回 = 13,870</td> <td>532,110</td> <td>$\frac{(7)}{10}$</td> <td>$\frac{(3,732)}{5,331}$</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>$\frac{(14)}{20}$</td> <td>$\frac{(6,245)}{8,920}$</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空費 (千円基準)	日当	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	合計	本人	338,320	1,446 × 2回 × 2日 = 5,784	1,495 × 2回 × 1人 = 2,990	5,926 × 2回 = 11,852	358,940	$\frac{(7)}{10}$	$\frac{(2,513)}{3,589}$	家族	507,480	1,446 × 2回 × 2日 × ($\frac{7}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,784	1,495 × 2回 × 2人 = 5,980	6,935 × 2回 = 13,870	532,110	$\frac{(7)}{10}$	$\frac{(3,732)}{5,331}$	計						$\frac{(14)}{20}$	$\frac{(6,245)}{8,920}$
区分	航空費 (千円基準)	日当	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	合計																													
本人	338,320	1,446 × 2回 × 2日 = 5,784	1,495 × 2回 × 1人 = 2,990	5,926 × 2回 = 11,852	358,940	$\frac{(7)}{10}$	$\frac{(2,513)}{3,589}$																													
家族	507,480	1,446 × 2回 × 2日 × ($\frac{7}{3} + \frac{1}{3}$) = 5,784	1,495 × 2回 × 2人 = 5,980	6,935 × 2回 = 13,870	532,110	$\frac{(7)}{10}$	$\frac{(3,732)}{5,331}$																													
計						$\frac{(14)}{20}$	$\frac{(6,245)}{8,920}$																													
(目) 子女呼寄せ旅費	(1,692) 1,717	1,789	72	$350,280円 \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 242,710円$ $242,710円 \times \left\{ \frac{(71)}{76人} - \frac{(22)}{29人} \times \frac{1}{3} \right\} \times \frac{1}{9} = 1,788.863円 (1,716.949円)$																																

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(目) 連絡会議旅費	(4649) 4718	4735	2,017	1. 外国旅費 6,703 (4692)						
				航空賃 テヘラン基準	日当・宿泊料	旅行雑費	単価計	人数	計	
				円	円	円	円	人		
				543,000	(注) (3,800 + 11,400) × 2日 + (1,900 + 9,900) × 8日 = 124,800	2,500	670,300	(7) 10	(4692) 6,703	
				(注) 2号率基準 滞在日数8日 往復日数2日						
				2. 業務諸費 32 (26)						
				(1) 会議費 500円 × 16人 × 4回 = 32 (26)						
				計 (1+2) 6,735 (4718)						

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
3. 機材供与に必要な経費	(435,890) 436,999	475,099	39,100	
(目) 機材供与費	(427,193) 427,193	466,199	39,006	全額 ☆ $(441,960) \times \left(\frac{87}{100} + \frac{13}{100} \times 0.73 \times \frac{238}{225} \times 0.927124 \right)$ $= 466,199 (427,193)$
				継続 (1) 韓国(鉱山災害) 47,537 (2) インドネシア(バイオマスエネルギー) 33,400 (3) タイ(貿易研修) 20,000 (4) ホパール(家内工業) 15,000 (5) パキスタン(機械加工) 52,000 (6) スリランカ(適正技術) 48,000 (7) タンザニア(中小工業) 30,000 (8) ブラジル(中小工業) 35,000 (9) ブラジル(鉱山公害) 7,000 (10) ベルー(酸化鉄) 77,000 (11) ウルグアイ(紙パルプ) 20,000 (12) ベルー(野菜流通) 59,144 (13) パラグアイ(食品市場) 40,000

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
(目) 機械設計試作改良費	(8,677) 8,806	8,900	94	<p>(4,403) 4,450 x 2件 = 8,900 (8,806)</p> <p>{スリ、ラン刀適正技術、タンザニア中小工業}</p>										
(単価内訳)														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">人件費</th> <th style="width: 15%;">諸経費</th> <th style="width: 20%;">技術研究費</th> <th style="width: 15%;">材料費</th> <th style="width: 30%;">単価計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 枚数C (20,230) $20,630円 \times 20日 \times \frac{60}{30}$ (809,200) = 825,200 </td> <td> 円 人件費 x 1.1 (890,120) = 907,720 </td> <td> 円 (人件費 + 諸経費) x 0.4 (679,728) = 693,168 </td> <td> 円 2,024,222 </td> <td> (4,403) 4,450 </td> </tr> </tbody> </table>					人件費	諸経費	技術研究費	材料費	単価計	枚数C (20,230) $20,630円 \times 20日 \times \frac{60}{30}$ (809,200) = 825,200	円 人件費 x 1.1 (890,120) = 907,720	円 (人件費 + 諸経費) x 0.4 (679,728) = 693,168	円 2,024,222	(4,403) 4,450
人件費	諸経費	技術研究費	材料費	単価計										
枚数C (20,230) $20,630円 \times 20日 \times \frac{60}{30}$ (809,200) = 825,200	円 人件費 x 1.1 (890,120) = 907,720	円 (人件費 + 諸経費) x 0.4 (679,728) = 693,168	円 2,024,222	(4,403) 4,450										

(単位：千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(頂) 無償資金協力促進費	(105,110) 112,540	122,740	10,200			
1. 無償資金協力実施促進に必要経費	(102,370) 109,594	115,934	6,340			
(目) 調査旅費	(60,180) 64,710	67,926	3,216			

区分	等級	人員	期間	航空賃 (ゲツ力基準)	支度料	日当：宿泊料
契約促進調査	3	2	21	358,320 × 2人 - 716,640	66,030 × 2人 = 132,060	{(3,200 × 21日) + (9,800 × 20日)} × 2人 = 526,400
実施状況調査	3	2	15	716,640	132,060	{(3,200 × 15) + (9,800 × 14)} × 2人 = 370,400
合計						

旅行経費	小計	件数	構成比	合計
2,500 × 2人 = 5,000	1,380	(74) 77 × 1/3 × 1/8 = 21 (75) 77 × 1/3 × 1/8 = 5	2/2 0/2 1/2	28,980 (27,600) 0 3,450
2,500 × 2 = 5,000	1,224	(75) 77 × 2/5 × 7/8 = 27 (74) 77 × 2/5 × 1/8 = 4	2/2 9/2 1/2	33,048 (31,824) 0 2,448 (1,836)
		(54) 57		67,926 (64,710) 5,878 (5,284)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎				
(目) 現況調査費	(13,204) 14,200	14,361	161	全額⑦				
区分	通訳場上費	車輦等借上費	通信設備費	資料採集搬入費	会議費	計	外貨交換率取 掛(%)	小計
契約状況調査	5250 × 17 × 1 ^円 = 89,250	6430 × 17 ^円 × 1 ^円 = 109,310	150 × 30 × 3 ^円 = 13,500	2,140 × 5 ^種 = 10,700	2,680 × 15 × 2 ^円 = 80,400	303,160	3032	306
実施状況調査	5250 × 13 × 1 ^円 = 68,250	6430 × 13 × 1 ^円 = 83,590	150 × 30 × 2 ^円 = 9,000	2,140 × 4 = 12,840	80,400	254,080	2541	257
合計								

件数	構成比	合計 × $\frac{277}{224} = 1.23724$
(20) 件	2/2	6702 (6229)
21	2/2	* 0
5	1/2	750 (779)
	1/2	* 760 (779)
(26)	2/2	6805 (6800)
27	2/2	* 0
(3)	1/2	504 (392)
4	1/2	* 504 (392)
(54)		14,361 (14,200)
57		* 1,254 (1,171)

(505)
(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																
(目) 資機材購送費	(1,116) 1,200	1,260	60	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>資機材購入費 円</th> <th>計</th> <th>件数 件</th> <th>構成比</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">契約促進調査</td> <td rowspan="4">11,880 × 2人 = 23,760</td> <td rowspan="4">24</td> <td>(20)</td> <td>1/2</td> <td>504 (480)</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>0/2</td> <td>* 0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1/2</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1/2</td> <td>* 60</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">実施状況調査</td> <td rowspan="4">23,760</td> <td rowspan="4">24</td> <td>(26)</td> <td>1/2</td> <td>648 (624)</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>0/2</td> <td>* 0</td> </tr> <tr> <td>(37)</td> <td>1/2</td> <td>48 (36)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1/2</td> <td>* 48 (36)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>(54) 57</td> <td></td> <td>1,260 (1,200) * 108 (96)</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	資機材購入費 円	計	件数 件	構成比	合計	契約促進調査	11,880 × 2人 = 23,760	24	(20)	1/2	504 (480)	21	0/2	* 0		1/2	60	5	1/2	* 60	実施状況調査	23,760	24	(26)	1/2	648 (624)	27	0/2	* 0	(37)	1/2	48 (36)	4	1/2	* 48 (36)	合計			(54) 57		1,260 (1,200) * 108 (96)
区 分	資機材購入費 円	計	件数 件	構成比	合計																																															
契約促進調査	11,880 × 2人 = 23,760	24	(20)	1/2	504 (480)																																															
			21	0/2	* 0																																															
				1/2	60																																															
			5	1/2	* 60																																															
実施状況調査	23,760	24	(26)	1/2	648 (624)																																															
			27	0/2	* 0																																															
			(37)	1/2	48 (36)																																															
			4	1/2	* 48 (36)																																															
合計			(54) 57		1,260 (1,200) * 108 (96)																																															
(目) 報告書作成費	(3,272) 3,518	3,850	332	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>原稿料 円</th> <th>翻訳料 円</th> <th>校閲料 円</th> <th>印刷原本書 円</th> <th>報告書作成費 円</th> <th>小計</th> <th>件数 件</th> <th>構成比</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">契約促進調査 及び実施状況 調査</td> <td rowspan="4">2,000 × 26枚 80,500</td> <td rowspan="4">2,000 × 35枚 105,000</td> <td rowspan="4">1,160 × 35枚 40,600</td> <td rowspan="4">3,470 × 30枚 = 104,100</td> <td rowspan="4">50,240</td> <td rowspan="4">380</td> <td rowspan="4">(75) 77 × 1/4 = 11</td> <td>(04/64)</td> <td>1/2</td> <td>3,520 (3,237)</td> </tr> <tr> <td>(08/67)</td> <td>1/2</td> <td>* 0</td> </tr> <tr> <td>(8/64)</td> <td>1/2</td> <td>330 (281)</td> </tr> <tr> <td>9/57</td> <td>1/2</td> <td>* 330 (281)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,850 (3,518) * 330 (281)</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	原稿料 円	翻訳料 円	校閲料 円	印刷原本書 円	報告書作成費 円	小計	件数 件	構成比	合計	契約促進調査 及び実施状況 調査	2,000 × 26枚 80,500	2,000 × 35枚 105,000	1,160 × 35枚 40,600	3,470 × 30枚 = 104,100	50,240	380	(75) 77 × 1/4 = 11	(04/64)	1/2	3,520 (3,237)	(08/67)	1/2	* 0	(8/64)	1/2	330 (281)	9/57	1/2	* 330 (281)	合計									3,850 (3,518) * 330 (281)		
区 分	原稿料 円	翻訳料 円	校閲料 円	印刷原本書 円	報告書作成費 円	小計	件数 件	構成比	合計																																											
契約促進調査 及び実施状況 調査	2,000 × 26枚 80,500	2,000 × 35枚 105,000	1,160 × 35枚 40,600	3,470 × 30枚 = 104,100	50,240	380	(75) 77 × 1/4 = 11	(04/64)	1/2	3,520 (3,237)																																										
								(08/67)	1/2	* 0																																										
								(8/64)	1/2	330 (281)																																										
								9/57	1/2	* 330 (281)																																										
合計									3,850 (3,518) * 330 (281)																																											

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎									
(目) 国内旅費	(573) 616	704	88	(広基基準)									
				区分	等級	人員 人	期間 日	鉄道賃 円	日当・宿泊料 円	小計	件数	回数 回	合計
				契約促進調査 及び 実施状況調査	3	1	3	12300×2 =24,600	(1300×3) ^B +4500 ×2 ^B =16,900	44	(76) 77× $\frac{2}{5}$ ^C =8	2	(616) 704
(目) 調査業務実施費	(17,627) 18,954	21,036	2,082										
				区分	調査旅費	現地調査費 ^①	資料調達費	技術費	報告書作成費	合計			
				契約促進調査	3,450	(779) 750	60	(2265) 8,290	(176) 183	(12730) 12,733			
				実施状況調査	(1,826) 2,448	(392) 504	(36) 48	(3,855) 5,156	(105) 147	(6,224) 8,303			
				合計	(5,286) 5,898	(1,171) 1,254	(96) 108	(12,120) 13,446	(281) 330	(18,954) 21,036			
				(技術費)									
				区分	等級	コンサルタント報酬			件数	計			
				契約促進調査	技師 (A)	(624618) 624,470 ^A × $\frac{27^B}{30}$ × 2.94 = 1,658	(1,653)	(75) 77 × $\frac{1}{3}$ × $\frac{1}{5}$ = 5	(8,265) 8,290				
				実施状況調査	技師 (A)	(624618) 624,470 × $\frac{21}{30}$ × 2.94 = 1,289	(1,285)	(75) 77 × $\frac{2}{5}$ × $\frac{1}{5}$ = 4	(3,855) 5,156				
				合計			(8) 9	(12,120) 13,446					

(507)

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎												
(目) 所属先給与補填経費	(6,396) 6,396	6,797	401	全額☆												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1507 632 1641 674">区分</th> <th data-bbox="1641 632 1967 674">積算内訳</th> <th data-bbox="1967 632 2329 674">計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1507 674 1641 758">契約促進調査</td> <td data-bbox="1641 674 1967 758">$2^{\wedge} \times 0.7^{\wedge} \times \frac{(75)}{77} \times \frac{1}{3} = 36$</td> <td data-bbox="1967 674 2329 758">$\frac{(393,600)}{405,800} \times 36 \times \frac{1}{4} = 3,652$ (3,444)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1507 758 1641 842">実地状況調査</td> <td data-bbox="1641 758 1967 842">$2^{\wedge} \times 0.5 \times \frac{(75)}{77} \times \frac{2}{6} = 31$</td> <td data-bbox="1967 758 2329 842">$\frac{(393,600)}{405,800} \times 31 \times \frac{1}{4} = 3,145$ (2,952)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1507 842 1641 905">合計</td> <td data-bbox="1641 842 1967 905"></td> <td data-bbox="1967 842 2329 905">(6,396) 6,797</td> </tr> </tbody> </table>	区分	積算内訳	計	契約促進調査	$2^{\wedge} \times 0.7^{\wedge} \times \frac{(75)}{77} \times \frac{1}{3} = 36$	$\frac{(393,600)}{405,800} \times 36 \times \frac{1}{4} = 3,652$ (3,444)	実地状況調査	$2^{\wedge} \times 0.5 \times \frac{(75)}{77} \times \frac{2}{6} = 31$	$\frac{(393,600)}{405,800} \times 31 \times \frac{1}{4} = 3,145$ (2,952)	合計		(6,396) 6,797
				区分	積算内訳	計										
契約促進調査	$2^{\wedge} \times 0.7^{\wedge} \times \frac{(75)}{77} \times \frac{1}{3} = 36$	$\frac{(393,600)}{405,800} \times 36 \times \frac{1}{4} = 3,652$ (3,444)														
実地状況調査	$2^{\wedge} \times 0.5 \times \frac{(75)}{77} \times \frac{2}{6} = 31$	$\frac{(393,600)}{405,800} \times 31 \times \frac{1}{4} = 3,145$ (2,952)														
合計		(6,396) 6,797														

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎											
2. フォロ-アップ調査に必要な経費	(2,740) 2,946	4,387	1,441												
(目) 調査旅費	(2,158) 2,320	3,480	1,160												
				区	分	等額	人数	期間	調査費 (千円)	旅費	日当・宿泊料	旅行経費	小計	件数	合計
							人	日	円	円	円	円		件	
				7+10-7+7	調査	3	2	14	$370,000 \times 2^A$ $= 740,000$	$33,015 \times 2^A$ $= 66,030$	$\{(3200 \times 12^B) + (9800 \times 13^B)\} \times 2^A = 344,400$	$5,000 \times 2^A = 10,000$	1,160	(2) 3	(2331) 3,480
(目) 現光調査費	(537) 578	835	257	全額 ㉑											
				区	分	通信機上費	電報機上費	通信経路費	資料採集購入費	全機費	計	外資支給 手数料 (1/4)	小計	件数	合計
						円	円	円	円	円	円	円		件	
				7+10-7+7	調査	$10,000 \times 12 \times 1^A$ $= 120,000$	$10,000 \times 12 \times 1^A$ $= 120,000$	$100 \times 30 \times 2^A$ $= 6,000$	$2,000 \times 5^B$ $= 10,000$	$2,000 \times 15 \times 1^A$ $= 30,000$	286,000	2,860	287	(2) 3	(878) 835

(509)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																										
(目) 資機材購送費	(45) 48	72	24	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>資機材購入費 円</th> <th>小計</th> <th>件数 件</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>711-711調査</td> <td>$11,880 \times 2^A$ $= 23,760$</td> <td>24</td> <td>(2) 3</td> <td>(48) 72</td> </tr> </tbody> </table>					区分	資機材購入費 円	小計	件数 件	合計	711-711調査	$11,880 \times 2^A$ $= 23,760$	24	(2) 3	(48) 72												
区分	資機材購入費 円	小計	件数 件	合計																										
711-711調査	$11,880 \times 2^A$ $= 23,760$	24	(2) 3	(48) 72																										
3. 評価調査に必要な経費	0	2,419	2,419																											
(目) 調査旅費	0	1,850	1,850	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等数</th> <th>人数</th> <th>期間 日</th> <th>航空賃 (9~11月まで) 円</th> <th>支度料 円</th> <th>日当・宿泊料 円</th> <th>旅行雑費 円</th> <th>小計</th> <th>件数 件</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価調査</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>14</td> <td>$606,400 \times 3^A$ $= 1,819,200$</td> <td>$33,015 \times 3^A$ $= 99,045$</td> <td>$\{(3,200 \times 14^B) + (2,800 \times 13^B)\} \times 3^A = 516,600$</td> <td>$5,000 \times 3^A$ $= 15,000$</td> <td>1,850</td> <td>1</td> <td>1,850</td> </tr> </tbody> </table>					区分	等数	人数	期間 日	航空賃 (9~11月まで) 円	支度料 円	日当・宿泊料 円	旅行雑費 円	小計	件数 件	合計	評価調査	3	3	14	$606,400 \times 3^A$ $= 1,819,200$	$33,015 \times 3^A$ $= 99,045$	$\{(3,200 \times 14^B) + (2,800 \times 13^B)\} \times 3^A = 516,600$	$5,000 \times 3^A$ $= 15,000$	1,850	1	1,850
区分	等数	人数	期間 日	航空賃 (9~11月まで) 円	支度料 円	日当・宿泊料 円	旅行雑費 円	小計	件数 件	合計																				
評価調査	3	3	14	$606,400 \times 3^A$ $= 1,819,200$	$33,015 \times 3^A$ $= 99,045$	$\{(3,200 \times 14^B) + (2,800 \times 13^B)\} \times 3^A = 516,600$	$5,000 \times 3^A$ $= 15,000$	1,850	1	1,850																				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎										
				区 分	運搬費 円	車輛等上費 円	通信運賃 円	資機材等購入費 円	会議費 円	計 円	外貨交換 手数料(1%) 円	小 計	件数 件	合 計
(目) 現地調査費	0	659	659	全額①										
				評価調査	26,000 × 12 × 1/100 = 312,000	15,000 × 12 × 1/100 = 180,000	100 × 30 × 2 = 6,000	2,000 × 5種 = 10,000	3,000 × 15 × 1/100 = 45,000	553,000	5,530	659	1	659
(目) 資機材購送費	0	10	10											
				評価調査				10,000		10		1	10	

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項) 青年海外協力隊派遣費	(5369,290) 5,433,089	6,248,213	815,124	
1. 国内諸業に必要な経費	(614,352) 621,919	870,981	249,662	
(1) 募集選考経費	(135,712) 139,611	186,910	47,299	
(目) 諸謝金	(7419) 7,632	11,832	4,200	(1) 募集広報行事講師謝金 $3765円 \times 2人 \times 47票 \times 2回 = 708 (708)$ (2) 第1次選考謝金 $34,850円 \times 6件 \times 2回 = 4,102 (4,102)$ (3) 第2次選考謝金 $2,652円 \times 30人 \times 6日 \times 2回 = 955 (955)$ (4) シニア選考試験 $15,030円 \times 7人 \times 4回 = 421 (421)$ (5) 兼務別顧問 $7,700円 \times 87名 \times \frac{1}{10} \times 12月 = 804 (804)$ (6) 短期緊急派遣選考経費 $10,400円 \times 4人 = 42 (42)$ (7) ブロック募集強化経費 $5,000円 \times 5票 \times 2回 \times 9地区 \times 12月 = 4,800 (600)$ 諸謝金計(1)~(7) 11,832 (7,632)

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																														
(目) 国内旅費	(12,500) 12,859	29,582	16,723	(1) 算集活動広域旅費(広島基準 4等級5泊6日超特往復) $31,280円 \times 47席 \times 2回 = 2,940 (2,940)$ (2) 北方選考購買出張旅費(広島基準3等級3泊4日超特往復) $19,400円 \times 47席 \times 2回 \times \frac{1}{2} = 912 (912)$ (3) 第2次選考受験者旅費(広島基準6等級1泊2日特急往復) $10,020円 \times \frac{(1,000)}{1,300人} \times \frac{3}{5} = 781.6 (4,012)$ (4) 身介調整旅費(広島基準3等級2泊3日超特往復) $25,760円 \times \frac{(520)}{650} \times \frac{35}{700} \times \frac{1}{5} = 1,172 (902)$ (5) プロック算集強化旅費 (イ) $32,700円 \times 4ヶ所 \times \frac{(1)}{8} 地区 = 1,046 (131)$ (ロ) $32,700円 \times 5ヶ所 \times \frac{(1)}{8} 地区 \times 12月 = 15,696 (1,962)$ 国内旅費計 (1)~(5) $29,582 (12,859)$																														
				(単価内訳)																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>鉄道賃等</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>10,970</td> <td>$760円 \times 6日 = 4,560$</td> <td>$3,150円 \times 6泊 = 18,750$</td> <td>31,280</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>6,910</td> <td>$760 \times 4 = 3,040$</td> <td>$3,150 \times 3 = 9,450$</td> <td>19,400</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>6,480</td> <td>$510 \times 2 = 1,020$</td> <td>$2,520 \times 1 = 2,520$</td> <td>10,020</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>16,500</td> <td>$820 \times 3 = 2,460$</td> <td>$3,400 \times 2 = 6,800$</td> <td>25,760</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>9,200</td> <td>$1,900 \times 3 = 5,700$</td> <td>$8,900 \times 2 = 17,800$</td> <td>32,700</td> </tr> </tbody> </table>	区分	鉄道賃等	日当	宿泊料	計	(1)	10,970	$760円 \times 6日 = 4,560$	$3,150円 \times 6泊 = 18,750$	31,280	(2)	6,910	$760 \times 4 = 3,040$	$3,150 \times 3 = 9,450$	19,400	(3)	6,480	$510 \times 2 = 1,020$	$2,520 \times 1 = 2,520$	10,020	(4)	16,500	$820 \times 3 = 2,460$	$3,400 \times 2 = 6,800$	25,760	(5)	9,200	$1,900 \times 3 = 5,700$	$8,900 \times 2 = 17,800$	32,700
区分	鉄道賃等	日当	宿泊料	計																														
(1)	10,970	$760円 \times 6日 = 4,560$	$3,150円 \times 6泊 = 18,750$	31,280																														
(2)	6,910	$760 \times 4 = 3,040$	$3,150 \times 3 = 9,450$	19,400																														
(3)	6,480	$510 \times 2 = 1,020$	$2,520 \times 1 = 2,520$	10,020																														
(4)	16,500	$820 \times 3 = 2,460$	$3,400 \times 2 = 6,800$	25,760																														
(5)	9,200	$1,900 \times 3 = 5,700$	$8,900 \times 2 = 17,800$	32,700																														

(513)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 庁 費	(115,793) 119,120	145,496	26,376	<p>1. 資料作成費 56,849 (55,449)</p> <p>(1) 広報用資料 94.5円 × 20,000部 × 12月 = 22,680 (22,680)</p> <p>(2) 募集用資料 24.15円 × 30,000部 × 7種 × 2回 = 10,143 (10,143)</p> <p>(3) 運送用資料 54.6円 × 1,500部 × 9種 × 2回 = 1,474 (1,474)</p> <p>(4) 視聴覚資料 82,392円 × 4種 × 47県 = 15,490 (15,490)</p> <p>(5) 業務用資料 290円 × 600部 × 8種 × 2回 = 2,784 (2,784)</p> <p>(6) 海外資料 210円 × 1,000部 × 3種 × 2件 × 2回 = 2,520 (2,520)</p> <p>(7) 短期緊急隊員派遣募集用資料 105円 × 1,500部 = 158 (158)</p> <p>(8) プロッツ募集強化用資料 20円 × 5,000部 × 2回 × 8地区 = 1,600 (200)</p> <p>2. 通信運搬費 17,763 (17,763)</p> <p>(1) 広報用資料 36.7円 × 18,000部 × 12月 = 7,711 (7,711)</p> <p>(2) 募集資料 12.6円 × 30,000部 × 7種 × 2回 = 5,292 (5,292)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(3) 運考用資料 $17.85円 \times 1,500部 \times 9種 \times 2回 = 482 (482)$
				(4) 視聴覚資料 $1,540円 \times 4種 \times 47県 = 290 (290)$
				(5) 業務用資料 $100円 \times 500部 \times 8種 \times 2回 = 800 (800)$
				(6) 海外資料 $260円 \times 1,000部 \times 3種 \times 2件 \times 2回 = 3,120 (3,120)$
				(7) 短期緊急隊員派遣 $52.5円 \times 1300部 = 68 (68)$
				3. 会議費 2,262 (1,426)
				(1) 募集広域行事打合 $800円 \times 5人 \times 47県 \times 2回 = 376 (376)$
				(2) 地方選考打合 $750円 \times 5人 \times 47県 \times 2回 = 353 (353)$
				(3) 第2次選考昼食代 $290円 \times \left\{ \frac{1000}{1300人} + (30人 \times 6日 \times 2回) \right\} = 481 (394)$
				(4) 身分調整 $940円 \times \left\{ \frac{1500}{650} \times \frac{35}{100} \times \frac{1}{8} \times 5人 \right\} = 214 (165)$
				(5) シニア試験 $270円 \times 35人 \times 4回 = 38 (38)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(6) ブロック事業強化経費 $1000円 \times 5人 \times 5県 \times 8地区 \times 4回 = 800 (100)$
				4. 備品費 パーソナルコンピュータ 前年度限り $1107 (1107)$ 1107 $0 (1107)$
				5. 会場借料 $11,622 (3,222)$
				(1) 募集広報行事会場借上 $11,886円 \times 47県 \times 2回 = 1,117 (1,117)$
				(2) 地方選考試験会場 $7,928円 \times 47県 \times 2回 = 745 (745)$
				(3) 第2次試験実技試験会場 $15,980円 \times 5県 \times 2回 = 160 (160)$
				(4) ブロック事業強化経費 $20,000円 \times 5件 \times 8地区 \times 12月 = 9,600 (1,200)$
				6. 厚生費 受験者健康診断 $1,832円 \times \frac{(1,000)}{1,300人} = 2,382 (1,832)$
				7. 雑役務費 $53,511 (38,321)$
				(1) 募集広報行事会場運営費 $7870円 \times 47県 \times 2回 = 740 (740)$
				(2) 募集広報費 $35,411 (35,411)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				① 全国紙 $1,995,240円 \times 3紙 \times 2回 = 11,971 (11,971)$
				② 地方紙 $105,300円 \times 47紙 \times 2回 = 9,898 (9,898)$
				③ 週刊誌 $475,490円 \times 1紙 \times 3回 = 1,426 (1,426)$
				④ 業界団体機関誌(紙)掲載 $46,320円 \times 45団体 \times \frac{2}{3} = 1,390 (1,390)$
				⑤ テレビラジオスポット $56,200円 \times 2社 \times 2種 \times 10回 = 2,248 (2,248)$
				⑥ 電車中吊 $4,238,990円 \times 2回 = 8,478 (8,478)$
				(3) プロット募集強化経費 $108,500円 \times 5紙 \times 8地区 \times 4回 = 17,360 (2,170)$
				計 1～7 145,496 (119,120)
(2) 事業強化費	(78,922) 81,190	86,178	4,988	
(目) 謝金	(36,835) 37,894	39,334	1,440	1. ルポライター 1,639 (1,639)
				(1) 原稿編集料 $1,610円 \times 500枚 \times 2人 = 1,610 (1,610)$
				(2) 報告会講師 $2,420円 \times 2人 \times 3回 \times 2人 = 29 (29)$
				2. 地方関係団体 31,446 (31,446)

(517)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(1) 地方関係団体 $124,040円 \times 27県 = 3,349 (3,349)$ (2) 協力団体 (職能別青少年団体) $45,090円 \times 100団体 = 4,509 (4,509)$ (3) 隊員OB等応募相談委員 $26,700円 \times 47県 \times 2回 = 2,510 (2,510)$ (4) 国内ボランティア業務委員 $117,100円 \times 30人 \times 6日 = 21,078 (21,078)$ 3. 氷道前技術補完研修受講謝金 $11,230円 \times 50人 \times 6日 = 3,369 (3,369)$ 4. 兼務別検計委員会 $10,000円 \times 3人 \times 2回 \times 12兼務 \times 4日 = 2,880 (1,440)$ 諸謝金計 1-4 39,334 (37,894)
(目) 国内旅費	(2,523) 3,624	5,307	1,685	1. ルポライター旅費 145 (145) (1) 報告会講師氷道 (本島基準 2等級 2泊 3日 超特往復) $26,690円 \times 1人 \times 3日 = 80 (80)$ (2) 報告会同行者旅費 (広島基準 4等級 2泊 3日 超特往復) $21,700円 \times 1人 \times 3日 = 65 (65)$ 2. 地方関係団体等旅費 1,794 (1,794)

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																																																	
				(1) 地方関係団体連絡上京旅費（広島基準4等級3泊4日超特往復） $26,650^{\text{円}} \times 27^{\text{県}} \times 1^{\text{人}} = 720 (720)$																																																	
				(2) 各種団体開催行事講師旅費（広島基準4等級3泊4日超特往復） $26,840^{\text{円}} \times 20^{\text{団体}} \times 2^{\text{人}} = 1,074 (1,074)$																																																	
				3 業種別検討委員会 委員上京旅費（静岡基準2等級2泊3日超特往復） $35,100^{\text{円}} \times 2^{\text{回}} \times 12^{\text{業種}} \times 4^{\text{人}} = 3,370 (1,686)$																																																	
				国内旅費計 1-3 5,309 (3,624)																																																	
				(単価内訳)																																																	
				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:20%;">区 分</th> <th style="width:15%;">鉄 道 賃</th> <th style="width:15%;">日 当</th> <th style="width:15%;">宿 泊 料</th> <th style="width:15%;">計</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align:center;">円</td> <td style="text-align:center;">円</td> <td style="text-align:center;">円</td> <td style="text-align:center;">円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 礼水ライフ-旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 1- (1)</td> <td style="text-align:right;">17,600</td> <td style="text-align:right;">$750 \times 3 = 2,250$</td> <td style="text-align:right;">$3,420 \times 2 = 6,840$</td> <td style="text-align:right;">26,690</td> </tr> <tr> <td> (2)</td> <td style="text-align:right;">13,170</td> <td style="text-align:right;">2,250</td> <td style="text-align:right;">$3,140 \times 2 = 6,280$</td> <td style="text-align:right;">21,700</td> </tr> <tr> <td>2. 地方関係団体</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 2- (1)</td> <td style="text-align:right;">13,210</td> <td style="text-align:right;">$750 \times 4 = 3,000$</td> <td style="text-align:right;">$3,480 \times 3 = 10,440$</td> <td style="text-align:right;">26,650</td> </tr> <tr> <td> 2- (2)</td> <td style="text-align:right;">14,420</td> <td style="text-align:right;">3,000</td> <td style="text-align:right;">$3,140 \times 3 = 9,420$</td> <td style="text-align:right;">26,840</td> </tr> <tr> <td>3. 業種別検討委員会</td> <td style="text-align:right;">9,600</td> <td style="text-align:right;">$1,900 \times 3 = 5,700$</td> <td style="text-align:right;">$9,900 \times 2 = 19,800$</td> <td style="text-align:right;">35,100</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	鉄 道 賃	日 当	宿 泊 料	計		円	円	円	円	1. 礼水ライフ-旅費					1- (1)	17,600	$750 \times 3 = 2,250$	$3,420 \times 2 = 6,840$	26,690	(2)	13,170	2,250	$3,140 \times 2 = 6,280$	21,700	2. 地方関係団体					2- (1)	13,210	$750 \times 4 = 3,000$	$3,480 \times 3 = 10,440$	26,650	2- (2)	14,420	3,000	$3,140 \times 3 = 9,420$	26,840	3. 業種別検討委員会	9,600	$1,900 \times 3 = 5,700$	$9,900 \times 2 = 19,800$	35,100
区 分	鉄 道 賃	日 当	宿 泊 料	計																																																	
	円	円	円	円																																																	
1. 礼水ライフ-旅費																																																					
1- (1)	17,600	$750 \times 3 = 2,250$	$3,420 \times 2 = 6,840$	26,690																																																	
(2)	13,170	2,250	$3,140 \times 2 = 6,280$	21,700																																																	
2. 地方関係団体																																																					
2- (1)	13,210	$750 \times 4 = 3,000$	$3,480 \times 3 = 10,440$	26,650																																																	
2- (2)	14,420	3,000	$3,140 \times 3 = 9,420$	26,840																																																	
3. 業種別検討委員会	9,600	$1,900 \times 3 = 5,700$	$9,900 \times 2 = 19,800$	35,100																																																	

(519)
(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 外国旅費	(1,856) 1,910	1,901	△ 9	1. ルポライター派遣 1,901 (1,910) ルポライター $\frac{(1,111,810)}{1,102,706}$ 円 × 1人 = 1,103 (1,112) カメラマン $798,038$ 円 × 1人 = 798 (798)

(単価内訳)

区分	基準地	等級	日数	航空賃	支度料	現地取材費①	日当宿泊料	旅行雑費	計
			日	円	円	円	円	円	円
ルポライター	ヲバト	2	50	418,440	58,134	(249,854) 240,750	日 宿 (1914 × 50) + (5877 × 49) = 383,673	1709	(1,111,810) 1,102,706
カメラマン	"	4	50	418,440	44,715		(1,640 × 50) + (5,126 × 49) = 333,174	1,709	798,038

(ルポライター現地取材費内訳)

1. 通訳旅上費

$$2,887.04 \text{ 円} \times 5 \text{ 日} \times 5 \text{ 回} = 72,196 (72,196)$$

2. 車輦借上費

$$3,469.62 \text{ 円} \times 5 \text{ 日} \times 5 \text{ 回} = 86,741 (86,741)$$

3. 会議費

$$1,446.44 \text{ 円} \times 10 \text{ 回} \times 5 \text{ 回} = 72,322 (72,327)$$

4. 電報料

$$78.0 \text{ 円} \times 30 \text{ 通} \times 5 \text{ 回} = 11,795 (11,795)$$

5. 外貨交換手数料

$$243,069 \text{ 円} \times 0.01 = 2,431 (2,431)$$

$$\text{計 } 246,490 \text{ 円} \times \frac{238}{225} \times 0.927124 = 240,750 (249,854)$$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(36,708) 37,762	39,634	1,872	
				1. 会議費 930 (858)
				(1) 地方関係団体連絡会議
				1,494円 × 27 県 × 7人 = 282 (282)
				(2) 協力団体会議
				449 ^円 × 100 団体 × 4回 = 180 (180)
				(3) 応募相談会
				750円 × 27 県 × 16人 = 324 (324)
				(4) 業種別検討委員会
				1,500円 × ⁽⁶⁾ 12 業種 × 2回 × 4回 = 144 (72)
				2 会場借料 575 (575)
				(1) ルポライター報告会
				127,810円 × 3ヶ所 = 383 (383)
				(2) 地方関係団体連絡会議
				84,820円 × 1ヶ所 = 85 (85)
				(3) 応募相談会
				3,970円 × 27 県 = 107 (107)
				3. 派遣前技術補完研修 28,674 (28,674)
				(1) 研修手当
				83,800円 × 6月 × 50人 = 25,140 (25,140)
				(2) 教材費
				11,780円 × 6月 × 50人 = 3,534 (3,534)

(521)
(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				4. 資料作成費 8455 (7655)
				(1) 販賣レポート作成
				1171円 × 500部 × 10ヶ国 = 5855 (5855)
				(2) 兼擅別検計委員会報告書作成
				1,500円 × 200部 × ⁽⁶⁾ 12 費種 = 3600 (1800)
				庁費計 1~4 39,634 (37,762)
(3) 派遣前訓練費	(373,173) 373,811	555,507	181,676	
(目) 諸謝金	(153,565) 153,565	210,939	57,374	全額★
				1. 諸学講師 434,353円 × ⁽²⁶⁾ 32人 × 12月 = 177,216 (135,518) (単価内訳)
				イ. 基本給 288,280 (288,280)
				ロ. 家族手当 14,500円 × $\frac{1}{2}$ 7,250 (7,250)
				ハ. 住居手当 54,850 (54,850)
				ニ. 寒冷地手当 11,003 (11,003)
				$\left\{ (288,280円 + 7,250) \times \frac{35}{100} \right\} + 20,100円 + 8,500円 \times \frac{1}{12}$
				ホ. 特別手当 288,280円 × $\frac{1}{12}$ = 24,023 (24,023)
				ヘ. 法定福利費 385,406円 × $\frac{127}{1000}$ = 48,947 (48,947)
				計 1~ハ 434,353 (434,353)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				2. 一般講師謝金 $\frac{4,144}{258} \times 135 \times \frac{(500)}{650}$ 人 = 14,545 (11,189)
				3. 技術研修先謝金 $11,510 \times \frac{(500)}{650}$ 人 = 7,482 (5,756)
				4. 健康管理医師謝金 $1,770 \times \frac{(500)}{650}$ 人 = 1,151 (885)
				5. 短期緊急隊員派遣前訓練 $5,200 \times 42$ 人 = 218 (218)
				6. 訓練協力員 $215,150 \times 2 \times 2 \times \frac{1}{12}$ 人 = 10,327 (0)
				諸謝金計 1~6 = 210,939 (153,565)
(目) 国内旅費	(53,157) 53,157	67,976	14,819	全額 ※ (1) 入院及帰省旅費 (広島基準 6 等級 1 泊 2 日 特急) $\{3,929 + (6,12 \times 2) + 2,692\} \times \frac{(500)}{650} \times \frac{2}{3} \times 2$ 回 = 6,799 (4,230)
				(2) 国内研修旅費 (広島福井基準 6 等級 9 泊 10 日 特急) $\{2,211 + (900 \times 10) + (3,960 \times 5) + (4,400 \times 4)\} \times \frac{(500)}{650}$ = 43,947 (33,806)
				(3) 駒ヶ根移動旅費 (駒ヶ根—東京 6 等級 1 日 特急) $(3,760 + 1,100) \times \frac{(500)}{650} \times 390$ 人 = 1,895 (4,860)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 外国旅費	(29,163) 29,163	38,687	9,524	(4) 技術研修旅費(名古屋基準1日)
				$(8,940 + 1,100)^{\text{円}} \times 2 \times 650^{\text{人}} \times \frac{1}{2} = 2,350 (1,808)$
				(5) 講師等研修旅行引当旅費(広島福井基準3等級9泊10日)
				$\{1,8018^{\text{円}} + (1,398^{\text{円}} \times 10^{\text{日}}) + (6,380^{\text{円}} \times 9^{\text{泊}})\} \times 34^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} = 9,223 (3,617)$
				(6) 講師上京旅費
				$\{15,880^{\text{円}} + (1,600^{\text{円}} \times 3^{\text{日}}) + (8,100^{\text{円}} \times 2^{\text{泊}})\} \times 34^{\text{人}} \times 3^{\text{回}} = 3,762 (3,836)$
				国内旅費計(1)~(6) 67,976 (53,157)
				全額計
				(1) 講師赴任旅費(テヘラン基準3等級) 27,076 (19,339)
				イ. 本人 $68,940^{\text{円}} \times \left\{ \frac{(22)}{26} \times \frac{1}{2} + \frac{(4)}{8} \right\} = 14,321 (10,229)$
ロ. 家族				
$121,4723^{\text{円}} \times \left\{ \frac{(22)}{26} \times \frac{1}{2} + \frac{(4)}{8} \right\} \times \frac{1}{2} = 12,755 (9,110)$				
(2) 講師帰任旅費(テヘラン基準3等級) 11,611 (9,824)				
イ. 本人				
$424,940^{\text{円}} \times \left(\frac{(22)}{26} \times \frac{1}{2} \right) = 5,524 (4,674)$				
ロ. 家族				
$936,390^{\text{円}} \times \left(\frac{(22)}{26} \times \frac{1}{2} \right) \times \frac{1}{2} = 6,087 (5,150)$				

事項又は科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎					
				外国旅費計 38,687 (29,163)					
				(単価内訳)					
区 分	航 空 賃	支 度 料	移 転 料	着 後 手 当	交 通 賃	旅 行 雑 費	計		
赴任本人	282,740	150,000	$274,800 \times \frac{1}{2}$ = 137,400	$(2600+8,100) \times 10$ = 107,000	2,300	2,500	631,940		
赴任家族	$282,740 \times 2.5人$ = 706,850	$150,000 \times \frac{3}{2}$ = 225,000	$274,800 \times \frac{30}{100}$ = 82,440	$107,000 \times \frac{5}{5}$ = 107,000	$2,300 \times \frac{3}{2}$ = 3,450	$2,500 \times 2.5$ = 6,250	1,214,723		
帰任本人	282,740		137,400		2,300	2,500	424,940		
帰任家族	706,850		219,840		3,450	6,250	936,390		
(目) 訓練諸費	(132,437) 132,936	157,864	24,928	(1) 旅 費 $8,450円 \times 650人 = 5,493 (4,225)$	(2) 食 費 $1,080円 \times 92日 \times 650人 = 64,584 (56,700)$	(3) 訓練手当 $670 \times 92日 \times 650人 = 40,066 (36,175)$	(4) 被服費 $(16,740 + 7,420)円 \times 650人 = 15,704 (12,080)$	(5) 医療厚生費 $3,090円 \times 650人 = 2,009 (1,545)$	(6) 研修交通費 $31,500円 \times 650人 = 20,475 (15,760)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 庁 費	(4,851) 4,990	80,041	75,051	(7) 技術研修手当 冲
				$7310円 \times 10月 \times 650人 \times \frac{1}{5} = 9,503 (7,310)$
				(8) 短期緊急隊員食費 冲 $1080円 \times 7日 \times \frac{120}{4}人 = 30 (151)$
				訓練諸費 計 (1)~(8) = 167,864 (132,936)
				1. 備 品 費 2,433 (2,433)
				和文タイプライター $166,500円 \times 2台 = 333$
				英文タイプライター $42,000円 \times 25台 = 1,050$
				, (自動) $91,600円 \times 5台 = 458$
				四喜カード用プリンター $592,000円 \times 1台 = 592$
				前年度限り 0 (2,433)
2. 会 議 費 936 (528)				
(1) 入所終了式				
$240円 \times \frac{200}{250人} \times 2回 \times 3回 \times 25所 = 720 (384)$				
(2) 訓練打合				
$240円 \times 15人 \times 10回 \times 3回 \times 25所 = 216 (144)$				
3. 消耗品費 1,103 (1,103)				
(1) 邦字新聞				
$1607円 \times 4紙 \times 8部 \times 12月 = 617 (617)$				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				(2) 英字新聞 $2,020円 \times 2部 \times 5部 \times 12月 = 242 (242)$
				(3) その他 $20,300円 \times 12月 = 244 (244)$
				4. 修理費 806 (806)
				(1) 訓練機整備費 $16,220円 \times 12月 = 195 (195)$
				(2) 体育用品補修 $50,890円 \times 12月 = 611 (611)$
				5. 借料・損料 74763 (120)
				(1) グラウンド借料 $400円 \times 44 \times 15回 \times 4回 \times 1ヶ所 = 106 (106)$
				(2) 短期緊急隊員訓練 $680円 \times 4^{(20)} = 3 (14)$
				(3) 訓練所移転に伴う借料 74,654 (0)
				庁費計 1~5 80,041 (4,990)

(527)
(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(4) 帰国隊員対策費	(26,545) 27,307	42,386	15,079	
(目) 謝金	(1,712) 1,761	1,761	0	(1) 各種研修会 $49,820^{\text{円}} \times 3^{\text{種}} \times 4^{\text{回}} = 598 (598)$ (2) シニア隊員等養成研修 $96,930^{\text{円}} \times 12^{\text{人}} = 1,163 (1,163)$ 計 1,761 (1,761)
(目) 国内旅費	(5,662) 5,825	5,859	34	(1) 就職斡旋旅費(広島基準3等級3泊4日超特往復) $\left\{ 11,310^{\text{円}} + (750^{\text{円}} \times 4^{\text{日}}) + (3,140^{\text{円}} \times 3^{\text{泊}}) \right\} \times 499^{\text{人}} \times \frac{65}{100} \times \frac{1}{4}$ $= 1,924 (1,913)$ (2) 各種研修会参加旅費 $2,567^{\text{円}} \times 504^{\text{人}} \times 3^{\text{種}} = 3,881 (3,868)$ (3) シニア隊員等養成研修 $4,500^{\text{円}} \times 12^{\text{人}} = 54 (54)$ 計 5,859 (5,825)
(目) 庁費	(18,171) 18,721	34,766	15,045	1. 会議費 1,601 (1,593) (1) 就職斡旋 $470^{\text{円}} \times 20^{\text{人}} \times 40^{\text{回}} = 376 (376)$ (2) 各種研修会 $810^{\text{円}} \times 504^{\text{人}} \times 3^{\text{種}} = 1,225 (1,217)$ 2. 会場借料 帰国隊員研修会 $95,260^{\text{円}} \times 1^{\text{回}} = 95 (95)$

(528)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎 (単位：千円)
				3 厚生費
				帰国隊員健康診断料
				$\{ 7430円 + (11,000円 \times \frac{2}{5}) \} \times \frac{(501)}{504} = 5,962 (5,927)$
				4. 技術協力委員育成費
				(1) 研修手当 $120,560円 \times 6月 \times 12人 = 8,680 (8,680)$
				(2) 教材費 $8,460円 \times 6月 \times 12人 = 608 (608)$
				5. 資料作成費
				(1) 帰国隊員名簿作成 $560円 \times \frac{(2,996)}{3,103}部 = 1,738 (1,678)$
				(2) 帰国隊員就職用名簿 $570円 \times 2,000部 = 1,140 (1,140)$
				(3) 帰国隊員特別進路対策費
				イ) オリエンテーション用ビデオテープ作成費(1本)
				2,500 (0)
				ロ) 購入費
				$71,500円 \times 28本 = 2,002 (0)$
				ハ) 企業向けDM制作費
				$270円 \times 20,000部 = 5,400 (0)$
				6. 雑役務費
				帰国隊員特別進路対策費
				情報提供委託契約
				$20,000円 \times 504人 \times \frac{1}{2} = 5,040 (0)$
				庁費計 1~6 34,766 (19,721)

(単位：千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎											
2. 海外事業に必要な経費		(4,754,938) 4,811,170	5,377,232	566,062												
(1) 調査指導に必要な経費		(42,644) 43,869	43,746	△ 123												
(2) 調査指導旅費		(42,644) 43,869	43,746	△ 123	1. 調査指導旅費	36,553 (36,676)										
(単価内訳)																
区分	管理地	等級	期間	航空賃	支度料	日当宿泊費	国内旅費	旅行雑費	現地調査費②	技術費	報告書作成費	会議費	境内行旅費	小計	件数	計
				円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件	円
派遣前調査	下川	3	7	253,430	45,125	$(1440 \times 7) + (5125 \times 6)$ = 42,230	34344	1709	(78,485) 75,625	$10,860 \times (7+5) \times 2.1$ - 272,672	1670 x 50円 = 78,500	720 x 5円 = 3,600	-	(811,095) 802,235	5	(4056) 4041
実施調査	下川	3	29	253,430	45,125	$(1840 \times 29) + (5125 \times 28)$ = 191,060	34344	1709	(111,492) 107,430	$10860 \times (29+10) \times 2.1$ = 565,896	720 x 5 x 2 = 7,200	-	(1278,756) 1,274,694	16	(20,460) 20,395	
巡回指導	下川	3	28	268,170	45,125	$(2697 \times 28) + (7791 \times 27)$ = 289,073	-	1700	(66,949) 64,510	-	1,650	-	8,930	(675,597) 673,158	18	(12,161) 12,117
															計	(36,676) 36,553

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎			
(現地調査費単価内訳)							
区分	(イ) 通訳権上費	(ロ) 車船借上費	(ハ) 会議費	(ニ) 資料購入費	(ホ) 通信運搬費	(ヘ) 1-ホ×0.01 外貨交換手数料	計
派遣前調査	$3,110 \times 5^{\text{日}} = 15,550$	$3,740 \times 5^{\text{日}} = 18,700$	$1,550 \times 8^{\text{人}} \times 2^{\text{回}} = 24,800$	$1,250 \times 10^{\text{冊}} = 12,500$	$80 \times 30^{\text{冊}} \times 2^{\text{冊}} = 4,800$	$76,350 \times 0.01 = 764$	$77,114 \times \frac{238}{225} = 79,271.24$ = 75,625 (79,485)
実施調査	—	$3,740 \times 29^{\text{日}} = 108,460$	—	—	—	$108,460 \times 0.01 = 1,085$	$107,545 \times \frac{238}{225} = 109,271.24$ = 107,430 (111,492) (247)
巡回指導	—	$2,570 \times 2^{\text{日}} = 5,140$	$1,130 \times 5^{\text{人}} \times 2^{\text{回}} = 11,300$	—	$17 \times 30^{\text{冊}} = 510$	—	$65,780 \times \frac{238}{225} = 67,271.24$ = 64,510 (66,949)
(国内旅費単価内訳)							
大阪基準 { $504.3^{\text{円}} + (627^{\text{円}} \times 4^{\text{日}}) + (2207^{\text{円}} \times 3^{\text{日}}) $ } $\times 2^{\text{日}} = 34,344^{\text{円}}$							
				2. 海外事務調査費	7,193 (7,193)		
				(1) 諸謝金 (隊員活動分析プロジェクト)	5,905 (5,905)		
				(イ) 委員謝金 (主任専門委員1名、専門委員1名) (組編成)	$(20,310^{\text{円}} + 13,620^{\text{円}}) \times 6^{\text{日}} \times 4^{\text{日}} \times 3^{\text{件}} \times 2^{\text{回}} = 4,886 (4,886)$		
				(ロ) 専門機関研究委託謝金	$(306,540^{\text{円}} \times \frac{1}{2}) \times 2^{\text{日}} \times 3^{\text{件}} = 1,019 (1,019)$		
				(2) 資料費	1,288 (1,288)		
				(イ) 資料購入費	$2,000^{\text{円}} \times 15^{\text{冊}} \times 10^{\text{冊}} = 300 (300)$		
				(ロ) 資料整備費	$70^{\text{円}} \times 10^{\text{冊}} \times 10^{\text{冊}} \times 100^{\text{枚}} = 700 (700)$		
				(ハ) 資料作成費	$160^{\text{円}} \times 60^{\text{冊}} \times 3^{\text{冊}} \times 10^{\text{冊}} = 288 (288)$		
				調査指導旅費 計 1~2	43,746 (43,869)		

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
(2) 隊員派遣に必要な経費	(3,754,249) 3,794,521	4,311,395	516,874						
(目) 派遣諸費	(1,841,425) 1,890,270	2,148,768	268,498	1. 赴帰任旅費 ☆ 741,592 (655,600) 1) 新規 696,473円 × ⁽⁵⁰⁰⁾ 250人 = 452,707 (348,237) 2) 再派遣 338,973円 × 100人 = 338,973 (33,997) 3) 帰国 507,473円 × ⁽⁴⁹⁶⁾ 499人 = 253,229 (261,707) 4) 特別帰国 505,080円 × 1人 = 7,576 (7,576) 5) 療養一時帰国 567,300円 × 25人 = 14,183 (14,183)					
(旅費率値内訳)									
基準比	派遣別	航空賃	支度料	移動料	国内旅費	日当宿泊費	着後手当	旅行雑費	計
		円	円	円	円	円	円	円	円
	新規	296,840	80,000	168,500	17,833	$(2,700 \times 2) + (8,200 \times 2)$ = 21,800	$(2,700 + 8,200) \times 10^B$ = 109,000	2,500	696,473
	再派遣	296,840	—	—	17,833	21,800	—	2,500	338,973
	帰国	296,840	—	168,500	17,833	21,800	—	2,500	507,473
	特別帰国	505,080	—	—	—	—	—	—	505,080
	療養一時帰国	567,000	—	—	—	21,800	—	2,500	567,300
					(派内内訳) I. 国内旅費 { 8150円 + (1000円 × 3B) + (5,200円 × 3B) } × 子 = 17,833円 (17,833)				
					II. 特別帰国 (265,040円 × 2) - (50,000円 × 1/2) = 505,080円 (505,080)				

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				2. 現地語学訓練費 ⑨
				1) 現地語学訓練費
				(68) (1) (392) 71F ^M × 15月 × 479人 × 238円 = 12,141 (4584)
				2) 語学特別訓練費
				(68) (1) (108) 71F ^M × 15月 × 171人 × 238円 = 4334 (1814)
				3. 海外手当及調整資金 ⑨ ☆
				1) 海外手当
				(32) (12,196) 326F ^M × 14,052人 × 238円 = 1,090,267 (966,984)
				2) 調整資金
				(72) (12,196) 73F ^M × 14,052人 × 238円 = 244,139 (216,894)
				4. 健康管理手当 ⑨ ☆
				(430) 305F ^M × 500人 × 238円 = 36,275 (32,394)
				派遣諸費 計 1~4
				2,148,768 (1,880,270)

(533)
(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 所属先補填経費	(854,748) 854,748	964,171	109,423	全額 ☆ $163,770^{\text{円}} \times \frac{(14,912)}{16821^{\text{人月}} \times \frac{35}{100}} = 964,171 (854,748)$ 単価内訳 ① 直接人件費 $(188,150^{\text{円}} \times \frac{1}{2}) + \text{間接人件費 } (188,150^{\text{円}} \times \frac{190\%}{1000})$ $= 129,900^{\text{円}} (129,900)$ ② 諸経費 $188,150^{\text{円}} \times \frac{60}{100} \times \frac{30}{100} = 33,870^{\text{円}} (33,870)$ 計 $163,770^{\text{円}} (163,770)$
(目) 国内積立金	(897,941) 897,941	1,012,893	114,952	全額 ☆ $92,640^{\text{円}} \times \frac{(14,912)}{16821^{\text{人月}} \times \frac{65}{100}} = 1,012,893 (897,941)$
(目) 福利厚生費	(160,135) 161,562	185,563	24,001	1. 業務上災害補償費 ☆ $51,577 (45,309)$ 1) 海外労災保険掛金 $25,554^{\text{円}} \times \frac{11}{1000} \times \frac{(1,526)}{1,749^{\text{人}}}$ $= 49,156 (42,888)$ 2) 国内及び滞在災害補償費 $2,421 (2,421)$ ① 療養補償 $4,783^{\text{円}} \times \frac{1}{5} = 957 (957)$ ② 休業補償 $1,240^{\text{円}} \times \frac{1}{5} = 248 (248)$ ③ 遺族補償 $5,737^{\text{円}} \times \frac{1}{5} = 1,147 (1,147)$ ④ 葬祭補償 $344^{\text{円}} \times \frac{1}{5} = 69 (69)$ 2. 生命保険共済割負担金 ☆ $4,370^{\text{円}} \times \frac{(14,912)}{16821^{\text{人月}}} = 73,508 (65,165)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎																												
				3. 医療厚生費 $(44,310円 \times 750^{(60)}) + (39,190円 \times 500^{(43)}) = 52,828 (43,438)$ (単位円取)																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1537 709 1715 814">派遣別</th> <th data-bbox="1715 709 1834 814">医薬品</th> <th data-bbox="1834 709 1952 814">予防注射</th> <th colspan="2" data-bbox="1952 709 2249 751">現行運診断費</th> <th data-bbox="2249 709 2374 751" rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th data-bbox="1952 751 2101 814">検査料</th> <th data-bbox="2101 751 2249 814">交通費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1537 814 1715 919">新規及再派遣</td> <td data-bbox="1715 814 1834 919">10,230</td> <td data-bbox="1834 814 1952 919">9,240</td> <td data-bbox="1952 814 2101 919">4,280 × 2回 = 8,560</td> <td data-bbox="2101 814 2249 919">8,140 × 2回 = 16,280</td> <td data-bbox="2249 814 2374 919">44,310</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1537 919 1715 1024">継続</td> <td data-bbox="1715 919 1834 1024">5,110</td> <td data-bbox="1834 919 1952 1024">9,240</td> <td data-bbox="1952 919 2101 1024">4,280 × 2回 = 8,560</td> <td data-bbox="2101 919 2249 1024">8,140 × 2回 = 16,280</td> <td data-bbox="2249 919 2374 1024">39,190</td> </tr> </tbody> </table>	派遣別	医薬品	予防注射	現行運診断費		計				検査料	交通費	新規及再派遣	10,230	9,240	4,280 × 2回 = 8,560	8,140 × 2回 = 16,280	44,310	継続	5,110	9,240	4,280 × 2回 = 8,560	8,140 × 2回 = 16,280	39,190					
派遣別	医薬品	予防注射	現行運診断費		計																											
			検査料	交通費																												
新規及再派遣	10,230	9,240	4,280 × 2回 = 8,560	8,140 × 2回 = 16,280	44,310																											
継続	5,110	9,240	4,280 × 2回 = 8,560	8,140 × 2回 = 16,280	39,190																											
				4. 医療対策費 5,965 (5,965)																												
				5. 死亡に係る経費 1,685 (1,685)																												
				福利厚生費 1~5 185,563 (161,562)																												

事項及び科目	前年度予算額	昭和59年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(3) 陈買支援に必要な経費	(448,474) 461,360	513,905	52,545	
(目) 現地業務費	(184,612) 189,916	210,844	20,928	全額④ $68^{\text{円}} \times \frac{(12,196)}{14,052}^{\text{円}} \times 238^{\text{円}} \times 0,927124 = 210,844 (189,916)$
(目) 携行機材費	(203,912) 209,771	241,694	31,923	$17,200^{\text{円}} \times \frac{(12,196)}{14,052}^{\text{円}} = 241,694 (209,771)$
(目) 特別機材費	(59,950) 61,673	61,367	△ 306	1. $58,822^{\text{円}} \times \left\{ \frac{27}{100} + \left(\frac{13}{100} \times \frac{238}{225} \right) \right\} = 59,264 (59,570)$ 2. 機材供与特別分 2,103 (2,103)
				計 61,367 (61,673)